FAMI・COMPLETE

ファミ・コンプリート

下

カセットカタログ
は（ハイウェイスター）～
わ（わんぱくダック夢冒険　DUCK TALES）

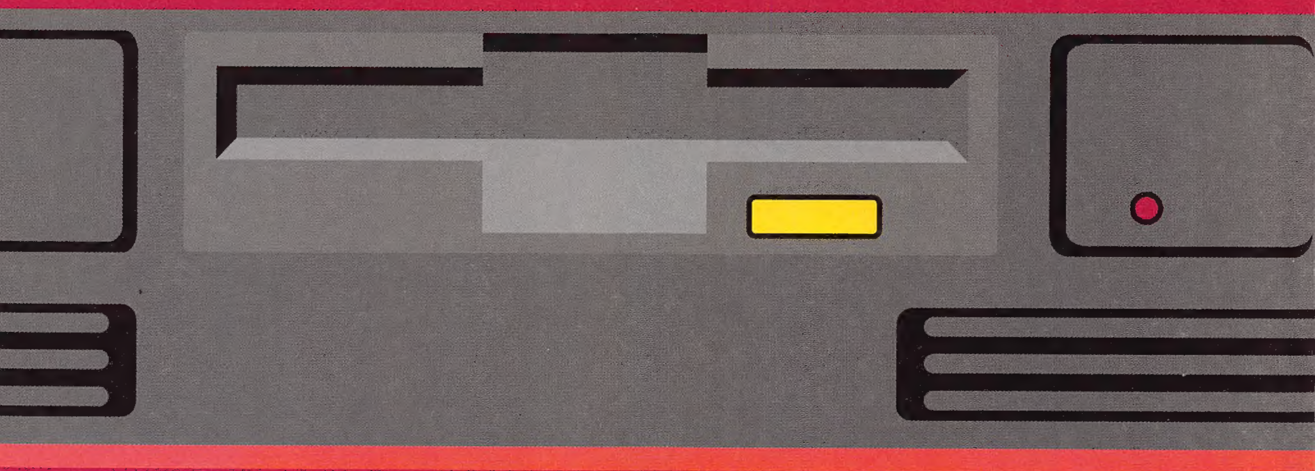
ディスクカード全カタログ

本体・周辺機器・ソフト付属品・非売品カタログ
NESソフトリスト

FAMI・COMPLETE

ファミ・コンプリート

下



ファミ・コンプリート

FAMI・COMPLETE

Lower Volume

下巻

諸注意

・ゲームタイトルは、弊社が独自に調査したもので、正式・一般的な名称と異なる場合があります。
・本誌の内容について、メーカー等へのお問い合わせはご遠慮ください。

表には出ない歴史からはみ出したゲーム文化!!

外伝

ファミコン20年の歩み

日の当たる場所があれば、影が生まれるのは必然。'80年代以降、娯楽のあり方に大きな影響を与えたファミコンにも、当然のように影が存在する。一般的には語られないアンダーグラウンドな歩みを振り返ってみよう。

非公認グッズの勃興

それまでROMカートリッジで供給されてきたファミコンソフトが、'86年の『ディスクシステム』の登場で大きな変化を遂げようとしていた。製品コストを抑え、単価を安く供給できる上、当時のROMカートリッジと比べ大容量という、画期的なシステムであった。

にもかかわらず、当時参入していた各大手メーカーはそれに賛同せず、積極的にゲームを供給しなかった。ロイヤリティとして任天堂に売り上げをゴッソリ持っていかれる上に、販売単価の低いディスクでは、明らかに旨味がないとわかっていたからだ。しかも「書き換え」販売(1回500円)もあり、こちらの場合、メーカーにほとんど利益が発生しない。このことから、各社は参入を見送り、商業的には大失敗に終わっている。

一方、マニアの間ではディスクシステムは歓迎された。ROMカートリッジの場合にはコピー行為を行いにくく、手間やコストがかかるが、ディスクではたやすかったためだ。ディスクシステム2台を、この年に発表された任天堂非公認のハードウェア「ダビングボーイ※1」などで接続すれば、簡単にコピーできたのである。しかもディスク自体はクイックディスク※2を変形させただけ。当時は「MZ-1500※3」用として一般的なパソコンショップでクイックディスクを買えたため、「ディスク

ファミコン20年史 外伝

1983年

■「ファミリーコンピュータ」発売

1984年

■シャープより「MZ-1500」登場(6月)
■ファミコンゲームの「裏技」や「攻略法」を扱った雑誌が次々と創刊される

1985年

■「バックアップ活用テクニック」創刊(4月)

1986年

■『たけしの挑戦状』発売(12月)
皮肉にもその当日たけしがフライデー襲撃ということに。
■「ファミコン・ジャック」登場
ファミコンのROMカートリッジを音楽用カセットテープにバックアップできた。
■『ファミコン・クリエーター』登場
シャープ「X1」用のバックアップツールで、計測技研からリリース。
■『TRANSOFT』登場
アップル「AppleII」用のバックアップツール。
■「ディスク輪ッカー」登場
QDをディスクシステム用のディスクとして使うためのツールで、ラジオハウスからリリース。



■「ダビングボーイ」登場
ディスクシステムのコピーツール(ケーブルタイプ)で、ラジオハウスからリリース。
■ROMカートリッジのコピー販売業者出現
EP-ROMを利用したカートリッジを採用し、書き換えサービス(?)も行う。
■ディスクシステムゲームのコピー販売業者出現
■ディスクのコピーに対抗し、ディスクシステムのバージョンが次々に変更される
■中古ROMカートリッジの売買を行う店舗が全国に急増
■ファミコン初のアダルトソフト『スーパーマルオ』登場
ファミコン初のアダルトソフト。当然、任天堂非公認のアングラもの。

1987年

■「ダビングボーイII」登場
ディスクシステムのコピーツール(基板タイプ)で、ラジオハウスからリリース。

業界アングラストーリー その1

■過酷な任天堂税の存在

年間ゲームソフトの発表が一気に増えたのが、サードパーティの参入が認められた'84年から。参入メーカーが増えるということは、ユーザーには喜ぶべきことではあったのだが、実はその裏には任天堂の戦略というものもしっかりと存在していた。任天堂はゲームソフトの販売にあたり、サードパーティに対してロイヤリティを要求。各メーカーは、

①ゲームを開発
②任天堂にロイヤリティを支払い、ゲームを提出
③任天堂の認可を受け、ROM化してもらう
④自社でケース入れ、箱詰めを行い出荷

といった流れでゲームを発売するしかなかったのである。まるで「任天堂税」ともいえるこの方法で、ゲーム1本売れるごとにメーカーが手にしていたのとほとんど変わらない額を、ごっそり持っていっていた。当時のゲームの場合、1本売れるごとに任天堂にはおよそ1,000円ほどの粗利が出ていたと言われ、仮にこの年発表となったソフトが50本として(実際はもっと多いが)、すべて5,000本ずつ売れたとしても、50種×5,000本×1,000円=2億5千万円が任天堂の取り分!! とにかく参入メーカーが増えてくれれば、あとは濡れ手で粟だったわけ。

輪ッカー※4」などを使ってファミコン用にできたのだ。
さらには『バックアップ活用テクニック※5』などで紹介された、ROMカートリッジをパソコンで吸い出す方法を応用した、各機種用の専用ハードウェアなども登場。当然、任天堂非公認で、一般的には知られるものではなかった。こうしたハードを駆使して商売する業者も登場し、EP-ROM※6を使用し、ROMカートリッジの書き換えによるゲーム販売を行っていた。ディスク、ROMカートリッジとも「書き換え」という新たな販売形態が生まれた年ともいえよう。
ちなみに、この頃から非公認のソフトも登場。初のアダルトソフト『スーパーマルオ※7』は週刊誌にも取り上げられるほど衝撃的であったが、内容もいろんな意味で衝撃的。いずれにせよ、様々な部分で混沌としていくファミコン界であった。

海賊版の隆盛

'87年にはディスクシステムを活用したいくつかの非公認ソフトが発表されている。ソフトにてディスクのコピーを行う『子育てゴッコ※8』は、機種を問わずに1台のディスクシステムがあれば利用でき、ディスクカードのコピーにますます拍車がかかった。またディスク内のデータを書き換え改造する『トンカチエディター※9』により、それまでの裏技だけでは不可能な楽しみ方が可能となった上に、自作ゲームを作る基盤としても利用できたため、マニアの間ではかなり需要があった模様だ。
この流れに乗る形で、任天堂非公認のディスクシステム用ゲームも登場。ほとんどがアダルトもので、トランプを使った神経衰弱など単純だったが、ご褒美としてアダルトCG(描き手には内山亜紀などを採用)が表示された。秋葉原などのゲームショップでは、市販品と同様に販売されることもあり、それなりの認知度はあったようだ。
'88年の後半に「創世機ファミー※10」が登場。これはROMカートリッジのゲームをディスクにコピーしたり(起動には「創世機ファミー」が必要)、パソコンと接続してソフト開発を行えるという、ファミコンを徹底的に活用するツールだった。ま

■『子育てゴッコ』登場
ディスクシステムのコピーソフトで、アイ・ツーからリリース。
■『子育てゴッコ ハード版』登場
ディスクシステムのコピーソフトで、アイ・ツーからリリース。
■「データロードファルコン」登場
QDがそのまま使えるドライブ
■ディスクシステム用アダルトソフト(非公認)が数本登場

1988年
■「創世機ファミー」登場
ディスクシステムを活用する開発ツールで、アイ・ツーからリリース。
■『ジンゴロー』登場
ディスクシステムのゲーム用キャラクター書き替えソフトで、アイ・ツーからリリース。
■『ドラゴンクエストⅢ』発売
ゲームの「抱き合わせ」販売が明らかになる。
■バッテリーバックアップ型のカートリッジで問題発生
バッテリー切れでセーブできなくなってしまう欠陥が見つかる。
■東南アジア地域で製造された海賊版ROMカートリッジが表面化





1990年
■任天堂より「スーパーファミコン」登場(11月)

1991年
■東南アジア製のファミコン互換ゲーム機(任天堂非公認)が輸入され始める
■1本のROMカートリッジに数本のゲームが収められた8in1や16in1と呼ばれるもの(任天堂非公認)が出回り始める

1996年
■Windows95上で動作するファミコンエミュレータが出回る

2003年
■ファミコン用改造コードツール「プロアクションロッキー」発売(8月)
■ファミコン生産終了(9月)
■ディスクシステム書き換えサービス終了(9月)



業界アングラストーリー その2

■ハード開発におけるハドソンの暗躍!?

ファミコンが発売されてから数年経つと、ライバルが次々と参入してくる。'87年の10月にはNECから「PCエンジン」が登場。このマシンはすぐれもので、CPUなどはファミコンを踏襲(真似!?)しつつ、グラフィックやサウンド面を強化し、より高品質なゲームが制作できるハードだった。そのため、ファミコンでノウハウを積み重ねていたメーカーは大きな設備投資を必要とせずに開発でき、続々と優良ゲームが発売されることになる。では、なぜ極秘であるはずのファミコンの設計に近づけることができたのだろうか? これにはハドソンおよびシャープが大きく関与している。そもそもPCエンジン自体はNEC-HEの製品であるものの、これはNECの商品というだけで、実際はハドソンの設計したゲーム機だった。そのハドソンとシャープは、MZやXシリーズといったパソコンにおいて昔から協力態勢にあり、のちに、シャープからHEシステムを搭載したパソコン「X1 twin※14」が発表されたことからも、両社の良好な関係がわかるだろう。その上、シャープはファミコンの設計に関わり、ハドソンは『ファミリーベーシック』を作っていたことから、任天堂とは通常のソフトメーカー以上の関係であった。…と、ここまで説明すると、おのずと見えてくるだろう。裏でどのような情報交換が行われたのか定かではないが、当時の任天堂、ハドソン、シャープの関係は、非常に微妙なものだったのでは? しかし、すでに盤石の礎を築いていた任天堂にとっては、少しくらいの情報漏洩などは取るに足らないことだったのかもしれない。

たディスクゲームのキャラクターデータを書き換えるソフト『ジンゴロー※11』も発表され、ゲームのコピー・改造といった環境はほぼ出揃うことになる。ところが、PCエンジンやメガドライブなど他機種の登場や、「スーパーファミコン」の登場も見え隠れしていたため、一部のマニアにしか普及しなかった。

幻影と亡霊

'90年代に入ると、スーパーファミコンの登場により、生ける屍と化したファミコンだが、実は拠点を日本から東南アジアへと移し、まだまだ精力的に活動していた。実際、任天堂のかかわるところではなく、勝手にコピーされたコンパチ機の話なのだが、韓国、台湾、香港ではまだまだ現役だったのである。

中身はファミコンながら、外見はPCエンジンやメガドライブ、スーパーファミコンに似せたものが次々に登場。なんと回路的にまったく同等のカスタムチップ※12を独自に開発し、ワンチップでファミコンを再現していたのである。ファミコン登場から10年弱、電子技術の革新がもたらしたものは、東南アジア地域におけるコピー文化の台頭だったわけだ。

またこうした状況は、ゲームソフト自体にまで及んだ。1本のROMカートリッジの中に数本のゲームを詰め込み、8in1や16in1という形を作り上げたのである。これは半導体価格の低下により実現したのだが、その技術力は日本国内のメーカーにも見習ってほしいほど高かった。

また、'96年以降はパソコンの普及に伴いエミュレータ※13が次々に登場。ファミコンも例に漏れず、様々なエミュを使うことで、いま現在においてもWindows上で楽しめる。さらには「パソコン＝高機能で便利なツール」であることから、エミュ上で動作させることを目的に、複雑に改造されたモノや自作したモノを配布する人も登場。ファミコンが現役のときと比べ、よりマニアックでディープに楽しむ人が増えているのも事実だ。

そして誕生20年目を迎えた'03年、とうとうファミコン本体の生産およびディスクシステムの（任天堂への送付による）書き換えサービスも終了となり、表向きはその歴史に終止符が打たれた。しかし一方では改造ツールが新たに登場するなど、人気も需要も衰えを見せていない。いや逆に20周年という節目を通過し、新たな盛り上がりを見せるファミコン、まだまだ注目していく必要がありそうだ。

ファミコン用語のマイナー知識

※1 ダビングボーイ
ディスクシステム2台を接続し、片方を再生用、片方を記録用に使用してディスクのコピーを行うためのケーブル（『ダビングボーイ2』は基板に変更された）。

※2 クイックディスク
略称QD(Quick Disk)。カセットテープでもフロッピーディスクでもない、その中間的特徴を備えた記録媒体。当時のマイコンやディスクシステムのほか、MIDI楽器などに採用された。

※3 MZ-1500
シャープの電子機器事業部(当時)が送り出すマイコン「MZ」シリーズの中の1つ。記録媒体にQDを採用。これが後に問題を引き起こすことに…。

※4 ディスク輪ッカー
QDをディスクシステムに転用するため、寸法を調整する目的で使用する一種のアダプタ。NINTENDOという刻印の代わりに、中空の輪っか構造を採用していた。

※5 バックアップ活用テクニック
現在の「ゲームラボ」の前身。パソコンやゲーム機のソフトをいかにバックアップ（＝コピー）するかといった、技術的な解説を行うマニア誌。ライバル誌（?）は「hacker」（ハッカージャパン）と「I/O」（工学社）。

※6 EP-ROM
紫外線照射によりその内容を消すことのできる、書き換え型のROM。そのためこれを採用したカートリッジには紫外線照射用の窓が開いており、内容が書き込まれた状態では、そこにアルミシールが貼ってあった。

※7 スーパーマルオ
マルオ君がヒーチ姫を追っかけていって犯る、という内容で、明らかにクソゲー。しかしながら、ファミコンのあの機能でそれなりのグラフィックだったのはさすが?

※8 子育てゴッコ
アイ・ツーが発売していた、ディスクシステム単体でコピーを行うためのソフトウェアを使ったコピーツール。

※9 トンカチエディター
アイ・ツーが発売していた、ディスクシステム用のゲーム改造用ソフト。改造にはファミコンのマシン語を習得する必要があり、敷居はかなり高かった。

※10 創世機ファミー
アイ・ツーが販売していたファミコン用の総合開発ツール。とはいえ購入者のほとんどが、ROMカートリッジのゲームをディスクにコピーすることが目的だった。

※11 ジンゴロー
アイ・ツーが販売していたファミコンのキャラクタエディタソフト。ディスクシステムのゲームのほか、『創世機ファミー』と組み合わせROMカートリッジのゲームキャラクタも改造できた。

※12 カスタムチップ
汎用品ではない、まったく独自に開発・設計したICやLSIのこと。互換ファミコンでは、その見た目から「ホクロ」などと呼ばれた。

※13 エミュレータ
ある環境の上で別の環境を擬似的に再現するソフトウェアのこと。

※14 X1 twin
シャープのテレビ事業部（当時）が送り出したマイコン「X（型番はCZ）」シリーズの中の1つ。HEシステム搭載とはいえ、単純に1つの箱にX1とPCエンジンを入れただけの構造で、互いに回路的なつながりは一切なし。

業界アングラストーリー その3

■超有名メーカーはブローカー？

'91年に発売された『赤川次郎の幽霊列車』は当初エニックスから発売される予定だった。原作はもちろん、キャラデザインがわたせせいぞう、曲はすぎやまこういちと、豪華すぎる布陣で臨んでいるのだが(実際、開発費用は相当だったはず)、内容はイマイチ。ファミコン自体がすでに下火のハードだっただけに、開発陣の力の入らなさ加減も相当なもの(?)だったようで、エニックスの名前で販売するにはある種の恥にもなるのではないかと思われていた。…という理由なのかはわからないが、最終的には、なぜかキングレコードから発売されている。同様に、エニックスのパソコンゲームだった『ジーザス』も、ファミコンではキングレコードから発売。しかも、ゲーム中にパソコン版にはなかった『ドラクエ』の曲が使われている。自社で開発部門を持たず、下請けの作ったソフトを丸ごと会社間で売買することも多かったのだ。



ファミコンソフトカタログ

CASSETTE
は〜わ行

ハイウェイスター







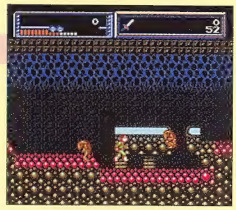
●メーカー／スクウェア●発売日／1987年8月7日●価格／4,500円

ディスクシステムから続く「とびだせ」シリーズで、3Dシステムに対応している数少ないソフトの1つ。時間内にチェックポイントを通過してタイムを競うレーシング。コースを外れ障害物にあたるとクラッシュして大幅なタイムロスになるので気をつけよう。

バイオ戦士DAN インクリーザーとの闘い







●メーカー／ジャレコ●発売日／1987年9月22日
●価格／4,900円

アトラス制作のアクションゲーム。時間経過に伴いボスのHPが増加していくシステムを採っており、早くボスにたどり着けば、その分楽に倒せるので、プレイにスピードが要求される。ステージ中の隠しワープゾーンを見つけられないと先に進めないこともある。

バイオミラクル ぼくってウパ







●メーカー／コナミ●発売日／1993年2月26日●価格／3,900円

赤ん坊が主人公のアクション。武器はガラガラで、攻撃された敵は一定時間膨らんでから破裂するのだが、その間に敵を足場にしたり、ボスにぶつけたりしながら進んでいく。上下逆転、巨大ケーキなど、ステージ構成もユニーク。

ハイドライド・スペシャル





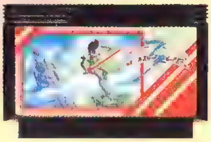


●メーカー／東芝EMI●発売日／1986年3月18日
●価格／4,900円

パソコンで一世を風靡したアクションRPGの移植。『～Ⅱ』の魔法が一部取り入れられ、オリジナルのBGM、ゲームバランスの再調整（特にボス戦）など、さまざまなアレンジが施された。経験値がなかなか貯まらず、謎解きもノーヒントのため、難易度は高め。

ハイドライド3 闇からの訪問者









●メーカー／ナムコ●発売日／1989年2月17日●価格／6,900円

パソコンでヒットしたRPGを移植。リアリティを追及しており、時間が経つと空腹になり、所持品には傷薬1個からお金にまで重さの概念がある。重量が限界を超えると動けなくなってしまうので、まず小銭が貯まっても大丈夫なよう両替機を探さねばならない。

バイナリィランド







●メーカー／ハドソン●発売日／1985年12月19日
●価格／4,900円

左右対称に動く2匹のペンギン、グリンとマロンを操作して同時にゴールさせれば面クリアとなる。全部で99面。クモの巣を7つ壊すと無敵状態になるクジラパネルや、ラウンドごとにランダムでアイテムが出現する隠しパネルなどを利用するのが攻略のポイントだ。

ハイパーオリンピック









●メーカー／コナミ●発売日／1985年6月21日
●価格／6,500円●付属品／ハイパーショット（同梱版のみ）

連打命のスポーツゲーム。100M走、幅跳び、110Mハードル、槍投げの4種目で記録を競う。通常コントローラでは遊べず、専用コントローラが必須。鉄製定規ではじく、ジュースボトルのキャップでこするなど、さまざまな連射技が編み出された。

ハイパースポーツ









●メーカー／コナミ●発売日／1985年9月27日
●価格／4,500円

『ハイパーオリンピックの』続編。競技種目はクレー射撃、三段跳び、アーチェリー、高跳びに変更された。クレー射撃やアーチェリーはタイミングよくボタンを押さなければならないので、前作と違い「とにかく連射！」というものではなくなった。

バーガータイム





●メーカー／ナムコ●発売日／1985年11月27日
●価格／4,500円

アーケードゲーム『ハンバーガー』の移植。コックの主人公を操作して、画面に点在する具を組み合わせハンバーガーを作っていくアクション。敵キャラの行動パターンを予測し、うまく逃げるのがポイント。ディスクシステムの書き換え専用版も発売された。

バギー・ポッパー





●メーカー／データイースト●発売日／1986年10月8日
●価格／4,900円

アーケードゲーム『バーニンラバー』の移植。コースの変更や燃料制などさまざまなアレンジが施されている。プレイヤーの車は体当たり攻撃やジャンプによる踏み潰し攻撃が可能で、レースというよりも体当たり攻撃をメインとしたアクションで、全16面の構成。

爆笑 愛の劇場



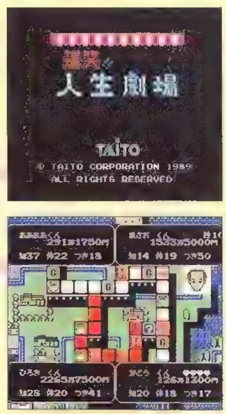


●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1990年12月29日
●価格／7,300円

大学生活をモチーフにしたパーティゲーム。イベントで異性と仲良くなることが可能で、その親密度によって展開が変わっていく。「愛の劇場」というタイトルが示す通り、異性といかに親しくするかが最後の評価で、大きなウエイトを占めることになる。

爆笑 人生劇場



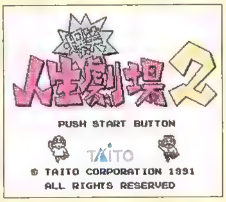


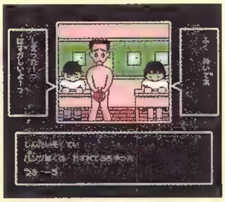
●メーカー／タイトー●発売日／1989年3月17日●価格／5,900円

ボードゲームの「人生ゲーム」に近い内容で、一番のお金持ちが勝者となる。ツキのパラメータが高いと、お金がらみのイベントで得することが多く、これを上げていくことが勝利への道。終盤には「油田発掘」など、止まれば勝ちの大逆転イベントが多数ある。

爆笑 人生劇場2



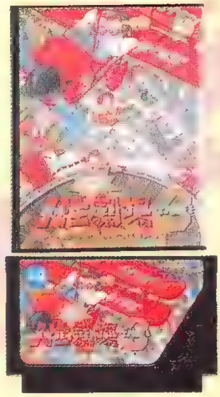




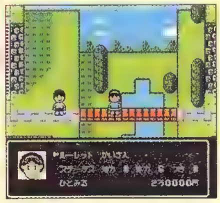
●メーカー／タイトー●発売日／1991年3月22日●価格／5,900円

基本的には1作目と同じ。前作では1人で遊ぶときでも強制的にCOMが3人加わり、必ず4人プレイとなって時間がかかったが、今回は2人で遊ぶことも可能になった。ゲーム途中で購入できるようになる「株」は3種類あるが、1つに絞った方が効率がよい。

爆笑 人生劇場3







●メーカー／タイトー●発売日／1991年12月20日●価格／6,400円

シリーズ3作目。相手と同じマスに止まると下の段に蹴落とせたり、サイコロ方式からルーレット方式になるなどの変更点がみられる。序盤からその後の展開にかかわる分岐点が多くなり、子供がいれば職業によって扶養手当が出るなど、設定が細かくなった。

爆笑!スター ものまね四天王







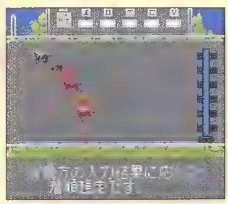
●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1990年9月14日●価格／6,200円

コロッケ、ビジーフォースペシャル、清水アキラ、栗田貫一のものまね四天王が登場する対戦型ボードゲーム。ものまねを上達させ、ファンを増やし、淡谷のり子に認められたらゴール。定期的に「ものまね王座決定戦」が開かれ、勝敗の行方を大きく左右する。

馬券必勝学 ゲートイン





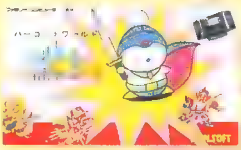


●メーカー／ケイ・アミューズメントリース●発売日／1990年5月25日●価格／9,800円●付属品／記入シート

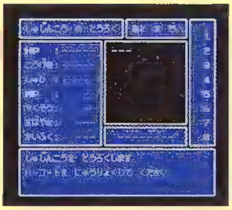
競馬予想ソフト。競馬新聞に記載されているレースや競走馬などのデータを入力し、それを元にレースの予想をしてくれる。データの入力は他の同種のソフトに比べると楽な方だった。大人向けとあって、価格も高め。入力用紙が付属していた。

は

バーコードワールド





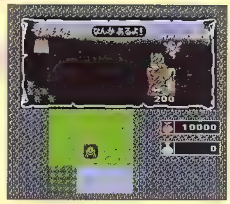


●メーカー／サンソフト●発売日／1992年12月18日
●価格／7,200円●付属品／バーコードバトラー2専用接続コード・カード

専用ケーブルでエポック社の「バーコードバトラー2」をファミコンに接続。バーコードを読み込んでキャラを作成、コマンド式の戦闘でレベルアップさせる。サンソフトキャラのカードが付属しているが、これを使っても変なメカしか登場しないのは残念だ。

覇邪の封印



●メーカー／アスキー●発売日／1987年10月23日●価格／5,800円●付属品／特製マップ・メタルフィギュア

パソコンの人気RPGを移植。戦闘後ではなく攻撃ごとに経験値が入る、良い魔物や人間を倒すと知名度が下がるなど、オリジナリティに富んだシステムを採っている。パスワードが128文字と長く、「ターボファイル」などの外部メモリがほぼ必須だった。

パジャマヒーロー



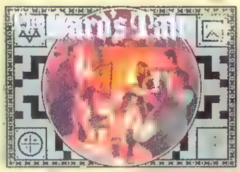




●メーカー／カプコン●発売日／1990年12月7日●価格／6,200円

アニメ「リトル・ニモ」をアクションゲーム化。夢の中の世界が舞台で、悪夢の世界の王を倒すのが目的。キャンディーを投げつけて敵キャラクタを眠らせると、敵に乗り移って相手の能力が使えるようになる。見た目のファンタジックさとは裏腹に、難易度は高い。

バーズテイル



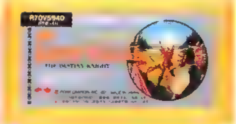



●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1990年12月21日
●価格／6,800円

アメリカのパソコンRPGの移植。タイトル通りバード（吟遊詩人）が大きな力を持っているのが特徴で、強力な魔法の効果がある唄を奏でる。6人でパーティを組むのだが、バードがいないとラスボスを倒せないので、1人は必ず加える必要がある。難易度は高い。

バーズテイルII THE DISTINY KNIGHT









●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1992年1月25日
●価格／7,000円

ファンタジーRPGの第2弾。ソーサラー、アークメイジなど、前作より職業は増えているが、最終局面で絶大な力を持つディスティニーナイトへの転職はバードのみ可能で、最重要視されているのは変わらない。グラフィックは見やすくなっている。

パズニック









●メーカー／アイ・ジー・エス●発売日／1991年7月19日●価格／4,900円

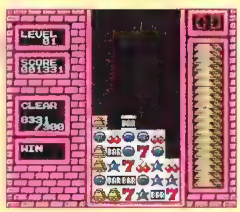
固定画面型パズルゲーム。全160面で構成されており、タイルを動かし、縦でも横でも2個以上並べてタイルを消していく。ルールは同じだが、タイルに直接触れず、重力を調節して消していくオマケゲーム「グラブニック」もある。こちらは全80面。

パズロット









●メーカー／サミー●発売日／1992年2月28日
●価格／5,600円

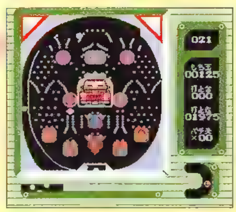
落ちモノパズルにスロットの要素を取り入れたゲーム。落ちてくるブロックの絵柄は決まっておらず、落下中にスロットの要領で自分で絵柄を決定する。縦か横か斜めに3つ同じ絵柄が揃えばラインが消えてコインを得られる。連鎖を狙うのが攻略のポイント。

パチ夫くん2









●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1989年1月30日
●価格／6,500円

各ステージで一定数の台を打ち止めにすると次の店に行ける。各台2,000発で打ち止め。攻略のためには店内のお客と話をして、台の「リーチ目」や「固定打ち」を教えてもらう必要がある。少し打てば、出やすい台はすぐに見分けがつく。あとは固定して見ているだけ。

パチ夫くん3




●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1990年10月26日●価格／7,980円

「パチンコ疑惑」によって廃れてしまった業界を立て直すため、15の店を打ち止めにしていくという謎のストーリー。店を選択できるようになり、打ち止めまでの玉数が多くなった。店によっては壁や見えない通路を通らないとたどり着けない隠し台もある。

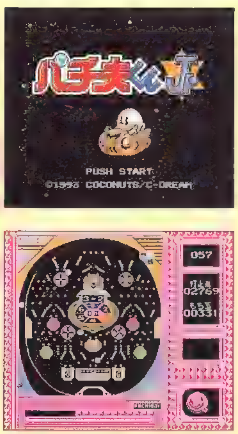
パチ夫くん4




●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1991年11月22日●価格／8,800円

今回の目的はパチンコ店の釘を閉めてまわる「釘師ボルゾー」を倒し、パチンコを全宇宙に広めること。父親のパチチ、子供のマールも登場する。攻略のカギは釘の甘い台を探すことだが、どのような釘が良いか教えてくれる便利なモードがある。

パチ夫くん5 ―Jrの挑戦―

●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1993年6月18日●価格／8,500円

地球全部のパチンコ店を支配しようとする宇宙人「浮遊星人」から地球を守るのが目的。今回はパチ夫ではなく、子供のマールが主人公だ。10台打ち止めにして店を攻略、家に帰ると1日が経過するというシステムで、11日でエンディングが見られる。

パチコン





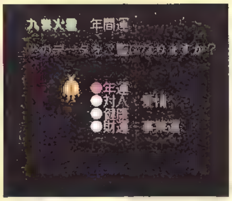
●メーカー／東芝EMI●発売日／1985年11月21日●価格／4,900円

ファミコン初のパチンコゲーム。打ち止めまでの時間を競うモードと出玉数を競うモードがある。手持ちの玉を気にしなくてもいいシステムなので、とにかく打止めや玉を楽しみたい人にお勧めだ。全240台ものパチンコ台が用意されている。

'89電脳九星占い by Gingukan







●メーカー／インダクションプロデュース●発売日／1988年12月10日●価格／9,800円

中国の“九星術”による占いソフト。生年月日を入力して運命の星を知ることができる。5種類の占いが用意されメッセージも本格的だが、'89年度の運勢しか占えない。パッケージに「昭和64年」と書かれているが、昭和63年12月発売ゆえに仕方のないところ。

パチスロアドベンチャー2 そろっ太くんのパチスロ探偵団





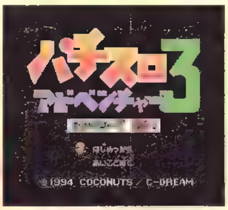


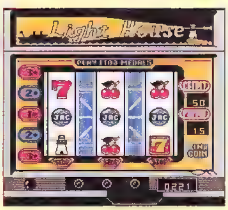
●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1993年9月17日●価格／6,900円

パチスロ店の常連客で主人公のそろっ太くん（なんと未成年!）が、怪人七面相から盗まれた幻のコインを取り戻す。実際に存在する7機種のパチスロ上でコインを稼いでいき、その枚数が一定数に達すればストーリーが展開していく。

パチスロアドベンチャー3 ビタオシー7見参!







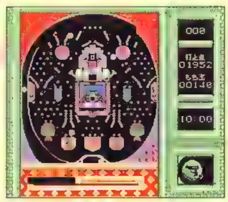
●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1994年5月13日●価格／7,900円

そろっ太くんに代わって今回はパチスロロボット「ビタオシー7」が主人公。前作同様、パチスロ台で勝ち、コインを貯めていく。稼いだコインを資金に改造してもらえたり、当たりを出やすくするアイテムがあるなど、RPG的な要素が盛り込まれている。

パチンコ大作戦1







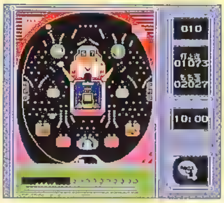
●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1991年7月19日●価格／5,900円

昼は会社員、夜は秘密工作員サラリー008という主人公が任務を遂行するパチンコゲーム。基本は店を打ち止めにしていくことだが、なぜか景品交換所で手榴弾などの武器が入手できる。これ以降発売の同社のパチンコゲームは「パチンココントローラ」に対応した。

パチンコ大作戦2







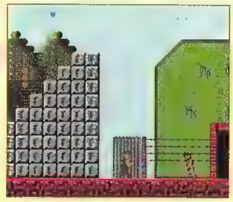
●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1992年7月10日●価格／6,900円

サラリー008が主人公のパチンコゲーム第2弾。スッチャイナ王国の経営するパチンコ店に捕まっている同僚マリリンを助けるため、店に潜入し、パチンコ台を打ち止めにしていく。一定数打ち止めにすると次のステージへの扉が開くが、三択を間違えるとやり直し。

バツ&テリー 魔境の鉄人レース







●メーカー／ユース●発売日／1987年7月22日●価格／5,300円

人気野球マンガ「バツ＆テリー」をアクションゲーム化。野球とは全く関係のない内容で、バットとボールを武器にバイク小僧、ミイラ男、ドラゴンなどといった敵を倒していく。バツとテリーはいつでも交代が可能なので、場面に応じて使い分けて進んでいける。

バッキー オヘア








●メーカー／コナミ●発売日／1992年1月31日●価格／5,800円

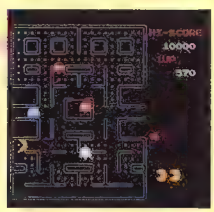
アメコミキャラが活躍する横スクロールアクション。4匹+1人の場面に応じた使い分けが要求される。体力制だが即死トラップが多いため、難易度は高いが、面クリア毎にパスワードが出るので、何とか先に進むことができる。

パックマン









●メーカー／ナムコ●発売日／1984年11月2日●価格／4,500円

アーケードの超人気ゲームの移植。それぞれ特徴ある動きをする4匹のモンスターから逃げつつ、画面上のエサを食べ尽くしていく。パワーエサを食べればモンスターに逆襲。得点や残機の表示位置こそ違うものの、おもしろさはしっかり再現されている。

パックランド









●メーカー／ナムコ●発売日／1985年11月21日
●価格／4,500円

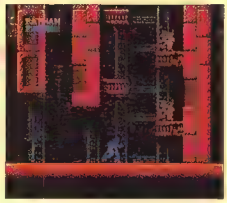
アーケードからの移植で『パックマン』シリーズのひとつ。左右の移動をレバーではなく、ボタン操作で行うことにより、他に類を見ないゲーム感覚が楽しめる。しかし、ファミコン版はコントローラⅡを使えば、十字キーで操作できたため、そちらで遊ぶ人が多かった。

バットマン









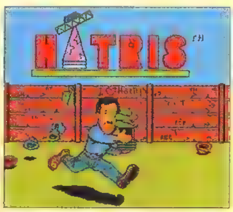
●メーカー／サンソフト●発売日／1989年12月22日●価格／6,200円

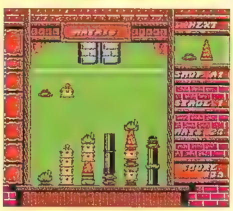
アメリカの人気映画が原作の横スクロールアクション。3種類の飛び道具と、壁を利用した三角飛びを使って敵を倒していく。ゲームバランスは良く、BGM、グラフィックなど演出面でも丁寧に作られており、完成度の高いソフトだ。

ハットリス









●メーカー／BPS●発売日／1990年7月6日
●価格／5,500円

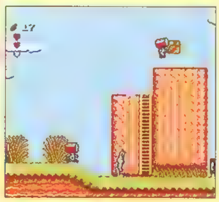
アーケードからの移植で、『テトリス』の作者の1人、アレクセイ・パジトノフによるパズルゲーム。シルクハットや王冠など、6種類の帽子を積み上げて消していく。発売当初は「あの『テトリス』に続くパズル！」と注目を浴びたが、人気はイマイチだった。

ハッピーバースディ・バッグス







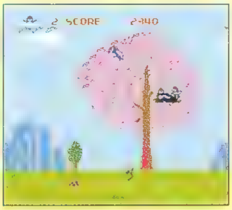


●メーカー／ケムコ●発売日／1990年8月3日●価格／5,900円

バックスバニーが主人公のアクション。様々なキャラクタの妨害を振り切って、自分の誕生パーティ会場を目指していく。落ちているニンジンはステージクリア後にバニーの数が増えるビンゴに使うが、簡単なので、最終面までに99匹になっていることも。

バード・ウィーク



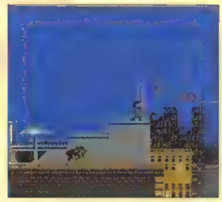
●メーカー／東芝EMI●発売日／1986年6月3日●価格／4,900円

親鳥を操作し、お腹を空かせたヒナに捕まえた虫を与えていく。一見、ほのぼのしているが、ヒナが餓死したり、キツツキなどの様々な天敵に襲われたりと、弱肉強食の掟を実感させられる。先に進むと難度が上がり、天敵とヒナ鳥の数が増えていく。全999面。

ハドソン・ホーク







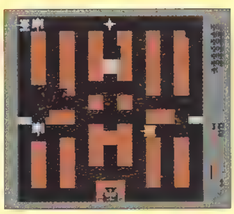
●メーカー／エピック・ソニーレコード●発売日／1991年12月27日●価格／5,900円

同名映画をファミコン化。様々な場所に潜入し、世界の名画などを盗み出していくが、仕掛けられた罠をどうやって避けるかにウエイトが置かれている。即死トラップが多く、建物の構造を覚えないと、1面ですらクリアできない程の難易度だ。

バトルシティー





●メーカー／ナムコ●発売日／1985年9月9日●価格／4,500円

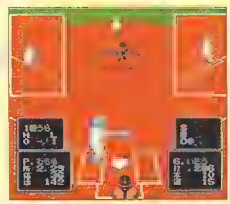
司令部を守りながら敵戦車を倒していくアーケード『タンクバタリアン』の移植。アイテムが増え、ゲーム性がアップした。2人プレイでは相手を攻撃すると動きを止められ、これを利用した殺し合いができるが、負けそうな時は司令部を破壊して相打ちに持ち込めた。

バトルスタジアム 選抜プロ野球









●メーカー／アイ・ジー・エス●発売日／1990年12月20日●価格／6,800円●付属品／バトルボックス

経験値を取り入れた野球ゲームで、試合を重ねるごとに選手のレベルが上がっていく。データがセーブできる「バトルボックス」が付属しており、自分の選手データを使って友達と対戦することができた。プロ野球選手名鑑がつくなど、オマケも充実している。

バトルストーム









●メーカー／ヨネザワ●発売日／1991年12月21日
●価格／5,800円

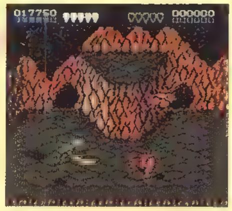
「らんぼ」「あーのる」など、どこかでみたようなキャラ5人から主人公を選択し、独立軍を率いて地球連邦政府と戦うSLG。戦車や戦闘ヘリといった11種類の兵器を使い、独立戦争を進めていく。リアルタイムで生産、攻撃命令が行われるので、迅速な操作が必要。

バトルトード





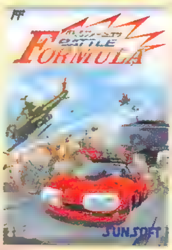


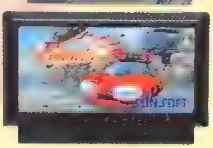


●メーカー／日本コンピュータシステム●発売日／1991年12月20日
●価格／6,500円

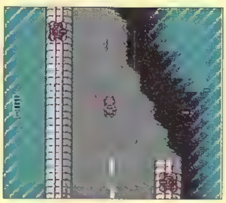
制作はレア。ベルトフロアタイプの格闘アクションで、高速スクロールステージや、動く蛇にしがみつきながらの移動など、飽きさせない多彩な演出が◎。操作性も抜群で、ワープゾーンといった隠し要素も多数存在する。適度な難易度設定も素晴らしい。

バトルフォーミュラ









●メーカー／サンソフト●発売日／1991年9月27日●価格／6,200円

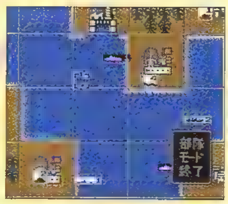
難易度の高い硬派な縦スクロールシューティング。自機が高速艇や戦闘機にも変形するなど飽きさせない作りで、全6面をクリア後はさらに難易度の上がった裏面も用意されており、重厚なBGMやラスタースクロールを使ったカーブの表現など臨場感タップリ。

バトルフリート





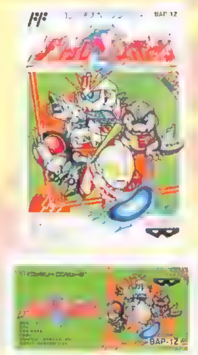


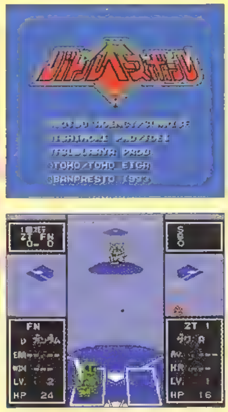


●メーカー／ナムコ●発売日／1990年6月22日●価格／5,900円●付属品／ステッカー

太平洋戦争をモチーフにした海戦SLG。日本軍かアメリカ軍を選択して戦う。戦闘はアクション形式で、爆撃、砲撃を自分で行わなければならない。タイミングが全てだが、上手くなれば戦略で失敗しても戦闘でカバーできる。戦艦や空母は実名で登場し、種類も豊富。

バトルベースボール





●メーカー／バンプレスト●発売日／1993年2月19日●価格／8,600円

SDヒーロー達が登場する野球ゲーム。一見普通の野球だが、試合をこなすごとに選手が成長する。キャラクタにHPがあり、それを消費することで必殺技が使える。ただし、打球の影が消えたり、画面を揺らして守備を妨害したりなど、あまりヒーローらしくない。

バナナ



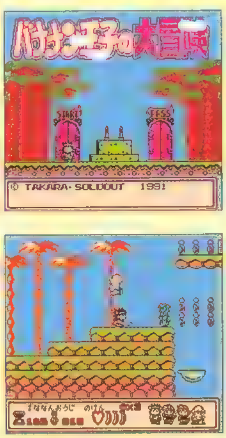


●メーカー／ビクターエンタテインメント●発売日／1986年9月8日
●価格／4,900円

パソコンゲーム『モールモール』の移植。主人公のモールくんを操り、画面にある果物を全部集め、妻のキーコを連れて出口を目指していく。モグラのくせに上方向に掘る事ができないので、上の方にあるフルーツから取っていくのがコツ。上移動はハシゴを利用しよう。

バナナン王子の大冒険





●メーカー／タカラ●発売日／1991年12月20日
●価格／5,900円

「コミックボンボン」で連載していた水越かりんのマンガをファミコン化。基本的にアクションゲームなのだが、攻略に必要な3種の神器のあるボーナス島ではクイズメインのスゴロク。この問題が難しくてなかなか先に進むことが出来ない。企画・監修は秋元康。

花のスター街道



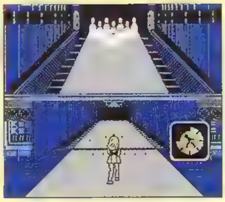


●メーカー／ビクターエンタテインメント●発売日／1987年3月17日
●価格／5,300円

スターを夢見て上京したゴローとモエタが武道館コンサートを目指すアクションゲーム。2つのキャラを同時に操り、ゴールドディスク等のアイテムを挟んで取っていき、舞台に立てればステージクリアとなる。操作性が悪く、2人をうまく操るのは至難の業だった。

パーフェクトボウリング





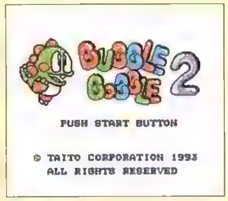




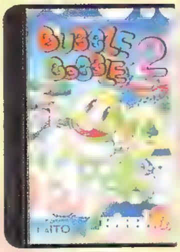
●メーカー／トンキンハウス●発売日／1989年7月25日●価格／5,500円

近未来の宇宙ステーション内でのボウリングという一風変わった設定だが、中身は至って普通。テイクバックやリリースなど、細かい入力が必要だが、ポイントが解ればそこに投げるだけでストライクが取れるので、意外と簡単にクリアできる。

バブルボブル2







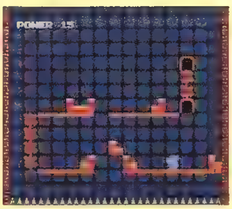


●メーカー／タイトー●発売日／1993年3月5日●価格／5,900円

人気アクションゲームの外伝的な内容で、全80のステージはファミコンオリジナル。前作のシステムを踏襲しているが、ライフ制の導入や、泡をたくさん出せるタメ打ち、泡を吐かずにボタン押し続けるとお腹が膨れ空中に浮くなど、様々な変更点がある。

バベルの塔







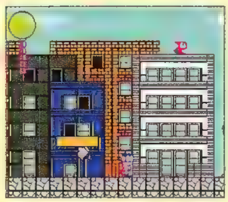


●メーカー／ナムコ●発売日／1986年7月18日
●価格／3,900円

L字型のブロックを使ってゴールを目指すパズル。ブロックは持ち上げる度にパワーが減る。8面ごとにあるビッグパスワードを全て揃えないと全ステージクリアしてもエンディングにならないが、「右上に入れっぱなしにする」など、出し方が理不尽なものが多い。

パーマン









●メーカー／アイレム●発売日／1990年12月14日●価格／5,500円

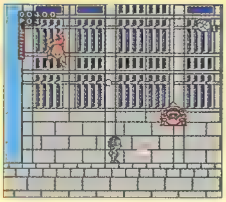
藤子不二雄のマンガをゲーム化。横スクロールアクションで、攻撃は踏みつけといった直接的なものだけではなく、原作でバードマンが持っていた細胞破壊銃などの飛び道具も使える。ボス戦はスゴロク形式で、先にゴールにたどり着くか、攻撃して倒した方が勝ち。

パーマンPART2 秘密結社マドー団をたおせ!





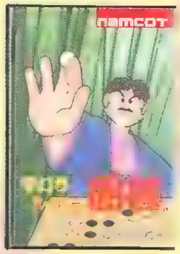




●メーカー／アイレム●発売日／1991年12月20日●価格／5,800円

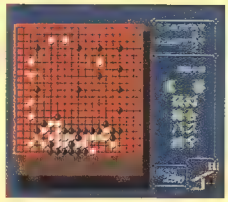
今回はステージごとに4人のパーマンから選択でき、空を飛べるようにもなった。パワーアップが次面に持ちこされるため、同キャラを使い続けると有利で、空中停止など飛行時の操作が重要なポイント。ボス戦もスゴロクから普通のアクションになっている。

早打ちスーパー囲碁









●メーカー／ナムコ●発売日／1989年3月3日●価格／5,900円

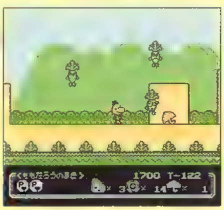
初級者向けの順位戦、上級者向けの本因坊戦が楽しめる囲碁ゲーム。どちらも制限時間と置き石の数でクラスが設定されており、盤も19路盤だ。研究モードともいえる対局道場があり、こちらはやや簡単な13路盤で、「まった！」や仮打もできる。2P対戦も可能。

パラソルヘンベえ おとぎの国は大さわぎ!









●メーカー／エポック社●発売日／1991年2月15日
●価格／6,500円

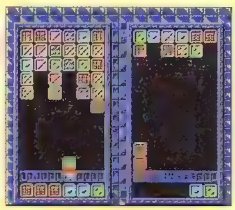
人気アニメのファミコン化。始める前に遊ぶ人の年齢を1～99歳の中から選ぶが、これにより残機などゲームの難易度に違いが出る。傘を使った多彩なアクションが可能で、開いて滞空時間を長くする、上からの攻撃を防ぐ、水に浮かべて乗るなど、意外に出来がいい。

パラメデス









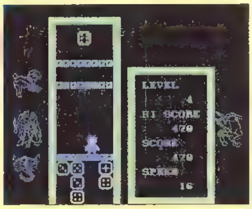
●メーカー／ホット・ビィ●発売日／1990年7月6日
●価格／5,500円

画面上部から降りてくるサイコロと同じ目のものをぶつけて消していく打ち出し系パズル。1～6までのダイス目は、消すと下に6個までストックされるのだが、このストックを1～6まで順番に並べたり、同じ数を揃えるといった役を作るとライン消しが発動する。

パラメデスII







●メーカー／ホット・ビィ●発売日／1991年5月17日
●価格／5,500円

前作とルールは同じだが、今度は画面の下部から上がってくるサイコロのブロックの並び替えや抜き取りで、役を作るようになった。ストックは4つで役の種類も減ってしまったが、自分でラインをせり上げることができ、展開がスピーディになった。

ぱられるワールド

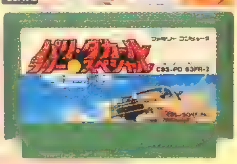





●メーカー／バリエ●発売日／1990年8月10日●価格／5,980円

6種類のタイルをフロアに並べて出口までの道を作り、主人公を脱出させるアクションパズル。タイルを回転させたり、押したりすることによって道を作っていく。扉の鍵は敵が持っているので、タイルで押し潰して手に入れなければならない。2人同時プレイもできる。

パリ・ダカール・ラリー・スペシャル



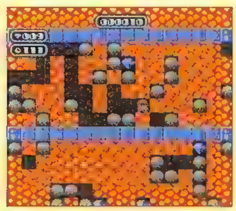

●メーカー／CBSソニーグループ●発売日／1988年2月1日
●価格／5,300円

パリ・ダカール・ラリーが題材で、スポンサー探しのアドベンチャーからスタートする。レースの方は、戦闘機や戦車に攻撃をされたり、巨大サソリやラクダを撃ち殺して進むなど、本物のパリダカとはかけ離れたもの。違った意味で“過酷”なラリーとなっている。

バルダーダッシュ







●メーカー／データイースト●発売日／1990年3月23日
●価格／4,900円

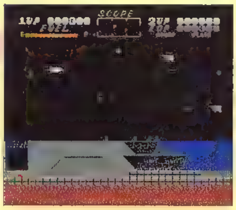
パソコンゲームの移植で、制限時間内に決められた数のダイヤを集めて出口を探し、脱出するパズルアクション。岩を落として敵を攻撃したり、地底を掘ることもできる。ボタンを押しながら移動するとその場で岩を押せるというテクニックを活かそう。

バルトロン









●メーカー／東映動画●発売日／1986年3月19日
●価格／4,900円

自機のパワーアップが一切ないSTG。燃料を使用することでワープとフラッシュ攻撃ができる。ワープは燃料が大幅に減る上にほとんど進まず、飛んだ先が壁だと即死してしまうので利点があまりないが、これによって1UPアイテムが復活するので無限増殖に使おう。

バルーンファイト





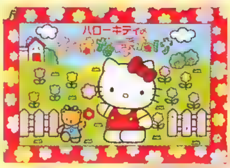




●メーカー／任天堂●発売日／1985年1月22日
●価格／4,500円

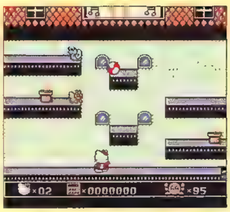
風船の浮遊感を活かした操作感覚が楽しめるアクションゲーム。2人同時プレイが可能で、協力プレイや殺し合いも楽しめる。操作性は良く、ゲームバランスも◎。初期のファミコンらしい作りで、現在でも根強い人気を誇る名作だ。1人用のゲームCもオススメ。

ハローキティのおはなばたけ









●メーカー／キャラクターソフト●発売日／1992年12月11日
●価格／3,980円

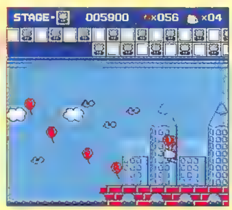
キティちゃんが主人公の植木鉢に水をあげ、全ての鉢に花を咲かせればステージクリア。敵キャラはハンマーで殴って一定時間動きを止められるが、無敵アイテムを取らないと倒せないので、その間にジャマな位置にいる敵を消しておくのが理想だ。

ハローキティワールド









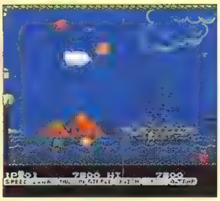
●メーカー／キャラクターソフト●発売日／1992年3月27日
●価格／4,800円●付属品／ステッカー

『バルーンファイト』によく似たソフト。BGMや効果音、低く飛ぶと海から出現する魚、ボーナスステージの土管から出てくる風船など、類似点が多い。風船は取り外しが可能で、外さないとクリアできない場面もある。

パロディウスだ!





●メーカー/コナミ●発売日/1990年11月30日●価格/5,800円

MSXからスタートした『グラディウス』ベースのおちゃらけシューティング。アーケードからの移植だが、処理落ちが激しく、敵弾が見えなくなることもあり、さらに難易度が高くなった。オリジナルステージの追加やボスの服装など、細かな変更点も多い。

パワーサッカー









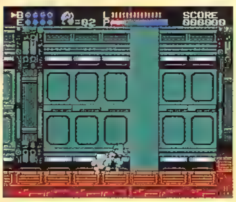
●メーカー/徳間書店●発売日/1990年3月30日●価格/4,900円

1チーム6人のサッカー。通常はフィールドを真上から見た視点でキャラ、ボールともに小さいが、ゴール付近になると3D視点となり、巨大化する。しかし、ゴールやキーパーの大きさの比率はメチャクチャで、シュートもなかなか入らない。ゲーム性も低い。

パワー・ブレイザー





●メーカー/タイトー●発売日/1990年4月20日●価格/5,900円

全7ステージのアクションで、最初の6面は自由にセレクトできる。消えては現れる足場や、ギリギリの操作を要求するジャンプのポイントなど、覚えていないとクリア出来ない要素が多く、繰り返しプレイすることが必要だ。その割に最終面は意外と簡単。

バンゲリング ベイ







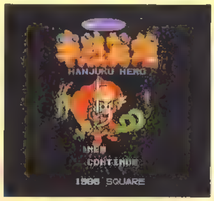


●メーカー/ハドソン●発売日/1985年2月22日●価格/4,900円

海外ゲームの移植版で、ヘリコプターを操り、爆弾の補給やダメージの回復を味方の空母で行いながら、敵の兵器製造工場を破壊するSTG。戦略性の高いゲームだったが、特殊な操作法と難易度の高さから、子供には難しく、発売当初は不評だった。

半熟英雄







●メーカー／スクウェア●発売日／1988年12月2日●価格／5,800円

お笑い要素が満載のリアルタイムSLG。マップ上の城を攻略し、全土を統一していく。モンスターエッグの発想、愉快な世界観はいいのだが、城では防御側が圧倒的に有利、卵の回復がしにくい、序盤から財政難になりがち等、ゲームバランスが良くないのが残念。

B-ウイング





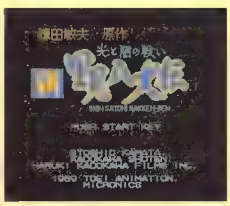


●メーカー／データイースト●発売日／1986年6月3日
●価格／4,900円

アーケードからの移植で9種のウイングを付け替えて進む縦スクロールSTG。ウイングの使い分けがポイントだが、ファミコン版オリジナルの「ハンマーウイング」が高性能。これをメインに行くと良い。クリア時には「ゲームもいいけど勉強もしなさい」と怒られる。

光と闇の戦い 新里見八犬伝







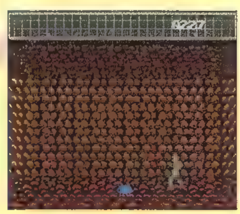
●メーカー／東映動画●発売日／1989年12月8日●価格／6,200円

『バトルロワイアル』等で有名な故・深作欣二監督の映画『里見八犬伝』（鎌田敏夫原作）のゲーム化。八犬士の中から選んだキャラクターによってストーリーが変化する。序盤から敵が強いので、レベル上げは怠れない。全員が揃って歩く様は見ごたえがある。

光の戦士フォトン 惑星ゾルディアスの戦い







●メーカー／タカラ●発売日／1987年8月28日
●価格／5,500円

画面奥に移動してもキャラのサイズが変わらない、移動が上下左右のみという独特の3D視点を持ったSTG。操作性がイマイチで、攻撃もビーム1種類・上方向のみとシビアな上、マップも複雑で、さらに隠し通路まであるという超難解なゲームだ。

ピザポップ





●メーカー／ジャレコ●発売日／1992年1月7日●価格／6,300円

お客さんから注文を受けたピザを宅配していくアクション。野良犬や野良猫がピザを狙って襲ってくるので、巨大ヘラで攻撃したり、踏んだりしながらかわしていく。制限時間があるのは当時のピザデリバリーと同様だが、バイクは使わず徒歩で進む。

ビジネスウォーズ 最強の企業戦略M&A



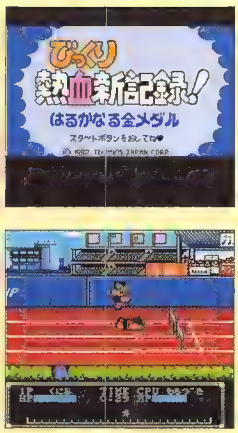


●メーカー／ヘクト●発売日／1992年1月24日●価格／9,700円

ビジネスの世界を描いたAVG。プレイヤーは航空機製造業界シェア第3位の企業のCEO（最高経営責任者）となり、業界第1位を目指していく。全5章の構成でコマンド選択式。1本道なので、コマンド総当たりでいけばOKで、初心者でも楽に進められる。

びっくり熱血新記録！ はるかなる金メダル



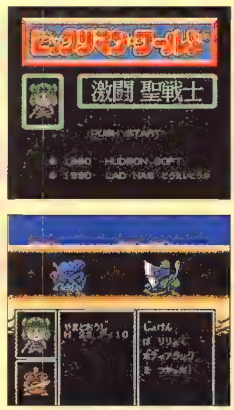


●メーカー／テクノスジャパン●発売日／1992年6月26日●価格／6,500円

『ダウンタウン熱血行進曲』の続編にあたるアクション。今回は水泳やハンマー投げなどで競う。操作は連打主体。ただ、獲得メダルでアイテムを購入できるのは、勝者が次の競技でも有利になりがちだ。4人プレイも可能だが、2人でしか対戦できないのは残念。

ビックリマン・ワールド —激闘聖戦士—





●メーカー／ハドソン●発売日／1990年7月27日●価格／6,800円

子供たちの間で大ブームとなった「ビックリマン」のRPG。おなじみのキャラ総登場&しっかりとしたストーリーでファンも納得の内容となっている。誰もが詰まる「天聖門」は、12天使のカードを集め、ゲンソウビームを教えてもらいに少し前の町まで戻ればOK。

必殺仕事人



●メーカー／バンプレスト●発売日／1990年12月15日
●価格／7,600円

テレビの人気時代劇がアドベンチャーに。デフォルメ化されてしまっているが、要所になるとキャラがアップになる。中村主水や飾り職人の秀などの歴代仕事人が登場し、それぞれの特徴がうまく表わされている。キメの必殺シーンも見事。

必殺道場破り



●メーカー／シグマ商事●発売日／1989年7月18日
●価格／6,500円

12の異なる流派の武闘家と戦い、自流派で統一を目指すアクション。道場破りに成功すればその流派を使用できる。他流派も自分と同じように道場破りをしているので、自分のレベル上げだけでなく、道場を守るために門下生を鍛えたりするなどの戦略も重要だ。

ヒットラーの復活 トップシークレット



●メーカー／カプコン●発売日／1988年7月20日
●価格／5,900円

アーケード版から大幅にアレンジして移植された横スクロールアクション。主人公はジャンプできず、ワイヤーを使って上下の段に移動を行う。また、溝では斜めに射出して、その反動で進んでいく。この操作テクニックが攻略のカギとなる。

火の鳥 鳳凰編 我王の冒険



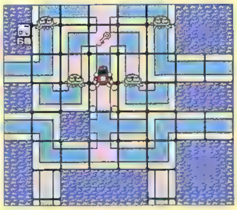
●メーカー／コナミ●発売日／1987年1月4日
●価格／5,300円

手塚治虫原作のアニメ映画化をアクションゲーム化。主人公の我王を操作して16分割された「鳳凰の彫刻」を集めていく。鬼瓦よりも攻略で重要なのは、連続しゃがみ小ジャンプで足元の壁を崩せるということ。最終面へのワープゾーンはこれを知らないと発見できない。

ピーパータイム







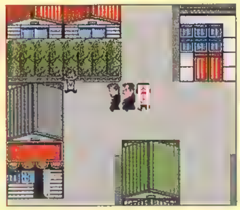
●メーカー／サンリツ電気●発売日／1990年8月10日
●価格／4,900円

マップ上を自走するロボットを、タイルを動かして進路を確保しながら、ゴールまで導いていくアクションパズル。クリアにはマップ上にある鍵が必要で、敵の妨害もある。Bボタンでロボットが加速するので、これをうまく使うのが攻略のポイントだ。

ビー・バップ・ハイスクール 高校生極楽伝説







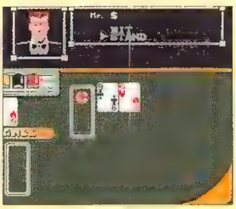
●メーカー／データイースト●発売日／1988年3月30日
●価格／5,800円

きうちかずひろの人気マンガをゲーム化。アドベンチャー形式で、最初にトオルかヒロシのどちらかを選んでプレイする。1日1回だけ引けるおみくじでいい結果が出ないとケンカに勝てず先に進めないので、セーブしていい結果が出るまで引き直したほうがいい。

VIVA LASVEGAS







●メーカー／エピック・ソニーレコード●発売日／1988年9月30日
●価格／5,900円

ブラックジャックやルーレットなど、4種類のギャンブルを楽しみながら1,000万ドル獲得を目指していく。勝ち続けていくと、周囲からギャンブル以外の儲け話が持ちかけられることもあるが、失敗することも。大金を失う前にマメにパスワードをとっておこう。

百の世界の物語





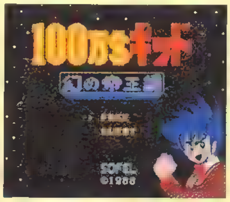


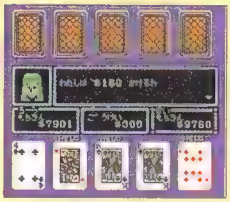
●メーカー／アスク講談社●発売日／1991年8月9日
●価格／6,200円

4人でプレイできるボードゲーム型RPG。決められた目的を達成するか、規定日数を過ぎた時点での経験値とお金の合計で勝者が決まる。他のプレイヤーと組んだり、攻撃しあったりと自由度は高い。街や村で依頼されるクエストでのレベル上げが定石だ。

100万$キッド 幻の帝王編



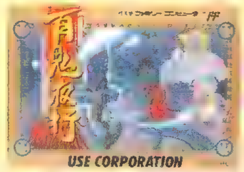


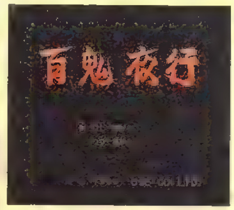


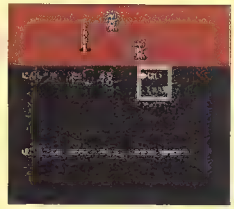
●メーカー／ソフエル●発売日／1989年1月6日●価格／5,900円

石垣ゆうき原作のマンガをゲーム化。ギャンブルの帝王を倒すことが目的のクエストモードと、自由に遊べるフリーモードがあり、ポーカー・ルーレットなど、4種類のギャンブルが楽しめる。クエストモードでは掛け金の上限があり、勝負がなかなか決まらない。

百鬼夜行





●メーカー／ユース●発売日／1989年2月23日●価格／6,200円

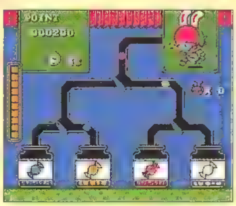
忍者が主人公の和風RPG。広いマップに戸惑うが、敵が視覚化されており、遭遇･逃走を繰り返し戦いやすい相手を探すことができる。仲間は商人や泥棒、山伏など7種類から選び、自由にメンバーチェンジ可能。ただ町では変装しなければ誰も話してくれない。

ひょこたんの大迷路









●メーカー／サンソフト●発売日／1993年3月19日●価格／4,980円

幼児向け絵本のキャラクター「ピョコタン」を題材にしたミニゲーム集。5種類のミニゲームこなしていき、隠された鍵を取ってゴールすればステージクリア。最終面のミニゲーム以外は全般的に簡単で、ラストのシューティングでは、無抵抗なボスを攻撃し続ける。

ひょっこりひょうたん島 なぞのかいぞくせん



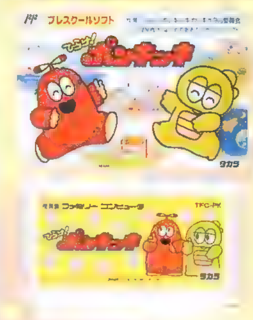




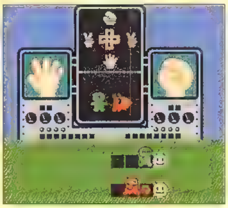
●メーカー／ユタカ●発売日／1992年4月25日●価格／6,000円

NHKの人形劇「ひょっこりひょうたん島」を題材にしたAVG。低年齢向けなので難易度は低い。ところどころに出てくるミニゲームは、キャラクターによって得意、不得意が存在するが、ゲーム開始前のキャラクターのセリフで見分けられる。

ひらけ!ポンキッキ







●メーカー／タカラ●発売日／1992年4月17日
●価格／4,980円

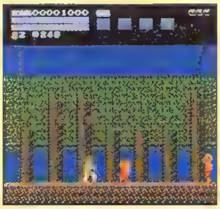
幼児向け教育番組をゲーム化。パズルやアクションなどのミニゲームをクリアすればガチャピンとムックのご褒美グラフィックが出るが、じゃんけんは負けただけでゲームオーバーになる。パッケージには「まずお母さん、あなたが遊んで下さい」とあるが…。

飛龍の拳 奥義の書









●メーカー／カルチャーブレーン●発売日／1987年2月14日
●価格／5,500円

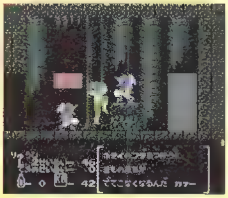
アーケードの人気作『少林北派飛龍の拳』を移植。自分や相手の体に現れたマーク部分を攻撃･防御するという格闘パートの「心眼システム」は、以降のシリーズにも引き継がれた。真のラスボスを倒すには、アクションパートでのアイテムの入手が必須。

飛龍の拳II ドラゴンの翼







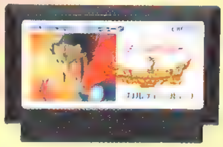


●メーカー／カルチャーブレーン●発売日／1988年7月29日●価格／5,500円

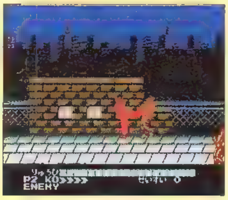
今回は5人の仲間と冒険。龍戦士に変身するのだが、これが「聖闘士星矢」そっくり。真のエンディングは、アクションモードのマニア用をクリアしなくてはならない。対戦できるトーナメントモードでは、レスラーでしゃがんでいると時間切れ、判定勝ちの禁じ手が。

飛龍の拳III 五人の龍戦士









●メーカー／カルチャーブレーン●発売日／1990年7月6日●価格／6,300円

今回は1話ごとに変わる5人の龍戦士を操作してゲームを進めていく。物語は完結せず、「空前のスケールでおくる飛龍の拳4をご期待ください！」と、続編の存在を匂わせて終了するが10年間放置。2000年12月、ゲームボーイでようやく続編が登場した。

飛龍の拳スペシャル ファイティングウォーズ





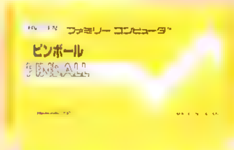



●メーカー／カルチャーブレーン●発売日／1991年6月21日●価格／6,300円

対戦モードに特化したシリーズの番外編的存在。「サーキット」モードで育てたキャラクターを使用できたり、タッグマッチや4VS4モードが存在するなど、充実した内容となっている。タッグマッチでは交代を繰り返すことにより、必殺技を何度でも使用できる。

ピンボール









●メーカー／任天堂●発売日／1984年2月2日●価格／4,500円

2画面構成のシンプルなピンボールゲームで、ボールの動きに応じて画面が切り換わる。下面で全てのトランプをめくり、上面でスロットが揃えばストッパーが出現。ただし、10万点を超えると消失する。ボーナス面でレディを助けるマリオのビンゴゲームもある。

ピンボールクエスト







●メーカー／ジャレコ●発売日／1989年12月15日●価格／5,600円

それぞれ個性のある3つの通常プレイ以外に、RPG要素の盛り込まれたモードが楽しめるユニークなピンボール。敵にボールをぶつけて倒すとお金が得られ、新たなフリッパーやストッパーを購入することができるようになっている。

ファイアーエムブレム 暗黒竜と光の剣





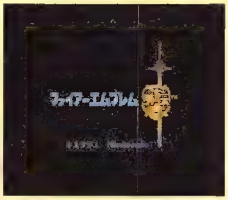


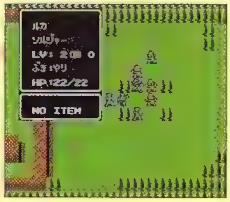

●メーカー／任天堂●発売日／1990年4月20日●価格／6,000円

シミュレーションRPGのジャンルを確立した、人気シリーズの1作目。発売前の評価は低かったが大ブレイクする。一度戦闘で敗れたキャラクタは、二度と使用できなくなるので、お気に入りキャラがやられたら、リセットしてやり直すという人が多かった。

ファイアーエムブレム外伝





●メーカー／任天堂●発売日／1992年3月14日●価格／6,800円

人気シミュレーションRPGの第2弾。大幅なシステム変更が見られRPG色が強くなっている。魔導士系のキャラが強力で「まどうのゆびわ」を装備させるとほぼ最強に。「げっこう」「たいよう」「りゅうせい」の隠し武器が存在し、敵が稀に落とすことがある。

ファイティングゴルフ









●メーカー／SNK●発売日／1988年3月24日●価格／5,500円

実在のコースを元にしたアメリカンコースと、変則的なジャパンコースの2つのコースが楽しめるゴルフゲーム。1ホールごとのマッチプレイの勝敗とラウンド終了後のトータルストロークのすべてをポイントにして争う「ナッソーゲーム」が特徴的だ。

ファイティングロード









●メーカー／東映動画●発売日／1988年12月13日●価格／6,200円

14種類の技が使える1対1の対戦格闘アクション。ステージクリアの度に好きな技の威力を上げれられるが、「水車」による連続投げで最後まで行ける。最終戦は「発気」を当てなければダメージを与えられないうえに、一定の間合いがなければ発動しないので一苦労だ。

ファイナルファンタジー








●メーカー／スクウェア●発売日／1987年12月18日●価格／5,900円

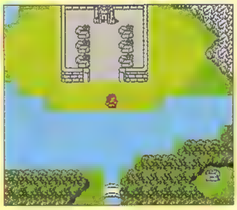
現在も続く人気RPGシリーズの第1弾。比較的高めの年齢層をターゲットにしており、ストーリー性を重視。敵モンスターや魔法のアニメーションに力を入れた点が好評で、『ドラクエ』シリーズと人気を二分するシリーズに成長していった。

ファイナルファンタジーII









●メーカー／スクウェア●発売日／1988年12月17日
●価格／6,500円

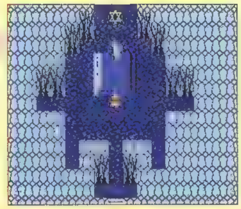
人気RPGの続編。レベル制を廃止してスキル制が導入されるなど、大胆なシステム変更がなされた。戦うたびに強くなる「熟練度システム」は、敵との戦闘だけでなく、味方から攻撃されることでもステータスが上昇する。ブラッドソードはラスボスも一撃必殺。

ファイナルファンタジーIII









●メーカー／スクウェア●発売日／1990年4月27日
●価格／8,400円

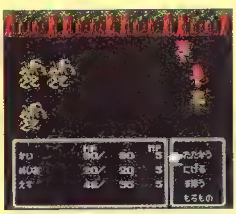
シリーズで初のミリオンヒットを記録。好きな職業が選べるジョブシステムや召喚魔法は後のタイトルに引き継がれていく。忍者や賢者など、特定のジョブに人気が集まったが、レベル99のキャラがジョブチェンジしたたまねぎ剣士が実は最強だった。

ファイナルファンタジーI・II









●メーカー／スクウェア●発売日／1994年2月27日
●価格／6,800円●付属品／攻略本・マップ

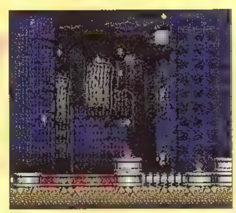
NEWファミコンの発売にあわせて登場した『～I』と『～II』をひとつのカセットにおさめたもの。『ファイナルファンタジー』シリーズ初心者のために、説明書と共にアイテムとストーリーを紹介した攻略本も付属していた。

ファイナルミッション









●メーカー／ナツメ●発売日／1990年6月22日
●価格／5,800円

2人同時プレイも可能な縦横シューティング。全方位をカバーできるオプションと数種類の武器が用意され、カプコンの『ロストワールド』に似ている。ライフが回復しないので難易度は高いが、絶妙な敵キャラの配置など、ゲームバランスは素晴らしい。制作はナツメ。

ファイナルラップ









●メーカー／ナムコ●発売日／1988年8月12日●価格／5,200円

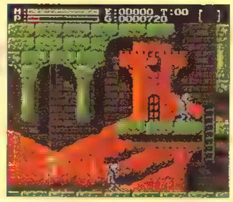
アーケードの人気レースゲームの移植。ギアチェンジがなくなり、回数制限のある急加速機能「ニトロ」が追加されるなど、いくつかの変更点が見られる。1人用と画面を二分割にしてプレイする2人用のほか、8人まで遊べるトーナメントモードもあった。

ファザナドゥ









●メーカー／ハドソン●発売日／1987年11月16日●価格／5,900円

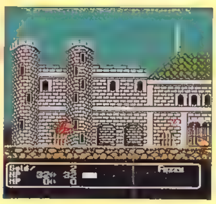
パソコンでヒットしたアクションRPG『ザナドゥ』の移植。内容が大幅に変更され、原形をとどめていない。パスワードをとっても経験値とゴールドは記録されないので、中断する前には、毎回アイテムを大量購入するといい。当時としては珍しい漢字表示だった。

ファジカルファイター









●メーカー／シグマ商事●発売日／1991年5月17日●価格／6,200円

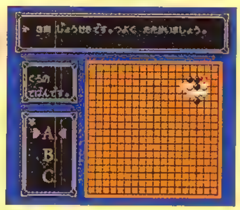
シューティングにロールプレイングの要素を加えた異色作。メインは横スクロールSTGだが、魔法で街に戻ってアイテムを購入したり、戦闘中にダメージを修復することができる。最大の特徴は、自機を自動操縦してくれるファジー機能だが、あてにならない。

ファミコン囲碁入門









●メーカー／アイマックス●発売日／1991年11月29日●価格／6,500円

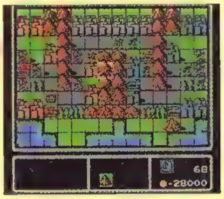
初心者への配慮が秀逸な囲碁ソフト。対局モードや棋力の検定に加え、ルールを基礎から教えてくれる「ルール寺子屋」があり、理解度を確認するためのテストまで入っている。全くの初心者でも指せるようになれる「入門」の名に恥じない一本だ。

ファミコンウォーズ









●メーカー／任天堂●発売日／1988年8月12日●価格／5,500円

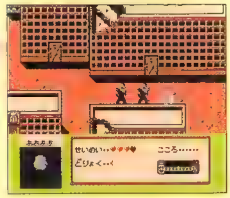
初心者にわかりやすい戦争シミュレーション。「レッド国」「戦車A」などネーミングにリアル感はないが、非常に簡略化された作りで「生産」「戦闘」「占領」を繰り返し進めていくうちに、SLGの面白さがわかるようになっている。発売当時、CMが話題となった。

ファミコンジャンプ 英雄列伝









●メーカー／バンダイ●発売日／1989年2月15日●価格／6,500円

「週刊少年ジャンプ」創刊20周年の記念ソフト。当時連載中の人気キャラから懐かしのキャラまでオールスターで登場する。基本はアクションRPGだが、ミニゲームが所々に用意されている。コマンド形式のラストバトルでは敵と味方の相性が重要。

ファミコンジャンプII 最強の7人









●メーカー／バンダイ●発売日／1991年12月2日●価格／8,500円

「週刊少年ジャンプ」最強の7人がジャンプワールドの平和を守るRPG。戦闘はSLG風で、終わる度にHPが全快する。前作の良くないイメージがあるが、謎解きも練られており、良くできている。制作がチュンソフトのため、グラフィックが『ドラクエ』に似ている。

ファミコン将棋 竜王戦







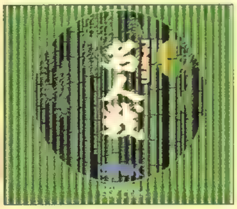


●メーカー／アイマックス●発売日／1991年2月15日●価格／6,500円

凝った演出が目をひく将棋ソフト。盤も大きく見やすくなっている。フリー対戦ではコンピュータの強さを細かく設定できるなど、ユーザーフレンドリーな作り。竜王戦モードの思考時間が長すぎるのと、詰将棋モードのコンピュータが弱いのが残念だ。

ファミコン名人戦

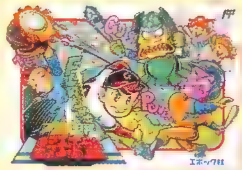





●メーカー／SNK●発売日／1988年9月2日
●価格／5,900円

対戦相手のキャラクタが16人も存在する将棋ゲーム。コンピュータの強さは3段階から選択できるものの、思考ルーチンが弱く、キャラの違いがよくわからなかった。詰将棋モードもあるが、収録問題数は少なめ。ただし問題を新しく作って楽しむことが可能だ。

ファミコン野球盤







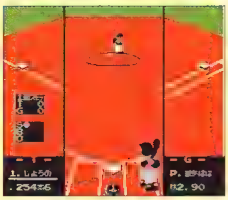
●メーカー／エポック社●発売日／1989年12月15日
●価格／6,200円

ヒット玩具「野球盤」をゲーム化。試合に勝てば収益金がもらえ、そのお金で特殊アイテムを購入できる。選手がレベルアップしていく成長システムもユニーク。セ・パ12球団に加え、パロディ球団が2つ、オリジナル球団が1つあり、チームエディットも可能だ。

ファミスタ'89 開幕版!!





●メーカー／ナムコ●発売日／1989年7月28日●価格／4,900円●付属品／ステッカー

人気野球ゲームシリーズの第4弾。投手のスタミナが増えているが、打者の打撃力も伸びており、バッター有利になった。選手データの更新以外にも、パスワード制の復活、強力なAチームとPチームの登場など、様々な変更点が見られる。

ファミスタ'90







●メーカー／ナムコ●発売日／1989年12月19日●価格／5,800円●付属品／ステッカー

エディットモードが廃止された一方で、リーグ戦モードが追加され、6チームまで同時に遊べるようになった。また、前回では敵として登場したAチームとPチームが使用可能となっている。3割以上の打者は、打球がドライブ回転し、ポテンヒットが増加した。

ファミスタ'91







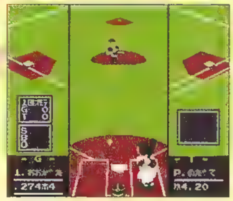
●メーカー／ナムコ●発売日／1990年12月21日●価格／4,900円●付属品／ステッカー

今回から選手データに肩の強さ、守備範囲の広さが導入され、打率の低い守備固め的な選手にもスポットライトが当たるようになった。また試合前に選手のトレードができたり、ホームラン競争モードなども追加されている。前作の3割打者の打球のドライブ回転は廃止。

ファミスタ'92







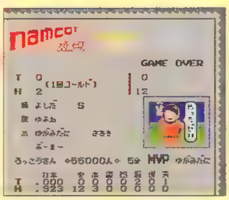
●メーカー／ナムコ●発売日／1991年12月20日●価格／5,000円●付属品／ステッカー

今回は新チームとして「1985年に日本一となった阪神」と「V9時代の巨人」が加わり、阪神·巨人ファンの夢を実現。トレードやホームラン競争は廃止されたが、守備·打撃練習、オールスター、連合モードなど、数々の新要素が盛り込まれている。

ファミスタ'93







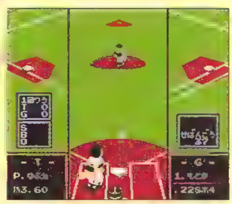
●メーカー／ナムコ●発売日／1992年12月22日●価格／4,900円●付属品／ステッカー

「くわた」→「くわわ」など、『〜'88』から変形されていた選手·球団名が実名に戻る。オート走塁·守備機能が付き、選手操作が苦手な人も楽しめるようになった。投手のスタミナの減り方は一定でファールで粘ろうが無関係。クイズなどのオマケも追加されている。

ファミスタ'94







●メーカー／ナムコ●発売日／1993年12月1日●価格／3,900円●付属品／ステッカー

前作で選手の体型が細くなったのが、再び太めに。『ファミスタ』シリーズにしては珍しく、それ以外の変更点はほとんどない。点の取り合いというイメージは続編が出る度に薄くなり、ファミコンでのシリーズ最後の今回はホームランが非常に出にくくなっている。

ファミリークイズ 4人はライバル









●メーカー／アテナ●発売日／1988年11月16日
●価格／5,800円

4人まで遊べるクイズゲーム。正解者がルーレットを回して進めるスゴロク形式のものや、パネルを取り合うものなど、4つのモードが楽しめる。問題数は2,000問あるが、同じ問題が出題されることがしばしばあるのは残念。

ファミリーサーキット









●メーカー／ナムコ●発売日／1988年1月6日●価格／3,900円

見下ろし視点のレースゲーム。ハンドルの重さやターボのブースト圧など、8項目を調整し、車を自分好みにカスタマイズしていくことができる。ライバルカーはすり抜けられるが、壁にぶつかると大破するので、コースを覚えることが重要だ。

ファミリーサーキット'91









●メーカー／ナムコ●発売日／1991年7月19日●価格／7,800円●付属品／ステッカー

前作と比べチューニングの設定項目が増え、より細部にわたるカスタマイズが可能となった。マシントラブルの種類も増え、手軽さが失われた感もあるが、チューニングの面白さを中心に全体的にパワーアップしている。走行コースも増加した。

ファミリージョッキー







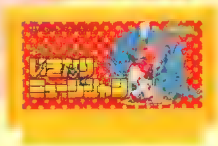


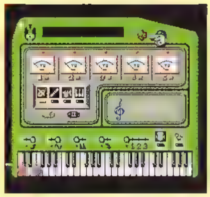
●メーカー／ナムコ●発売日／1987年4月24日●価格／3,900円

馬を操りレースを勝ち抜いていく競馬ゲーム。出走しながら結果を予想し、持ち金を増やしていくモードもある。コース途中にあるアイテムを拾いながら馬の能力値を上げつつ進めないと、後半戦が厳しくなる。天皇賞や有馬記念などの平場レースもなぜか障害戦に。

ファミリーシンセ いきなりミュージシャン



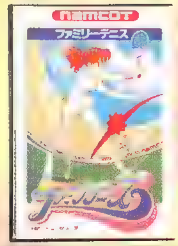


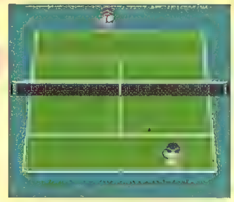
●メーカー／トンキンハウス●発売日／1987年3月5日●価格／4,900円

世界地図から国を選び、その地域特有の音楽を楽しめるソフト。数種類の楽器を選び、自分も演奏に参加することができ、2人でのセッションも可能だ。プレイの幅が少なく、できることが限られているうえ、達成しなければならないノルマもないのでゲーム性は低い。

ファミリーテニス





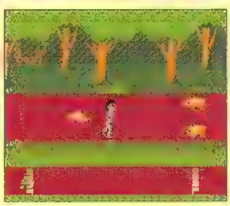
●メーカー／ナムコ●発売日／1987年12月11日●価格／3,900円

当時活躍していた名プレーヤーを思わせる「なぶらっち」「まけろう」といったキャラが登場するテニスゲーム。キャラによって能力に差があり、女性は男性に比べ球筋が遅い。操作性･ゲーム性ともに良く、安心して楽しめる。2人対戦も可能だ。

ファミリートレーナー シリーズ1 アスレチックワールド







●メーカー／バンダイ●発売日／1986年11月12日●価格／8,500円●付属品／ファミリートレーナー

マット型のコントローラーで跳びはねながらプレイする『ファミトレ』シリーズの第1弾。トレーニング、ビギナー、エキスパートの3モードがあり、エキスパートは5つのコースに連続で挑戦するのだが、結構な運動量を要求され、かなりハードだ。

ファミリートレーナー シリーズ2 ランニングスタジアム





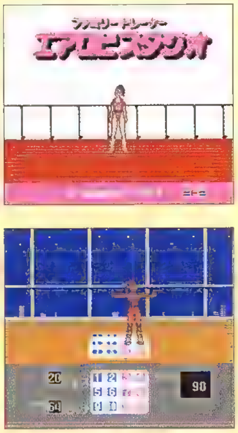



●メーカー／バンダイ●発売日／1986年12月23日●価格／4,900円

100メートル走、幅跳び、110メートルハードル、3段飛びの4種目で記録を競う。スタート時にランナーの速度を調節でき、最高にすれば100メートルを4秒台で走ることも可能だ。幅跳びも超人的な跳躍ができるハイパージャンプ機能が付いている。

ファミリートレーナー シリーズ3 エアロビスタジオ



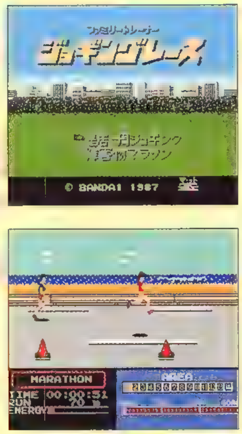


●メーカー／バンダイ●発売日／1987年2月26日
●価格／5,800円

画面の指示に従ってエアロビクスを行う。8種類の動きをこなす「エクササイズ」、得点が出る「エアロビコンテスト」、音を奏でる「プレイスタジオ」の3モードがある。これまでのランニング中心のものとは趣向が違うが、かなりの運動量を要求された。

ファミリートレーナー シリーズ4 ジョギングレース





●メーカー／バンダイ●発売日／1987年5月28日
●価格／4,900円

皇居の周りを走るジョギングと障害物マラソンがある。ジョギングの距離は約5キロで、半蔵門や桜田門などの背景がきちんと描かれている。障害物マラソンは障害物や後ろから走ってくるアメフト選手やボクサーを避けながら、42.195kmを進んでいく。

ファミリートレーナー シリーズ5 迷路大作戦





●メーカー／バンダイ●発売日／1987年7月31日
●価格／4,900円

28種類＋スペシャルステージと面数が多い3D迷路。落とし穴や暗闇など仕掛けは豊富だが、延々と迷路が続くので、単調に感じられることも。敵が出現するので、避けて通る用心深さが必要だ。各ステージ最後に出る魔法の刻印は、後で必要となるのでメモすること。

ファミリートレーナー シリーズ6 マンハッタンポリス





●メーカー／バンダイ●発売日／1987年8月31日
●価格／4,900円

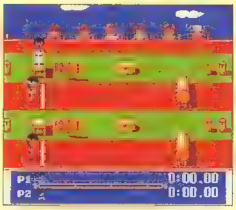
警察官となり、指名手配犯を捜索·追跡し、逮捕するゲーム。移動や方向転換、警棒・アイテム使用など、全てマットコントローラ上のキーを駆使して行わなければならない。各ステージに犯人に対抗できるアイテムが必ずあるので、着実に入手しながら進めていこう。

ファミリートレーナー シリーズ7 ファミトレ大運動会









●メーカー／バンダイ●発売日／1987年11月27日
●価格／4,900円

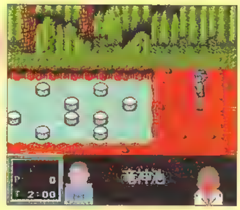
今回は障害物レースやリレーなど、全11種類の競技を行え、赤組と白組で対戦する時は、マットを半分ずつ使って2人で同時に操作する。綱引きやムカデ競争では6人まで参加できるなど、多人数プレイに対応。しかし、ここまで大勢で遊べる環境はなかなかない。

ファミリートレーナー シリーズ8 突撃!風雲たけし城









●メーカー／バンダイ●発売日／1987年12月28日
●価格／4,900円

人気テレビ番組「風雲!たけし城」をファミトレ化。竜神池、ジブラルタル海峡、悪魔の館といった7種類のアトラクションを収録している。ラストはテレビ同様カートで戦う水鉄砲バトルになるが、それまでの得点がライフになるので、高得点を出しておきたい。

ファミリートレーナー シリーズ9 風雲!!たけし城二









●メーカー／バンダイ●発売日／1988年12月20日
●価格／4,900円

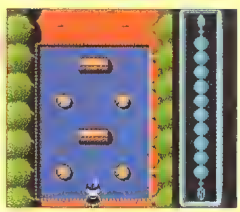
好評だった前作そのままに、アトラクションを一新して登場。人気アトラクションが前作で登場してしまったため、今回では「ひっぱり地獄」などマイナー競技が多い。一方のコントローラでたけし軍団の操作ができ、妨害やクリアのための助太刀ができる。

ファミリートレーナーシリーズ10 ●来来キョンシーズ● ベビーキョンシーのあみだ大冒険







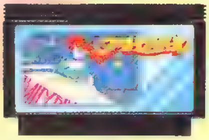


●メーカー／バンダイ●発売日／1989年1月26日
●価格／4,900円

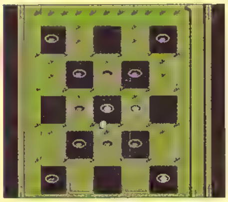
シリーズ最後のソフト。マップがあみだ状になっており、自分で進路を決定していく。導士の投げてくるお札は、反復横飛びの要領で左右にかわしていく。ステージ数は5面と短いが、ゴールによってはエンディングが見られず、何度もやり直しが必要となってしまう。

ファミリーピンボール









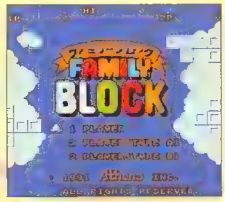
●メーカー／ナムコ●発売日／1989年3月24日●価格／4,900円

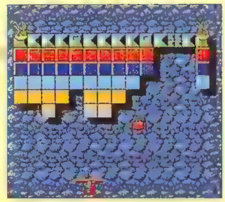
2人対戦や4人の交代制など、複数で遊べるピンボール。パックマンなど、ナムコおなじみのキャラクター6人の中から1人を選んでプレイする。選んだキャラによってフリッパーの大きさや速さなどが違うので、同じ台でも遊び方が変わってくる。台揺らしも可能だ。

ファミリーブロック









●メーカー／アテナ●発売日／1991年4月12日●価格／5,500円

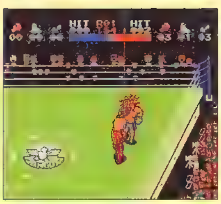
2人同時プレイが可能なブロック崩し。Bボタンを押すとパドルの動きが速くなり、ボールに追いつきやすい。お助けアイテム「ビッグボール」はすべてのブロックを貫通し、破壊不可能なブロックさえ壊してしまうなど、破壊感が爽快なソフトだ。

ファミリーボクシング







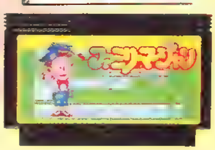


●メーカー／ナムコ●発売日／1987年6月19日●価格／4,900円

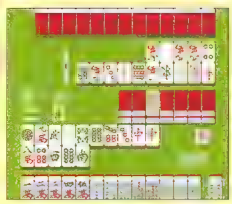
2人対戦が可能なボクシングゲーム。インターバルやダウン時に、スタミナを大幅に回復できる。ロープ際でアッパータイプの必殺パンチを食らうと場外に飛ばされ即KOなので、ロープを背負った戦いは避けたい。2人対戦も可能で操作は簡単だが、ゲーム性は高い。

ファミリーマージャン









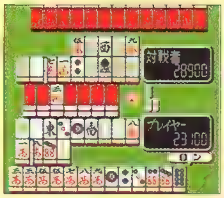
●メーカー／ナムコ●発売日／1987年8月11日●価格／3,900円

牌の名称やルール、点数計算など、麻雀を基礎から教えてくれるレッスンモードがメインの初心者向けソフト。制作は麻雀ゲームの老舗ニチブツ。実戦モードでは6人から相手を選べるが、最強の敵、役満を連発する師匠との対戦時は、時間制限が設けられている。

ファミリーマージャンII 上海への道







●メーカー／ナムコ●発売日／1988年11月25日●価格／4,900円
●付属品／役一覧表

2人打ち麻雀ゲームの続編。「実戦麻雀」「世界一周クイズDE麻雀」「麻雀グランプリ」の3つのモードを楽しめる。各モードとも食い断や箱割れの有無など、自分好みの設定が可能。グランプリモードは麻雀勝負よりも資金難でゲームオーバーになりがちだ。

ファリア 封印の剣







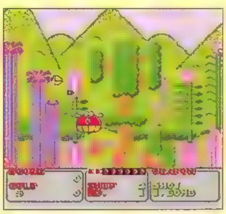
●メーカー／ハイスコアメディアワーク／パックインビデオ●発売日／1989年7月21日●価格／6,200円

『ゾンビハンター』に続く、ファミコン誌「ハイスコア」制作ソフト第2弾のアクションRPG。ダンジョンが広いうえ、序盤から敵が強く、ゲームを進めるのは根気が必要となる。主人公の性別に変わるという異色なストーリーが話題を呼んだ。

ファンタジーゾーン







●メーカー／サンソフト●発売日／1987年7月20日
●価格／5,300円

アーケードから移植の横スクロールSTG。敵を倒して得られるお金でパーツを購入し、自キャラを強化できる。オリジナルと比べて細かな違いはあるが、画面に収まりきらない部分の上下スクロールやボスキャラなどを見事に再現し、非常に完成度が高かった。

ファンタジーゾーンII オパオパの涙

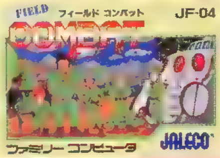





●メーカー／サンソフト●発売日／1988年12月20日
●価格／5,500円

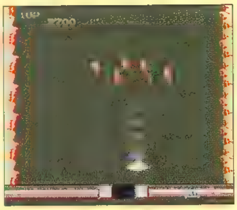
人気横スクロールSTGの続編で、セガマークIIIからの移植。強化パーツの増加や体力制の導入などボリュームアップしたが、逆にゲームバランスはダウン。サウンドやグラフィックもオリジナルからはほど遠く、どうしても見劣りしてしまう。

フィールドコンバット









●メーカー／ジャレコ●発売日／1985年7月9日
●価格／4,500円

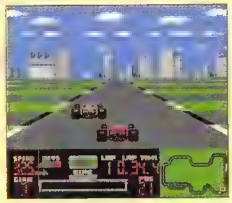
アーケードからの移植で、敵陣深く突入していく縦スクロールSTG。ステージ最後にある砲台を破壊して、ゲートに入ればステージクリアとなる。歩兵や戦車などの敵ユニットを捕獲し、味方にできるシステムが面白いが、ステージに変化が乏しいのが残念だ。

フェラーリ GRAND PRIX CHALLENGE









●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1992年11月13日
●価格／7,300円

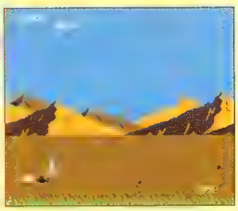
F1チーム·フェラーリの一員となって全16戦を戦うレースゲーム。各コースとも周回を重ねるとあちこちにオイルが出現し、レースにならないくらい危険度が増す。順位は割と簡単に上げていけるが、上位3人はものすごい勢いで妨害してくるので、急に難しくなる。

フォーメーションZ









●メーカー／ジャレコ●発売日／1985年4月4日
●価格／4,500円

アーケードから移植のアクション。主人公のロボットは戦闘機に変形するが、戦闘機の形態だとすぐにエネルギー切れになるので、海を越えるための手段でしかない。ロボットのまま海に出る直前からジャンプを繰り返し、海面を跳ねて渡るという技もあるが難しい。

ふしぎなブロビー ブロバニアの危機









●メーカー／ジャレコ●発売日／1990年11月29日●価格／5,900円

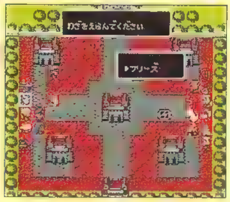
アップル味はハシゴ、キノコ味は傘、柿味は鍵など、キャンディーを与えると変形する宇宙生物のブロビーを利用し、ダンジョンに隠された財宝を探し出すアクション。傘は、高い場所からの飛び降りや落石防止に使えるなど、1つの変形でも複数の用途がある。

ふしぎの海のナディア









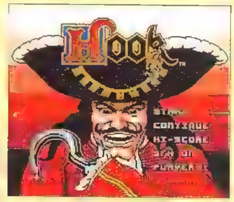
●メーカー／東宝●発売日／1991年3月15日●価格／6,500円

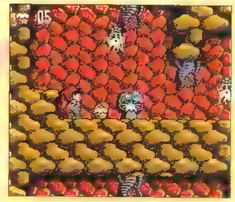
人気アニメが原作のSLG。ナディアからノーチラス号まで様々なユニットがある。戦闘はコマンド入力式で行うが攻撃権はランダム。相手の攻撃が数ターン続くこともあり、ストレスが溜まるうえに戦況の予測が不可能と、高難度のゲームとなっている。

HOOK









●メーカー／エピック・ソニーレコード●発売日／1992年3月27日●価格／5,900円

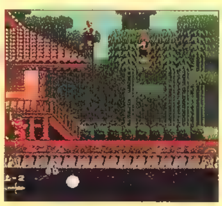
スピルバーグの同名映画をゲーム化。大人になったピーターパンが主人公のアクションゲームで、当たり判定が微妙で攻撃が当たりにくいが、出現する敵をすべてかわしながら、クリアに必要なアイテムの回収に専念すれば、攻略自体は難しくはない。

不動明王伝







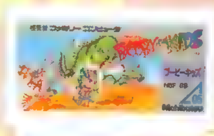


●メーカー／タイトー●発売日／1988年3月29日●価格／5,900円

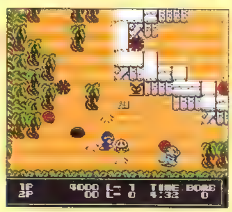
同社ソフト『影の伝説』のシステムを受け継いだアクション。驚異的なジャンプ力を駆使しながら敵を斬り倒していく爽快感はそのままだが、落とし穴に落ちると即死する、アイテムを集めないと手詰まりになるなど、難易度は高い。パスワードによる中断が可能。

ブービーキッズ







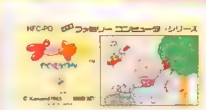


●メーカー／日本物産●発売日／1987年7月10日●価格／4,900円

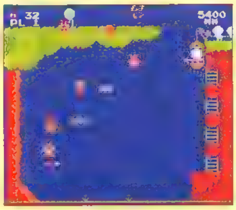
穴を掘り、敵を埋めていく『平安京エイリアン』のアレンジ移植。宝物を全て集め、扉に入ればステージクリアとなる。後半になると宝物が壁に隠されているので、ダイナマイトで壁を壊さなければならない。ダイナマイトの発見と、その温存が攻略のカギだ。

プーヤン









●メーカー／ハドソン●発売日／1985年9月20日
●価格／4,900円

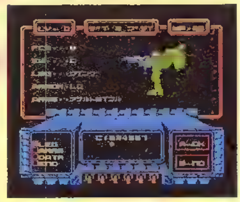
コナミのアーケードゲームを移植。風船を矢で射抜いて狼を倒すゲーム内容はそのままに、ボーナス点、残機増加、連射、ゴンドラ速度アップなどの効果を持つ、様々な隠れキャラが追加された。狼を一掃できる「肉」で、高得点が狙える。

未来（フューチャー）戦史ライオス









●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1989年12月1日●価格／6,300円

ロボット部隊の指揮官として戦うSLG。7部隊の装備を変更でき、飛行型、タンク型といった移動方法から武器までカスタマイズ可能。ただ肝心の戦略性は低く、オートで進む戦闘も時間がかかる。妙な補給システムのせいで、ボス戦が無限ループに陥ってしまうことも。

ぷよぷよ







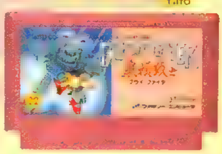


●メーカー／徳間インターメディア
●発売日／1993年7月23日●価格／5,900円

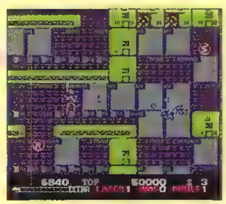
ディスク版と同じ内容。『ぷよぷよ』がアーケードでリメイクされブームになったことに便乗し、急きょ再販したもの。おじゃまぷよの数が少ない対戦や、多彩なキャラとの勝ち抜き戦もない簡素な内容は、新しく『ぷよぷよ』を知った層には物足りなかった。

無頼戦士（ブライファイター）





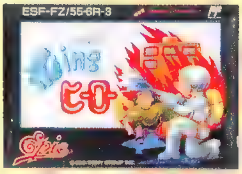




●メーカー／タイトー●発売日／1990年7月20日●価格／5,900円

『烈火』のKIDが制作したシューティング。3種類の攻撃を使い分け8方向に攻撃、自由スクロール面もある。自機の周りを回るポッドは弾を消してくれないが、エネルギーが溜まるとボムが撃てる。難易度によって敵の出現パターンが違い、別のゲームのようになる。

飛ing(フライング)ヒーロー







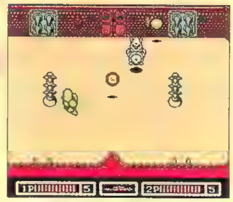
●メーカー／エピック・ソニーレコード●発売日／1989年2月17日●価格／5,500円

消防士が主人公のアクションで、体当たりで消火していくブロック崩しの様な内容となっている。火は完全に消さなければ何度でも勢いが強くなるので、完全消火するアイテムを取らなければ、クリアできないことも。後半ステージは2画面構成で難しくなる。

プラズマ・ボール







●メーカー／ジャレコ●発売日／1992年3月27日●価格／6,300円

ボールを使って相手を倒す対戦型格闘ゲーム。ボールをぶつけあうモードだけでなく、相手陣地のブロックを破壊していくものや、ゴールにボールをシュートしていくものもある。回数制限のある必殺技の効果的な使い方が勝利へのカギ。2人対戦も可能だ。

ブラッディ ウァリアーズ シャンゴーの逆襲







●メーカー／東映動画●発売日／1990年10月19日●価格／6,200円

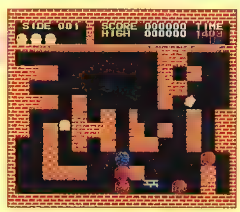
イラストレーターのゴッホ今泉が原作・キャラデザインを手掛けるRPG。ファンタジックな世界に、なぜかバイクやハンググライダーなどが登場する。要所での戦闘はSLGとなり、こちらも歩兵や弓兵の中にバイク隊などが混在。登場キャラとの会話もブッ飛んでいる。

フラッピー









●メーカー／デービーソフト●発売日／1985年6月14日●価格／5,500円

パソコンからの人気パズルゲームを移植。主人公･フラッピーを操り、ブルーストーンをブルーエリアに移動させればステージクリアとなる。岩を半キャラ分ずらす、敵を岩で潰している間に岩を動かすなど、面が進むにつれ高度なテクニックが必要となってくる。

フリップル



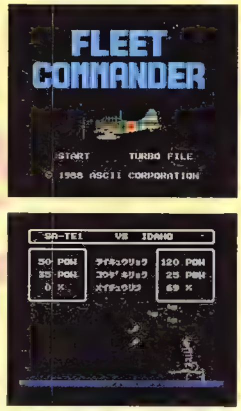


●メーカー／タイトー●発売日／1989年12月15日●価格／3,900円

アーケードから移植されたパズルゲーム。手持ちのブロックを同種のブロックにぶつけて消していく。同じブロックを複数ならべて同時に消すと高得点。後半になるにつれ障害物が多くなるので、消した後のずれる位置をよく考えながらプレイしなければならない。

フリートコマンダー





●メーカー／アスキー●発売日／1988年3月29日●価格／5,500円●付属品／海戦マップ・艦隊模型

パソコンの海戦SLGを移植。舞台は架空の世界だが、兵器は実在のものが登場する。索敵を怠らず、先制攻撃を仕掛けていれば、まず負けない。セーブ機能が付いていないのは、外部メモリ・ターボファイルを売りたいアスキーの戦略だったのではと勘ぐってしまう。

フリントストーン The Rescue of Dino & Hoppy





●メーカー／タイトー●発売日／1992年8月7日●価格／6,800円

海外アニメが原作のアクション。操作性や難易度も良好、グラフィックも細かく描き込まれている。ステージは広く自由度も高そうだが、実は一本道。途中3か所でバスケのミニゲームがあり、勝てば「大ジャンプ」や「ダイビング」などのサブアクションを入手できる。

プレジデントの選択





●メーカー／ホット・ビィ●発売日／1990年3月2日●価格／9,800円●付属品／システム手帳

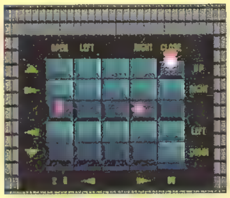
大企業の社長となって世界市場の制覇を目指す、リアルな経営SLG。開発、販売、広告、人事、経理など、様々な面での戦略を立てながら企業経営を行っていく。ビジネスパーソンがターゲットだが、キャラデザインにマンガ家の高井研一郎を起用し、コミカルさを演出。

ブロック









●メーカー／任天堂●発売日／1985年7月26日
●価格／4,800円●付属品／ブロック

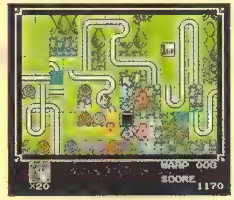
「ロボット」と同時発売された付属機器付き専用ソフト第1弾。バラバラに置かれているブロックを指定された場所に置いてゆく。「ロボット」の動きで楽しませたかったようだが、動きが単調ですぐに飽きられてしまった。「ロボット」がなくてもプレイ可。

プロディアランド









●メーカー／トンキンハウス●発売日／1990年8月11日●価格／5,600円

パソコンゲーム『ディアブロ』の移植で、タイトルが変更されている。パネルを入れ替え、自走するキャラクタの進路を作っていくパズルゲームで、全てのパネルを歩かせるとクリアとなる。ルールは簡単だが、操作法に慣れるまでが大変。残機は最初から20もある。

プロ野球？殺人事件









●メーカー／カプコン●発売日／1988年12月24日
●価格／5,900円

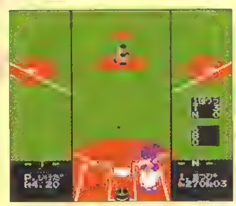
当時のプロ野球選手やそのOBをモデルとしたキャラが登場するAVG。本人の特徴を捉えて描かれた人物や、選手にまつわる小ネタの数々など、プロ野球ファンなら笑いどころ満載の内容となっているが、謎解きのヒントが少なく、難易度は高めだ。

プロ野球ファミリースタジアム







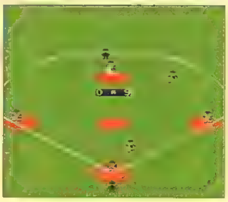


●メーカー／ナムコ●発売日／1986年12月10日●価格／3,900円

人気野球ゲームシリーズの第1作目。当時の選手データを元にしているが、ライオネルズ（＝西武）以外のパリーグ球団は、鉄道系のレールウェイズと食品系のフーズフーズにまとめられてしまっている。攻撃側有利で打撃戦が多い。

プロ野球ファミリースタジアム87年度版!







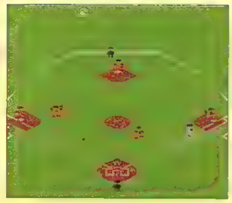


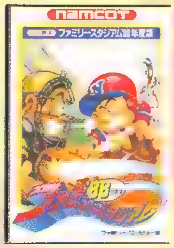
●メーカー／ナムコ●発売日／1987年12月22日●価格／3,900円

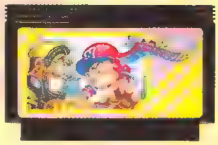
シリーズ2作目。選手のデータが更新されているほか、レールウェイズから阪急にあたるチームが独立し、メジャーリーグチームが加わり、チーム数が増えた。投手は4人だけだが、全員完投できるスタミナがない。ファールで粘って疲れさせるのが必勝パターンだ。

プロ野球ファミリースタジアム'88年度版









●メーカー／ナムコ●発売日／1988年12月20日●価格／4,900円

球場が4つに増え、セ･パ12チームが完全に揃う。単なるデータの更新に終わらず、エラーやファインプレー、スタメン打順の入れ替え、チームエディットなどの新しい要素が増え、ゲーム性が一層高まった。ナムコキャラ総登場のナムコスターズが結構強い。

フロントライン









●メーカー／タイトー●発売日／1985年8月1日
●価格／4,500円

アーケードから移植されたアクションゲーム。オカマ歩きでピストルを片手に、ひとり敵陣深く進んでいく。道中に止まっている大小2種類の戦車に乗ることも出来る。プレイ中にBGMはなく、歩行音と攻撃音が聞こえるのみで、何となくもの悲しい雰囲気が漂う。

平成天才バカボン









●メーカー／ナムコ●発売日／1991年12月6日●価格／5,800円

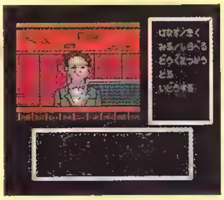
赤塚不二夫原作アニメをアクションゲーム化。本官さんやレレレのおじさんなど、おなじみのキャラクタが登場する。バカボンパパの傘を使ったアクションは、動作パターンが豊富。ゲームとしても作り込まれており、完成度の高い一本だ。

ベガスコネクション カジノより愛をこめて









●メーカー／シグマ商事●発売日／1989年11月24日●価格／9,600円

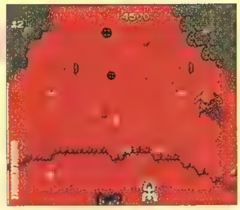
ルーレット、ブラックジャック、スロットマシンが遊べるギャンブルゲーム。誘拐された恋人の身代金を稼ぐ「STORY」と、純粋に勝負する「CASINO」がある。受付嬢を口説いて出る台を教えてもらう救済措置があるが、セーブしておいてリプレイするのが有効。

ヘクター'87









●メーカー／ハドソン●発売日／1987年7月16日
●価格／5,000円

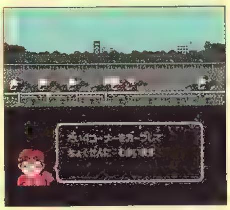
キャラバン公式ソフト第3弾で、奇数面が縦スクロール、偶数面が横スクロールというSTG。ハイスコアを狙うには奇数面のパネル取りが重要で、敵の出現位置と動き、パネルの場所を覚える必要がある。連射機能付きコントローラ必須といえるほど、難易度が高い。

ベスト競馬 ダービースタリオン









●メーカー／アスキー●発売日／1991年12月21日
●価格／6,800円

人気競馬SLGシリーズの第1作目。オーナーブリーダーとして競走馬を育成し、レースに出走させていく。強い馬を作るには、血統や相性などの研究が必須という凝った作り。種牡馬は実名で、繁殖牝馬にもモデルがいるので、お気に入りの競走馬の再現も可能だ。

ベストプレープロ野球









●メーカー／アスキー●発売日／1988年7月15日
●価格／5,800円

ファミコン初のプロ野球シミュレーション。従来の野球ゲームとは違い、自分で選手を操作するのではなく、チームを率いる監督として戦略を立て、采配をふるっていく。名前や能力など、全てのデータを自分で変更できるので、オリジナルチームの作成も可能だ。

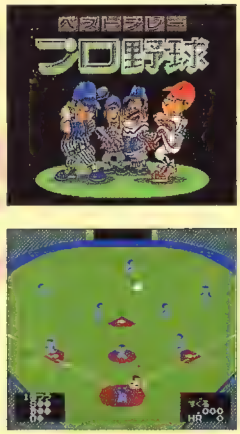
ベストプレープロ野球'90




●メーカー／アスキー●発売日／1990年12月13日
●価格／6,800円

過去2作と比べ、ゲーム自体に大きな変更点はないが、チームや選手の名前が全て実名となり、リアル感が増した。セ・パ両リーグから1チームずつ選び、日本シリーズ戦も行える。ターボファイルの利用により、データを保存したままのリーグ切り換えが可能となった。

ベストプレープロ野球 新データ

●メーカー／アスキー●発売日／1988年10月11日
●価格／5,800円

『ベストプレープロ野球』がヒットしたことから、急遽発売されたもの。ゲーム自体は全く同じだが、選手等のデータが新しくなっている。セリーグかパリーグのどちらかでしかプレイできず、リーグを変えるとデータが消えてしまうのが、このシリーズの残念な点だ。

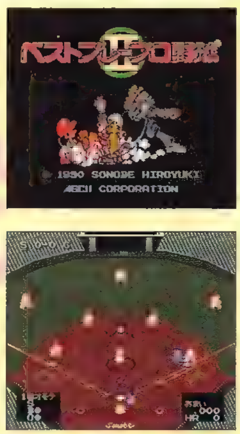
ベストプレープロ野球スペシャル




●メーカー／アスキー●発売日／1992年10月16日●価格／7,500円

懸案だったセ・パ両リーグの同時進行が、ついに可能となる。反面、試合数が倍となり、スキップモードを使ってもゲームの進行が遅くなってしまった。1シーズン全てこなすのに時間がかかるのが、このシリーズの難点で、途中で挫折した人も多かった。

ベストプレープロ野球II

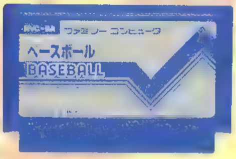



●メーカー／アスキー●発売日／1990年3月30日
●価格／6,800円

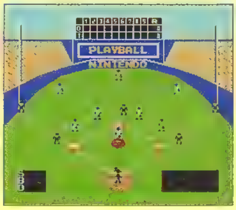
グラフィックが見やすくなったニューバージョン。データの更新はもちろん、ゲームバランスも変更されている。試合のスキップモードが追加され、テンポ良く進められるようになったが、なぜか大味な試合になりがち。蓄積されるデータが命のゲームなのだが…。

ベースボール









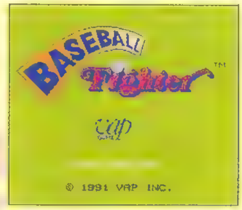
●メーカー／任天堂●発売日／1983年12月7日
●価格／4,500円●付属品／操作早見表

ファミコン初の野球ゲーム。打つ、投げる、走るの単純な操作しかできず、守備はオートで行われる。チームカラーが違うだけで選手データは存在しない。超スローボールなど、拡張端子をいじる裏技により、ファミコン本体を壊す人が続出した。

ベースボールファイター









●メーカー／バップ●発売日／1991年7月5日
●価格／7,800円

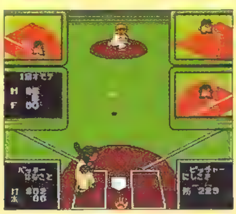
『スーパーリアルベースボール』に続く、バップの野球ゲーム第2弾。視点や打球の動きなどに独特のクセを持つ。投球の高低差を細かく設定できるのも大きな特徴だ。当時、テレビのスピーカに電話を近づけて、データを送信できるというコンテストが行われていた。

ペナントリーグ!! ホームランナイター









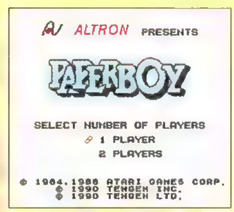
●メーカー／データイースト●発売日／1989年3月31日
●価格／5,800円

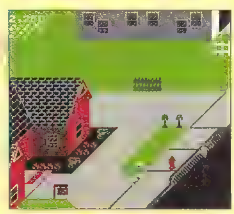
チームや選手の名前は実在のものが元になっているものの、個々人の能力データが超人的な野球ゲーム。特に投手はすさまじく、ストレートは170キロ近く出る。試合の展開で監督の表情が変わっていくのだが、本物とよく似ており、特徴をつかんでいておもしろい。

ペーパーボーイ







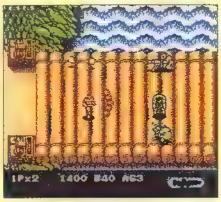


●メーカー／アルトロン●発売日／1991年1月30日
●価格／5,500円

海外のアーケードゲームの移植。新聞配達少年を操り、包丁を持ったオバサンや死神などを避けながら、契約している家に新聞を投げ入れていく。配達先の家の窓を割ってしまうと契約が打ち切られるが、関係のない家の窓を割ると、なぜか得点が入る。

ヘビーバレル









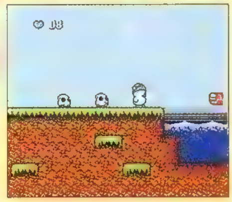
●メーカー／データイースト●発売日／1990年3月2日●価格／5,800円

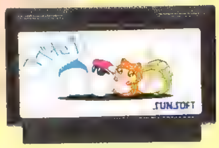
アーケードから移植のアクション。戦場に落ちている箱には、武器か完成させるとほぼ無敵の威力を持つ「ヘビーバレル」の部品がある。だが制限時間があるため完成させる場所がポイント。箱は開けるにはカギが必要なので、中身が何か把握するのが攻略のコツ。

へべれけ









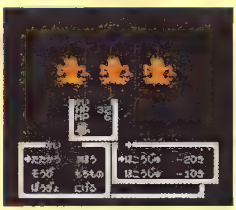
●メーカー／サンソフト●発売日／1991年9月20日●価格／6,200円

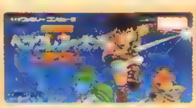
ほのぼの雰囲気のアクション。「みんなげんきかにょー」といったセリフ回しが面白い。ゲームとしての出来も良く、BGMも秀逸。サンソフトの看板キャラクター「へべれけ」はこれを機にシリーズ化し、スーパーファミコンやプレイステーションでも活躍する。

ヘラクレスの栄光II タイタンの滅亡







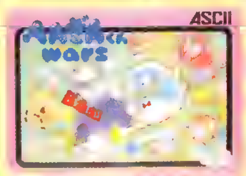


●メーカー／データイースト●発売日／1989年12月23日
●価格／5,900円

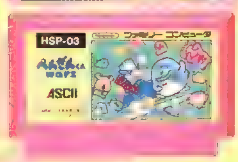
ギリシャ神話を題材としたRPGの続編。今回、ヘラクレスは仲間として登場する。ゲームシステムは個性的だった前作から一変し、オーソドックスなものに。バランスはキツめだが、お金を無限に稼げる技があり、強力武器が取り放題なので、クリアは難しくない。

ぺんぎんくんwars









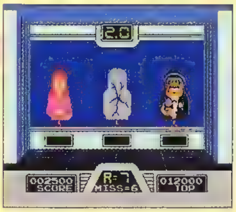
●メーカー／アスキー●発売日／1985年12月25日
●価格／5,500円

ペンギンやパンダなどのキャラクタがボールを投げ合い、相手のコートに全て入れると勝ちとなる。ボールがキャラクタに当たると気絶してしばらく動けなくなるので、その隙をつくことがコツ。さらに当て続け、動けないままにしてしまうこともできる。

ホーガンズアレイ





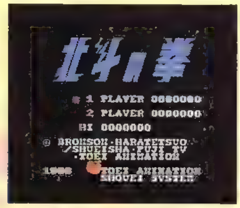



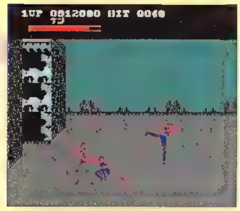
●メーカー／任天堂●発売日／1984年6月12日
●価格／4,500円

光線銃対応ソフト。パネルに描かれた一般人、警官、ギャングを瞬時に見分け、ギャングを撃っていく。面が進むにつれて、敵の人数が増えていき、射撃までの時間が制限される。最終的には0.6秒で狙いを見分けねばならず、反射神経の試されるゲームだ。

北斗の拳





●メーカー／東映動画●発売日／1986年8月10日
●価格／4,900円

人気マンガ原作のアクション。敵を倒すと出現する「あべし」を取ると、ケンシロウがパワーアップする。ルートを教えてくれるリンは、最強状態でないとウソをつくので、道順の暗記が重要となる。ボス戦では各キャラに決められた攻撃手順を踏むと奥義が炸裂する。

北斗の拳2









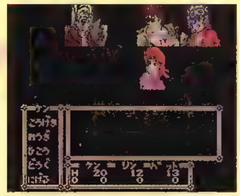
●メーカー／東映動画●発売日／1987年4月17日
●価格／5,300円

シリーズ第2弾。前作に比べてザコが弱くなり、ボス戦の難易度が上がった。ボス戦では最初に特定の攻撃を当てると秘孔を突くことができ、大ダメージを与えられるが、それでも後半はクリアが難しい。ジャンプ登り蹴り→相手の背後に着地というハメ技が効果的。

北斗の拳3 新世紀創造 凄拳列伝





●メーカー／東映動画●発売日／1989年10月19日●価格／6,200円

RPGとなったシリーズ第3弾。カイオウ打倒までの原作ストーリーが再現されている。全体的な完成度は悪くないが、序盤の棍棒を持ったバットがケンシロウより強かったり、パッケージや説明書に奥義名や地名の誤植が多いなど、作りが雑という印象が否めなかった。

北斗の拳4 七星覇拳伝 北斗神拳の彼方へ






●メーカー／東映動画●発売日／1991年3月29日●価格／6,500円

原作終了から数年後という設定のオリジナルストーリーで展開するシリーズ第4弾のRPG。主人公もオリジナルで、ケンシロウは行方不明になっている。「裏南斗聖拳」などの新流派やラオウの息子･リュウの活躍といった、原作の世界観の発展ぶりは賛否両論だった。

ポケットザウルス 十王剣の謎







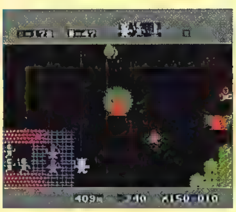
●メーカー／バンダイ●発売日／1987年2月27日●価格／5,500円

橋本名人をモデルにしたキャラクターが主人公のアクションゲーム。難易度はかなり高く、各ステージのボスを倒すと入手できる十王剣は、ソフトの説明書に掲載されているクロスワードパズルを解くと、最終決戦での使い方がわかるようになっている。

ボコスカウォーズ



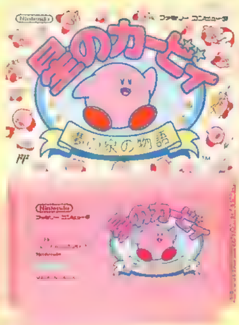


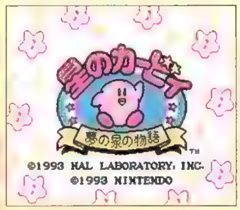


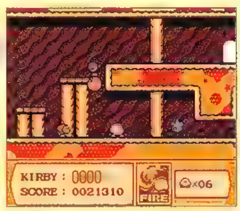
●メーカー／アスキー●発売日／1985年12月14日
●価格／5,500円

パソコンゲームからの移植で、シミュレーションに近いRPG。スレン王を操り、魔力によって木や岩に変えられた自軍の兵を助けながら、宿敵オゴレスの城を目指していく。兵で壁を作りながら、スレン王を先に進めていくのがポイント。BGMには歌詞が付いている。

星のカービィ 夢の泉の物語



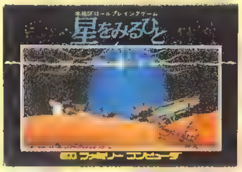




●メーカー／任天堂●発売日／1993年3月23日
●価格／6,500円●付属品／ステッカー

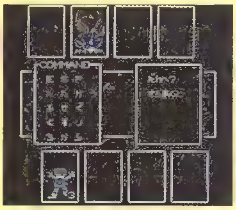
ゲームボーイの人気アクションゲーム『星のカービィ』がファミコンに登場。シリーズを代表するシステム「敵の能力のコピー」はここから始まった。難易度はかなり低く、アクションが苦手な人でも安心。子供から大人まで、誰もが楽しめるソフトだ。

星をみるひと









●メーカー／ホット･ビィ●発売日／1987年10月27日
●価格／5,300円

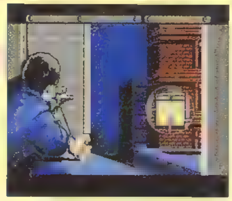
コンピュータが支配する未来の架空世界を舞台としたRPGだが、歩く速度が遅い、戦闘では「逃げる」がない等、とにかく不親切なシステム。ゲーム自体もヒントがほとんどなくて、先に進めない人が続出。自力でのクリアは不可能に近かった。

ホステージ









●メーカー／ケムコ●発売日／1989年12月1日●価格／5,900円

大使館を占拠したテロリストを撲滅し、人質を救出していくアクションアドベンチャー。簡単操作ながら、映画的な演出効果で緊張感が味わえる。テロリストを全滅させても、こちらの被害次第では完全なクリアとならないので、慎重に行動する必要がある。

北海道連鎖殺人 オホーツクに消ゆ







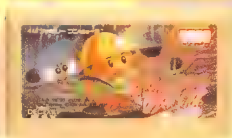


●メーカー／アスキー●発売日／1987年6月27日
●価格／5,800円

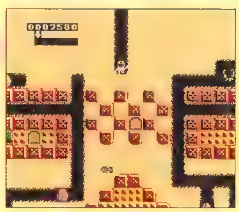
パソコンから移植された堀井雄二原作のAVG。北海道を舞台に起こる連続殺人事件を解決していく。ファミコン版では、キャラデザインが『ペーしっ君』の荒井清和となり、ビジュアルがコミカル化。パソコン版に比べ、シリアスさが薄まった。

ホッターマンの地底探検





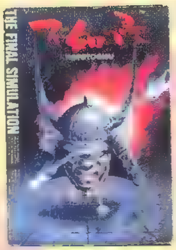




●メーカー／ユース●発売日／1986年12月6日
●価格／4,900円

地中を掘り進み、鍵を4つ集めて脱出するアクション。ステージが広い上に、掘る速度が遅いので忍耐力がいる。ダイナマイトでしか破壊できない層を攻撃すると、パスワードが表示されることがあり、ステージの終わりで入力すると、パワーアップなどの効果がある。

不如帰（ほととぎす）







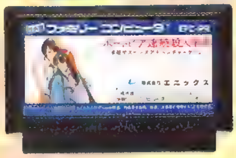


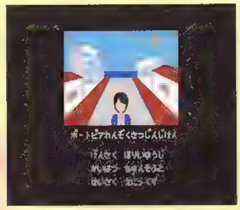
●メーカー／アイレム●発売日／1988年8月19日●価格／6,500円

武将数が約200人、官位システムに全国大名全てをカバーした膨大な情報量の戦国SLG。能力が重要視され、有能なら格下の武将の率いる大群を少兵で簡単に蹴散らせてしまう。ただ、武将の名前がひらがなでわかりにくいのと、家臣が5人までしか持てないのが残念。

ポートピア連続殺人事件









●メーカー／エニックス●発売日／1985年11月29日●価格／5,500円

神戸で起きた殺人事件を解決するファミコン初のコマンド選択式アドベンチャー。オリジナルはコマンド入力式のパソコンゲームで、シナリオを堀井雄二が手掛けている。意外な人物が真犯人というストーリー展開に驚かされた。

炎の闘球児 ドッジ弾平









●メーカー／サンソフト●発売日／1992年3月28日●価格／6,500円

「コロコロコミック」連載の人気マンガが原作。カードゲーム形式のドッジボールで、手札を出したい順に4枚づつ選びながらゲームを進めていく。グラフィック・シナリオ共にレベルが高く、原作を知らなくても十分に楽しめる。

炎の闘球児 ドッジ弾平2









●メーカー／サンソフト●発売日／1993年3月26日●価格／6,800円

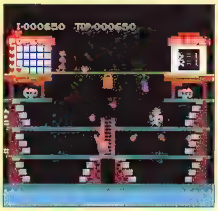
人気シリーズ続編。前作同様カードゲーム形式だが、システムは大きく見直され、運任せの要素が減り、戦略性が高まった。パスや必殺技を任意で出せるようになり、爽快感もアップ。2人対戦も可能だ。グラフィックが減ったのが残念。

ポパイ









●メーカー／任天堂●発売日／1983年7月15日
●価格／4,500円

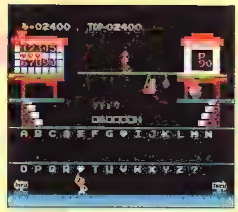
ファミコン本体と同時に発売したソフトのひとつ。海外アニメが原作のアクションゲームで、オリーブの落とすハートや音符を拾い集めていく。ポパイの邪魔をするブルートは1ステージに1度、ほうれん草を取って、やっつけることができる。

ポパイの英語遊び





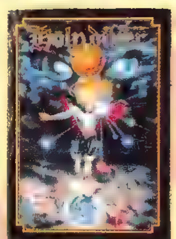




●メーカー／任天堂●発売日／1983年11月22日
●価格／4,500円●付属品／単語表

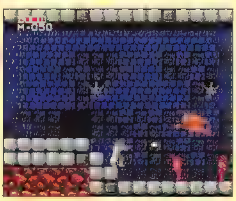
英単語が学べるアクション。ゲームシステムやステージ構成は『ポパイ』とほぼ同じで、日本語を元にアルファベットを集めて英単語を完成させるモードと、文字数から英単語を完成させるモードの2種類ある。2人対戦が可能で、2プレイヤーはブルート。

ホーリー・ダイヴァー









●メーカー／アイレム●発売日／1989年4月28日●価格／5,500円

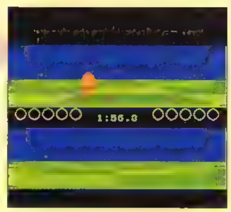
主人公ランディを操り、暗黒魔王の打倒を目指すアクション。通常攻撃に加えてマジックによる攻撃が可能で、相手を凍らせている間にファイアで攻撃というような重ねがけもできる。小型のザコは凍らせて進み、大型の敵のみ相手をすれば攻略が簡単になる。

ボールブレイザー





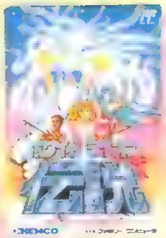




●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1988年3月4日
●価格／5,500円

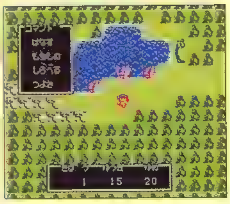
オリジナルはルーカスアーツが制作したアタリ用のソフトで、ファミコン版はパソコンからの移植。3D視点の対戦型のゲームで、ボールを取り合いながら、相手ゲート目指して運んでいき、数多くゲートに入れたほうが勝ちとなる。

ホワイトライオン伝説 ーピラミッドの彼方にー









●メーカー／ケムコ●発売日／1989年7月14日●価格／5,900円

伝説のホワイトライオンを探すRPG。レベルの概念がなく、主人公マリアは「きぼうのかけら」の入手によって、ゆうき(HP)とゆめ(MP)の最大値が上昇する。マリア自身は攻撃力が弱いので、戦闘は精霊を呼び出し戦うこととなる。レベル上げが不要なので進行は早い。

本将棋 内藤九段将棋秘伝









●メーカー／セタ●発売日／1985年8月10日●価格／4,500円

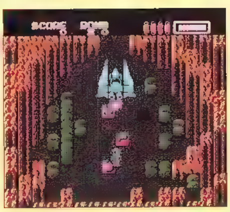
ファミコン初の将棋ソフト。コンピュータの思考速度が速く、序盤の指し筋も悪くない。しかし、中盤以降は脆く、駒落ち戦も用意されているとはいえ、上級者には物足りないだろう。定石の勉強に向いている、初心者の練習用に最適なソフトだ。

ボンバーキング





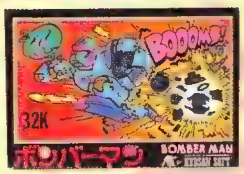




●メーカー／ハドソン●発売日／1987年8月7日●価格／5,500円

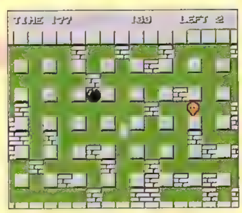
『ボンバーマン』が複雑になったようなゲーム。爆弾とショットで敵や障害物を破壊しながら鍵を探し出し、ゴールを目指していく。爆弾設置後、爆発までの時間が短いため、爆発に巻き込まれやすく、難易度はかなり高い。全27面クリアは至難の業だ。

ボンバーマン







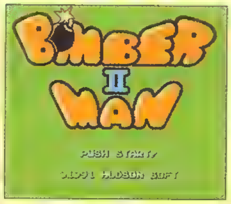


●メーカー／ハドソン●発売日／1985年12月19日●価格／4,900円

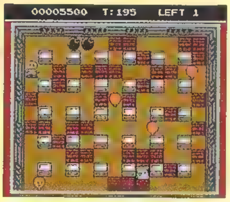
PC-6001で発売されていた『爆弾男』をアレンジしたアクションゲーム。武器は爆弾のみだが、アイテムによりパワーアップさせることができる。シンプルなゲームシステムと、爆弾をタイミングよく爆発させる爽快さが好評を博し、シリーズ化した。

ボンバーマンII









●メーカー／ハドソン●発売日／1991年6月28日●価格／5,800円

ステージ間にデモシーンが追加されるなど、よりストーリー性が高まる。最大の変更点は、多人数対戦モードが追加されたこと。人間対人間で爆弾を仕掛け合う駆け引きが楽しめるようになり、PCエンジンでさらなる人気を呼ぶこととなった。

ファミコンコラム①

プロアクションロッキー

未だにクリアできないソフト、そのエンディングが気になって仕方がない…。そんな人も多いはず。そんな声を受けてか、'03年になってファミコン用の改造ツールが登場した。最初から124タイトルの改造コードも内蔵（2003年10月現在）されており、今後便利なコードが増えていくことを期待したい。コードのサーチやディスクシステムには対応していないが、クリアできず悔しい思いをしているなら、手に入れておいて損はない。

ファミコン[illegible]

2003年9月末をもって生産が終了したファミコンだが、じつは“任天堂製”にこだわらなければ、まだまだ「互換機」が入手できる。それにしても、2002年だけでも6万台のファミコン本体が出荷され、加えてこうした互換機までが売られているのはすごいことだ。現在も生産の続くNINTENDO64は年間1万台、現行機種のゲームキューブに至っては、2003年1月より過剰在庫対策で生産が一時中断している状態なのだから。

ディスクシステムの隠しモード

ディスクシステムをセットし、以下の操作をすると、テストモードを呼び出してメモリのチェックなどを行うことができる。

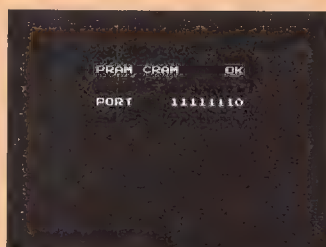
「RAMチェック」

セレクト+スタートを押しながらリセットを押して離す。

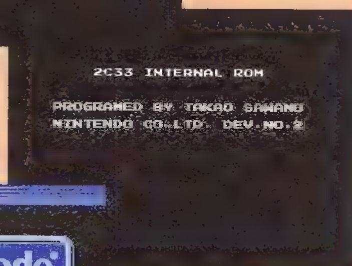
「ROMバージョン表示」

セレクト+スタートを押しながらリセットを一瞬押す。そしてすぐ右とAボタンを押したままにする。

特に役に立つわけではないが、なんとなくサービスマンになったような気分が味わえる。また当時はディスクシステムを2台つないでゲームを不正コピーする方法が横行していたため、中期以降は内蔵ROMに対策を行っている。これをチェックするため、上記の裏技を利用していた人もいたようだ。



メモリバンクの状態をチェックしていく。これが異常だと、かなり致命的。



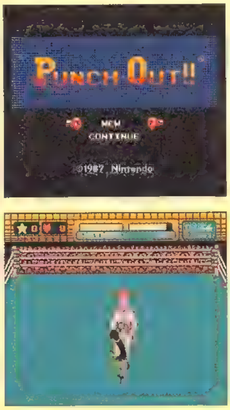
ROMバージョンの表示。プログラマーの名前までがわかる!?



一見同じ起動画面でも、内部のバージョンに変更がなされている。

マイクタイソン・パンチアウト!!





●メーカー／任天堂●発売日／1987年11月21日●価格／5,500円●付属品／辞書

『ゴルフUSコース』の大会での賞品だったボクシングゲーム『パンチアウト』にマイク・タイソンを加えて製品化。相手のパンチを避け、スキができたところにパンチを繰り出すのが基本で、何度も戦ううちに見切れるようになってくる。

マイティファイナルファイト



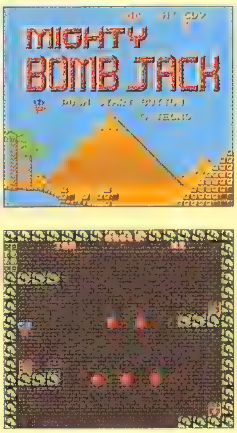


●メーカー／カプコン●発売日／1993年6月11日●価格／6,500円

アーケードで大人気だったアクションゲーム『ファイナルファイト』をデフォルメ化し、成長要素を盛り込んだソフト。画面内に表示されるキャラクタ数が少なく、見た目は淋しいが、アーケード版の敵をなぎ倒す爽快感はバッチリ移植されている。

マイティボンジャック



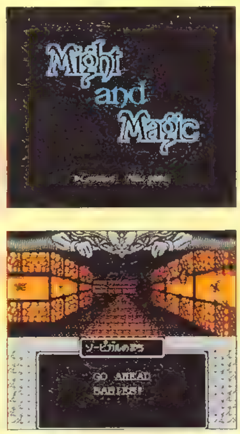


●メーカー／テクモ●発売日／1986年4月24日●価格／4,980円

アーケードの『ボンジャック』からの移植。独特なジャンプ操作が面白いが、タイムカウントが60の時に扉が開く、触れても死なない炎の中に鍵が隠されているなど、理不尽な謎解きが多く、攻略本なしではクリア不可能だった。

Might and Magic



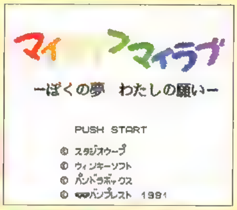


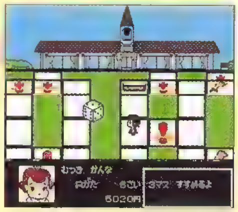
●メーカー／学習研究社●発売日／1990年7月31日●価格／8,500円

パソコンから移植された海外の3DダンジョンRPG。典型的な剣と魔法のファンタジー世界で、難易度は高い。クエストと呼ばれる様々な仕事の依頼を受けて旅を続けるうちに最終目的がわかっていくようになっている。オートマッピング機能が付いていた。

マイライフマイラブ ぼくの夢わたしの願い







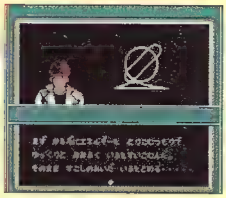
●メーカー／バンプレスト●発売日／1991年8月3日
●価格／9,600円●付属品／サブマニュアル

天使が修行のために、人間に生まれ変わり人生を送るスゴロク形式のシミュレーション。生まれた年によって状況が変わるのも面白い。恋愛や交際範囲、勉強など全ての分野で1位をとれば、天界に帰る許可がもらえる。キャラデザインは『少年アシベ』の森下裕美。

マインドシーカー







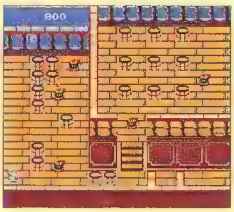
●メーカー／ナムコ●発売日／1989年4月18日●価格／6,500円

超能力者の清田益章が監修する超能力開発ソフト。透視・念力・予知訓練の後、超能力でイベントをクリアしていく。スプーン曲げや、念力で物を動かすなどイベントは様々だが、成否の判定は全て運（!?）。ラストは念力･透視･予知を3連続で成功させねばならない。

魔界島 七つの島の大冒険





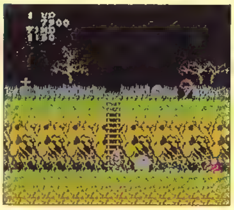


●メーカー／カプコン●発売日／1987年4月14日
●価格／4,980円

アーケードゲーム『ひげ丸』のアレンジ移植。海賊「ひげ丸軍団」を倒しながら7つの島を探索し、隠された宝を見つけていく。敵を倒した得点が自分のライフとなるので、得点稼ぎが重要。『魔界村』の敵キャラ･レッドアリーマーも登場する。

魔界村

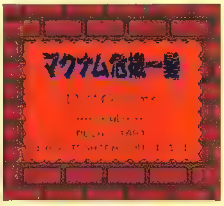


●メーカー／カプコン●発売日／1986年6月13日
●価格／5,500円

アーケードからの移植。基本的に同じ内容ではあるが、難易度はファミコン版のほうが上。画面を飛び回るレッドアリーマーがとにかく強く、体が半分画面に出ている状態で攻撃し、ひたすら逃げると消えるという裏技が重宝された。

マグナム危機一髪 エンパイアシティ1931



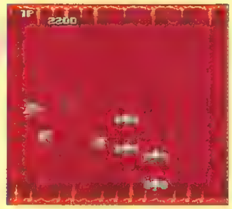

●メーカー／東芝EMI●発売日／1987年12月25日●価格／5,500円

左右にスクロールするガンシューティング。画面上に出現するギャングに照準を合わせ、敵に撃たれる前に相手を倒していく。プレイヤーの銃は10発撃つとリロードとなり、数秒間撃てなくなるが、防御ボタンで回避できる。

マグマックス





●メーカー／日本物産●発売日／1986年3月19日●価格／4,900円●付属品／オリジナルステッカー

地上と地下を行き来する横スクロールSTG。頭部や脚部のパーツと合体するとロボット形態となり、攻撃力が増すが、当たり判定も大きくなる。ポイントは地上メインに進むこと。地下に比べて難易度が低い上、障害物を8発撃って壊すとパーツが出現するからだ。

MOTHER









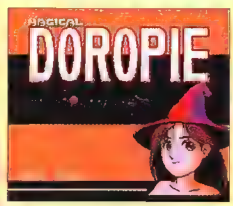
●メーカー／任天堂●発売日／1989年7月27日●価格／6,500円

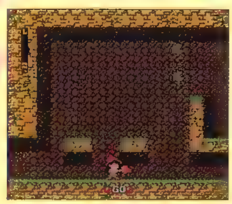
糸井重里制作のRPG。音楽はムーンライダーズの鈴木慶一が手掛けている。マップが広大でバランスもキツめだが、良質なシナリオとBGM、独特な世界観に魅了されたファンが多かった。スーパーファミコンで続編が登場し、GBAでリメイク版が発売された。

まじかるキッズどろぴ～







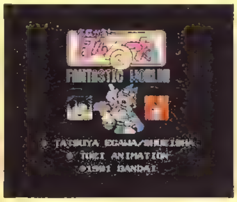


●メーカー／ビック東海●発売日／1990年12月14日●価格／6,000円

アニメ調のキャラクタがかわいいアクションゲーム。6種類ある魔法を使い分けながら進んでいく。壁にあたると跳ね返るLボールは使い勝手が良く、重宝する。難易度が高めなうえ、回復アイテムは出現率が低いのが難点だが、操作性も良く、ゲーム性は高い。

まじかる☆タルるートくん FANTASTIC WORLD!!

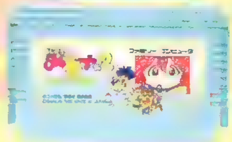
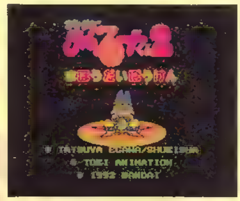



●メーカー／バンダイ●発売日／1991年3月21日●価格／5,800円

アニメ化もされた江川達也原作マンガのアクションゲーム。キャラクターの表現はなかなか良い。タルるートは舌を使い、上下左右の4方向に攻撃するが、射程が短いため、近距離で攻撃しなければならない。キャラの当たり判定が大きいため、注意が必要だ。

まじかる☆タルるートくん2 まほうだいぼうけん


●メーカー／バンダイ●発売日／1992年6月19日●価格／5,800円

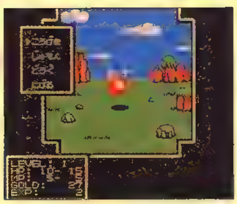
基本的なシステムは前作を踏襲しているが、タルるートに加え、本丸、ミモラの合わせて3人が使用できるようになった。ステージにあわせてキャラクタを使い分けてゲームを進めていくことができるが、難易度が高く、なかなか先に進めない。

マジックキャンドル





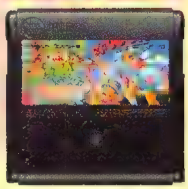


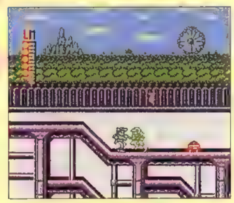


●メーカー／サミー●発売日／1992年3月6日●価格／7,800円

オーソドックスなRPGで各章の終わりにボスが待ち受けている。モンスターの体力とエンカウント率が高く、序盤は多少苦労するが、パートナーが成長するにつれて楽になっていく。宿代が高いのがネックだが、教会でセーブして再開すればパラメータが回復する。

マジック・ジョン

●メーカー／ジャレコ●発売日／1990年9月28日●価格／5,600円

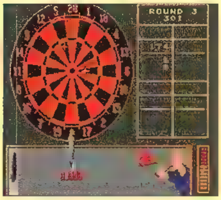
通常攻撃とタメ撃ちに加え、さまざまな魔法が使える横スクロールアクション。魔法使いの少年を操り、地底人にさらわれたガールフレンドを救出する。魔法の種類はライフ回復、無敵、ライオンに変身など、全12種類。多彩なアクションで幅広い攻略が楽しめる。

マジック・ダーツ









●メーカー／セタ●発売日／1991年4月26日●価格／7,700円

ダーツをファミコン化した珍しいソフト。4人までプレイすることができる。12種類の登場キャラクタはロボットや宇宙人などもいて、それぞれ投げ方に特徴があり、特技を持つ者もいる。名前をEBEにするか、ハエに矢を当てると隠れキャラに変化する。

まじゃべんちゃー 麻雀戦記





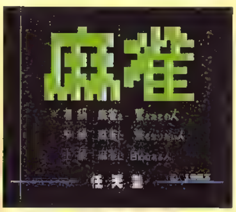


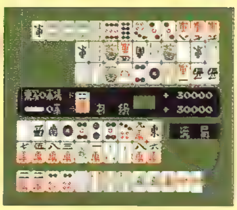

●メーカー／徳間書店●発売日／1990年10月19日
●価格／5,800円

パソコンの脱衣麻雀をアレンジ移植。敵は美少女ばかりで、勝負に勝つと水着になったり、服を脱ぐなどのサービスがある。しかし、そこはファミコン、残念ながら露出度は低い。道具屋でアイテムを買ったり、魔法を使うことで、勝負を有利に進められる。

麻雀



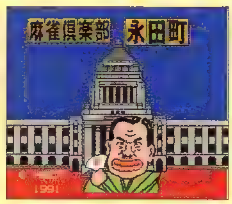


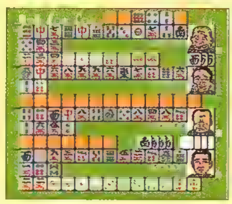
●メーカー／任天堂●発売日／1983年8月27日
●価格／4,500円

ファミコン初の麻雀ゲーム。当時のゲームセンターのものと同様、四人打ちではなく、二人打ちとなっている。ゲーム開始後、スタートボタンとAボタンを押しながらリセットし、もう一度スタートすると、いきなりアガリ寸前の配牌になる裏技が存在する。

麻雀倶楽部永田町 ー総裁戦ー



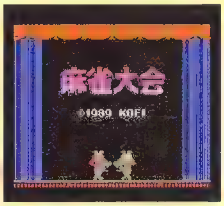



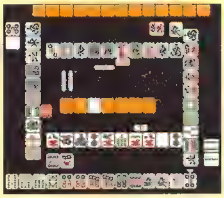


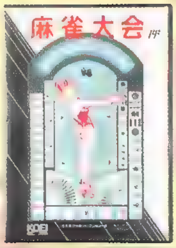
●メーカー／ヘクト●発売日／1991年4月25日●価格／9,700円

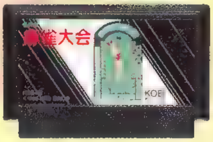
登場するキャラクターが「はなまる」「たかっこ」「こざわ」といった政治家がモデルの麻雀ゲーム。料亭で行われる勝負に勝って、他の候補者の票を奪う総裁戦と、勝ち抜き戦の2つのモードで楽しめる。勝ったときや負けた時は音声合成でしゃべる。

麻雀大会







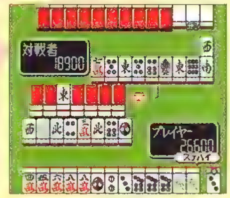


●メーカー／光栄●発売日／1989年10月31日●価格／7,800円●付属品／ルールブック

織田信長や諸葛亮孔明など、光栄の歴史SLGでおなじみの人物や、世界の偉人たちが登場する麻雀。対局時、親となったキャラの出所であるゲームの曲をアレンジしたものがBGMで流れたり、そのキャラならではのセリフが表示されるなど、演出が凝っている。

麻雀大戦









●メーカー／日本物産●発売日／1992年5月20日●価格／6,600円

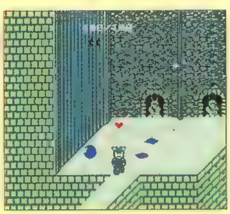
戦闘を麻雀で行うRPGモードと、二人打ち麻雀のみを行う実践麻雀モードの2種類でプレイできる。配牌交換の魔法やイカサマアイテムなどの要素があり、単調になることなく楽しめる。反面、そうした性格の強さから、本格的に麻雀をしたい人には物足りない。

魔鐘







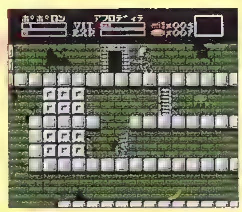


●メーカー／アイレム●発売日／1986年12月15日●価格／5,300円

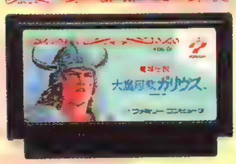
経験値の概念がなく、アイテムを拾ったり、購入したりすることで強くなるアクションRPG。邪悪な7個の鐘を聖なる炎で焼き、魔王ルーバスを倒すことが目的だ。難易度が高く、操作性もよくないので慣れるまでは苦労するが、アイテムの場所を把握すれば楽になる。

魔城伝説Ⅱ 大魔司教ガリウス







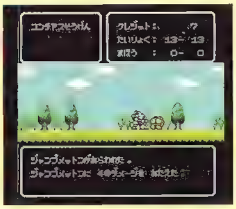


●メーカー／コナミ●発売日／1987年8月11日●価格／4,900円

MSXの『ガリウスの迷宮』を移植。マップの縮小や難易度変更などの手が加えられ、遊びやすくなった。とはいえ、マップは広大。至るところに隠し通路があるので注意がいる。お金が不足しがちなので、隠し部屋を見つけながら、うまく補充しなくてはならない。

魔神英雄伝ワタル外伝



●メーカー／ハドソン●発売日／1990年3月23日
●価格／6,800円

人気アニメが原作のRPG。アクション形式で行われる戦闘システムがよくできているうえ、適度な難易度。敵が落とすレアアイテム収集も面白い。なお、戦闘後にリセットを押すと、所持金が減り、アイテムもなくなるという対策がなされている。

舛添要一 朝までファミコン

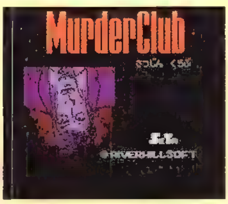


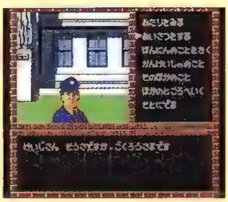



●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1992年4月17日
●価格／7,980円

発売当時は政治経済学者、後に参議院議員にもなった舛添要一監修のアドベンチャー。企業内で出世を目指し、部長になれればクリアとなる。全4章の構成で、章の変わり目に経済などに関するクイズが出題され、正解率がエンディングに影響を与える。

マーダークラブ

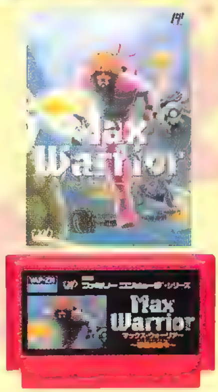





●メーカー／セタ●発売日／1989年6月30日●価格／6,800円●付属品／人間関係図

パソコンで好評だった推理AVG『J.B.ハロルドシリーズ』第1弾の移植。登場人物が多く、煩わしさはあるが、次第に明らかになる人間関係の意外性や巧妙なトリックなど、ストーリーが秀逸で完成度は高い。ただ、パスワードが100文字以上あるのが難点だ。

マックス・ウォーリアー ～惑星戒厳令～

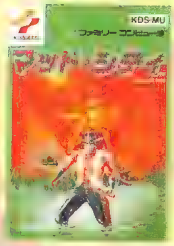





●メーカー／バップ●発売日／1991年2月15日●価格／5,800円

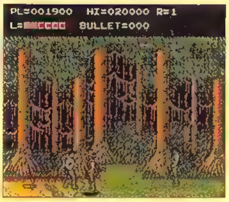
KID制作のクォータービューで斜め上に向かって進んでいくSTG。メインショットはワイドとレーザーの2種類で各5段階までパワーアップが可能だ。後半でやられると、武器が弱くてリカバーしにくい。ノーコンティニューで2周すると真のエンディングが見られる。

マッド・シティ









●メーカー／コナミ●発売日／1988年8月12日●価格／5,500円

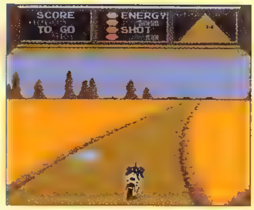
ステージごとにシステムが変わるアクション。ストリートファイト・ガンシューティング・カーアクションと3種類楽しめるが、今ひとつ統一感がない。トレーニングモードが付いており、各シーンの練習も可能。ガンシューティングは任天堂の光線銃にも対応している。

マッハライダー









●メーカー／任天堂●発売日／1985年11月21日●価格／4,900円

バイクに乗った主人公を操り、迫り来る暴徒をマシンガンで蹴散らし進んでいくレースSTG。高速で走り抜ける爽快感が心地よいが、障害物の回避が難しく、低速だと後ろから追突されてしまう。コースエディット機能もあるが、保存にはデータレコーダが必要となる。

マッピー









●メーカー／ナムコ●発売日／1984年11月14日●価格／4,500円

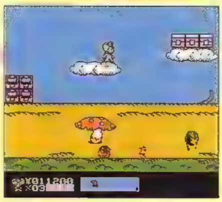
人気アーケードゲームの移植。ニャームコ一味に盗まれた品物をマッピーが取り返していく。ニャームコ達に触れるとミスとなるが、パワードアなどで反撃できる。6階建てから5階建てになってしまったが、愛らしいキャラと軽快なBGMで、移植の出来は文句なし。

マッピーキッズ







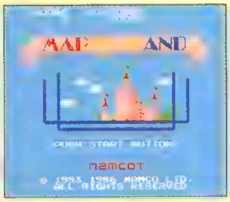


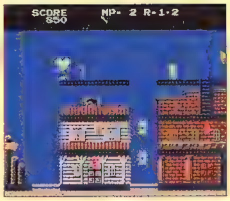
●メーカー／ナムコ●発売日／1989年12月22日●価格／5,800円

マッピーの息子、ハッピーとラッピーが主人公のアクションゲーム。ステージの途中に落ちているお金を集めて家のパーツを購入し、建築していく。旗揚げ、間違い探しといったミニゲームも単純ながらなかなか白熱する。2人プレイでは画面分割の対戦となる。

マッピーランド





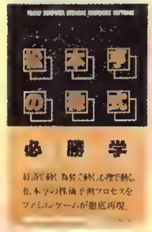


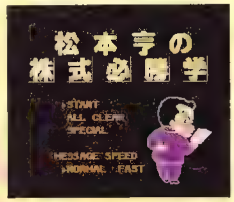


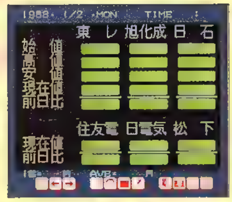
●メーカー／ナムコ●発売日／1986年11月26日●価格／3,900円

『マッピー』の続編にあたる、ファミコンオリジナルのゲーム。今回もニャームコ達に盗まれた品々を取り返していくが、ステージごとに品物が変化していく。攻撃や足止めの手段が増えた上、ハシゴやツタを飛び移ったりなど、アクション性も向上した。

松本亨の株式必勝学





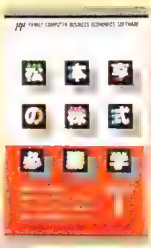


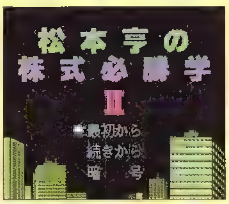


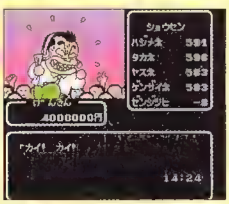
●メーカー／イマジニア●発売日／1988年2月18日●価格／9,800円

当時の日刊投資新聞社長·松本亨がシナリオを手掛けた株式シミュレーション。手持ちの資金100万円を株取引により、2年間で1億円にしていく。株以外にも、銀行利息や土地売買など財テクが楽しめ、結婚や事故などのイベントも発生する。

松本亨の株式必勝学II









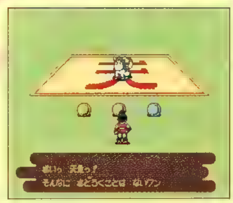
●メーカー／イマジニア●発売日／1989年3月31日●価格／9,800円●付属品／副読本

シリーズ第2弾。メインは株取引だが、財テクばかりしていると子供がグレ、妻から離婚され、最後には家庭崩壊でゲームオーバーとなってしまう。当時、「日刊ゲンダイ」と連動しており、毎週掲載された暗号を入力すると、松本亨がオススメ株を教えてくれた。

魔天童子







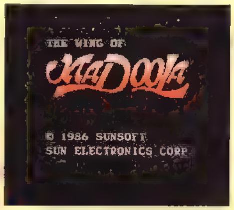


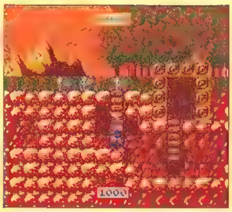
●メーカー／クエスト●発売日／1990年8月24日●価格／6,500円

天上界の王子·天童を操り、天上界を滅ぼした灰冥王を打倒するアクション。攻略しがいはあるが難易度は高い。走り回って敵を倒してくれる愛犬·ドドンパが強力。ドドンパを呼び出した状態で使える一撃必殺のアイテム·犬笛がないとクリアは不可能だ。

マドゥーラの翼





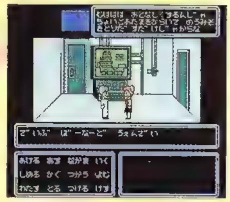
●メーカー／サンソフト●発売日／1986年12月18日
●価格／4,900円

魔法使いルシアが活躍するアクション。序盤で主人公をしつこく追いかけるニュールを何度も倒し、最大HP･MPを上げておくと後が楽になる。最初のマジックアイテムのフレイムソードが強力。実はラスボスは、スマッシャー以外のマジックで倒すことができる。

マニアックマンション







●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年9月13日●価格／5,500円

海外のパソコンゲームから移植されたAVG。「狂気の館」を探索し、迷い込んだガールフレンドを救出する。それぞれ特技を持った6人の友人の中から2人選んでパーティを組み、個別に操作していくのだが、選んだ友人によって、クリア方法が変わっていく。

マハラジャ





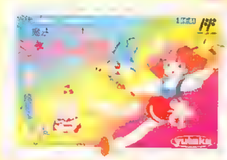


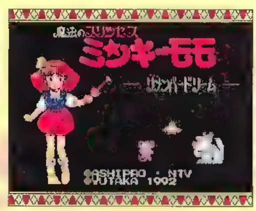


●メーカー／サンソフト●発売日／1989年9月29日●価格／6,200円

インドを舞台にしたAVG。敵との戦闘はRPGタイプだ。謎解きは難しくなく、ダンジョンも1本道が多いので攻略は簡単だが、レベルが低いと先に進めなくなってしまう。ボス戦で勝てない場合は、町に戻って仙人に新しい武器をもらうと解決することが多い。

魔法のプリンセス ミンキーモモ リメンバードリーム



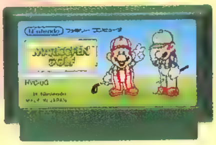




●メーカー／ユタカ●発売日／1992年7月29日
●価格／6,000円

人気TVアニメが原作のAVG。街を歩いて情報収集を行い、変身魔法を使って様々な事件を解決しながらゲームを進めていく。特に詰まるところはないのだが、クリアしなければならないミニゲームが、途中にいくつもあり、それらの難易度が高く、苦労する。

マリオオープンゴルフ

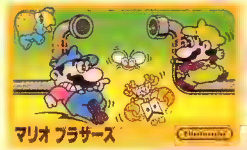





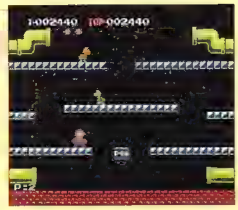

●メーカー／任天堂●発売日／1991年9月20日●価格／6,000円

システムはこれ以前に出されたシリーズとほぼ同じだが、これ1本あれば十分という集大成的なソフト。各クラブの飛距離が表示されるので、プレイしやすくなっている。ボールの打つ場所を決めてトップ・バックスピンをかけられるようになり、ゲーム性も高まった。

マリオブラザーズ





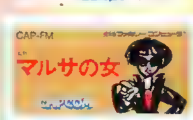



●メーカー／任天堂●発売日／1983年9月9日●価格／4,500円

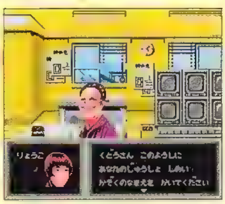
マリオとルイージが活躍するアーケードから移植されたアクション。敵キャラを床の下から叩いて、ひっくり返したところを弾き飛ばしていく。2人同時プレイが可能で、協力してステージクリアを目指すこともできたが、相手を陥れる殺し合いのほうが熱くなった。

マルサの女









●メーカー／カプコン●発売日／1989年9月19日●価格／5,900円

伊丹十三監督のヒット映画をAVG化。原作シナリオに忠実で、基本的に一本道なので、映画の内容を知っていればラストまでゲームを進められる。最終シーンの金庫ナンバーのヒント「ルブダビーエッチ」は「W.B.H」、つまり3サイズ。愛人を調べればOKだ。

ミシシッピー殺人事件








●メーカー／ジャレコ●発売日／1986年10月31日●価格／5,200円

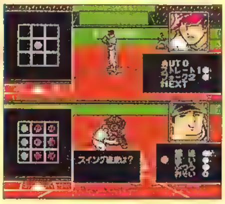
豪華客船内の殺人事件を解決するアクションAVG。突然ナイフが飛んできたり、落とし穴がある等、不条理な点が多い。重要な証言をメモして、人に見せていくことで捜査は進展するが、一度話したことは二度と話してくれないので、メモを忘れると進めなくなる。

水島新司の大甲子園









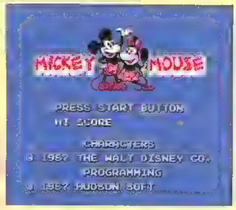
●メーカー／カプコン●発売日／1990年10月26日●価格／6,500円

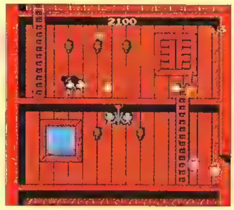
「ドカベン」「一球さん」など、水島新司のマンガキャラが総出演する野球SLG。「白鳥の湖」や「通天閣打法」などの必殺技もちゃんと登場する。1人用では相手が投げるコースがボールになるまでキャンセルすると全て4ボールになるという致命的な欠陥がある。

ミッキーマウス 不思議の国の大冒険









●メーカー／ハドソン●発売日／1987年3月6日●価格／4,900円

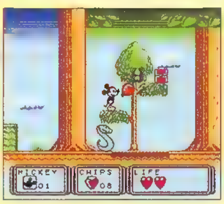
不思議の国に迷い込みトランプの女王に捕らえられたアリスを、ミッキーとミニーを操作して救出するアクションゲーム。ミッキーの後を自動的についてくるミニーは死ぬことがないので、うまく利用していくことが攻略のカギとなる。

ミッキーマウスIII 夢ふうせん









●メーカー／ケムコ●発売日／1992年9月30日●価格／5,800円

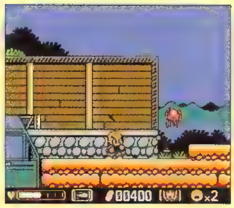
ミッキーが風船を武器に敵を倒しながら進んでいくアクション。風船は8方向に投げられる他、空中で膨らませて滞在時間を増やす、上から踏んで大ジャンプする等、様々な使い方ができる。エンディングで表示されるコマンドを入力すると高難易度の裏面に進める。

三つ目がとおる









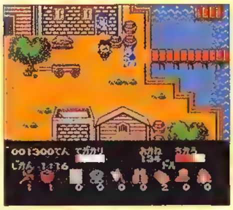
●メーカー／トミー●発売日／1992年7月17日●価格／6,500円

手塚治虫原作のマンガをアクションゲーム化。槍状の武器·赤いコンドルは上に乗ることができるので、高くジャンプしたい時に利用できる。敵を倒すと出現するお金は、4発攻撃を当てるごとに金額がアップ。これを利用すれば、1面でフルパワーになれる。

水戸黄門II 世界漫遊記









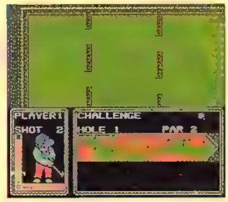
●メーカー／サンソフト●発売日／1988年8月11日●価格／5,500円

アクションAVG『天下のご意見番 水戸黄門』の続編。海外に逃亡した前作の諸悪の根元･家老の安藤を追い、世界を股にかけてギャングやドラキュラなどの悪人を裁いていく。助さんか角さんどちらかを選べるようになり、攻略ルートに若干の違いが出る。

ミニ・パット









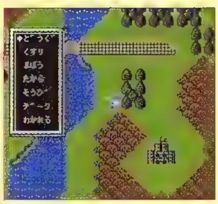
●メーカー／A-WAVE●発売日／1991年2月15日●価格／6,700円

簡単なものからトンデモまで全36ホールの4人までプレイ可能なパターゴルフ。天候の設定が可能で、「CLASSIC」などの難しいコースでは、象や飛行機が登場し、プレイの邪魔をしてくる。ショットの仕方は単純だが、力加減が難しく、慣れが必要だ。

ミネルバトンサーガ ラゴンの復活









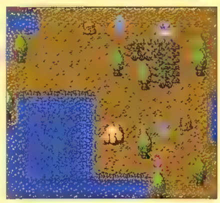
●メーカー／タイトー●発売日／1987年10月23日●価格／5,500円●付属品／マップ

羅門祐人の小説「自航惑星ガデュリン」シリーズの世界が舞台となっているRPG。重厚なシナリオと広大なフィールドにより、壮大な冒険を楽しむことができる。戦闘はリアルタイムで行われ、アクション性の高い独特なシステムが採られている。

未来神話ジャーヴァス







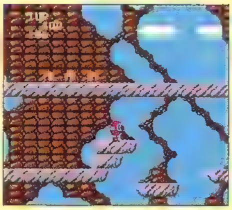


●メーカー／タイトー●発売日／1987年6月30日●価格／5,500円●付属品／マップ

荒廃した未来の地球が舞台のRPG。新しい地球の王となるべく7人の暴君を倒していく。マップが非常に広大で、2P側のコントローラを使うスタート地点に戻る裏技が重宝した。RPG初のバッテリーバックアップを搭載したソフトだったが、データも消えやすかった。

ミラクルロピット ～2100年の大冒険～



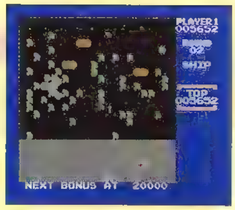
●メーカー／キングレコード●発売日／1987年8月7日
●価格／4,900円

ロボットを操りゴールを目指すアクションゲーム。ロボットがやられても、中から女の子が脱出してゲームを続けることができるが、そのままの状態では一定時間で死んでしまうので、アイテムを集めてロボットを修理するか、急いでゴールしなければならなくなる。

ミリピード 巨大昆虫の逆襲





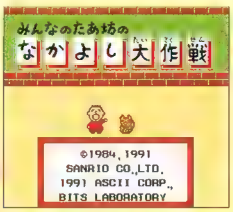


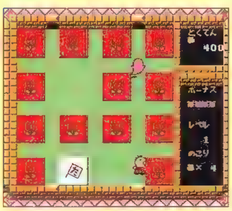
●メーカー／HAL研究所●発売日／1987年10月1日
●価格／3,900円

オリジナルは海外のアーケードゲーム『センチピード』（ムカデ）。移植にあたり、『ミリピード』（ヤスデ）に変更された。動き回る昆虫を撃ち落としていくSTG。画面上に点在する爆弾「DDT」を撃ち抜いた時に起こる爆発で一網打尽にできるので、うまく利用しよう。

みんなのたあ坊のなかよし大作戦







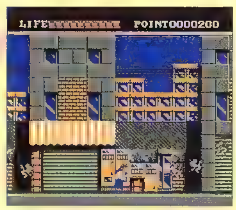
●メーカー／キャラクターソフト●発売日／1991年11月22日
●価格／3,980円●付属品／ステッカー

サンリオのキャラクター・たあ坊が主人公のパズルゲーム。神経衰弱を行う「ぺあーず」と、パネルを入れ替えながら、同種のパネルを一列に並べて消していく「ろーたーず」の2種類が楽しめる。2人プレイは協力モードと対戦モードがある。

夢幻戦士ヴァリス







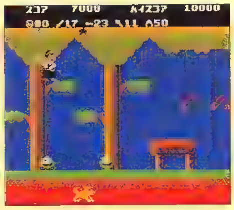
●メーカー／徳間書店●発売日／1987年8月21日
●価格／5,500円

女子高生・優子が主人公の横スクロールアクション。パソコンゲームからの移植で、謎解きの要素が追加され、ストーリーにも手が加えられるなど、大幅なアレンジが施されている。マルチエンディングだが、なかなか全てを見ることができない。

六四三の剣 ただいま修業中





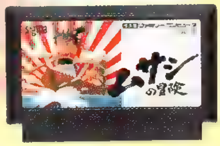
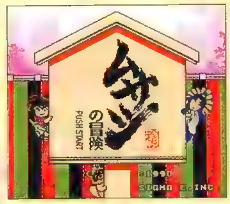


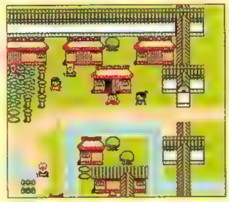
●メーカー／タイトー●発売日／1986年8月8日
●価格／4,900円

アニメにもなった村上もとかの剣道マンガをゲーム化。剣の腕を磨いていく全3面のアクションステージをクリアすると、2本先取の剣道対決になるのだが、3面が難しく、隠された無敵アイテムがないと先に進めない。剣道対決の2人対戦も可能だ。

ムサシの冒険



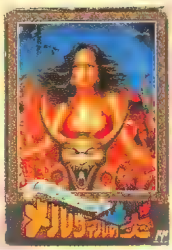
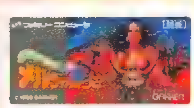



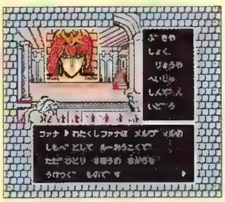


●メーカー／シグマ商事●発売日／1990年12月22日●価格／6,500円

二代目宮本武蔵が主人公のRPG。レベルアップ時に体力が回復するので、ダンジョンの途中でレベルが上がるように計算して進むと攻略が楽になる。ムサシを援護してくれる仲間のタヌキは「たぬきのはっぱ」を入手するたびに強くなるので、宝箱は全て探し出すこと。

ムーンルージュ戦記 メルヴィルの炎



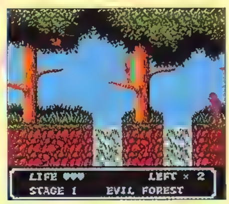
●メーカー／学習研究社●発売日／1989年8月11日●価格／5,900円

4人の勇者を操って敵国と戦うSLG。各エリアの城を攻略していくのだが、道中で出会うモンスターや敵兵に消耗されず、できるだけ少ない戦闘回数で敵の城に辿り着くことが攻略のポイントとなる。投石や弓矢といった間接攻撃部隊が強力だ。

ムーンクリスタル





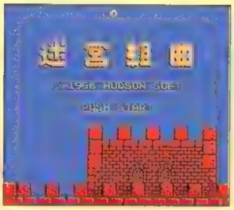
●メーカー／ヘクト●発売日／1992年8月28日●価格／7,800円

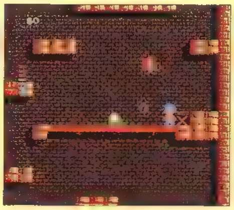
豊富なキャラクタパターンを用いた主人公の動きが秀逸な横スクロールアクション。木の枝や崖のへりへの「ぶら下がり」が特徴的で、届かなそうな場所への移動や落下防止に重宝する。ストーリー性も高く、美しいビジュアルシーンと相まってラストはとても感動的。

迷宮組曲 ミロンの大冒険









●メーカー／ハドソン●発売日／1986年11月13日
●価格／4,900円

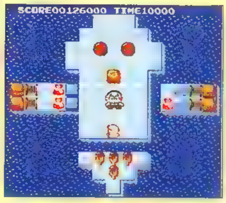
主人公がバブルを武器に活躍するアクションRPG。謎解き要素が凝っていて、難易度は高めだが、展開で飽きさせることはない。ボーナス面の音楽は、面を重ねるごとにパートが増え、最後には7種の楽器での演奏となる。タイトル画面では連射速度を測定できた。

迷宮島









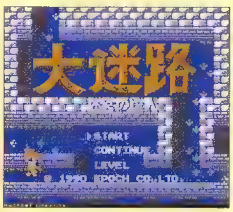
●メーカー／アイレム●発売日／1990年6月29日●価格／5,800円

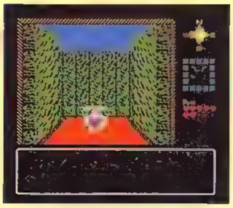
アーケードから移植のパズルゲーム。ファミコン版ではボスキャラが出現するなど、若干のアレンジが施されている。敵を凍らせて足場を作ったり、氷柱を作り利用するなどして、画面上の「夢袋」を全て回収すればステージクリアとなる。

迷宮の達人 大迷路









●メーカー／エポック社●発売日／1990年11月30日
●価格／5,800円

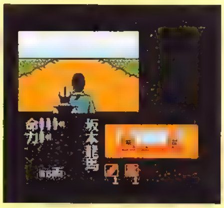
7つの迷路の中に隠された秘宝を集める3D迷路ゲーム。回復アイテムは所々に落ちているものの、移動するだけでライフが減るので急いで行動しなければならない。スロットや自分で分岐を壊せるあみだくじなど、アイテムがもらえるミニゲームも楽しめる。

明治維新





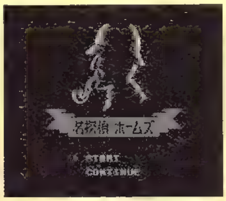




●メーカー／ユース●発売日／1989年9月29日
●価格／6,200円

坂本竜馬が主人公の歴史ゲーム。新政府樹立を目指し、同志を集めて幕府と戦っていく。歴史上の人物と出会い、史実を体験するAVGの第1部と、幕府軍と戦うSLGの第2部の二部構成になっている。第1部の進め方によって第2部の展開が変わっていく。

名探偵ホームズ Mからの挑戦状









●メーカー／トーワチキ●発売日／1989年5月1日●価格／6,000円

シリーズ3作目のAVG。コマンド総当たりで進めることができるので、推理は全く必要ない。犯人追跡の際、アランの言う道は全て嘘なので要注意。会話する人の順番を間違うとフラグが立たなくなり、ゲームが進行しなくなってしまうという致命的なバグがあった。

名探偵ホームズ 霧のロンドン殺人事件









●メーカー／トーワチキ●発売日／1988年5月13日●価格／5,800円●付属品／捜査日記

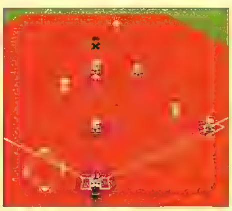
『シャーロック·ホームズ 伯爵令嬢誘拐事件』に続くシリーズ第2弾。前作はアクションだったが、今回はAVGとなっている。シーンごとにホームズとワトソンを切り替えながら進めていくのだが、フラグ管理が非常に厳しく、攻略本がないと全く次に進めなかった。

名門!第三野球部









●メーカー／バンダイ●発売日／1989年8月8日
●価格／5,800円

「週刊少年マガジン」連載の人気マンガをゲーム化。原作に沿って物語が進むドラマチックモードと、1人用、2人用の対戦モードが楽しめる。投手の投げる球のスピードが、他の野球ソフトに比べて格段に速く、打てるようになるには慣れが必要だ。

名門!多古西応援団 硬派六人衆





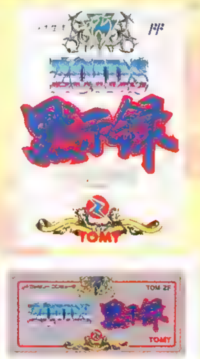




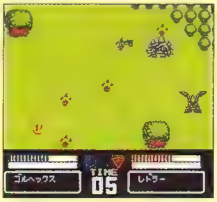
●メーカー／アスミック●発売日／1989年12月1日
●価格／6,500円

「月刊少年マガジン」の人気マンガが原作のSLG。戦闘はリアルタイムのコマンド入力式で、防御が成功すると次のターンで攻撃力が倍増する。特定キャラ同士を絡ませたり、キャラに合った武器を持たせると得意技を覚えるなど、原作にちなんだイベントが多数ある。

メカ生体ゾイド 黙示録







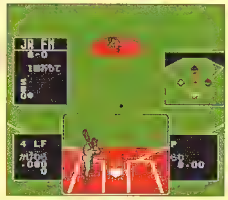
●メーカー／トミー●発売日／1990年12月21日●価格／6,700円

トミーが自社で発売しているおもちゃをSLG化。ゲームオリジナルのゾイド「デスバーン」が登場するのがウリだ。ゲーム進行の方式をターン制かリアルタイム制のどちらかを選択でき、戦闘は3種類の武器を使ったアクション形式で行われる。

めざせ三冠王 ベースボールスター







●メーカー／SNK●発売日／1989年5月19日●価格／5,900円

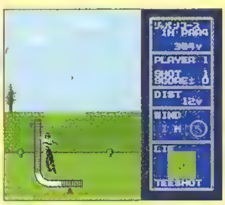
試合に勝つと報奨金がもらえ、選手を強くすることのできる育成型野球ゲーム。自分のチームが弱くて苦しい序盤を乗り切れば、加速度的に楽になる。守備や走力を上げていくのがポイントだ。キャラサイズは大きく、パターンが豊富で動きも細かい。

めざせトッププロ グリーンに賭ける夢







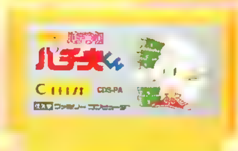


●メーカー／ジャレコ●発売日／1993年3月5日●価格／6,500円

ストーリー性のあるゴルフゲーム。練習場でのトレーニングでショットの飛距離や正確さを上げ、プロテストに合格してツアーを繰り返し、ジャレコカップの制覇を目指していく。ツアー賞金でキャディを雇ったり、クラブを買い換えて飛距離を伸ばすことも可能だ。

目指せパチプロ パチ夫くん









●メーカー／ココナッツジャパンエンターテイメント●発売日／1987年12月18日●価格／5,500円

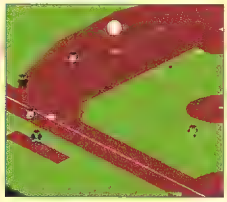
『パチ夫くん』シリーズの第1作目。店内を歩き回って情報を集め、全店を打ち止めにしていくというシステムは後のシリーズに引き継がれていく。台は権利台、セブン台、ヒコーキ台など、全部で440台あり、規定の台数を打ち止めにすればクリアとなる。

メジャーリーグ









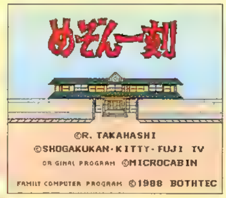
●メーカー／アイレム●発売日／1989年10月27日●価格／6,000円

同名映画が公開された頃に出た野球ゲームだが、中身は全然関係ない。大リーグ風の6球団とセリーグ風の6球団＋日米それぞれのオールスター2球団の計14チームというチーム構成は、メジャーというより日米野球という感じ。日本選手達の絵もアメリカの使い回しだ。

めぞん一刻









●メーカー／ボーステック●発売日／1988年7月21日●価格／5,900円

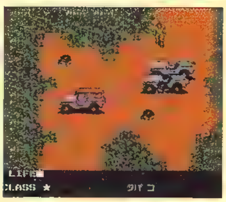
パソコンから移植された高橋留美子の人気マンガが原作のAVGで、ストーリーはゲームオリジナル。一刻館の住人達に「ご機嫌度」というパラメータがあり、これが悪いといたずらをされてゲームが進まないため、ご機嫌を取りながら進めていく必要がある。

メタルギア





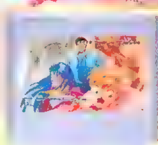


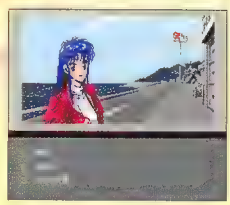


●メーカー／コナミ●発売日／1987年12月22日●価格／5,300円●付属品／キャラカード

MSXからの移植で、隠密に行動しながら任務を遂行する。難易度は高いが、敵を倒すのが主体だったアクションゲームの概念を覆した内容が好評でシリーズ化。機種を変え、現在も続いている。なお、ファミコン版には「メタルギア」は登場しない。

メタルスレイダーグローリー

●メーカー／HAL研究所●発売日／1991年8月30日●価格／8,900円●付属品／ステッカー・ポスター

美しいグラフィックやアニメーション、練り込まれた演出など、完成度の高いSFアドベンチャー。少ない生産本数ながらファンから絶大な支持を受け、プレミア化した。後にスーパーファミコンでディレクターズカット版が登場したが、様々な変更がある。

メタルフレーム サイバスター









●メーカー／ジャレコ●発売日／1990年12月14日●価格／5,900円

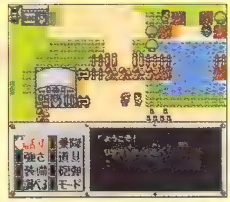
乗降自由なロボットとパイロットを操作し、各ステージに隠されているカギを見つけてゴールを目指すアクション。マシンとパイロットのライフが別々になっていて、どちらか片方でもやられるとアウトになる。敵の攻撃は激しいが、自キャラは意外と頑丈だ。

メタルマックス









●メーカー／データイースト●発売日／1991年5月24日●価格／7,800円

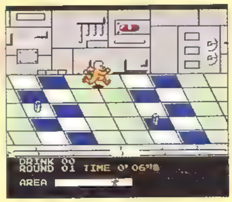
シナリオに縛られず、自由度の高いプレイが楽しめるアンチ『ドラクエ』なRPG。主人公のレベルを上げるのではなく、乗り込む戦車をカスタマイズして強力にしていくという独特のシステムが支持を受けた。制作には『ファミコン神拳』のメンバーが関わっている。

メトロクロス







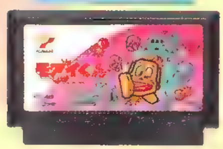


●メーカー／ナムコ●発売日／1986年12月16日●価格／3,900円

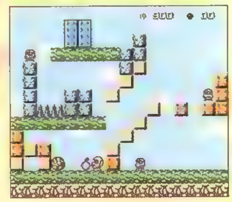
制限時間内にゴールすることが目的の横スクロール障害物競争ゲーム。巨大な空き缶やチェスの駒など、トラップは多種多様で、その配置を覚えないとクリアできない。切迫感のあるBGM、間に合わない＝死というルールがプレイヤーをあせらせた。

モアイくん









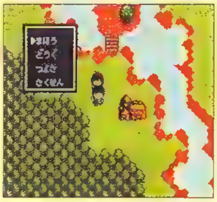
●メーカー／コナミ●発売日／1990年3月9日●価格／4,800円

当時のコナミの看板キャラクター・モアイが主人公のアクションパズル。敵をかわしつつモアイ族の子供・プッチー達を助けながらゴールを目指していく。BGMが奇数面は『笑点』、偶数面は『吉本新喜劇』というように、全体的にコミカルなノリになっている。

魍魎戦記 MADARA(摩陀羅)



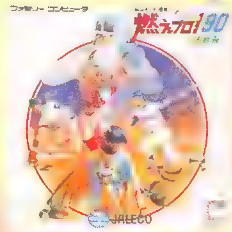




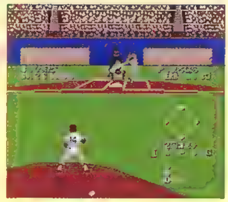
●メーカー/コナミ●発売日/1990年3月30日●価格/8,500円●付属品/マップ

ファミコン誌「マル勝ファミコン」連載の人気マンガをRPG化。シナリオは原作のアレンジで、デモも迫力がある。オートで戦うキャラクタ達に、行動を変更したい時に指示を与えるという戦闘システムが独特。カスタム音源チップを搭載したサウンドが印象的だった。

燃えプロ!'90感動編



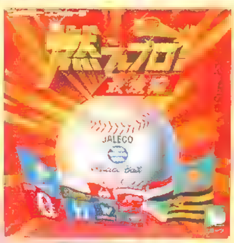




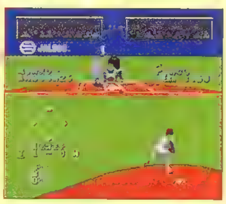
●メーカー/ジャレコ●発売日/1990年7月27日●価格/6,500円

チームエディット機能が搭載されたシリーズ3作目。前作の斜め見下ろし型から元の視点に戻る。守備がセミオートからマニュアルになり、バッターボックス内で立ち位置の調整が可能になった。画面が下方向にスクロールするため、外野フライが捕りにくいのが難点。

燃えプロ!最強編







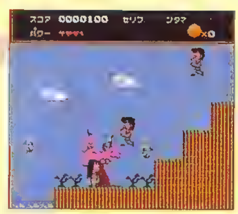
●メーカー/ジャレコ●発売日/1991年11月22日●価格/6,700円

シリーズ最終作。選手と球団が実名になった。システムは前作の『燃えプロ!'90感動編』とほとんど変わらないが、選手の位置を表示することで、外野フライの取りにくさが多少改善されている。シリーズ中、変化球の動きを最もリアルに表現しているソフト。

燃える!お兄さん



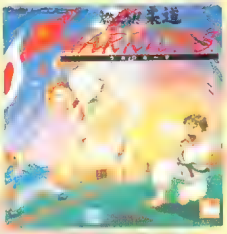




●メーカー/東宝●発売日/1989年8月8日●価格/5,800円

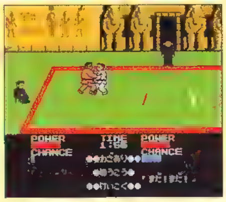
アニメ化もされた「週刊少年ジャンプ」の人気マンガをゲーム化。敵を倒して得られる「セリフ」を使い、各ステージをクリアしていく。攻撃判定のあるバリアが体の周りを回転する「マモレ」は、ボスキャラを倒すハメ技として使える最強の武器。

燃えろ!! 柔道WARRIORS









●メーカー／ジャレコ●発売日／1990年6月29日●価格／5,600円

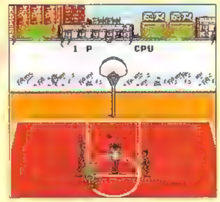
『燃えろ!!』シリーズの柔道ゲーム。連打でパワーを貯めて技をかけるので、テクニックはあまり必要としない。一本背負いで空中高く投げ飛ばされた相手が、回転しつつ体操選手のように着地するなど、リアルさを追求してきた同シリーズの中では異色の内容だ。

燃えろ!!ジュニアバスケット TWO ON TWO









●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年11月22日●価格／5,500円

1対1か2対2でプレイできるバスケットゲーム。特徴のある8人からキャラクタを選べるが、実はほとんど差がない。シュート精度よりも相手を抜き去ることのほうが重要なので、足の速いキャラが少しだけ有利となる。2人協力、対戦プレイもできる。

もえろツインビー シナモン博士を救え!









●メーカー／コナミ●発売日／1993年3月26日●価格／3,900円

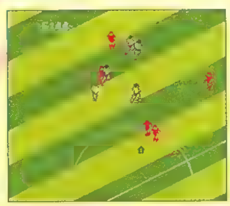
ディスクで発売されていたものを後にカセットで発売。拡張端子にコントローラを接続することにより、当時不可能だと思われた3人同時プレイを実現した。ただ、この状態で遊ぶとベルの取り合いになり、なかなかパワーアップできないという弊害もあった。

燃えろ!!プロサッカー





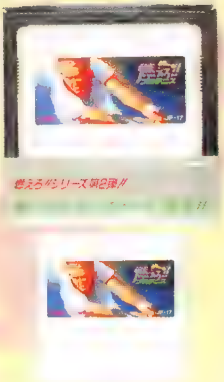


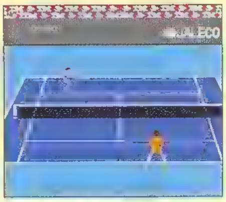


●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年12月23日●価格／5,800円

クオータービュー視点のサッカーゲーム。実名ではないが、世界の有名選手が多数登場する。ゴールシーンやハーフタイムのデモに力が入った、『燃えろ!!』シリーズらしいソフト。ホリ電機が発売したトラックボールコントローラ『ホリトラック』に対応している。

燃えろ!!プロテニス



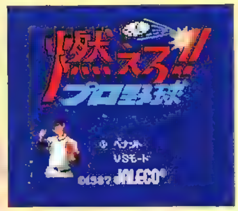


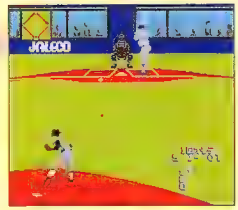
●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年4月15日●価格／5,500円

実在の選手をモデルにした16人の中から選んでプレイするテニスゲーム。サーブからの一連の流れがゆっくりしていて、試合展開が遅いうえ、試合はすべて5セットマッチで変更できず、プレイ時間が長いのが難点だった。特殊チップによる音声合成はリアル。

燃えろ!! プロ野球







●メーカー／ジャレコ●発売日／1987年6月26日●価格／5,500円

テレビ中継のような視点や高低の投げ分けなど、これまでになかった要素満載の野球ソフト。発売前から話題となったが、バントがホームランになったり、ファール後はどこに投げてもストライクになるといったバグが多数発見され、発売後は悪い意味で話題となった。

燃えろ!!プロ野球'88決定版



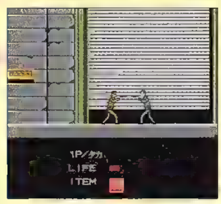



●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年8月10日●価格／5,800円

前作の欠点を改良し発売されたシリーズ2作目。深刻なバグもなく、ゲーム自体の完成度が向上した。選手の調子が変化するバイオリズムシステムが特徴的。選手やチーム名は仮名だが、村田兆治など、主な選手の独特のフォームが再現されている。

もっともあぶない刑事



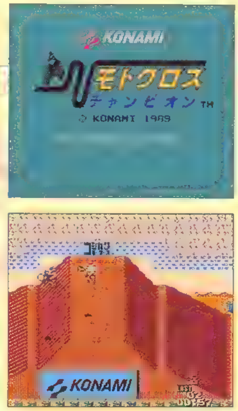



●メーカー／東映動画●発売日／1990年2月6日●価格／5,300円

タカとユウジの刑事コンビが活躍する人気テレビドラマをゲーム化。二人同時プレイが可能な横スクロールアクションで、3Dシューティングやカーチェイスも盛り込まれている。ステージ間にデモムービーが入るなど、演出が豪華。だが、ゲームバランスは良くない。

モトクロスチャンピオン

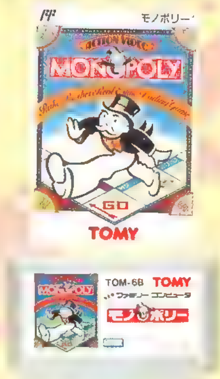


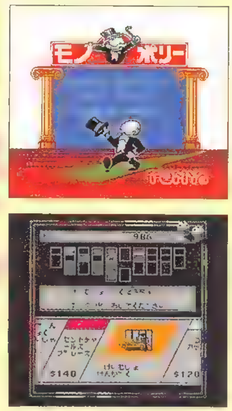


●メーカー／コナミ●発売日／1989年1月27日●価格／5,500円

スピード感のあるモトクロスレースゲーム。バイクのスピードが速いため、コースを覚えていないとすぐ壁に激突してしまう。十字キーの左右で進路変更、上下で前後の体重移動という操作方法に慣れれば、ターン・ドリフトやウイリーなどが楽しめる。

モノポリー



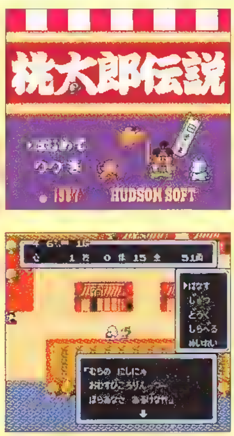


●メーカー／トミー●発売日／1991年11月1日●価格／6,800円

世界的に有名なボードゲームをファミコン化。コンピュータの思考速度が速く、テンポよく遊ぶことができる。最大8人まで参加可能で、最初からある程度土地などが配分された8つのスペシャルゲームも用意されている。音楽はすぎやまこういち。

桃太郎伝説





●メーカー／ハドソン●発売日／1987年10月26日●価格／5,800円

「週刊少年ジャンプ」の読者投稿コーナー「ジャンプ放送局」のさくまあきらが制作したRPG。BGMは関口和之、キャラデザインは土井孝幸が手掛ける。桃太郎をベースに花さかじいさんやかぐや姫など、数々の昔話をミックスしたコミカルなシナリオが好評だった。

桃太郎伝説外伝



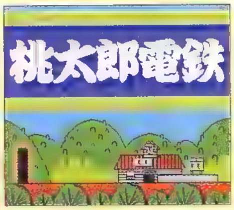


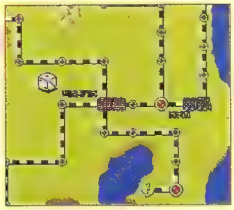
●メーカー／ハドソン●発売日／1993年12月17日●価格／6,800円

ゲームボーイから移植のRPG。『桃伝』登場キャラの貧乏神、夜叉姫、浦島を主人公とした3つのシナリオが用意されている。どのキャラからでも始められるが、クリア後のおまけとして、貧乏神編は、ろっかく仙人、福の神、天の邪鬼のどれかでもう一度プレイできる。

桃太郎電鉄





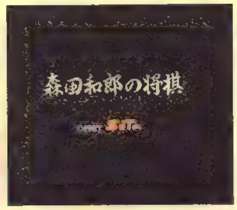


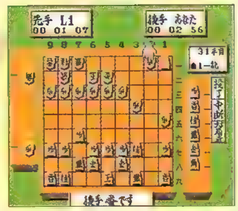
●メーカー／ハドソン●発売日／1988年12月2日
●価格／5,800円

『桃伝』から生まれたパーティゲーム。鉄道会社の社長として全国を回り、各地域の不動産を購入しながら資産を増やしていく。様々なボードゲームの面白さをミックスしたような内容が人気を呼び、シリーズ化。多くのハードに広がっていった。

森田将棋







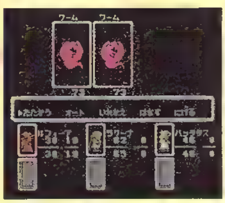
●メーカー／セタ●発売日／1987年4月14日
●価格／5,500円

ファミコンで初めてバッテリーバックアップ機能を搭載した将棋ソフト。当時としては珍しく、コンピュータがかわし手を使ってくるが、一方的に受けるだけの展開になりやすい。難易度を上げると思考時間が長くなるのも泣き所だった。リプレイ機能は便利。

モンスターメーカー 7つの秘宝







●メーカー／ソフエル●発売日／1991年12月20日●価格／6,800円

人気カードゲームをRPG化。1作目はゲームボーイで発売され、ファミコン版は2作目にあたる。戦闘ではなく、イベントクリアによってレベルアップするというシステムが特徴的。カードゲーム的な要素が随所に散りばめられている。

ファミコンコラム⑤

大容量ソフトの仕組み

「○メガROM搭載!」と、大容量であることが売りになった中期以降のファミコンカセット。しかし、ファミコンがアクセスできる容量はたったの128Kビット。1MビットROMの8分の1しかない。そこで使われたのが「バンク切り替え」と呼ばれる方法だった。1MビットROMの容量を8つに分けて、ゲーム中に切り替えているのだ。つまり、疑似的に8本のソフトを差し替えながら遊んでいるようなシステムを想像すればいい。

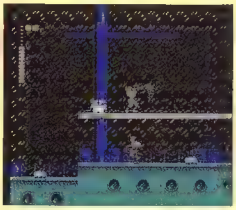
大容量とプログラム

どんどん大容量ROMを使っても、実際に使えるデータ量はそれほど増やせない。たとえば256Kビットの『グラディウス』の場合、先の128Kビットには1～4面まで、残りに5～8面のデータが入っており、これを切り替えて使っている。しかし、この2つが違うのはマップや一部の敵の情報だけで、プログラムなどは共通のもの。大容量になるほどこの重複は多くなり、半分は同じ内容で占められているソフトも少なくなかった。

闇の仕事人 KAGE



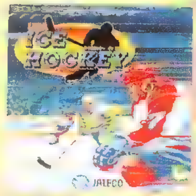


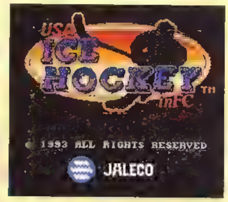



●メーカー／ナツメ●発売日／1990年8月10日
●価格／5,900円

2人同時プレイが可能な『忍者龍剣伝』といった雰囲気だが、穴に落ちて即死するトラップもなく、壁へのぶら下がり、忍術といったアクションも丁寧で職人技が感じられる。BGMもコナミで『火の鳥』などを手掛けていた水谷郁が担当し、聴きごたえがある。

USA アイスホッケー in FC









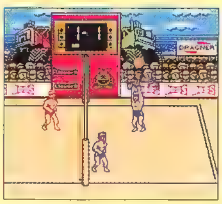
●メーカー／ジャレコ●発売日／1993年3月6日●価格／6,300円

スピード感や、パックの滑り具合が上手く表現されていて、操作性も良好。ファミコンで発売されたアイスホッケー中、縦長のフィールドはこれだけだ。ファミコン末期に発売され、ほとんど出回らなかったが、現在は大量に流通するようになり簡単に入手できる。

U.S.チャンピオンシップ V'BALL







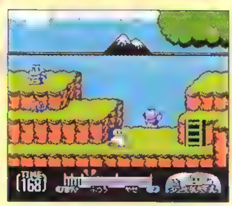

●メーカー／テクノスジャパン●発売日／1989年11月10日●価格／5,900円

アーケードから移植された、手堅い作りのビーチバレー。賞金獲得モードがなくなった代わりに、チーム数が増加。『ダブルドラゴン』の兄弟も参戦する。アタックやブロックはボタンの連打で強力になるが、攻守ともとにかく連射し続けなければならず、結構疲れる。

夢ペンギン物語





●メーカー／コナミ●発売日／1991年1月25日●価格／5,800円

彼女のためにダイエットするペンギンが主人公。薬で痩せ、食べ物で太るが、体の状態によって攻撃方法も変わってくる。ただせっかくゴールしても、太った状態だと嫌われてしまうことも。丁寧な作りで遊びやすいが、真のエンディングは2周しないと見られない。

妖怪倶楽部





●メーカー／ジャレコ●発売日／1987年5月19日
●価格／4,900円

超能力で妖怪を倒すアクション。序盤でキャラを育てておくと展開が楽になる。後半面は足場が悪く転落死を狙ったイヤらしい構成で、パスワードを駆使し、苦手な面は要練習。最終面の行き止まりはテレキネシスのアイテムを取ると進めるようになる。

妖怪道中記





●メーカー／ナムコ●発売日／1988年6月24日●価格／4,900円

アーケードからの移植。ステージ構成などは変更されているが、PCエンジン版に負けない出来。賽銭箱も追加され、お金も貯めやすくなった。ラストの輪回界で1度でもお金を取ったり、敵を殺すと、ベストエンディングの「天上界」は見ることができない。

妖精物語 ロッド・ランド

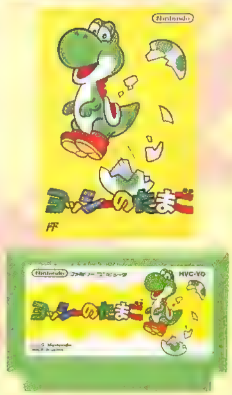




●メーカー／ジャレコ●発売日／1992年12月11日●価格／6,500円

アーケードから移植された固定画面のアクションパズル。アレンジされていているが、グラフィックは丁寧。かわいい雰囲気と操作性も再現され、キャラクターの色やジャンプの有無まで設定できる。ファミコン末期のソフトで発売本数が少なく、少々入手が難しい。

ヨッシーのたまご



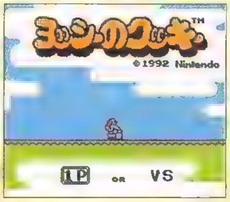


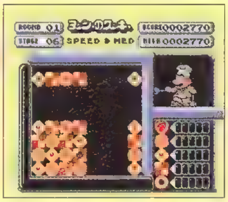
●メーカー／任天堂●発売日／1991年12月14日●価格／4,900円

ゲームフリーク制作の落ちモノパズル。上から降ってくるキャラクタを動かすのではなく、受け止めるトレーを操作する仕組み。このタイプのゲーム特有の連鎖消しによる爽快感といったものがまったく無いが、操作に慣れてくるとつい遊んでしまう。

ヨッシーのクッキー









●メーカー／任天堂●発売日／1992年11月21●価格／4,900円

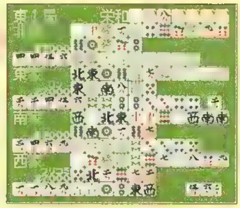
同じ模様のクッキーを並べてラインを消していくパズル。後にスーパーファミコンで発売される『パネルでポン』の原型となった。対戦プレイでは、より早く一定の数の列を消した方が勝ち。ヨッシークッキーでの嫌がらせなど、1人で遊ぶよりも盛り上がる。

4人打ち麻雀









●メーカー／任天堂●発売日／1984年11月2日
●価格／4,500円

今まで2人打ちしかできなかった麻雀を4人打ちで遊べるようにアレンジ。全員の持ち牌が平行に並ぶ画面は違和感があるが、コンピュータの思考は単純で、当たり牌を教えてくれる機能も付いていて初心者向け。セレクトを押すと、相手の牌が透けて見えてしまう。

本当の非売品ソフト!?

ファミコンソフトの中には、プレゼントはおろかまったく販売すらもされない“真の業務用”というものも存在する。実際に、次のようなソフトが制作･使用されていたのだ。

惑星アトン外伝

国税庁のイベント用に開発された、ディスクシステム用のソフト。ちなみに「惑星アトン」とは、文部省選定の、税をテーマにしたSF風教育アニメ。ジャンルはいちおうシューティングだが、なぜか途中で税金に関するクイズが出題されるようになっていた。あくまでイベント用なので、もちろん店頭での販売はされていない…はずなのだが、現在インターネットでは、このソフトのディスクイメージが流れているといういうウワサをよく耳にするのはナゼだろう？　アニメもそうだったが、ゲーム自体も面白くなかった。これこそ税金のムダ。

危険物のやさしい物理と科学

出光とコナミが共同開発した、日石社員向けの教育ソフト。これはそのままファミコンで使用できるカートリッジではなく、NHK学園の『スペース・スクール』と同じくアダプター「Q太」を介して本体に接続する。もちろん市販はされておらず、一般へのプレゼントもされていない。ただ後に廃棄された際などにマニアへ流出し、時々オークションサイトなどで目にすることがある。内容は危険物取り扱い免許の手引きといった感じだが、一画面に出てくる文字数も少なくて、かえって勉強に時間がかかる。登場するキャラクターもセンスが悪く、かなりやる気が削がれる。

ラグランジュポイント







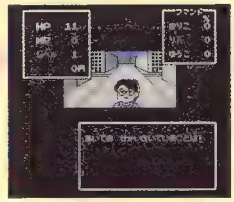
●メーカー／コナミ●発売日／1991年4月26日●価格／8,500円

「ファミマガ」誌上で読者からアイデアを募集、制作されたRPG。カセット内にFM音源を搭載しており、BGM・音色が素晴らしい。ただ壮大な全体像をまとめきれず、話・システムなど高い水準でありながら、そのオリジナリティがあまり評価されなかった。

ラサール石井のチャイルズクエスト





●メーカー／ナムコ●発売日／1989年6月23日●価格／5,500円

アイドルグループ「チャイルズ」のマネージャーになり、彼女らをスターにするパロディRPG。攻撃は敵をよいしょ、ダメージはセクハラや尿意でフマンドが上がるというふうに置き替えられている。「花のチャイクエ音頭」など、イメージソングも用意されていた。

ラストハルマゲドン







●メーカー／ユタカ●発売日／1990年11月10日
●価格／9,800円

パソコンでヒットしたRPGをファミコン向けにアレンジ移植。パーティーの編成やBGM、シナリオが変更され、他機種とはエンディングも違う。戦闘ではコマンドの入力回数により成長度が決まるので、サリバン破砕の日のメンバーを強くしていくのは大変だ。

ラディア戦記 ―黎明篇―









●メーカー／テクモ●発売日／1991年11月15日●価格／6,900円

キャラが身振り手振りで演技する“パペットディスプ”を導入したアクションRPG。説明不足の展開はやや物足りないが、多数のキャラが入り混じる戦闘はライブ感に溢れ、マヌケな味方も上手くフォローしてやることで、コマンド式とは違うリーダー気分に浸れる。

ラビリンス 魔王の迷宮





●メーカー／徳間書店●発売日／1987年1月7日
●価格／4,900円

デビッド･ボウイ主演の映画をゲーム化。広大なマップはワープや落とし穴があり、時間内でクリアするのは難しい。主人公のライフ＝時間になっているので、アイテムと引き換えに回復していかなくてはならない。敵の攻撃も激しく、運が悪いとすぐ終わることも。

ラフ





●メーカー／サンソフト●発売日／1990年8月10日●価格／5,500円

東海エンジニアリング制作のアクション。敵の配置・攻撃が練られていて、ボス攻略も有効な武器を見極める必要がある。また各ステージの中ボスを倒すと、使用できる武器が増えていく。カッコイイBGMは説明書に楽譜が掲載され、音へのこだわりが感じられる。

ランパート





●メーカー／コナミ●発売日／1991年11月29日
●価格／5,800円

アタリのアーケードゲームをアレンジ移植。ターンは修復と攻撃に分かれており、本拠地の城壁を『テトリス』の要領で修復しつつ、邪魔な部分を破壊し領地を広げていく。相手との駆け引きが面白く、攻撃ターンで1マス間隔で穴をあけるように攻撃するのが効果的。

ランペルール





●メーカー／光栄●発売日／1991年5月23日●価格／11,800円●付属品／マップ

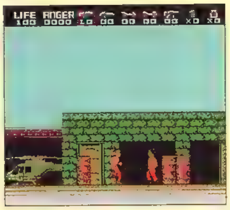
ナポレオンの立身出世を描いたSLG。司令官時代は配下に指示を出す程度のことしかできないが、第一執政になればコマンドが一気に増加する。他国との駆け引きが必要になり、戦に勝つと外交が有利になるのもリアル。権力への階段を登ることが実感できるゲームだ。

ランボー









●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1987年12月4日
●価格／5,300円

アクション映画のゲーム化。ナイフや弓矢、マシンガンに手榴弾と武器の種類は豊富だが、全て現地調達。原作通りに進めないとやり直しになってしまう。何度死んでもその場で再開できるが、ライフがあまり回復せず、場所によっては進めなくなる危険がある。

リップルアイランド





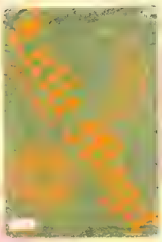




●メーカー／サンソフト●発売日／1988年1月23日
●価格／4,900円

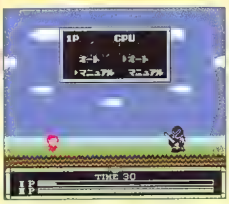
少年と少女の冒険を描いたマルチエンディングAVG。絵本のような世界観に、アイコンを使ったシステム。低年齢層を意識した作りだが、そのピュアな恋物語は大人のプレイにも耐えられる。エリア2の赤い花の謎解きが難しく、ここで諦めてしまった人も多かった。

リトルマジック









●メーカー／データイースト●発売日／1990年9月14日●価格／6,300円

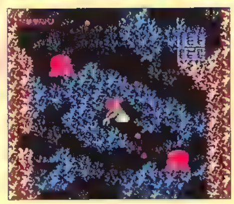
ファンタジーSLGながら戦闘はアクション。特に対戦が面白く、マップで使えるユニット数が決められており戦いにメリハリがある。ルールも単純だが、間接攻撃や船への積載も押さえてある。地形やジャンプ力による上からの攻撃が効果的で、風の戦士などが有利。

リトル・マーメイド —人魚姫—







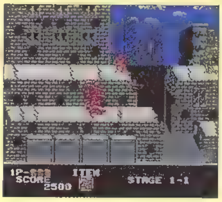


●メーカー／カプコン●発売日／1991年7月19日●価格／5,800円

ディズニーアニメのゲーム化。人魚姫アリエルが魔女を倒し海の平和を取り戻すが、直接的な暴力描写はなく、飛ばした泡で敵を包み、他のキャラにぶつけていく。子供向けということもあり、ステージも少なく、初めてのプレイでもクリア出来る程度の難易度。

龍牙 忍者クルセイダーズ



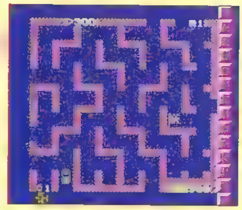

●メーカー／サミー●発売日／1990年12月14日●価格／5,500円

鎖鎌や手裏剣といった武器は忍者らしいが、アクションはイマイチ。序盤から敵も妙に強い。取った武器によって4種類の「聖魔獣」に変身できるが、手裏剣でトラ、槍で鷹に、刀で龍はよしとして、鎖鎌でサソリに変わるのは謎。 変身しても一撃で死んでしまう。

ルート16ターボ







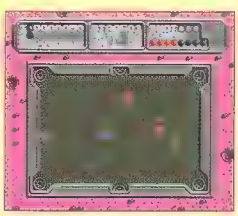
●メーカー／サンソフト●発売日／1985年10月4日
●価格／4,900円

アーケード『ルート16』の移植。名前の通り、ボタン操作で燃料を消費しながら加速できるようになった。16に区切られた部屋があり、敵車をよけながらチェックポイントを全て通過する、いわば煙幕のない『ラリーX』。軽快なBGMとテンポよさで人気が出た。

ルナーボール







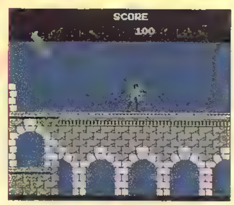
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1985年12月5日
●価格／4,900円

月面でビリヤードという不思議なコンセプト。摩擦係数を設定でき、0だと球が止まらなくなる。様々な台が用意されているが、細かいルールはなく、どの球からポケットに入れても番号×10の点が入る。ミスせず連続して落とすのがポイント。制作はコンパイル。

ルパン三世 パンドラの遺産







●メーカー／ナムコ●発売日／1987年11月6日●価格／3,900円

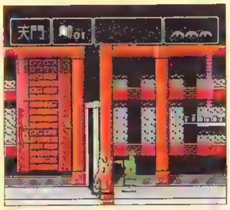
人気アニメ映画「カリオストロの城」の後日談を描いたオリジナルストーリーで、再びクラリスがさらわれてしまう。やられた仲間は救い出せば復活。しかし交代時の「ありゃま　どったの」「うかつだぞ」の文字が腰砕け。ピラミッド内の銭形警部が実質ラスボス。

霊幻道士









●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1988年9月16日
●価格／5,900円

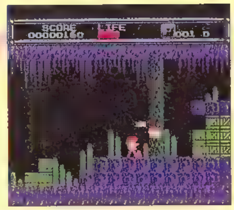
当時人気のあった香港映画をゲーム化。キョンシーに襲われている村を解放してまわるアクション。民家でもらえるアイテム「虎法書」を集めれば道場で新しい技が体得できるが、何度もキョンシーと戦わねばならず、クリアに時間がかかってしまう。敵の動きがいい。

レイラ









●メーカー／デービーソフト●発売日／1986年12月20日
●価格／5,300円

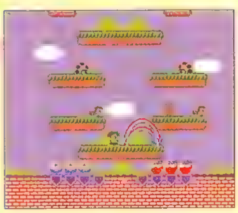
さらわれた友人イリスを探し、マニトカ博士と2人で遺伝子組替え装置破壊する。各面は洞窟と基地に分かれており、複雑に入り組んでいる。落とし穴に隠し通路があり、同社の『うっでいぽこ』のように、ワザと落ちないと先に進めない場所も存在する。

レインボーアイランド









●メーカー／タイトー●発売日／1988年7月26日
●価格／5,500円

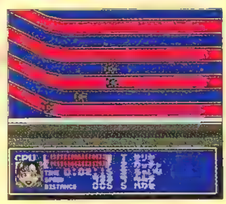
アーケードからの移植で『バブルボブル』の続編。虹を一度に2つまでしか出す事ができないが、面クリア後のアイテムや会話シーン『奇々怪界』ステージといったオリジナル要素が盛り込まれ、コンティニューも可能。後半面で死んでしまうと復帰が苦しい。

レーサーミニ四駆 ジャパンカップ









●メーカー／コナミ●発売日／1989年8月25日●価格／5,900円

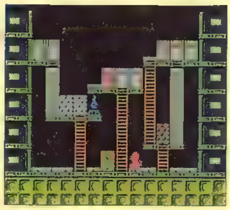
大ブームになったミニ四駆をゲーム化。パーツを買ってマシンを改造していく。ジャパンカップではマシンを軽量化してスピードを重視しないと勝てないが、軽すぎるとコース外に飛び出してしまい調整が難しい。ルーレットは、慣れてくると目押しで止められる。

レッキングクルー









●メーカー／任天堂●発売日／1985年6月18日
●価格／5,500円

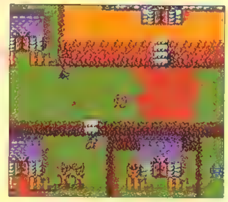
配管工のマリオがビル解体業者に。ハンマー片手に、とにかく破壊する爽快アクションだが、手順を考えるパズル要素が強い。アイテムの出現には一定の法則がある。ライバルのブラッキーは、ゲームボーイの『モバイルゴルフ』まで出番のなかったレアなキャラだ。

レッドアリーマーII









●メーカー／カプコン●発売日／1992年7月17日●価格／5,800円

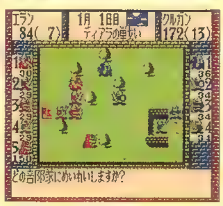
ゲームボーイで発売されたアクションの続編。『魔界村』シリーズの敵役が主人公。ホバリングなど翼を使った操作が特徴で、地形や敵の配置もこうしたテクニックを活かした構成になっている。RPG風の味付けになっており、謎解きや成長の要素も用意されている。

ロイヤルブラッド









●メーカー／光栄●発売日／1991年8月29日●価格／9,800円●付属品／マップ

架空の世界が舞台のイマジネーションシリーズ第1弾。おなじみのシステムながらパラメータを簡略化した初心者向けで、強力な魔法使いやドラゴンのいる第5部隊があれば勝つことができる。各登場人物のバックストーリーも想像力をかきたて、BGMも素晴らしい。

Law of the West（西部の掟）









●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1987年3月6日
●価格／5,500円

主人公は西部の保安官。常に銃を発砲できる状態で、まるで人工無能のようなとんちんかんな会話内容から、善人か悪人かを判断しなければならない。時には罪もない子供を誤って撃ち殺してしまうこともあるが、その直後に流れる陽気な音楽とのギャップが可笑しい。

ろくでなしBLUES









●メーカー／バンダイ●発売日／1993年10月29日●価格／7,800円

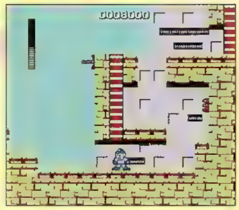
「週刊少年ジャンプ」の連載マンガが原作。ドット絵とシナリオには気合が入っている。基本はアドベンチャーだが、戦闘はコマンド選択式バトル。アクションに合わせてコマがカットイン。技のコンビネーションを選び、駆け引きや独自の組み合わせが楽しめる。

ロックマン





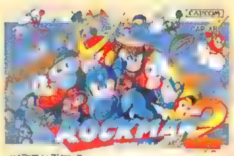




●メーカー／カプコン●発売日／1987年12月17日
●価格／5,300円

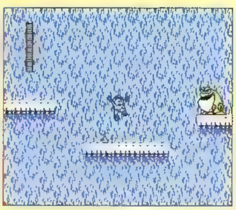
人気アクションの1作目。発売当時は難しいと酷評されたこともあったが、ステージセレクトや倒したボスの攻撃が使えるシステム、相性によるボスの弱点、練りこまれたステージなど、遊ぶほど先に進めるようになる絶妙なゲームバランスで絶大な支持を受けた。

ロックマン2 Dr.ワイリーの謎









●メーカー／カプコン●発売日／1988年12月24日
●価格／5,800円

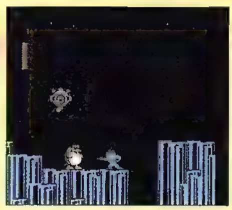
これを最高傑作とする人も多い。基本システムはそのままだが、ピンチ時の回復アイテムやパスワードが導入され、遊びやすくなった。ボスも増え、BGMも素晴らしい。ワイリーステージでスタートボタンを連打して、攻撃をよけたり武器を無限に使う技もあった。

ロックマン3 Dr.ワイリーの最期!?





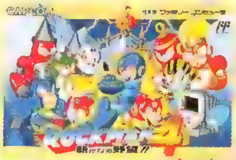




●メーカー／カプコン●発売日／1990年9月28日
●価格／6,500円

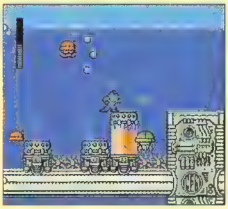
今回、3種類の乗り物に変身するロボット犬「ラッシュ」が加わり、スライディングなどアクションの幅も広がった。しかし新しい要素に戸惑うファンも多く、否定的な意見もちらほら。前作のものに8体の新ボスが追加され、ライバルキャラの「ブルース」も登場した。

ロックマン4 新たなる野望!!









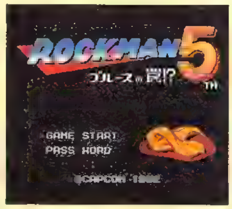
●メーカー／カプコン●発売日／1991年12月6日
●価格／7,800円

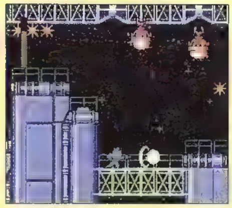
攻撃方法にタメ撃ちが追加されたが、ショットを連射する快感が減ったと嘆く声も。今回新キャラの「Dr.コサック」「カリンカ」も登場。全体的に難度も下がった。エディの出すアイテムが気に入らなければ、画面を切り替えて欲しい物が出るまで粘るという小技もある。

ロックマン5 ブルースの罠!?







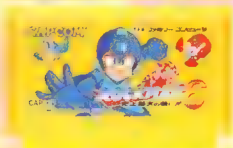


●メーカー／カプコン●発売日／1992年12月4日
●価格／7,800円

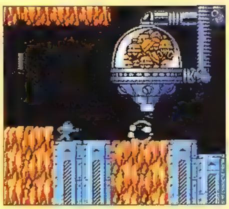
タメ撃ちをさらに強力にした「スーパーロックバスター」を追加。またこれ以降のシリーズでおなじみの「ビート」が初登場している。ステージも水上バイクや、重力が反転するなど、様々な工夫がこらされている。難度はシリーズ中で一番易しく、ライトユーザー向け。

ロックマン6 史上最大の戦い!!









●メーカー／カプコン●発売日／1993年11月5日
●価格／7,800円

シリーズではファミコン最後のソフト。これまでの進化をまとめあげた総集編的なシステムで、今回はラッシュとロックマンが合体。「パワーロックマン」や「ジェットロックマン」に変身できる。前作ではボス戦に有効だったビートが、あまり役に立たない。

ロットロット









●メーカー／徳間書店●発売日／1985年12月21日
●価格／5,200円

元は雑誌「MSXFAN」の投稿プログラムで、そのアーケード版からの移植。落ちてくるカラーボールを誘導、得点エリアに落とし、OUTゾーンに溜まるとミス。ボールを分散させないのがコツだ。金銀、プラチナのステッカーがもらえるキャンペーンも行われた。

ロードファイター





●メーカー／コナミ●発売日／1985年7月11日
●価格／4,500円

アーケードからの移植。道に落ちている燃料を回収しながら、ただひたすらにゴールを目指す。敵車の幅寄せや体当たりを食らいスリップしても、カウンターステアで壁に激突するのを防ぐ事ができる。「コナミマン」が、初めて隠れキャラとして登場した。

ロードランナー





●メーカー／ハドソン●発売日／1984年7月31日
●価格／4,500円

アクションパズルの金字塔ともいわれる、パソコンソフトの移植。ファミコン版はキャラが大きくマップを広く見渡すことができないが、オリジナル面作ることのできるエディット機能が人気となった。そのアイデアが形を変え、後のシリーズへとつながっていく。

RPG(ロープレ)人生ゲーム

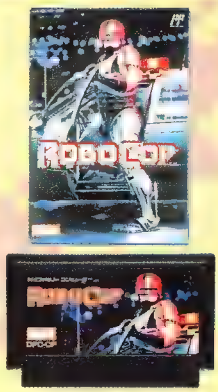


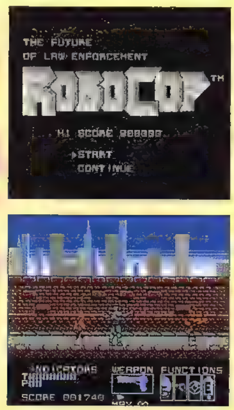


●メーカー／タカラ●発売日／1993年11月26日
●価格／7,800円

人気商品「人生ゲーム」をRPG化。プロレスラー・社長・漫画家など6つの職業が選択でき、イベントを通じてそれぞれ重要なパラメータを上げていく。ただ全てがルーレットの出目によって決定される運任せで、頻繁にイベントが発生するためシナリオも進まない。

ロボコップ





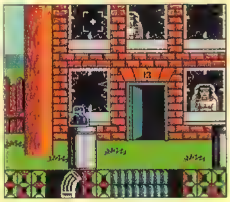
●メーカー／データイースト●発売日／1989年8月25日●価格／5,800円

映画がアクションゲームに。ステージ間のデモシーンは迫力がある。パンチと8方向へのショット、セレクトボタンで敵の攻撃をガードできるが、ジャンプは不可能。当たり判定が大きくて動きも遅く、階段の上り下りが自由にできないなど操作性にも問題が。

ロボコップ2









●メーカー／データイースト●発売日／1991年4月2日●価格／6,500円

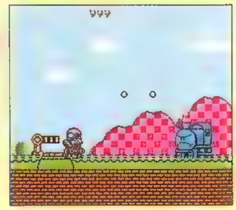
映画のゲーム化、第2弾。今回はジャンプできるようになった。しかし、相変わらず動きは遅く、操作性の悪さはそのまま。ステージクリアには条件が設定されており、満たしていない場合は、3Dシューティングの射撃場で一定の成績を出さなければ先に進めない。

ロボッ子ウォーズ









●メーカー／アイ・ジー・エス●発売日／1991年8月2日●価格／6,900円

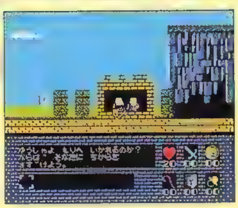
コミカルな雰囲気のアクション。当初はタイトーから発売予定だったためか、登場キャラやステージに、過去のタイトーのゲームへのオマージュが垣間見える。面白そうな部分は多いが、難度は低く、シューティング·アクションシーン共に物足りない。

ロマンシア







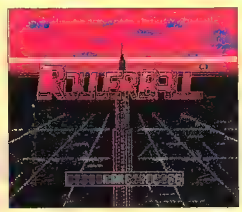


●メーカー／トンキンハウス●発売日／1987年10月30日●価格／5,300円

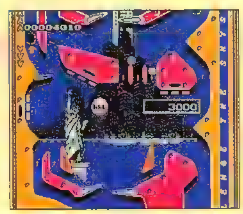
元は日本ファルコム制作のパソコンゲーム。マップが追加、謎解きも変更されている。しかし意地悪さはそのままで、攻略本があってもクリアできないほど。善行を積むと溜まっていく「カルマ」がクセ者で、少ないと話しかけただけで死んでしまうことも。

ローラーボール





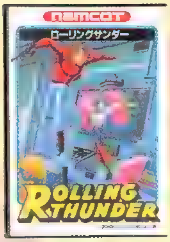




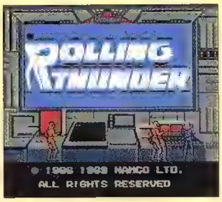
●メーカー／HAL研究所●発売日／1988年12月20日●価格／5,600円

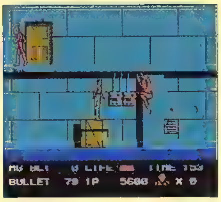
本格派ピンボール。定番のワープホールにチャンスパネル、ボーナスランプやマルチボールなどのギミック、軽快なBGMとボールがなかなか落ちない仕組みで堪能できる。対戦プレイも、相手のフリッパーが片側消える、得点が半分になるといった逆転要素がいい。

ローリングサンダー









●メーカー／ナムコ●発売日／1988年3月17日●価格／5,500円

アーケードからの移植。難易度は高く、パターンを覚えて敵の出現前に攻撃するのが理想だ。10面をクリアすると超絶難度の裏面に、これをクリアしないと真のエンディングにならない。ステージ間のデモで襲われるヒロインにちょっとドキドキ。先が気になる。

ファミコンコラム⑦

[illegible]

大容量カセットのソフトには、ゲーム内容がコロコロ変わるタイプが多い。これも実は技術的な原因がある。いくらROMが大容量になっても、面やマップを多くするだけではプログラムが重複しムダが出てしまう。そこで考えられたのが、途中からRPGやアドベンチャー、シューティングなどプログラムを別の内容に変えてしまう方法だ。これならメガROMの容量を有効に使えて、しかもゲームのボリュームを増やすことができた。

[illegible]

ディスクシステムはパズルなどデータ量の少ない手軽なもの、つまり1回の読み込みで済むようなゲームを想定して開発されていた。しかし第1弾ソフト『ゼルダの伝説』は、大容量だったディスクを使い切る超大作に。同システムはこのヒット作によって牽引されたが、後のデータ量が多く、頻繁にアクセスするソフトをたくさん生む原因にもなった。読み込みの速い改良型も計画されたが実現に至らず、海外では発売されずに終わる。

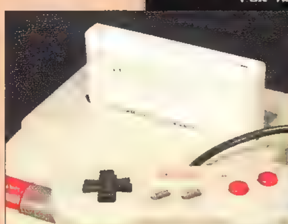
業務用カセット

ファミコンソフトの中には、生産や販売といった業務に使用するために作られたカセットもあった。



HVC検査カセット

ファミコン本体付属のコントローラの入力状態をチェックするためのソフト。工場やサービスセンターで使われる検査用ツール。出荷前の本体や修理工程の動作確認が主な用途だ。もちろんゲームではない。





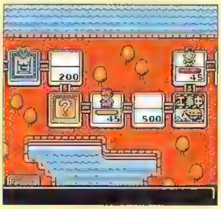
店頭デモ用カセット

店頭などでのデモ展示のために、ファミコンショップに配られるサンプルカセット。ほとんどの場合ROMはむき出しではなく市販品と同じカセットパッケージに入っているが、シールはプリンタから打ち出された簡単なもの。基本的にデータは市販品と同じだが、中には発売日の予告などの特別なメッセージが表示されるものもある。

ワイリー&ライトのロックボード ザッツ☆パラダイス



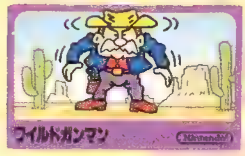




●メーカー／カプコン●発売日／1993年1月15日
●価格／6,500円

『ロックマン』の世界を『いただきストリート』ルールでボードゲーム化。コマやカードがおなじみのキャラで構成されている。ボス変身マスが強力で一発逆転が可能だが、序盤でそこに止まってしまうと土地が買えず、逆に他のプレイヤーに引き離されてしまう。

ワイルドガンマン





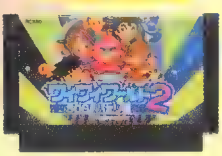


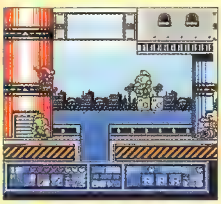


●メーカー／任天堂●発売日／1984年2月18日
※ワイルドガンマンセット：●価格／7,800円

光線銃対応ソフト第1弾。西部の賞金稼ぎという設定で、ならず者より早く撃てば勝ち。ゲームBだと2人を同時に相手にしなければならず序盤から手こずってしまう。ホルスターを付けて遊べば非常に雰囲気が出るが、現在入手は困難だ。

ワイワイワールド2 SOS!!パセリ城

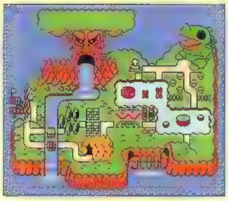
●メーカー／コナミ●発売日／1991年1月5日●価格／6,500円

同社のキャラクター総出演するソフトの続編。レースにパズル、シューティングとミニゲームが多いのは楽しいが、今回は仲間が少なく、変身もアイテムで制限されてしまった。キャラのデフォルメ具合も子供向け過ぎるのが残念だ。

ワギャンランド



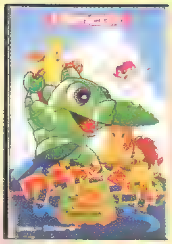


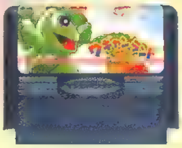



●メーカー／ナムコ●発売日／1989年2月9日●価格／4,900円

同社のオモチャ「ワギャナイザー」がモデルのアクションゲーム。ボス戦はしりとりと神経衰弱のパネルマッチだが、しりとりは普通の読み方以外の解釈があり、ロケットを「ミサイル」うずまきを「タイムトンネル」と読むと「る」で始まる言葉がないので勝利が確定。

ワギャンランド2









●メーカー／ナムコ●発売日／1990年12月14日●価格／5,800円●付属品／ステッカー

アイテムの増加、ボス戦のパネルマッチが2種類から5種類に増えた。アクションパートよりも、とにかくボス戦が面白い。しりとりの無理矢理解釈は健在で、何とでも解釈できてしまう。今回はサイを「ツノ」、リュックを「ぬのぶくろ」と読めば勝てる。

ワギャンランド3





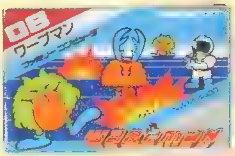


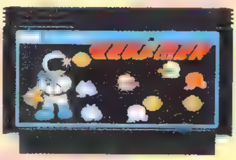


●メーカー／ナムコ●発売日／1992年12月8日●価格5,800円

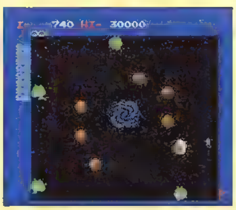
今回はアクション面のギミックが練られ、異常重力により音波砲が地面に落ちたり、寒さで凍ったりする。また、しりとりでの対戦プレイがいつでも可能になった。一部パネルの読み方が変更になり、今まで遊んできた人でも新しい“裏読み”を探す楽しさがある。

ワープマン









●メーカー／ナムコ●発売日／1985年7月12日
●価格／4,500円

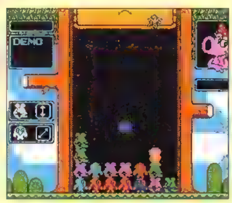
アーケードの『ワープ&ワープ』をアレンジ移植。パワーアップアイテムが出るようになったが、メイズワールドでは火力が強すぎて爆風で自滅してしまうことも。2人同時プレイで仲間を攻撃して動きを止め、敵に襲わせるという間接的な殺し合いが面白い。

ワリオの森









●メーカー／任天堂●発売日／1994年2月19日●価格／4,900円

タイトルに反して、主人公がキノピオのアクションパズル。消し方に条件がつく場合があり、戦略・アクション性が高く、対戦プレイだけでなく1人用でも十分に面白い。時間が経過するとワリオが新たなモンスターを落としてきたり、画面上のドッスンが落ちてくる。

ワルキューレの冒険 時の鍵の伝説







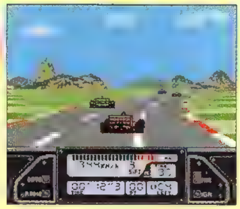

●メーカー／ナムコ●発売日／1986年8月1日
●価格／3,900円●付属品／マップ

最初から最後までノーヒントで、特にラスボスのいる島、フリータジアへの渡り方が難しい。攻略本なしでのクリアは困難だ。中断するとアイテムは大事な物以外消えてしまうが、逆にどれが必要かがわかるので、このゲームにおいて唯一のヒントといってよかった。

ワールドグランプリ POLE to FINISH







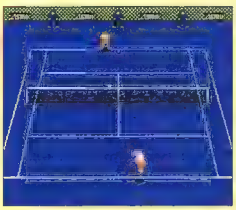
●メーカー／データイースト●発売日／1989年1月31日
●価格／5,800円

それぞれ最高速・加速度・ボディ強度などにポイントを割り振り、車をカスタマイズ。3位以内に入ればポイント倍増でさらにマシン性能をアップできる。負けないことが重要で、3速よりも最高速に+100Km/hできる「α速」の使いどころが勝負の分かれ目になる。

ワールドスーパーテニス







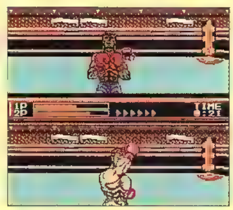
●メーカー／アスミック●発売日／1989年10月13日
●価格／5,900円

プロのテニスプレーヤーが実名で登場、ジャパンオープンで優勝し4大大会を目指す。しかしリアル指向かと思いきや、魔球が存在。打ち返す瞬間に操作して、5種類を打ち分けることが出来る。ラケットの当たり判定や、操作性にイマイチな部分があるのは残念。

ワールドボクシング





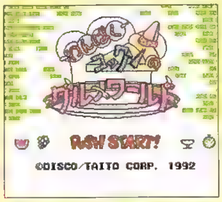



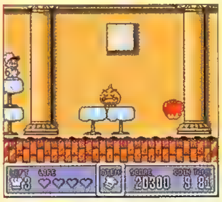
●メーカー／T.S.S.●発売日／1990年9月8日
●価格／5,900円

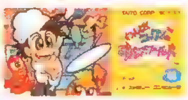
3D視点で戦うボクシングで、画面を上下2分割した対戦プレイも可能。ディフェンスとオフェンスが12種類もあり、これを十字キーとボタンで使い分けて戦わなければならない。特にディフェンスが難しく、慣れるまでは相手のパンチをかわせずタコ殴りに。

わんぱくコックンのグルメワールド







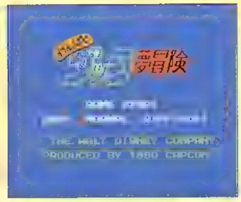


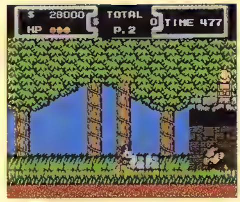
●メーカー／タイトー●発売日／1992年4月24日●価格／5,900円

内容はいたってシンプルなアクションで、初プレイでもクリアできる難易度。マップがレストランのメニュー、敵は食べ物で武器はスプーンや皿と、妙な統一感がある。飯野賢司が制作に関わっているが、前に彼が手がけた『たいむゾーン』とやってることは同じ。

わんぱくダック夢冒険 DUCK TALES









●メーカー／カプコン●発売日／1990年1月26日●価格／5,800円

ディズニーアニメのゲーム化で、主人公はドナルドダックの叔父のスクルージ。杖を使った特殊なアクションが満載で、ホッピングや踏みつけ、岩を飛ばすといった多彩な動きで敵やトラップを乗り越えていく。難度は高いが、隠しアイテムもたくさん用意されている。

ナムコと任天堂

任天堂は、サードパーティーがソフトを粗製乱造しないように、1年間に発売できる本数を制限していた。しかし一部参入メーカーの中には、例外的にこの制限が課されないところもあった。たとえば『ゼビウス』でファミコン大ヒットの功労者になったナムコである。

しかししばらくすると、バンダイ→エンジェル·バンプレスト、SNK→ケイアミューズメント、といった具合に、別会社を通してソフトをリリースする方法で発売枠を確保するところが現れ始めた。

ここでゲームに詳しい人なら、ナムコのラインナップにかなり多くデータイーストの移植タイトルが含まれていることに気がついただろう。これは、ナムコを通じてDECOのソフトが販売されていたからなのだ。このほかナムコは、現在は有力メーカーとして知られるアトラスやゲームフリークといった下請け会社からもソフトを集め、他社をしり目に発売本数を増やしていく。

さらにゲームの値段が5,000円台になり始めた'86年、ナムコは3,900円台の低価格路線を展開して販売本数の増加を狙った。しかしここにきて、ついに粗製乱造を嫌う任天堂が動き出し、ライセンスの見直しやソフトの再販を認めてもらえないなどのペナルティを迫られることになってしまう。

その後ナムコは、自社製のゲーム機開発を目指したり、任天堂以外の他機種への早期参入を繰り返すようになっていく。



ソフトの細かなバージョン違い

'84年10月、任天堂はこれまで定価3,800円だったカセットの価格を4,500円に値上げ改定。同じ内容なのに、ソフトの値段を引き上げた同社が取った対策は「高級感を出す」ことだった。前にゴールドやシルバーの落ち着いた塗装が好評だったゲームウォッチを参考に、箱を銀色にしてみたのだ。

こうしたソフトは“銀箱”と呼ばれており、ほかにも外箱がやや大きくなり、プラスチックの中敷きも用意されるようになった。また一部カセットのシールも、幾何学模様にタイトルだけだったものにイラストが入るように変更されている。

ただ任天堂は価格改定前のソフトを回収することはせず、店頭には旧価格のソフトが残り、700円高い銀色の箱はあまり売れなかった。そのため出荷量も少なく、現在ではこの“銀箱”を見かけることは少なくなり、ゲーム内容が同じであるにも関わらず、熱心に探すマニアも存在する。

なお該当するのは、以下の16本のソフト

- ●ゴルフ
- ●ダックハント
- ●テニス
- ●ドンキーコング
- ●ドンキーコング3
- ●ドンキーコングJR
- ●ドンキーコングJRの算数遊び
- ●4人打ち麻雀
- ●五目ならべ　連珠
- ●マリオブラザーズ
- ●ピンボール
- ●ベースボール
- ●ホーガンズアレイ
- ●ポパイ
- ●ポパイの英語遊び
- ●ワイルドガンマン



この銀色の箱は価格改定以後のソフトでも6本ほど続けられたが、それ以降はカラフルな箱へと変更になっている。

先の“銀箱”以外にも、同じソフトでも発売時期によって細かい違いがあるタイトルがあり、カセットの色や説明書、箱、場合によってはゲーム内容にまで一部変更が加えられている。こうした違いが生まれた背景には、

●パッケージへバーコードを入れるようになった
●「FF(ファミコンファミリー)」の表記が入る
●再販分からお金のかかる塗装をやめた
●初回分ソフトのプログラムに不具合がみつかった

などが挙げられるが、変わったところでは

●ゲーム内容に不適切な表現があった
●文字や表記に間違いがあった

というようなケースもあったようだ。初期のアイレムソフトの特徴であった

●カセットにあったLEDを削除

なども、カートリッジだけでなく箱や説明書までが変更されている。ほかにもナムコや一部メーカーが後期再販分をハードケースに変えてリリースしており、1タイトルでいくつものバージョンが存在するソフトは意外に多いのだ。

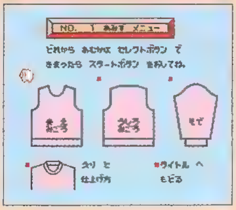
ファミコン ソフトカタログ

DISK CARD

アイ アム ア ティーチャー スーパーマリオのセーター







●メーカー／ロイヤル工業●発売日／1986年8月27日
●価格／2,900円

編み物の手順を説明してくれる教育ソフト。マリオやクリボーの柄のセーターも作ることが出来、必要な毛糸の量を計算してくれる機能もある。当時ゲームショップでは販売されず、手芸店のみで売られていた。そのため流通量が少なく現在では入手困難だ。

アイ アム ア ティーチャー 手あみのきそ







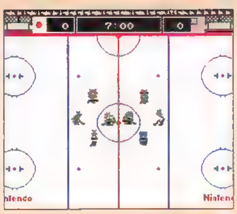
●メーカー／ロイヤル工業●発売日／1986年9月26日
●価格／2,900円

編み物の基礎を教えてくれる、教育ソフト第2弾。「てあみのきそ」と「セーターをつくる」という2つのモードがあり、初心者にわかりやすく説明してくれる。『～スーパーマリオのセーター』同様、現在では入手困難なコレクターズアイテムになっている。

アイスホッケー







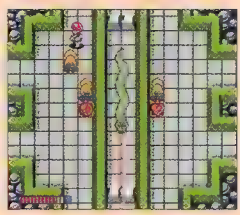
●メーカー／任天堂●発売日／1988年1月21日
●価格／2,500円

4対4のアイスホッケー。4人の選手はパワー･スピード･平均の3タイプから選択可能。ファミコンのアイスホッケーの中では一番操作性が良い。相手をはじき飛ばすと乱闘が発生するが、負けると仲間が退場させられて「4対1」という状況になることも…。

愛戦士ニコル







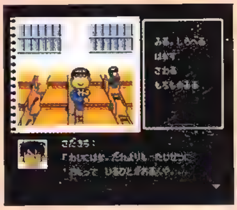
●メーカー／コナミ●発売日／1987年4月24日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

現在でも人気が高い、ファミコンオリジナルのアクションシューティング。BGMも聞きごたえがある。隠されたアイテムを確実に回収していかないと難しく、画面内の敵にダメージを与える「コスモボール」は、ラスボス戦まで温存するのが攻略のコツだ。

アイドルホットライン 中山美穂のトキメキハイスクール







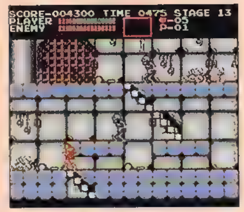
●メーカー／任天堂●発売日／1987年12月1日
●価格／3,500円

アイドルゲームの元祖。変装した美穂との出会い、ライバルキャラなどお約束の展開だが、会話はセリフと顔の表情まで選び、少しでもまずいと即ゲームオーバー。美穂がヒントを教えてくれるテレホンサービス終了後は、書き換えると攻略メモがもらえた。

悪魔城ドラキュラ



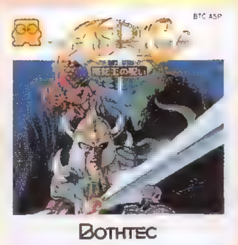




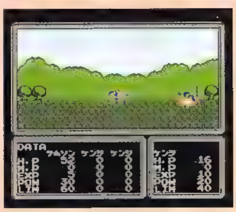
●メーカー／コナミ●発売日／1986年9月26日
●価格／2,980円

コナミのディスクシステム第1弾で、現在もシリーズが続く人気タイトル。重厚なサウンド·グラフィックが素晴らしく、現在でもこの初代こそが最高というファンも多い。進んだステージをセーブできるものの、難易度が高く、死神のボスには皆が苦戦した。

アスピック 魔蛇王の呪い







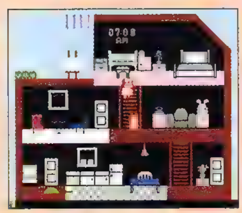
●メーカー／ボーステック●発売日／1988年3月31日
●価格／3,300円

パソコンからの移植されたRPG。ダンジョンは3Dタイプで、敵との戦闘はアクションになる。ただかなり難しく、遭遇率も高いのが難点。魔物を倒したにも関わらず迫害され、仲間に見捨てられる結末は、勧善懲悪のシナリオばかりの時代には異例だった。

アップルタウン物語 Little Computer People







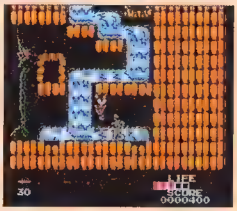
●メーカー／スクウェア●発売日／1987年4月3日
●価格／3,400円

海外のパソコンゲームを移植。プレイヤーは基本的に留守番をしている女の子を眺めているだけだが、8種類のアイコンに反応して、ピアノを弾いたり色々行動してくれる。女の子には何種類かの名前が用意されており、出荷時にランダムで書き込まれていた。

アルマナの奇跡



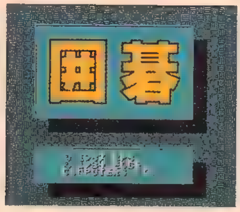




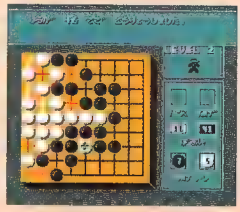
●メーカー／コナミ●発売日／1987年8月11日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

『インディージョーンズ』を彷彿とさせる、ワイヤーで敵を倒していくアクション。操作に慣れが必要だが、ワイヤーを自在に操ることで移動できる範囲が広がり、強力な敵は、様々な武器を入手して対応できる。適度な難易度で、完成度は高い。BGMもいい。

囲碁 九路盤対局







●メーカー／BPS●発売日／1987年8月12日
●価格／3,500円

初心者用の囲碁ゲームソフトで普通の囲碁と違い九路盤という盤を使う。9×9のなかで勝負をする、簡単な囲碁。わかりやすいよう画面で説明してくれるので、初心者でも安心して遊ぶことができる。後にカセット版もリリースされている。

ウインターゲームズ







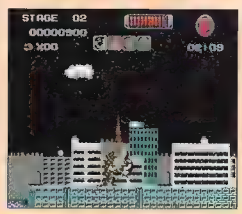
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1987年3月27日
●価格／2,900円

ホットドッグ·ボブスレー·スピードスケート·フィギュアスケートの4種の冬期スポーツを収録。競技が少ないので物足りなく感じるが、操作が選手の動きにシンクロするとかなりのスピードが出て爽快。ただ採点基準の曖昧な種目は安定したスコアが出しにくい。

ウルトラマン 怪獣帝国の逆襲







●メーカー／バンダイ●発売日／1987年1月29日
●価格／3,300円

ハヤタ隊員は小怪獣を倒しエネルギーを集めるとウルトラマンに変身。大怪獣と戦う。ステージによっては、隠されたエネルギーを探さねばならない。レッドキング、バルタン星人など有名怪獣が多く登場しており、2周目にはウルトラセブンでプレイできた。

ウルトラマン2 出撃科特隊!!









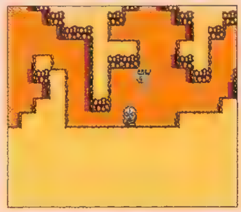
●メーカー／バンダイ●発売日／1987年12月18日
●価格／3,300円

ファミコン化第2弾。怪獣に重要施設を破壊されるとゲームオーバー。怪獣の中には、特定のアイテムでないとダメージを与えられないものもいる。防衛軍で足止めしウルトラマンでとどめを刺すのが本来のパターンだが、科学特捜隊の兵器でも倒せてしまう。

ウルトラマン倶楽部 地球奪還作戦







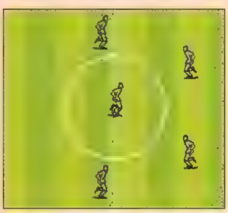
●メーカー／バンダイ●発売日／1988年10月22日
●価格／3,300円

SD化されたウルトラマンのRPG。コミカルにデザインされているが、怪獣の攻撃部分を指示して弱点を探すなど、戦略性は高い。体力が減るとカラータイマーが鳴る演出もいい。敵キャラと会話することもできるが、なぜか「週刊少年ジャンプ」のネタが多い。

エキサイティングサッカー コナミカップ







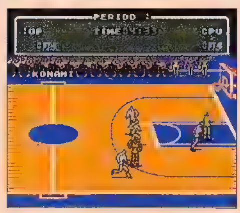
●メーカー／コナミ●発売日／1988年2月16日
●価格／3,300円●付属品／キャラカード

チーム作成や選手の育成ができ、試合を重ねて能力を上げていく。強くなったチーム同士で対戦することも可能で、本編よりこちらの方が白熱する。特定の角度からのシュートは成功率が高く、これを使えば攻略は簡単。エンディングの曲がなかなかいい。

エキサイティング バスケット







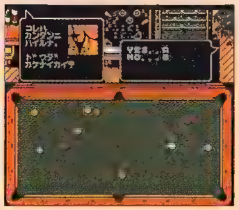
●メーカー／コナミ●発売日／1987年7月24日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

3ポイントシュートの爽快感と、スピーディーな展開。ボタン連打で華麗なパス回しができる。一度相手に抜かれると追いつけず、結局点の取り合いになってしまうのは残念。このシリーズ特有の、本当にコートで耳にするような、観客のリアルな声援もいい。

エキサイティングビリヤード







●メーカー／コナミ●発売日／1987年6月26日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

ローテーション、9ボールなども遊べる本格的な作り。渋めのグラフィックとジャズ調のBGMで、アダルトな雰囲気をうまく表現している。コンピュータの思考時間が長くなる傾向があるものの、操作性もよく、ファミコンでは最高峰のビリヤードといえる。

エキサイティングベースボール







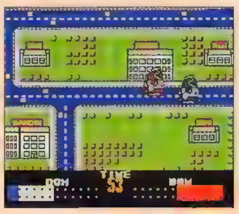
●メーカー／コナミ●発売日／1987年12月8日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

キャッチャー視点から見た画面構成で、選手の成長システムと育てたチームを持ち寄っての対戦がメイン。ただ1人プレイ時のコンピュータが弱く、本気で遊べば100点以上取ることも可能。選手が異常に強くなってしまい、対戦バランスが崩れてしまう。

SDガンダムワールド ガチャポン戦士 スクランブルウォーズ







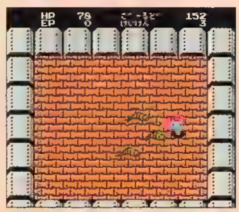
●メーカー／バンダイ●発売日／1987年11月20日
●価格／3,300円

人気SLGの第1弾。コミカルながら各モビルスーツの特徴をうまく活かし、戦闘のアクションも好評。1ターンに3ユニットしか動かせず、思考時間も長いが、ファミコンになじみの薄いこのジャンルを広めた功績は大きい。書き換え版はマップが一部変更されている。

エスパードリーム





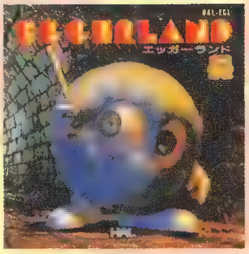


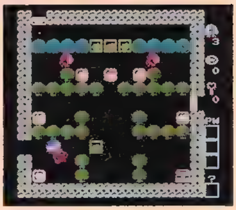
●メーカー／コナミ●発売日／1987年2月20日
●価格／2,980円

絵本のようなファンタジックな世界を冒険するアクションRPG。各ワールドのデザインは特徴に富み、「足跡」との接触によるエンカウントなど戦闘のシステムも独特。ヒントに乏しく意地悪なところもあるが、その雰囲気やサウンドにはファンも多い。

エッガーランド







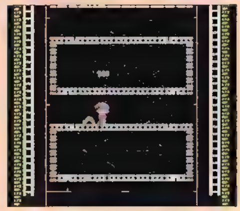
●メーカー／HAL研究所●発売日／1987年1月29日
●価格／2,900円

パソコンゲームの移植で、アクションとパズルがうまく融合されている。ただ敵の復活や水の流れといった攻略に必要な要素は何度も死んで覚えるしかなく、ストイックな内容。ラスボス戦はじゃんけんになっているが、実は絶対に勝てるようになっている。

エレクトリシャン







●メーカー／コトブキシステム●発売日／1986年12月26日
●価格／2,980円

大地震で停電になったビルの配線を直していくアクション。ステージ数は少なく、30分ぐらいでクリアできるボリューム。足を滑らせての転落死が多く、ジャンプカアップのアイテムを取ると、かえって操作しにくくなってしまう。

Othello（オセロ）







●メーカー／河田●発売日／1986年10月13日
●価格／2,980円

ファミコンで遊べる「オセロ」はコレのみ。初期タイトルのようなイメージがあるが、発売は意外に遅い。レベル4に勝つと、最強のレベル5が登場。ただコンピュータの思考時間が、途中で止めたくなるほど長い。翌月にはカセット版もリリースされている。

オトッキー







●メーカー／アスキー●発売日／1987年3月27日
●価格／3,500円

シューティングゲームながら、作曲もできる異色のソフト。シューティングとしては作りが粗いが、ショットは出す方向によって違う音が出るので、適当に撃っても音楽らしく聞こえるし、リズムに合わせて鳴らすのも面白い。作曲だけのモードも用意されている。

おもいっきり探偵団 覇悪怒組 魔天郎の挑戦状







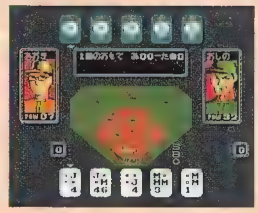
●メーカー／バンダイ●発売日／1988年3月25日
●価格／3,300円

テレビ番組のファミコン化。基本的にアイテム探しが中心の展開だが、肝心のヒントが漠然としすぎているのはツライ。実は同じようなマップでも、建物を通して難易度の高い裏面とつながっており、クリアに必要なアイテムが隠されている。

かっとび!童児



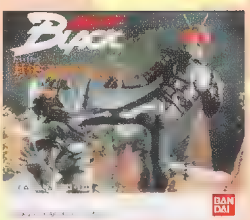




●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1989年10月20日
●価格／3,500円

「コロコロコミック」連載マンガをゲーム化、カードバトル+野球という異色のソフト。投球の予想やパワー配分の駆け引きはあるものの、ヤマを張って勝ちを狙ったほうが早く、運任せな要素が強い。システム上、試合の展開も遅くなかなか先に進めない。

仮面ライダーBLACK 対決シャドムーン





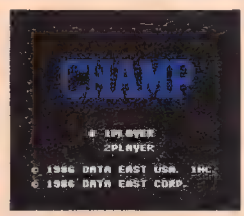


●メーカー／バンダイ●発売日／1988年4月15日
●価格／3,300円

人気特撮をファミコン化。テレビと同じアイテムが登場するものの、ライダーの歩みは遅く、動作の機敏な前転・バック転を連発しながら移動したほうが効率がいい。斜めジャンプもできず、障害物はいちいちライダーキックで飛び越えていかねばならない。

カラテ・チャンプ







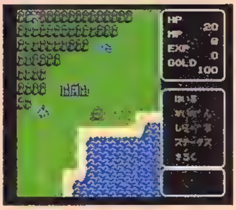
●メーカー／データイースト●発売日／1988年7月22日
●価格／3,300円

アーケードゲーム『空手道』の移植で、対戦格闘の元祖。レバーを2本使った操作は、うまくファミコン向けにアレンジしてある。妙な音声合成は味があるが、BGMがない・対戦相手も一種類だけなど、地味な部分も。当たり判定が曖昧なのも、納得いかない。

カリーンの剣







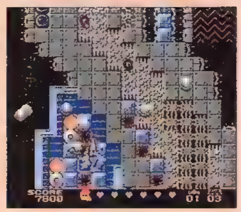
●メーカー／スクウェア/XTALSOFT●発売日／1987年10月2日
●価格／3,300円

オーソドックスなRPGで、戦闘部分はアクション。マップ上の敵は視覚化され、どんな種類か判断できるようになっている。しかし数は戦闘してみるまで判らず、大量のザコに襲われて死ぬことも。そのためか、クイックセーブ機能が用意されている。

ガルフォース



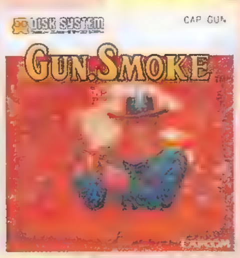




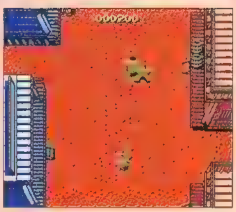
●メーカー／HAL研究所●発売日／1986年11月19日
●価格／2,980円

人気OVAがシューティングゲームに。嵐のような攻撃の中、アイテムを取り継ぎながらゴリ押しで進んでゆく。大量の地上物に弾を遮られ、なかなか敵を撃ち切れないが、仲間が増えると変形パターンも追加。邪魔な地上物を一掃することが可能になって、爽快だ。

ガンスモーク







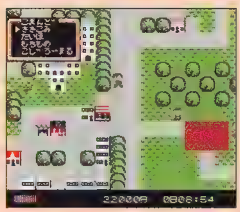
●メーカー／カプコン●発売日／1988年1月27日
●価格／3,300円

アーケードからのアレンジ移植。A・Bボタンとその同時押しで左右·正面と弾を撃ち分け、武器やアイテムを購入することが可能に。ただ隠された手配書を探し出さないと、ボスが出てこずループしてしまう。BGMやグラフィックは、実に西部劇らしい雰囲気。

消えたプリンセス







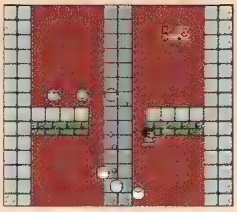
●メーカー／イマジニア●発売日／1986年12月20日
●価格／5,000円●付属品／カセットテープ·捜査手帳·ロードマップ

ウェーブジャックシリーズ第2弾。捜査手帳など豪華なオマケが付き、カセットテープには富田靖子のイメージソング・プロローグ部分のドラマを収録。親切なゲームではないが、あちこちに隠されたミニイベントが楽しい。実はマイクがなくてもクリア可能。

奇々怪界 怒濤編







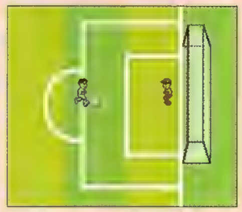
●メーカー／タイトー●発売日／1987年8月28日
●価格／3,800円●付属品／七福神ごりやくスタンプ

アーケードからの移植だが、大幅にアレンジ。ライフ制になったものの、武器のお札は数に限りがあり、同じようにプレイするとすぐに尽きてしまう。ステージの概念もなく、迷宮状のマップでボスを探し回る仕様になって、元の爽快感が薄れてしまった。

キックアンドラン







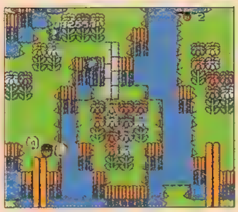
●メーカー／タイトー●発売日／1988年9月13日
●価格／3,300円

アーケードからの移植。フォーメーションの設定やオフサイドといった要素のない単純なサッカーだが、2人プレイで協力し、コンピュータと試合ができる珍しい仕様。キーパーの性能が高く、PK戦では蹴られた方向を見てから反応してもキャッチできてしまう。

キック・チャレンジャー エアフット 野菜の国の足戦士







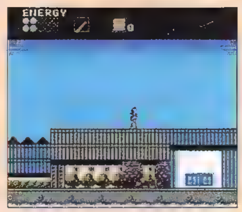
●メーカー／バップ●発売日／1987年11月20日
●価格／3,300円

トマトに大きな足が生えたユニークな主人公。ダメージを受けるたびに小さくなり、最後にはシワシワに。左右の足を交互に動かして進んでいく特殊な操作と世界観で、マイナーながらも評価が高い。ワープゾーンをうまく利用していくのが攻略のコツだ。

機動警察パトレイバー 第2小隊出動せよ!





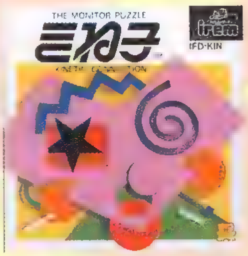


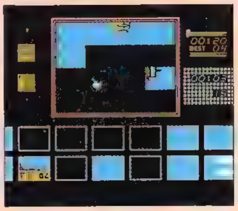
●メーカー／バンダイ●発売日／1989年1月24日
●価格／3,300円

人気コミックのゲーム化。98式AVイングラムを操る横スクロールアクションだが、キャラが小さく迫力がない。敵レイバーばかりか背景のコンテナまで破壊してまわるのも、原作からかけ離れた印象を受ける。キャラクターの絵は、よく描けているのだが…。

きね子







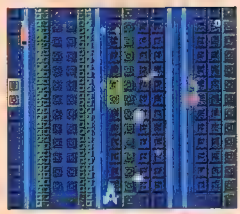
●メーカー／アイレム●発売日／1986月11月28日
●価格／3,300円

タイトルは「キネスティック·コレクション」の略。絵合わせパズルだが、各ピースの図柄が常に動いているばかりか方向も変わっていることがあり、判断力が問われる。全10面に16·24·48ピースが用意されており、48分割の「リコレクション」は超絶難度。

銀河伝承 GALAXY ODYSSEY





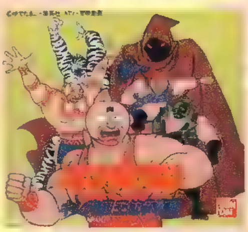


●メーカー／イマジニア●発売日／1986年11月6日
●価格／5,000円●付属品／カセットテープ·感性教育のしおり

ウェーブジャックシリーズの第1弾。発売前は、荻野目洋子の主題歌と岡崎つぐおのイラストで話題に。しかし初期ロットのバグ、ラスボス戦もなく主人公が落ちているアイテムを拾って喜ぶだけのエンディングなど、おざなりな部分が目立つソフトだった。

キン肉マン キン肉星王位争奪戦



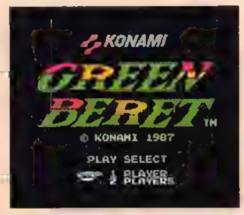




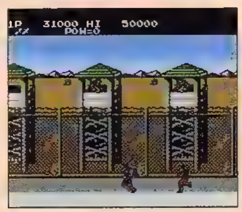
●メーカー／バンダイ●発売日／1987年5月1日
●価格／3,300円

ファミコンでは2作目となる人気マンガのゲーム化で、今回はアクション。ボス戦は1対1の格闘で、各キャラの技がうまく再現されている。ただ攻略が難しく、最後のフェニックスチームなど、隠し部屋にいるウォーズマンを助けておかないとまず倒せない。

グリーンベレー







●メーカー／コナミ●発売日／1987年4月10日
●価格／2,980円

アーケードからの移植。ストーリーも人質救出から秘密兵器の破壊に変更され、展開もドラマチックに。ボスや2人同時プレイが追加され、ファミコン版はゲームとしてより面白くなった。味気なかったBGMもメロディが付き、渋いグラフィックも素晴らしい。

クレオパトラの魔宝







●メーカー／スクウェア●発売日／1987年7月24日
●価格／3,300円

RPG風コマンド戦闘+アドベンチャーの斬新なシステム。しかし戦闘が連続してシナリオが進まず、敵も強く最初の武器屋に辿り着けないことも。最大レベルまで上げてもクリアは大変で、裏技のため延々経験値稼ぎすることに。ラスボスの妖しい踊りは必見。

極楽遊戯（げーむ てんごく）







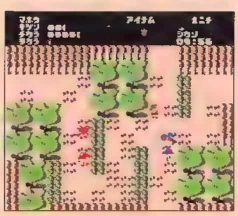
●メーカー／ソフエル●発売日／1987年12月12日
●価格／3,300円

ブラックジャック・ポーカー・神経衰弱・スロット・ビンゴなど8種類入ったパーティゲーム。定番のラインナップだが、トランプがあれば事足りる様な…。ミニゲームも暴走族がスロットになった「族のスロットル」など、脱力系ネーミングセンスが目立つ。

ココナワールド







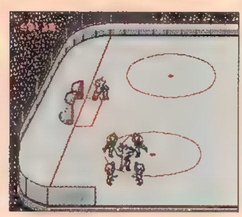
●メーカー／ソフエル●発売日／1987年4月10日
●価格／2,980円

魔法少女ココナちゃんが、動物を無差別にアイテムに変えながら森を冒険するアクション。ミニゲームやパステル調の画面、BGMはポップでかわいいが、機嫌が悪くなると星に帰ってしまったり「オトコホシイヨー」と話しかけてくるなどシュールな雰囲気。

コナミック アイスホッケー







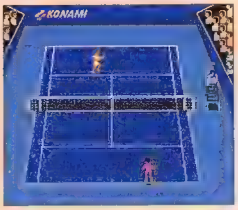
●メーカー／コナミ●発売日／1988年7月22日
●価格／3,300円

任天堂のものとは違うリアル路線のホッケーで、各チームにも性格付けがされている。対戦と1人用のトーナメントしかないオーソドックスな作りだが、パックや選手の動きもいい。ただシュートは矢印でコースが示されるため、守備側に弾道を読まれやすい。

コナミックテニス







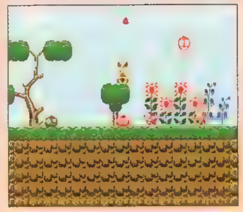
●メーカー／コナミ●発売日／1988年8月19日
●価格／3,300円

各選手の能力には違いがあり、相手によって交代させていくのがコツ。育てて対戦を楽しむこともでき、選手にはこれまでコナミのゲームに登場したキャラ(?)も混じっている。グラフィックはリアルタッチだが、コートの奥では遠近感がつかみにくい。

子猫物語







●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1986年9月19日
●価格／2,900円

映画のファミコン化。ほのぼのした雰囲気だが難易度は高く、裏技でチャトランを増やしても足りない。お助けキャラのプー助も、すぐに谷に落ちてしまう。元になった映画も、すぐに大きくなるので何匹も子猫を用意。川に流されて行方不明の猫もいるとか…。

ゴルフ







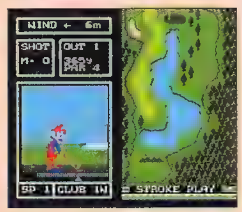
●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2500円

カセットで発売された『ゴルフ』を、ディスクシステムの同時発売タイトルとして投入。風の影響を大きく受けるので、なかなかボールのコントロールが難しい。逆に簡単にホールインワンになることも。完成度が高く楽しめるが、BGMがないのは寂しい。

ゴルフJAPANコース







●メーカー／任天堂●発売日／1987年2月21日
●価格／3,500円

初代『ゴルフ』からグラフィック·BGMが向上。全国の設置店からデータを送る「ディスクファクス」に対応した、青いディスクの第1弾。スコア大会が開かれた。上位1万名にゴールドディスクが贈られるとあって応募が殺到、期間が延長される人気だった。

ゴルフUSコース







●メーカー／任天堂●発売日／1987年6月14日
●価格／3,500円

「ディスクファクス」対応ディスクの第2弾で、大会の賞品は『パンチアウト』とゴールドディスクだった。3D視点の画面やグリーンまでの距離が表示され、クラブも簡単に選択できるよう改良されている。ただグリーンは芝目がキツく、前作より難しくなった。

サッカー







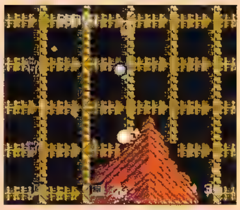
●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,500円

カセット版を移植したもの。選手が6人しかおらず、能力もまったく同一。国も色違い過ぎない。ヘディングやボレーシュートもなく、ドリブルしてシュートのみ。ボールが大きくキーパーに阻止されやすいので、対戦だとなかなかゴールできない。

ザナック







●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1986年11月28日
●価格／2,900円

コンパイル制作のシューティング。プレイ内容応じて敵の攻撃が変化、何回遊んでも飽きが来ない。完成度も高く、超高速スクロールをはじめ様々な種類の敵、特殊弾やワープ、隠しキャラなど、ディスクの片面によく収めたものだと感心してしまう。

サムライソード







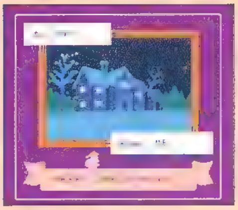
●メーカー／カプコン●発売日／1988年11月15日
●価格／3,300円

カプコンには珍しい、コマンド選択式のアドベンチャー。序盤は仲間になるサリアとキャラを切り替えながらシナリオを進めていくが、すぐにさらわれて終盤まで登場しなくなってしまう。一章で通行証を取り忘れると二章で進めなくなるなど、調整不足な面も。

サンタクロースの宝箱



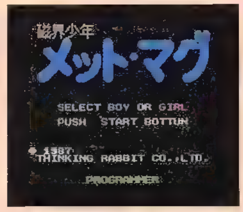




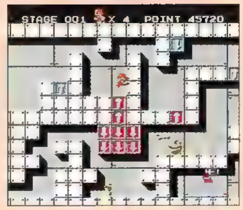
●メーカー／データイースト●発売日／1987年12月4日
●価格／3,300円●付属品／ビンゴ&ルーレット用シート

ビンゴ･ルーレット･スロットマシン･ポーカーダイスの4つが用意されたパーティゲーム。アニメーションやBGMを選んで、オリジナルのクリスマスカードを作ることもできた。ただゲームならではの要素に乏しく、現在となっては完全なコレクター向けだ。

磁界少年メット･マグ DOGからの挑戦状



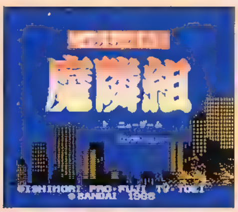




●メーカー／スクウェア/シンキングラビット●発売日／1987年7月3日
●価格／3,400円

シンキングラビット制作の、磁石の性質を盛り込んだアクションパズル。マグチップは異なる極を取ると磁極が変化、床の極性で反発･引き寄せられる。タイトルでセレクトを押すと“磁界少女マット･メグ”に。100面クリアでキャンペーン用パスワードが出る。

じゃあまん探偵団 魔隣組 ㊙ジゴマ捜査ファイル







●メーカー／バンダイ●発売日／1988年11月29日
●価格／3,300円

石ノ森章太郎原作のテレビドラマが、アドベンチャーゲームに。ただあまりにヒントが少なく、何もできないまま終了してしまうこともしばしば。ジゴマの正体を見破ってもすぐに逃げられてしまうので、あらかじめ逃走経路を塞いでおくのが攻略のコツだ。

ジャイラス





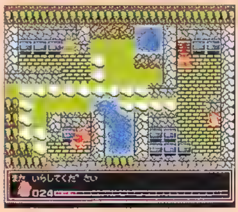


●メーカー／コナミ●発売日／1988年11月18日
●価格／3,300円

画面の周囲を360度旋回する様に移動し、外周から中央に向かって撃つ3Dシューティング。アーケード版をアレンジ移植し、グラフィックを強化。敵の種類や武器も増えた。難易度は高いが、クラシックをアレンジしたBGMはゲームテンポにマッチしている。

シルヴィアーナ 愛いっぱいの冒険者(リトルエンジェル)







●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1988年8月10日
●価格／3,500円

母親想いのヒロイン、シルヴィアーナはファンも多く、そのかわいいグラフィックがタイトルとエンディングでしか見られないのは残念だ。アクション部分は難しいが、レベルの概念がなく、武器や防具、アイテムによって成長する。MSX版もリリースされた。

水晶の龍(ドラゴン)







●メーカー／スクウェア・日本サンライズ・佐藤 元●発売日／1986年12月15日
●価格／3,400円

マンガ家・佐藤元がキャラデザインのSFアドベンチャー。アイコンを使用したシステムや、ヒロインのシンシア、ユージンなど魅力的な登場人物、まばたきなどのアニメーションも話題に。ただ肝心のストーリーは破綻気味。某誌のウソ技で、販売本数が伸びた!?

スーパーマリオブラザーズ







●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,500円

カセット版を移植したもの。基本的には全く同じだが、ディスクなので『テニス』を使った裏面へ行く裏技は、当然できない。『スーパーマリオブラザーズ2』の4ヶ月前に発売されたため、今から復習しておこうと購入した人も多かった。

スーパーマリオブラザーズ2





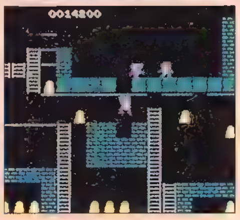


●メーカー／任天堂●発売日／1986年6月3日
●価格／2,500円

前作からステージを一新。毒キノコやスーパージャンプ台、風といった要素も追加。バグ技だった裏面も隠しで登場する。マリオとルイージでは操作性が違い、ルイージはダッシュすると滑って止まりにくいが、マリオより高くジャンプできて人気だった。

スーパーロードランナー







●メーカー／アイレム●発売日／1987年3月5日
●価格／3,100円

アーケードからの移植。2人同時プレイが可能となり、協力しないと金塊が取れない仕掛けや、救出など幅が広がった。ハドソン版『ロードランナー』より難しく『チャンピオンシップ～』より簡単な絶妙のバランス。作成したステージも保存しておける。

スマッシュピンポン





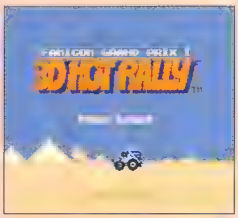


●メーカー／任天堂●発売日／1987年5月30日
●価格／2,500円

アーケードの『コナミのピンポン』を移植したもの。“ラケットを握る手”は自動でボールを追いかけ、タイミングよくスイングするだけのシンプルな内容。しかしカット･フォア･スマッシュ･バックハンドの打ち分けや、スピーディーなラリーは卓球そのもの。

3Dホットラリー ファミコングランプリII







●メーカー／任天堂●発売日／1988年4月14日
●価格／3,500円

青いディスクの第5弾で、「3Dシステム」にも対応している。すでにディスクシステムは下火で、トーナメントはこれで最後に。タイム短縮には、ターボだけでなくリペアポイントの設定やコースの分岐に注意することが重要だ。入賞賞品は文房具セット。

聖剣サイコカリバー 魔獣の森伝説







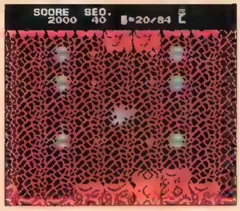
●メーカー／イマジニア●発売日／1987年5月19日
●価格／4,900円●付属品／イラストブック･キャラクターカード･カセットテープ

ウェーブジャックシリーズ第3弾。吉本興業初の二人組アイドル、ポピンズ(芳賀絵巳子･金子恵実)の主題歌カセットテープが同梱。この中に最終面のヒントが隠されており、退屈でも聴かねばならない。画面構成やシステムは『ゼルダの伝説』にそっくり。

セクションZ







●メーカー／カプコン●発売日／1987年5月25日
●価格／2,890円

アーケードからの移植で、グラフィックやBGMなどに大幅なアレンジが加えられ、同社の『サイドアーム』に似た操作方法とメカニカルな雰囲気になっている。各セクションが複雑に繋がっており、正解ルートを見つけない限り永遠にループしてしまう。

ゼルダの伝説







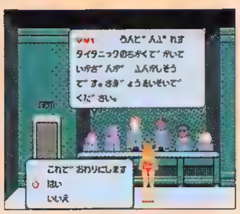
●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,600円

ファミコンにおけるアクションRPGの金字塔。ディスクアクセスも考慮した、練りこまれたマップ構成。完璧ともいえるゲームバランスと、自分で考え謎を解く楽しみ。任天堂自身、ディスクシステムではこれを超えるものを出すことはできなかった。

タイタニックミステリー ―蒼の戦慄―







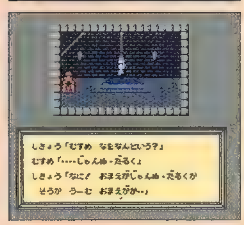
●メーカー／学習研究社●発売日／1987年7月24日
●価格／3,200円

沈没したタイタニック号を引き上げるアドベンチャー。発見した宝の売却や、スポンサーに媚を売って資金調達。3人の女性ダイバーに複雑な船内を調査させる。しかしなぜか船は放射能で汚染されていたり、エイリアンの卵があるなど、とんでもない展開に…。

タイムツイスト 歴史のかたすみで…【前編】





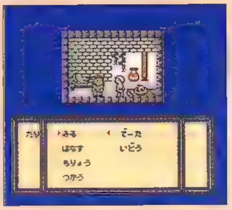


●メーカー／任天堂●発売日／1991年7月26日
●価格／2,600円

子供向けだった『ふぁみこん昔話』シリーズとは違い、神と悪魔、人類の争いの歴史といったシリアスなテーマ。途中に出てくるクイズも、対象年齢が高い。しかし独特のとぼけたセリフと絵のタッチ、演出で、決して暗いオカルトに終わらない魅力がある。

タイムツイスト 歴史のかたすみで…［後編］



●メーカー／任天堂●発売日／1991年7月26日
●価格／2,600円

前後編が同時発売。この時代には、カセットとディスクの容量は完全に逆転してしまっていた。エンディングなど少々ダークな表現も多いが、各時代で登場するおじさんが教えてくれることわざや、主人公のセリフなど、メッセージ·演出には深みがある。

ダーティペア プロジェクトエデン



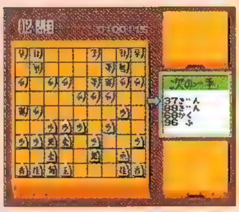



●メーカー／バンダイ●発売日／1987年3月28日
●価格／3,300円

人気アニメがアクションゲームに。肝心のユリとケイのキャラが小さくて残念。敵を倒しても当たり判定が残っていることがあり、突然死んでしまうことも。エンディングはアイテムの種類や経過時間によって変化するが、なかなか全てを見ることができない。

谷川浩司の将棋指南Ⅱ ～名人への道～



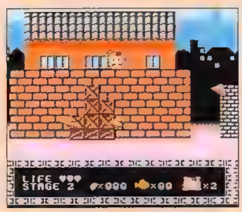



●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1987年11月13日
●価格／3,000円

対局は基本的には勝ち抜き戦で「待った」をすると勝敗が無効になってしまう。5人の対局者は良い筋をしているのだが棋力が弱く、あまり打ち手の個性が感じられない。一方「次の一手」はかなり楽しめ、問題数も多かった。詰め将棋も用意されている。

タマ&フレンズ 3丁目大冒険



●メーカー／バンダイ●発売日／1989年2月21日
●価格／3,300円

人気キャラクター「うちのタマ知りませんか?」をゲーム化。タイトル画面もオリジナルを上手く再現している。BGMも可愛らしくのんびりとした雰囲気だが、敵の配置や攻撃が難しい。トンボや蝶どころか、大量の野球ボールや紙飛行機にまで襲われてしまう。

タロット占い







●メーカー／スコーピオンソフト●発売日／1988年12月23日
●価格／2,980円

超常現象研究家のAIZEKI氏が監修した占いソフト。オープニングのBGMがおどろおどろしく、占いの結果も「シツイノドンゾコ」など不安になってしまうメッセージが多い。発売本数が少なかったため、一部のコレクターが入手に苦労しているようだ。

探偵 神宮寺三郎 危険な二人［前編］







●メーカー／データイースト●発売日／1988年12月9日
●価格／3,300円

ハードボイルド路線で人気のシリーズ第3弾。今回は神宮寺三郎と助手の御苑洋子を交互にプレイする、ザッピングシステムを採用している。事件の規模はシリーズ屈指だが、無駄な行動をさせないよう無関係な場所への移動を制限するなどの配慮が見られる。

探偵 神宮寺三郎 危険な二人［後編］







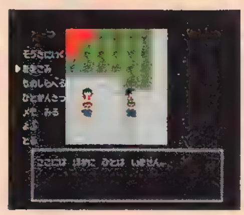
●メーカー／データイースト●発売日／1989年2月10日
●価格／3,300円

前作はカセットでのリリースだったが、再びディスクシステムに帰ってきた。今回は洋子以前の恋人の登場など、人間関係のドラマも深く掘り下げられ、各キャラクターの幅も広がった。受付嬢を観察して「…ごうかくだ。」など独特のセリフ回しも健在。

探偵 神宮寺三郎 新宿中央公園殺人事件







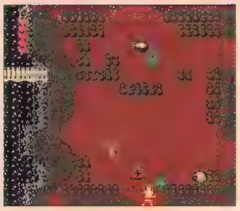
●メーカー／データイースト●発売日／1987年4月24日
●価格／3,300円

『神宮寺三郎』シリーズの第1弾。劇画調のグラフィックと渋いBGMが大人の雰囲気を漂わせる推理アドベンチャー。時間の経過で捜査が進展したり「おどす」「たばこをすう」などのコマンドも、子供向けのソフトが多いファミコンでは異色だった。

ダンディ＜ゼウオンの復活＞







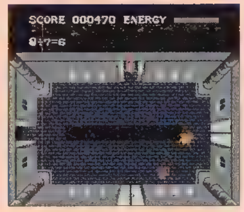
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1988年10月21日
●価格／3,000円

地味ながら、なかなか遊べるアクションRPG。アメリカのパソコンゲームを大幅にアレンジ。そのため、パッケージにアメリカンテイストが残っている。セーブすると昼と夜が入れ替わり、メッセージや敵が変化するが、進行上あまり意味は無い。

知能ゲームシリーズ（算数ー整数編）アディアンの杖



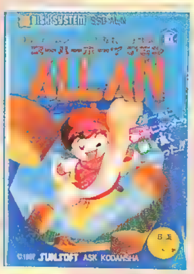


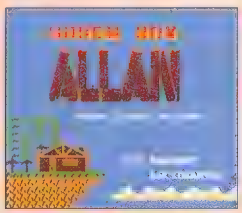


●メーカー／サンソフト●発売日／1986年12月12日
●価格／4,900円

内容は、足し算から割り算までの低学年向け。A面は、ドアを開けると計算問題が出題され、壁に出てきた数字から答えを叩くアクションゲーム。単純作業でゲーム性は低く、操作性もイマイチ。B面はマラソンをモチーフにした計算ドリルになっている。

知能ゲームシリーズ2（算数ー分数編）スーパーボーイ・アラン







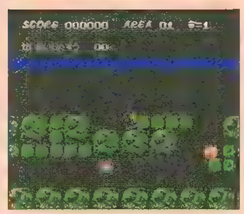
●メーカー／サンソフト●発売日／1987年3月27日
●価格／4,900円

今回は分数計算がメイン。前作と同様B面は計算ドリルで、A面は計算を解きながら遊ぶアクションパズル。回答するには丸太を押していくのだが、障害物や敵の妨害が激しく、わかっていてもなかなか正解できない。丸太は引くことも出来るが、回数制限がある。

知能ゲームシリーズ3（算数ー小数編）地底大陸オルドーラ







●メーカー／サンソフト●発売日／1987年3月27日
●価格／4,900円

最後は小数の計算。5問以上正解しないと先には進めないが、出題は上手く工夫され『計算ゲーム』のように複雑ではない。バクダンを投げるアクション性の強いもので、同社の『アトランチスの謎』をアレンジしたような内容。シリーズの中では一番遊べる。

デッド★ゾーン







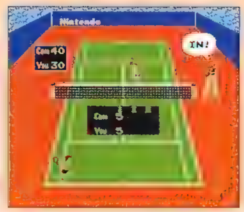
●メーカー／サンソフト●発売日／1986年11月20日
●価格／2,980円

ディスクシステム初の本格アドベンチャー。シリアスなストーリー･謎解きは当時のパソコンゲーム並だった。「キャリーどぇ～す」の音声合成も有名。たまに出る妙なギャグにギャップを感じるが、ラストのキャリーの自己犠牲にホロリと来た人も多い。

テニス







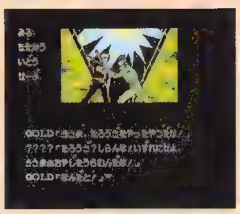
●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,500円

カセット版を移植したもの。カセットの出回りが悪くなかなか手に入らなかったので、ディスクになって、初めて遊んだという人も多かった。対戦プレイはできないが、ダブルスで2人同時に遊べたのはよかった。最高の反応速度、レベル5での戦いは白熱する。

遠山の金さん すぺえす帖 Mr.GOLD（ミスター ゴールド）





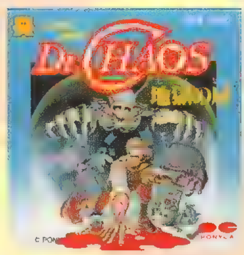


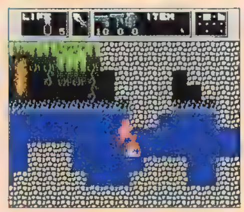
●メーカー／東映動画●発売日／1988年7月19日
●価格／3,400円

時代劇「遠山の金さん」をSFにアレンジ（!?）したB級アドベンチャー。惑星や人物の名前に横文字が頻繁に出てくるが、メッセージにカタカナが使われておらず非常に読みにくい。あらかじめマニュアルを読んでおかないと、詰まってしまうところもある。

ドクター・カオス 地獄の扉







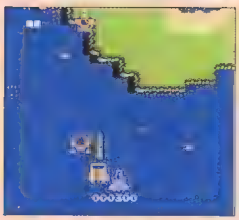
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1987年6月19日
●価格／2,900円

館の中は複雑に入り組んでいて、隠し通路だけでなく、タンスの中にまでワープゾーンが。部屋の中に入ると、アドベンチャーモードになる。異世界エリアでアイテムを集めるのがクリアの条件だが、攻略には決められた順番があり、これもゲームを難しくしている。

トップルジップ







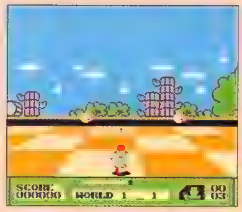
●メーカー／ボーステック●発売日／1987年10月9日
●価格／4,200円●付属品／チョロジップ（6種）・ステッカー

パソコンゲームの移植。レースと思いきや、妨害してくるライバルを攻撃して蹴落とすシューティング。ワープゾーンを見つけないと先に進めず、1位を取るのは簡単ではない。パッケージにはオマケでチョロQが付いており、ゲーム中の乗り物がデザインされていた。

とびだせ大作戦







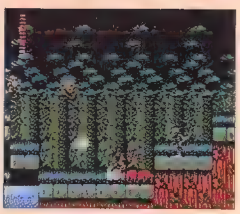
●メーカー／スクウェア●発売日／1987年3月12日
●価格／3,400円●付属品／とびだせメガネ

『スペースハリアー』をアレンジしたような3Dアクション。地面を走りながら敵や溝をジャンプで避け、ボス戦以外で飛ぶことはできない。付属の「とびだせメガネ」で立体視できる仕組みになっているが、画面が見にくく、遠近感もいまいち。

ドラキュラII 呪いの封印







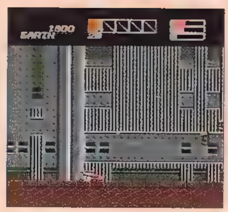
●メーカー／コナミ●発売日／1987年8月28日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

『悪魔城ドラキュラ』の続編。広大なマップや武器を買うなどの要素が追加されたが、その分アクションや展開が冗長になってしまい「しゃがんで一定時間待つ」謎で詰まる人も多かった。しかしBGMの評価は高く、後のシリーズに引き継がれる名曲も多い。

トランスフォーマー ザ★ヘッドマスターズ







●メーカー／タカラ●発売日／1987年8月28日
●価格／3,300円

前作は開始後2秒で死ねると有名だったが、さすがに今回はライフ制になり即死はしない。また救出した味方トランスフォーマーはさまざまな変形能力を持っており、シューティングシーンが追加された。仲間は死んでしまっても、同じ場所で何回も登場する。

ドルイドー恐怖の扉ー







●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年3月3日
●価格／3,200円

MSXからの移植。実はゴーレムは2P側のコントローラで動かせるので、変則気味の2人同時プレイが楽しめる。エンディングは宝箱を取った数によって変化するが、ベストエンドを見るのはかなり難しい。アイテムはカギを選ぶようにしないと、進めなくなる。

ドレミッコ







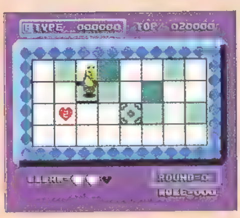
●メーカー／コナミ●発売日／1987年12月4日
●価格／8,980円●付属品／キーボード・キャラカード

専用キーボード付きの音楽作成ソフト。14音色と13種類のリズムパターン、演奏やミキシング、録音など、わりと本格的。初心者モードでは、どの鍵盤を弾くのかが表示され、指示に従うだけで曲が弾ける。レコーディング機能はトラック別に録音出来る。

ナイトムーブ







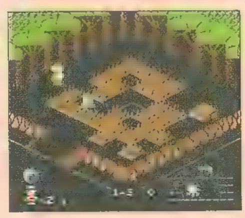
●メーカー／任天堂●発売日／1990年6月5日
●価格／2,600円

『テトリス』の作者が考案したゲームで、チェスの駒「ナイト」を使ったパズル。8方向へ桂馬飛びに進むキャラを操作して、タイルを踏んでいく。ルールに慣れるまでは難しいが、デモで連鎖のコツを示してくれるので参考になる。対戦も用意されている。

ナイト・ロアー
ー魔城の狼男ー



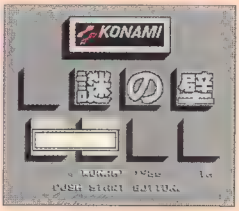


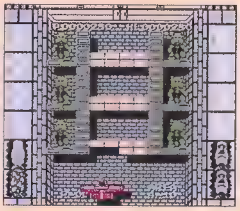


●メーカー／ジャレコ●発売日／1986年12月19日
●価格／3,200円

レアが制作した海外のパソコンゲームを移植。クォータービューで高低差があり、操作に慣れが必要だ。後半はオブジェが隠され、まずその出現方法を探さねばならない。クリアすると最初からオブジェの見えない2周目が始まり、これを解けばエンディングだ。

謎の壁 ブロックくずし







●メーカー／コナミ●発売日／1986年12月13日
●価格／2,980円

標準のコントローラで遊ぶことが出来るブロック崩し。遊びやすく、デザインや効果音のセンスもいい。最後のパスワードは、発売日から始めるとクリアがクリスマス頃になると読んだのか「merry chiristmas」と少し洒落たものになっている。

謎の村雨城





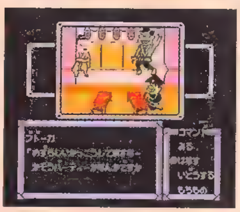


●メーカー／任天堂●発売日／1986年4月14日
●価格／2,600円

『ゼルダの伝説』と同時発売の予定が延期になってしまい、その難易度や完成度からなにかと比較される不遇のソフト。ラスボスの弱点は説明書にモールス信号で書かれているが、初期出荷版は間違って「ナ」の部分が「ヤ」になってしまっていた。

ナゾラーランドシリーズ なんきんのアドベンチア







●メーカー／サンソフト●発売日／1988年12月9日
●価格／3,200円

『ナゾラーランド』の番外編。文明を伝えに来たザビエルがディズニーランドや博物館をめぐり、若殿をこらしめるために水芸を覚えるなど、まったく先の読めない不条理な展開。突然ゲームオーバーになることも多いが、コマンド総当たりでクリアできる。

ナゾラーランドスペシャル!!「クイズ王を探せ」







●メーカー／サンソフト●発売日／1987年12月18日
●価格／2,980円

第2弾で好評だった「世界一周ナゾラークイズ」を1つのソフトに仕立てたもの。ストーリーやシステムも引き継いでいる。日本各地を回りながらクイズマスターに挑戦し、全てを牛耳る「クイズ王」を倒す。文字のフォントも大きくなり、問題が読みやすい。

ナゾラーランド 創刊号







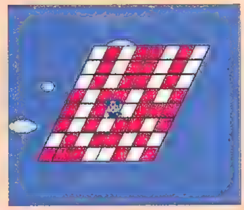
●メーカー／サンソフト●発売日／1987年2月6日
●価格／2,980円

「謎のマガジンディスク」という触れ込みどおり、8種類のミニゲームを収録。キャラデザインは、マンガ家のなんきん。連射を競う「早撃ちマっくん」で、各連射コントローラを比べるのが面白く、「日本一周ウルトラクイズ」もクオリティが高い。

ナゾラーランド 第2号







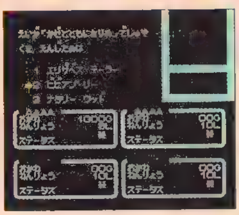
●メーカー／サンソフト●発売日／1987年6月12日
●価格／2,980円

好評だった「世界一周ナゾラークイズ」や、アイテムを交換しながらお城を手に入れる「わらじべ」、セーラー服を着た女の子が爆弾で床に穴を開け、ひたすら進んでいく「爆走トモちゃん」など5つのゲームが楽しめる。またお便りコーナーも新設された。

ナゾラーランド 第3号







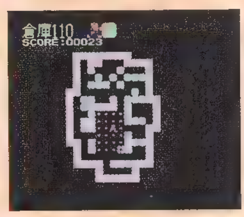
●メーカー／サンソフト●発売日／1988年3月11日
●価格／2,980円

シリーズ最終号。4種類のゲームが収録されているが、「爆走トモちゃん」と「ナゾラー少年探偵団」は前回と同じもの。読者参加の「ミスナゾラーランド」などお便りコーナーに力が入っているが、サンソフトファンが対象の閉鎖的な雰囲気になってしまった。

涙の倉庫番スペシャル





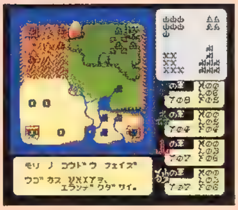


●メーカー／アスキー●発売日／1986年7月30日
●価格／2,980円

パソコンで人気のパズルゲームを移植。全150面、ステージエディットの機能もある。ファミコン版オリジナル要素として、詰まってしまった時にロープや磁石などのヘルプアイテムが使用できるモードも用意されており、初心者でも先に進むことができる。

19(ヌイーゼン)



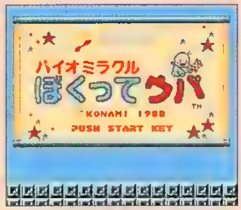



●メーカー／ソフトプロ●発売日／1988年3月4日
●価格／2,980円

1つのマップ上で、4つの軍が同時に戦うシミュレーション。戦闘は事前に指示しなければならず、戦略性が要求される。攻めの姿勢で領土を広げてゆくのが攻略のコツだ。同社の倒産によって早々と書き換えサービスが終了し、入手困難になってしまった。

バイオミラクル ぼくってウパ







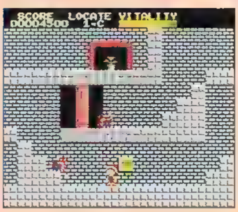
●メーカー／コナミ●発売日／1988年4月22日
●価格／3,300円

主人公は赤ん坊。武器のガラガラを使って敵を膨らませ、足場にしたりそのままボスにぶつけるなど攻撃方法が多彩。ステージ構成もユニークで、上下の逆転や巨大なケーキを食べながら進むなど、各所に工夫がみられる。後にカセット版も発売された。

ハオ君の不思議な旅







●メーカー／スクウェア/キャリーラボ●発売日／1987年5月1日
●価格／3,400円

キャリーラボ制作の、オーソドックスなアクション。DOGブランドの中でも、かなり知名度は低いソフトだ。ステージは迷路仕立てになっているが、目立った仕掛けがなく単調。アイテムも豊富だが派手なパワーアップがなく、爽快感に乏しいのも残念。

爆闘士パットンくん



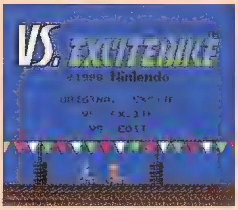




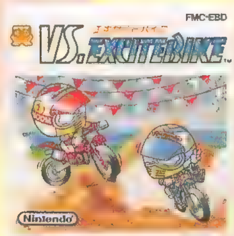
●メーカー／ソフトプロ●発売日／1988年8月5日
●価格／2,980円

ファミコン初の4人同時対戦が面白い。戦車はカスタマイズすることができるが、破壊されると歩兵になって追いまくられてしまう。一定時間経てば上空から戦車が降ってくるので、それまで逃げ切ればOK。歩兵の死体に弾が当たるとうめき声をあげるのが残酷。

VS.エキサイトバイク





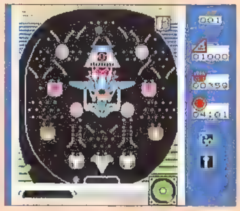


●メーカー／任天堂●発売日／1988年12月9日
●価格／2,500円

ステージやコースの構成はカセット版と同じだが、よりアーケード版に近く、画面を上下に分割した2人対戦モードが追加されている。またエディットしたコースはディスクに保存しておけるようになり、電源を切るたびに消えることはなくなった。

パチンコGP（グランプリ）







●メーカー／データイースト●発売日／1988年11月18日
●価格／3,300円

グランプリモードでは札幌から博多まで全国パチンコ大会を勝ち進み、優勝を目指す。いちおう釘を見て台を選ぶことができるものの、見方が分からない人にはどの台がよいのかサッパリ。台のレパートリーも少なく、作業に近いゲーム展開も残念。

バックギャモン







●メーカー／任天堂●発売日／1990年9月7日
●価格／2,600円

日本バックギャモン協会公認のソフト。同協会の名誉会長であるすぎやまこういちがBGMを担当。ルールを初めから教えてくれるモードがあり、初心者でも楽しむ事ができる。対戦やトーナメントなど、これ1本あれば、十分にバックギャモンが堪能できる。

パットパットゴルフ







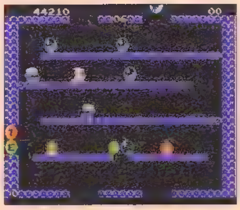
●メーカー／パック・イン・ビデオ●発売日／1989年5月19日
●価格／3,500円

ケーキやおもちゃなどユニークなコースと、障害物や壁の穴にボールを通すなど、変わったレイアウト。フェアウェイを穴だらけにする蟻などのオジャマキャラも登場する。ただ毎回打つ方向を設定するのはめんどう。思ったように転がらないことも多い。

バブルボブル





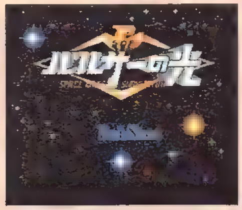


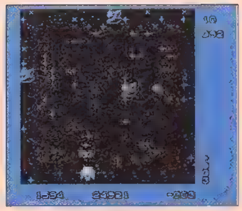
●メーカー／タイトー●発売日／1987年10月30日
●価格／3,500円●付属品／ポーチ

アーケードからの移植。ファミコン版も泡はかなりたくさん吐くことができるが、さすがに画面がチラつき遅くなってしまう。アイテムの出現法則など違いがあるものの、裏面や2人プレイで見られる真のエンディングなど、再現度はかなり高い。

パルサーの光







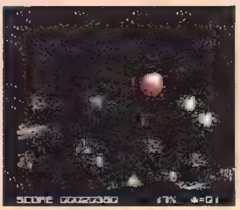
●メーカー／ソフトプロ●発売日／1987年10月2日
●価格／2,980円

当時、製作者がひらめきで作ったと宣伝されていたが、古くからあるパソコンプログラム『スタートレックゲーム』をリメイクしたような内容。あまりにも見にくい画面と難解な内容で、クセのある同社のソフトの中でも、特に遊びにくい。

ハレーウォーズ





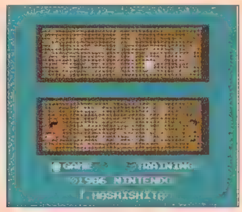


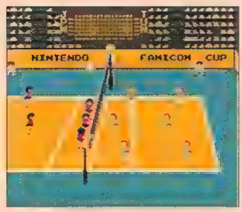
●メーカー／タイトー●発売日／1989年1月14日
●価格／3,300円

アーケードのアレンジ移植。敵や彗星を撃ち漏らすとダメージが増加し、100%になるとゲームオーバー。いちおうステージクリアごとに得点に応じ修復可能だが、そのうち追いつかなくなってくる。ファミコン版では、高速スクロール面が追加されている。

バレーボール





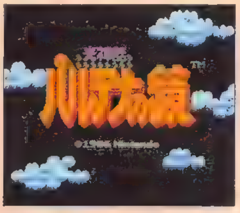


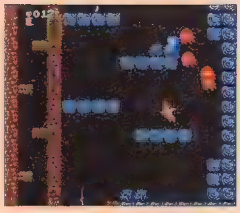
●メーカー／任天堂●発売日／1986年7月21日
●価格／2,500円

チームに国ごとの特徴がないのは残念だが、操作性も良好で対戦プレイにもってこい。クイックフェイントやバックアタックといった基本テクニックも一通り揃い、ブロックのコツを掴めば勝率も上がる。女子選手のフリフリとお尻を動かす仕草もキュート。

光神話 パルテナの鏡







●メーカー／任天堂●発売日／1986年12月19日
●価格／2,600円

死神やナス使い、泥棒の嫌らしい攻撃と画面下に消える足場。そして「ヤラレチャッタ」の文字と効果音が腹立たしい。ただ序盤の難易度は高いが、アイテムでどんどん楽になり、最終面は一番簡単。エンディングは総得点で決まるので、1面からザコで稼ぐ。

光GENJI ローラーパニック







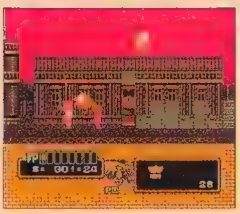
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1989年3月20日
●価格／3,200円●付属品／相性占いカード

当時大人気だったアイドルグループが、アドベンチャーゲームに。でたらめなストーリーはツッコミどころ満載だが、コマンド総当りで進めていけるのでサクサク進む。ただ全員分のスケートを取り戻さないと、エンディングが見られないのはメンドウ。

ビッグチャレンジ! ガンファイター







●メーカー／ジャレコ●発売日／1989年3月28日
●価格／3,200円

最初の武器のピストルは弾数が50発しかないのに、ザコでも3発当てないと倒せない。画面は敵の弾だらけで、ランダムに出現する回復アイテムだけが頼り。ボスを倒すと武器が増えるが、使用制限のないブーメランが便利で、一気に簡単になってしまう。

ビッグチャレンジ! GO!GO!ボーリング



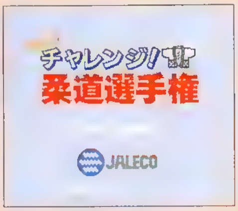


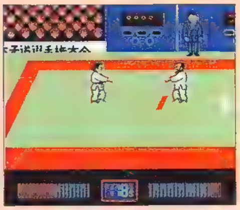


●メーカー／ジャレコ●発売日／1989年6月23日
●価格／3,200円

対戦相手に、ローラースケートで投げる「ひかるけんいち」プロボウラーの「クイーン・リツコ」など、当時の有名人をモチーフにしたキャラが。ストライクを連発で出せるほど簡単で、初プレイでスコア150オーバー以上は当たり前。4人までプレイが可能。

ビッグチャレンジ! 柔道選手権





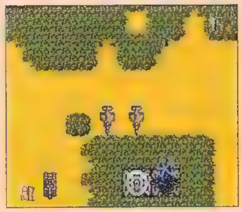


●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年8月10日
●価格／3,200円

対戦も可能な柔道ゲーム。練習試合で段位が上がり、パワーが増していく。技は背負い投げ、巴投げなど十種類以上あるが、寝技の押さえ込みが5秒で技あり・10秒で一本というルールになっている。そのため転んで押さえこまれたら、ほぼ確実に負けてしまう。

ビッグチャレンジ! ドッグファイトスピリット





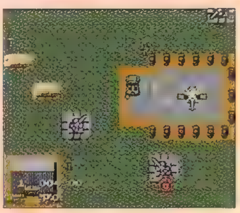


●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年10月21日
●価格／3,200円

敵の弾が猛烈に速い縦スクロールシューティング。軸が合うとすかさず弾を撃ってきて、後ろからの攻撃も容赦なし。敵の攻撃パターンが乏しく、面構成も単調。30分でクリアできてしまう、まるで『シューティングツクール』で作ったような内容だ。

ファイナルコマンド 赤い要塞





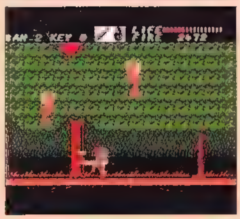


●メーカー／コナミ●発売日／1988年5月2日
●価格／3,300円

アーケードゲーム『特殊部隊ジャッカル』をアレンジ移植。ラスボスなどが追加された。難易度も高すぎず、2人同時プレイが可能。不謹慎だが、敵の歩兵をプチプチ轢き殺していくのが楽しい。周囲の安全を確保しつつ、じわじわ進んでいくのが攻略のコツ。

ファイヤーバム







●メーカー／HAL研究所●発売日／1988年2月1日
●価格／3,300円

シューティングゲーム顔負けの、高速強制スクロールステージが印象に残るアクションRPG。豊富な武器や各ステージのボスを倒して先に進んでいく展開も面白い。しかしディスクの読み込みが多く、せっかくのテンポのよさが損なわれているのが残念。

ファイヤーロック







●メーカー／ユース●発売日／1988年6月20日
●価格／3,400円

未来が舞台なのに、武器がたいまつという不思議な設定。操作にクセがあり、最初のステージからボスラッシュとバランスがとれていないようにも見えるが、アイテムの配置やボス戦の安全地帯など、攻略しがいのある要素もしっかり盛り込まれている。

ファミコングランプリ F1レース







●メーカー／任天堂●発売日／1987年10月30日
●価格／3,500円

ディスクファクスに対応した、青ディスクの第3弾。今回の賞品は『スーパーマリオ』のゲームウォッチ。真上からの視点で、操作感はラジコンに近い。賞金で速い車を買う以外にも、ピットインのタイミングやドリフト走行などテクニックがタイム短縮のカギ。

ファミコン探偵倶楽部 消えた後継者【前編】







●メーカー／任天堂●発売日／1988年4月27日
●価格／2,600円

旧家にまつわる伝説や記憶を失った主人公、一つ解いてもまた新たな謎が現れて、中断するタイミングを失ってしまう見事な展開。次々に死んでゆく登場人物、墓を暴くシーンなど、物悲しく暗い雰囲気が恐怖を引き立てる。BGMと効果音による演出も上手い。

ファミコン探偵倶楽部 消えた後継者【後編】





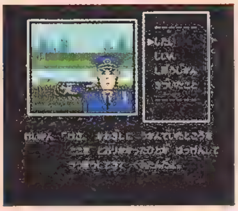


●メーカー／任天堂●発売日／1988年6月14日
●価格／2,600円

このディスクだけで起動しようとすると「ERR.20」の表示が出て「壊れたか?」と思ってしまうが、後編は前編からロードしないと遊べないようになっているので問題はない。何度でも遊びたくなるソフトだけに、文章の表示速度を変えられないのが残念。

ファミコン探偵倶楽部 パートII うしろに立つ少女【前編】

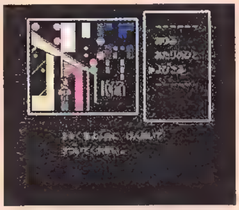
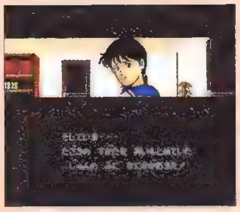




●メーカー／任天堂●発売日／1989年5月23日
●価格／2,600円

シリーズ2作目だが、エピソードは前作よりも過去の位置付けとなっている。途中でこれまでのあらすじが定期的に説明され、登場人物やストーリーを把握しやすい。また捜査に必要の無い場所へは行かずに済むようになっており、テンポよくシナリオが進む。

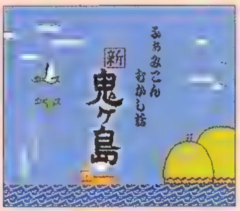
ファミコン探偵倶楽部 パートII うしろに立つ少女【後編】

●メーカー／任天堂●発売日／1989年6月30日
●価格／2,600円

前編は薬を盛られ意識が遠のいていく…。なぜなんだ、あゆみちゃん！　という幕引きで、後編の発売日までやきもき。前作よりも恐怖感が全面に押しだされた演出で、ラストのインパクトも強い。後にSFCでリメイクされたが、怖さではファミコンの方が上だ。

ふぁみこん昔話 新鬼ヶ島【前編】


●メーカー／任天堂●発売日／1987年9月4日
●価格／2,600円

複数の昔話をミックスしながら、違和感なく一つの世界になっている。いったいさんや金太郎、天狗といった登場人物達もユニークで味がある。しかし全体的に謎解きが難しく、コマンドにもボタンを押さずに待つ·制限時間内に入力といった要素もあった。

ふぁみこん昔話 新鬼ヶ島【後編】



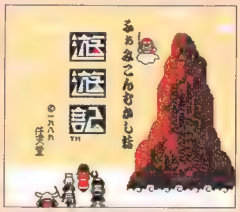


●メーカー／任天堂●発売日／1987年9月30日
●価格／2,500円

男の子·女の子を入れ替えながらシナリオを進めていくが、前編は男の子が成長してこれから！　というところで終わってしまい、続きが気になる上手い構成。BGMの評価も高い。ただメッセージウィンドウが凝りすぎ、文字表示のテンポがよくないのが残念だ。

ふぁみこん昔話 遊遊記【前編】





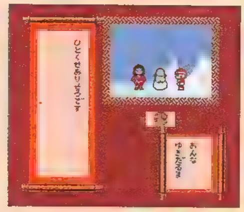


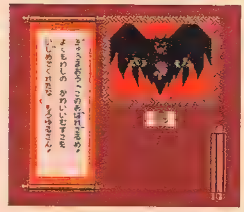
●メーカー／任天堂●発売日／1989年10月14日
●価格／2,600円

『ふぁみこん昔話』シリーズ第2弾。前作に比べると「いったいさん」コマンドなど操作部分が改善され、意地悪な謎もなくクリアは簡単になった。ただキャラクターが頻繁に入れ替わるため、ストーリーの流れを見失わないよう、一気に遊ぶのがいいだろう。

ふぁみこん昔話 遊遊記【後編】







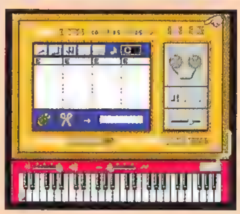
●メーカー／任天堂●発売日／1989年11月14日
●価格／2,600円

「西遊記」をモチーフにしながら、登場人物を上手くアレンジ。プレイヤーに「ごめんなさい」「すきだ」と言わせてキャラと一体感を持たせる演出も面白い。前作のラストは「別れ」だったが、今回はそれとは別の、実にいい終わり方をしている。

ファミリーコンポーザー







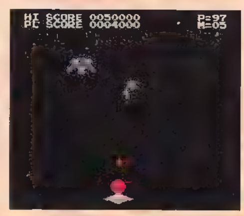
●メーカー／東京書籍●発売日／1987年10月30日
●価格／2,980円

音楽作成ソフト。流れるリズムに合わせてメロディーを置いたり、ロックやスパニッシュといったリズムに合わせて楽器を当てはめ、作曲していく。ファミコンより1音多く出せるディスクシステムの性能を上手く利用しており、6曲まで保存しておける。

ファルシオン





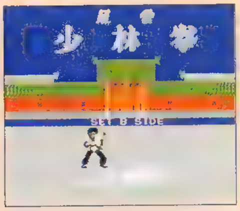


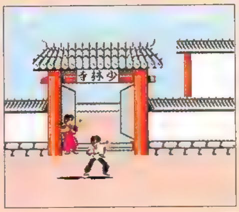
●メーカー／コナミ●発売日／1987年10月21日
●価格／2,980円

3Dシステムのためだけに作られたようなシューティングで、使用時の立体感はなかなか。BGMもいい。攻撃をよけるには円運動が基本だが、強力なホーミングミサイルも用意されている。ステージ数こそ少ないが、コンティニュー制限もあって高難度。

風雲少林拳





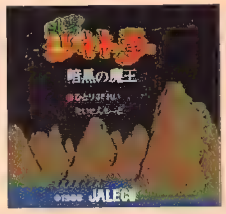


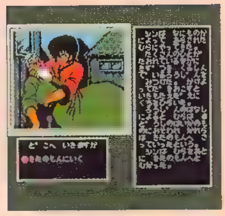
●メーカー／ジャレコ●発売日／1987年4月15日
●価格／3,200円

1対1の格闘アクション。上･中･下段の突きと蹴りで戦うが、ボタンと十字キーの組み合わせで様々な技を繰り出せた。しかし技が多すぎて操作が覚えられず、暴発させてしまうことも。斬新だったが、自在に操るまでやり込む魅力に乏しかったのが惜しい。

風雲少林拳 暗黒の魔王







●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年4月22日
●価格／3,200円

体力ゲージ制となり、Aボタンがパンチ、Bボタンで蹴りと操作方法も改良。ビジュアルシーンやルート選択、風や雷といったトラップも追加された。前作より遊びやすいが、力押しが有利でせっかくの防御が活かせない。なぜか3Dシステムにも対応している。

フェアリーテイル



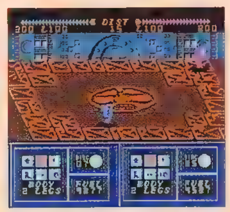



●メーカー／ソフトプロ●発売日／1989年4月28日
●価格／3,200円

村に攻めて来たブタと戦うシミュレーションRPG。戦闘はあらかじめ移動先と攻撃を決定し、同時に行動するタイプだが、相手の動きを予想しにくい。ブタの次は恐竜が現れて、その後は精霊や宇宙人などが登場。小石対レーザー兵器では、勝負にならない。

ブリーダー



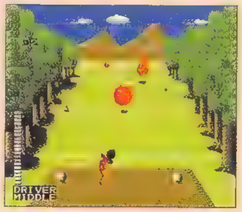
●メーカー／ソフトプロ●発売日／1986年12月17日
●価格／2,980円

7タイプから基本となるロボットを決め、走行速度やIQ、攻撃などのパラメータを振り分けて戦わせる。プレイヤーは操作できないが、細かい設定によって思うままカスタマイズできるのが楽しい。どんなに強くしても必ず弱点があり、遊ぶほど奥が深くなる。

プロゴルファー猿 影のトーナメント







●メーカー／バンダイ●発売日／1987年5月25日
●価格／3,300円

人気マンガのゲーム化。コースは竜巻やモグラなどが配置され、原作そのままの破天荒ぶり。普通に遊んでもムダなので、おなじみの「モズ落とし」や「旗つつみ」など秘打の出番となる。また打った後のボールを、ある程度自分で操作することも出来た。

プロフェッショナル麻雀悟空







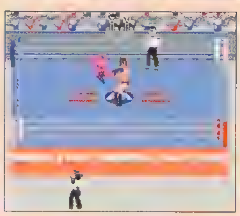
●メーカー／アスキー●発売日／1986年12月15日
●価格／2,980円

パソコンからの移植で、登場人物は「西遊記」がモチーフ。イカサマ無しの思考ルーチンはファミコンではトップクラスの優秀さ。また研究モードでは師匠に打ち方を指導してもらったり、同じ配牌·同じ条件で何度も挑戦することができる。

プロレス







●メーカー／任天堂●発売日／1986年10月21日
●価格／2,500円

ファミコンプロレスの決定版。制作は、後に『ファイヤープロレスリング』で有名になったヒューマン。スターマンのフライングクロスチョップによるハメ技、キン·コン·カーンのネーミング、アマゾンの噛み付き攻撃など選手達のユニークさも印象深い。

ベースボール





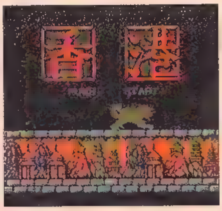


●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,500円

カセット版を移植したもの。野球にとっての必要最低限の単純な操作のみで構成され、選手やチームにも能力差は存在しない。しかしその完成度は高く『ファミスタ』が登場するまで、ファミコンの野球ゲームのスタンダードであり続けた。

香港





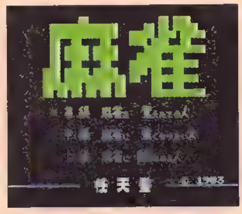


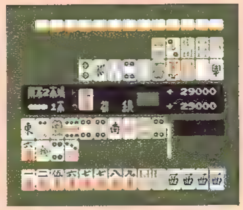
●メーカー／徳間書店●発売日／1990年3月23日
●価格／2,980円

MSX専門誌「MSXFAN」に投稿された読者プログラムを移植したもの。積まれた麻雀牌を取っていく『上海』に似たパズルで、牌を下に落としてしまうとアウト。エディットモードでは、適当に牌を配置してもクリアできるよう並び替えてくれる。

麻雀







●メーカー／任天堂●発売日／1986年2月21日
●価格／2,500円

カセット版を移植したもので『4人打ち～』ではない。ディスクシステム初期のソフトの少なさを補うためにリリースされた。コンピュータと2人だけで囲む卓やグラフィックは、さすがに当時でも少し古い感じがしたが、下手な他社のものより面白かった。

麻雀家族







●メーカー／アイレム●発売日／1987年8月3日
●価格／5,300円

牌や点棒、サイコロのグラフィックがリアル。通常の対戦や学習などのモードが用意されているが、中でも毎回役満が狙える配牌で始まる一発麻雀が非常に面白い。ハコテンが無いので、マイナス10万点を役満3連発で取り戻すといったありえない逆転も可能。

マイケル・イングリッシュ大冒険





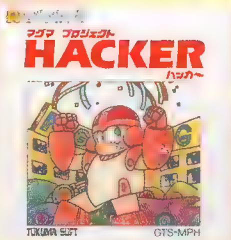


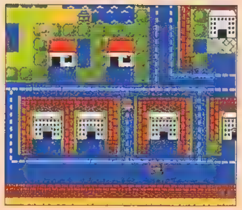
●メーカー／スコーピオンソフト●発売日／1987年6月19日
●価格／2,980円

マンガ「ホワッツマイケル?」のキャラクターを使った教育ソフト。同社の母体は学習塾で、そこの講師が企画したらしいが、ゲーム性が低くおじゃまキャラのせいで不正解になることも多い。地理や歴史など他の科目も予定されていたが、発売されなかった。

マグマプロジェクト ハッカー







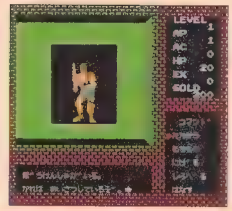
●メーカー／徳間書店●発売日／1989年8月11日
●価格／3,500円

唐突なオープニングで始まるRPG。ただ敵の正体や目的は、最後までよくわからないまま。戦闘のダメージも、数字ではなく「いたぁい!! だめーじをうけました」と表現されるので判断しにくく、体力回復のバッテリーを常備しておかないと安心できない。

魔洞戦記 ディープダンジョン







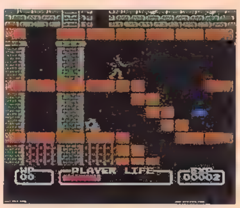
●メーカー／スクウェア/エム・エー・シー●発売日／1986年12月19日
●価格／3,400円

ファミコンでは『ウィザードリィ』よりも先に発売された、初の本格的3DRPG。敵のデザインや色使いも独特で、リアルな雰囲気。全体的に単調な展開だが、要所には魔王ルウの武具との戦いや、姫のニセモノとといったイベントも用意されている。

魔塔の崩壊







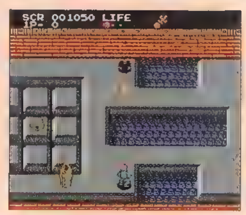
●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1988年9月2日
●価格／3,000円

画面構成や操作感は『悪魔城ドラキュラ』に似ているが、非常に知名度の低いソフト。敵キャラを倒すごとに経験値が増えたり、登場人物から情報を得るRPG的な要素もあるものの、もう少し肝心のアクション性を突き詰めた方が良かったかもしれない。

迷宮寺院ダババ





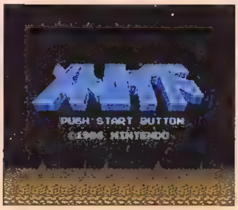


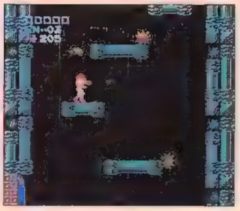
●メーカー／コナミ●発売日／1987年5月30日
●価格／2,980円●付属品／キャラカード

坊さんが主人公でインド風の世界観。移動が常にジャンプという特殊な操作で、足場を踏み外して死ぬことが多い。1面から時間制限やZAPの罠もあり、コンティニューすると各面の最初に戻されてしまうのがツライ。理不尽ではないが、難しいパズルゲームだ。

メトロイド







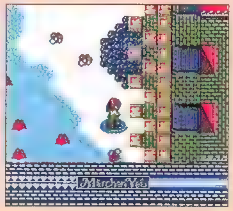
●メーカー／任天堂●発売日／1986年8月6日
●価格／2,600円

広大なマップにある隠し通路、探索範囲を広げてゆくのに必要なアイテムなど、配置が絶妙。世界観に合ったBGMも素晴らしい。ノーヒントで高い難易度といった問題もあるが、クリア時間で変わるエンディングなど、何度も遊べる要素はたくさんある。

メルヘンヴェール







●メーカー／サンソフト●発売日／1987年3月3日
●価格／3,200円

パソコンから移植されたアクションRPGで、ビジュアルシーンも美しい。しかしメルヘンチックな雰囲気とは裏腹に操作性が悪く、クリア条件が厳しい。ボス戦も、安全地帯を探さなければ攻略できない。ファミコンでは続編が発売されず、物語が完結しなかった。

もえろツインビー シナモン博士を救え!







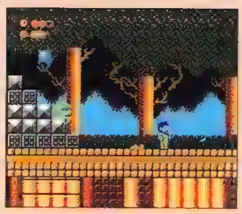
●メーカー／コナミ●発売日／1986年11月21日
●価格／3,100円

3人同時プレイを実現し、横スクロール面を追加した『ツインビー』の続編。ベルの取り合いになりやすく、なかなかパワーアップできない。復活に必要な人魂(?)をうっかり横取りしてしまって、ケンカになることも。後に同じ内容でカセット版も発売されている。

モンティのドキドキ大脱走





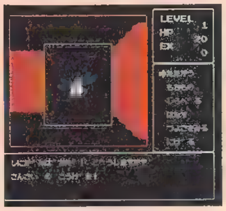


●メーカー／ジャレコ●発売日／1987年7月31日
●価格／3,200円

各ステージには様々な仕掛けが施され、アイテムを活用して乗り越えていくアクション。ただ、その面で役に立たない物を持ってきてしまうと、クリアできなくなってしまうのには泣かされる。最後に集めた写真がパズルになるが、時間制限が厳しい。

勇士の紋章 ディープダンジョン



●メーカー／スクウェア/エム・エー・シー●発売日／1987年5月30日
●価格／3,400円

シリーズ2作目。レベルアップのシステムが変更されているが、前作で育てたキャラデータがあれば、少し強い状態で始められる。地下4階への落とし穴は「てんまのはね」がないと街に帰れなくなるが、このアイテムは一定確率で失敗、死んでしまう場合も。

遊メイズ







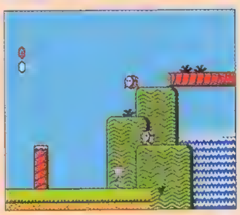
●メーカー／タイトー●発売日／1988年10月28日
●価格／3,300円

アーケードの『レイメイズ』をアレンジ移植。『パックマン』タイプのゲームだが、弾の撃てる攻撃アイテムがあり、その場に止まる事も可能。敵の方が速度が速いので、まずアイテムを取ることが重要だ。エディット機能や2人同時プレイも用意されている。

夢工場 ドキドキパニック



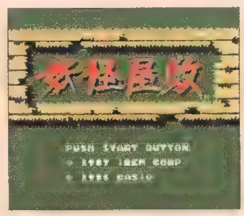




●メーカー／フジテレビ●発売日／1987年7月10日
●価格／2,980円

『スーパーマリオ』のスタッフが、フジテレビとタイアップして制作したアクションゲーム。「ひっこ抜いて運んで投げる」システムは斬新だった。各キャラは能力が違い、同じ面でも攻略方法は様々。全員でクリアしないとエンディングが見られない。

妖怪屋敷



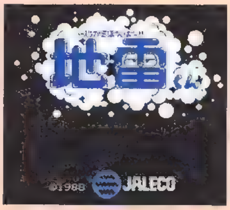




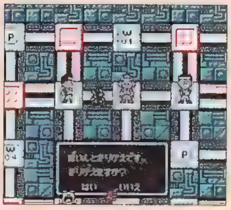
●メーカー／アイレム●発売日／1987年10月23日
●価格／3,100円

迷路になった屋敷の中でお札を集めていくアクション。体力=攻撃射程というシステムはおもしろいが、窮地に陥るとますます弱くなってしまうのが難点。オートマッピング機能もあるが、ワープゾーンや隠し通路など難解すぎるステージ構成もツライ。

らじかるぼんばー!! 地雷くん



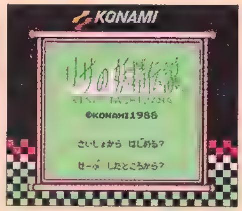




●メーカー／ジャレコ●発売日／1988年7月29日
●価格／3,200円

鬼ごっこのようなボードゲームで、逃げる側は一定ターン逃げ切る·鬼は捕まえれば勝ち。お邪魔キャラの地雷くんに触れると1ターン休みなので、ワープやポイント切り替えで回避していく。多人数プレイにマップエディット、ルール変更も可能で、かなり遊べる。

リサの妖精伝説







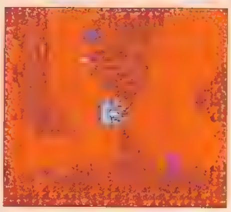
●メーカー／コナミ●発売日／1988年6月21日
●価格／3,500円

アイドル（当時）の立花理佐を起用したアドベンチャー。ファンの妄想を具現化したような異世界を冒険していく。ゲームに詰まったら、電話でヒントを教えてもらえるシステムだったが、現在はサービス終了。マイクが必要な場面もあり、今遊ぶと色々苦労する。

リフレクトワールド



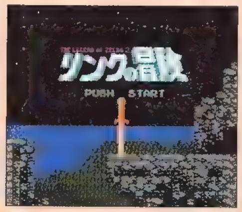




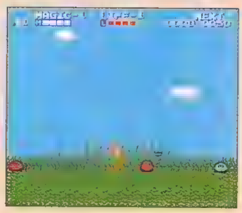
●メーカー／イーストキューブ●発売日／1987年6月2日
●価格／3,200円

巨大な地下迷宮を探索する、シューティングRPG。移動が遅く、森林伐採砲で壁を破壊して進めるようになっても、地形が単調で迷子になりやすい。あまり敵はおらず攻撃も激しくないが、自機が大きく小回りが利かないので、打撃戦になりがちだ。

リンクの冒険





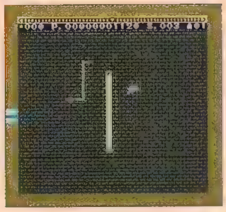


●メーカー／任天堂●発売日／1987年1月14日
●価格／2,600円

『ゼルダの伝説』の続編。今回はガラリとシステムが変わり、アクション性を重視した内容になった。発売当時は、その難易度なども含めファンの間で賛否両論だったが、前作とはまた違った魅力があり、こちらを支持する人も少なくない。

レプリカート





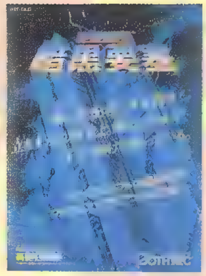


●メーカー／タイトー●発売日／1988年2月26日
●価格／3,500円●付属品／ポーチ

ヘビ型のメカを操り、スライムを取っていくドットイートタイプのゲーム。自機の体はどんどん長く、速くなって、障害物や自分の胴体に当たるとミス。攻撃アイテムやバリア、落とし穴やワープを利用して進んでいく。面数は多いが、単調で中だるみしてしまう。

レリクス 暗黒要塞







●メーカー／ボーステック●発売日／1987年4月10日
●価格／4,200円●付属品／缶ケース

相手の体に乗り移るシステムが斬新な、パソコンゲームの移植。しかしファミコン版は別物で、歩いているだけで頻繁に発生する長いロードに悩ませられる。操作性にもクセがあり、ジャンプ攻撃後に二段ジャンプできることを知らなければクリアできない。

ロジャー・ラビット







●メーカー／コトブキシステム●発売日／1989年2月16日
●価格／3,500円

人気キャラを使ったアクションパズル。版権の関係で早々と書き換えサービスが終了してしまい、実は入手困難。上からバケツや箱を落として攻撃することができるが、数が限られているうえ敵のほうが多いこともあり、効率のいい攻略法を考える必要がある。

ワードナの森





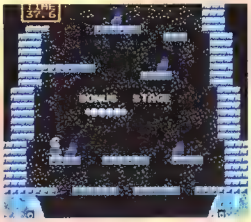


●メーカー／タイトー●発売日／1988年3月25日
●価格／3,300円

アーケードからの移植。ライフ制に変更され、マントなどのアイテムがなくなっている。難易度も低く、ファイアーボールをパワーアップさせなくてもクリアできてしまう。ファミコン版のラスボス戦では、アーケード版とは違った安全地帯が存在する。

アイスクライマー





●メーカー／任天堂●発売日／1988年11月18日●価格／500円

カセット版よりアーケード版に近く、1ラウンドクリアごとに面セレクトができ、敵キャラのグラフィック·BGMが一部変更になっている。また8ラウンドクリアで48面まで選択できる。

亜空戦記ライジン

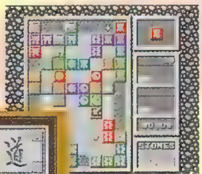




●メーカー／スクウェア/マイクロキャビン●発売日／1988年7月12日●価格／500円

飛行形態とロボットを使い分け進んでいくシューティング。動きが遅いのはともかく、斜め方向に移動できないので攻撃を避けることが難しい。制作はマイクロキャビン。DOGブランド参入時からラインナップされていたが、発売が遅れ書き換えのみとなった。

石道(Ishido)

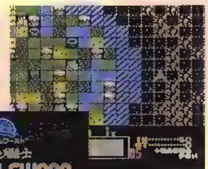




●メーカー／ヒロ●発売日／1990年12月7日●価格／500円

『上海』の製作者によるパズルゲーム。6種類の絵と色を組み合わせた石を置いていく。しかしルールが複雑で条件も厳しく、なかなか難しい。ヘルプ機能や石の絵柄をデザインできるモードも用意され、理解できればハマれる要素は十分なのだが…。

SDガンダムワールド ガチャポン戦士スクランブルウォーズ マップコレクション





●メーカー／バンダイ●発売日／1989年3月3日●価格／500円

10あるマップすべてが総入れ替え、コンピュータの思考も早くなり、カーソルの移動もスムーズ。1ターンに6体ユニットの行動ができるなど、不満だった点がすべて改善されている。ただ新マップは宇宙のものが少なく、前回の方がバランスがとれていた。

エッガーランド 創造への旅立ち





●メーカー／HAL研究所●発売日／1988年8月20日●価格／500円

シリーズ第3弾。同時期に出たカセット版のステージを変更しただけのものだが、初心者の入門用として、難易度は低めに設定されている。なおディスク版にはエディット機能が用意されており、このためだけに購入する人も多かった。

オール1

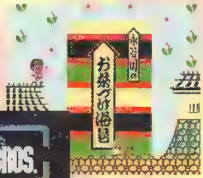




●メーカー／徳間書店●発売日／1991年2月22日●価格／500円

雑誌「ファミリーコンピュータマガジン」で、読者から募集したゲームアイディアを商品化したもの。サイコロを転がし、全ての目を1にすればクリアだが、表と裏の目の合計が7になることさえ理解していれば、とても楽しめる。

帰ってきたマリオブラザーズ



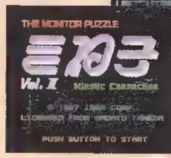


●メーカー／任天堂●発売日／1988年11月30日●価格／400円

永谷園の広告が入ったことで、書き換え料金は通常より安い400円に。カセット版をそのまま移植したものではなく、ジャンプを空中で制御することができる。たったこれだけの変更だが操作感はかなり変わり、2人同時プレイもより奥深いものになった。

きね子II





●メーカー／アイレム●発売日／1987年2月15日●価格／500円

前作『きね子』を買った人のみ書き換えることができ、マニュアルもパッケージ版と同じような冊子タイプが用意されていた。後に書き換え制限はなくなったが、このマニュアルやシールは付属しない。最大の難関「ヨーチエン」のややこしさは必見。

ギャラガ





●メーカー／ナムコ●発売日／1990年6月22日●価格／500円

カセット版を移植したもの。この時期には、ナムコのファミコン初期のソフトが、一斉にディスク書き換え用にリリースされている。

ギャラクシアン



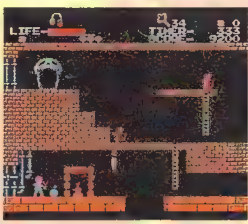


●メーカー／ナムコ●発売日／1990年7月20日●価格／500円

カセット版を移植したもの。なお、一時期ナムコのカセットは再販されなかったことがあり、入手が難しくなっていた。その頃に書き換えが行われていればよかったが…。

グーニーズ



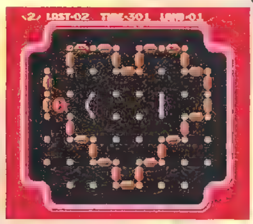


●メーカー／コナミ●発売日／1988年5月14日●価格／500円

カセット版を移植したもので、内容は同じ。しかし版権の関係から書き換え期間が短く、あまり見かけないソフトになってしまった。

クルクルランド





●メーカー／任天堂●発売日／1992年4月28日●価格／500円

書き換えが始まった時期はファミコン末期、さらに期間も短かったため、幻のソフトになってしまった。なお、ボス戦が追加されている。

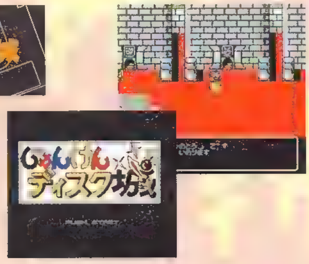
クロックス



●メーカー／徳間書店●発売日／1991年4月19日●価格／500円

「ファミマガ」読者のアイデアから生まれたソフトの第4弾。落ちモノパズルだが、ブロックが時計になっており、その針をつなげて消してゆく。たくさん消せば、残った邪魔なブロックをなくせる回数も増え、ルールやバランスの調整が行き届いている。

じゃんけんディスク城



●メーカー／徳間書店●発売日／1992年12月22日●価格／600円

ファミマガ読者からゲームアイデアを募集し、実際に商品化する企画の第6弾。同誌でお馴染みの「ディスくん」が登場するパズルゲームで、グー・チョキ・パーのブロックをジャンケンの要領で消していく。これがディスクシステム最後のソフトとなった。

スーパーロードランナーII

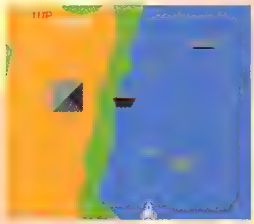


●メーカー／アイレム●発売日／1987年8月1日●価格／500円

前作のエディットモードで作成されたステージを募集。6,000通に及ぶ応募の中から選ばれた、1人用30ステージ・2人用の15ステージが収録されている。難易度はかなり高く、ハドソン版では物足りなかった人には、かなり満足のいく歯応えになっている。

ゼビウス



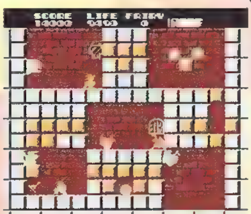


●メーカー／ナムコ●発売日／1990年5月18日●価格／500円

カセット版を移植したもの。リリース時にはすでにディスクシステムは下火で、ディスクライターのあるゲームショップも少なくなり始めていた。

ソロモンの鍵





●メーカー／テクモ●発売日／1991年1月25日●価格／500円

カセット版を移植したもの。登場したのは、ディスクシステム末期で、エディットモードなどといった付加価値は用意されていない。

谷川浩司の将棋指南II 新版 詰め将棋・次の一手



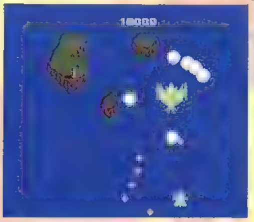


●メーカー／ポニーキャニオン●発売日／1988年8月10日●価格／500円

「詰め将棋」と「次の一手」に、新しい問題を追加。『谷川浩司の将棋指南～名人への道～』のB面に書き込むようになっており、これを遊ぶには前作が必要になる。

ツインビー



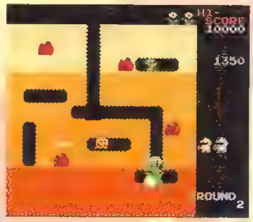


●メーカー／コナミ●発売日／1988年3月11日●価格／500円

カセット版を移植したもの。コナミの初期ソフトをディスクの書き換え用にリリース。面クリアごとに読み込みが発生することもなく、快適に遊べる。

ディグダグ



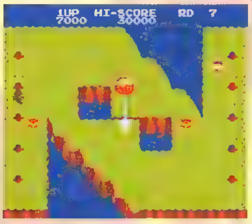


●メーカー／ナムコ●発売日／1990年7月20日●価格／500円

カセット版を移植したもの。すでに中古のファミコンカセットは値段がかなり安くなっており、安い書き換え料金のメリットをあまり活かせなかった。

ディグダグII



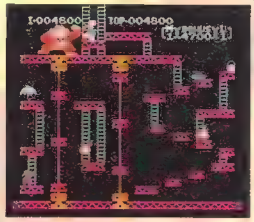


●メーカー／ナムコ●発売日／1990年8月31日●価格／500円

カセット版を移植したもの。結局ナムコはディスクシステムにオリジナルのゲームはリリースせず、末期に初期タイトルを移植したに留まった。

ドンキーコング



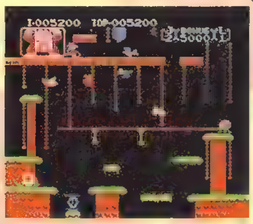


●メーカー／任天堂●発売日／1988年4月8日●価格／500円

カセット版を移植したもの。内容は全く同じで、『クレイジークライマー』のように、削られた2面が復活するなどアーケード版に近い移植を期待していた人には残念だった。

ドンキーコングJR.



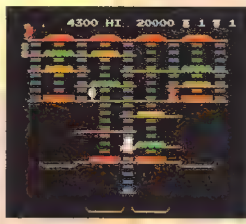


●メーカー／任天堂●発売日／1988年7月19日●価格／500円

カセット版を移植したもの。この時期、任天堂はファミコン初期タイトルのディスク版を積極的に投入しているが、そのぶん新規タイトルのリリースが減少しはじめていた。

バーガータイム

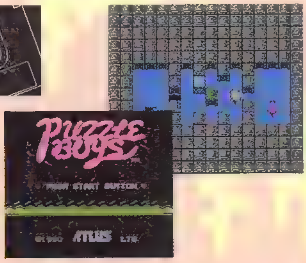




●メーカー／データイースト●発売日／1989年9月23日●価格／500円

カセット版はナムコから発売されているが、ディスク版ではアーケード版を出していたデータイーストからリリースされ、タイトルクレジットも変更されている。

パズルボーイズ

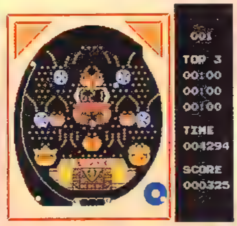


●メーカー／アトラス●発売日／1990年11月16日●価格／500円

ゲームボーイで発売された『パズルボーイ』の移植。回転·動かせるブロックを使って穴を埋め、ゴールを目指す。対戦や、ひたすらフロアを突き進むトライアルモードが用意されている。難易度3からはハードになり、全面クリアにはなかなか頭を使う。

パチコン



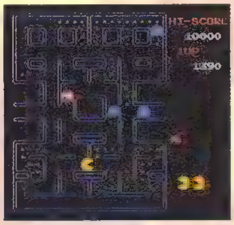


●メーカー／東芝EMI ●発売日／1988年10月4日●価格／500円

カセット版を移植したもの。さすがに画面など古くさい印象がぬぐえないが、手軽に遊べてディスク片面に収まるとあって、意外に書き換えた人は多かった。

パックマン

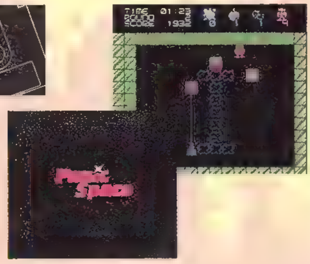




●メーカー／ナムコ●発売日／1990年5月18日●価格／500円

ディスクシステムでナムコ初期ソフトを復刻するシリーズがスタート。一部ファンの間では『マッピー』などの要望も強かったようだが、残念ながら登場しなかった。

パニックスペース

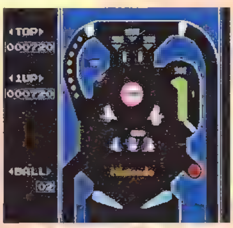


●メーカー／徳間書店●発売日／1990年10月19日●価格／500円

ファミマガ読者のアイデアによるパズルゲーム。発射されたレーザーを、反射鏡を使いゴールまで導くとクリア。手数制·時間制から選ぶことができ、各面には必ずヘルプアイテムが用意されているなど、親切で完成度の高いシステム。意外に中毒性も高い。

ピンボール





●メーカー／任天堂●発売日／1989年5月30日●価格／500円

カセット版を移植したもの。ファミコン初期のタイトルだけ合ってシンプルな内容だが、単純で手軽に楽しめるため、つい空いているB面などに入れておきたくなってしまう。

ぷよぷよ

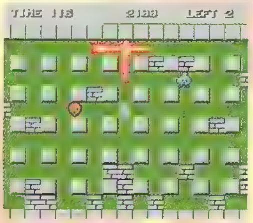


●メーカー／徳間書店●発売日／1991年10月25日●価格／600円

有名パズルゲームのデビュー作で、MSX版と同時発売。当時はマイナーなゲームだったが、後にアーケードで人気になり、それに合わせてカセットで再販されている。2人対戦も用意されているが、ひたすら「ぷよ」を消すか、連鎖問題をクリアしていく構成。

ボンバーマン





●メーカー／ハドソン●発売日／1990年4月24日●価格／500円

カセット版を移植したもの。内容はまったく同じで、ディスクカードにパスワードが保存されるといったアレンジがなかったのは残念。

ムーンボールマジック



●メーカー／スクウェア/システム サコム ●発売日／1988年7月12日●価格／500円

アイテムを集めて敵を倒していく、変わったピンボール。いくら球を落としてもゲームオーバーにならず、何画面分もあるレーンが、ボールに合わせてスクロールしていく。台の種類が多く揺らしもあるのは本格的だが、各ステージにあまり特徴がないのは残念。

Lutter(リュッター)

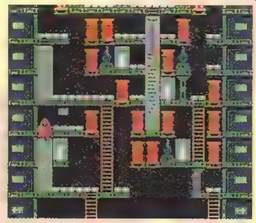
●メーカー／アテナ●発売日／1989年11月24日●価格／500円



迷宮の壁を破壊･固定できるなど、パズルの要素の強いアクションRPG。地味ながらも敵やアイテムの配置もバランスがよく、手詰まりになりにくいような配慮も行き届いている。各ステージの巨大ボスを倒すと、かわいい女の子のグラフィックで一休み。

レッキングクルー





●メーカー／任天堂●発売日／1989年2月3日●価格／500円

カセット版を移植したもの。意外にカセットが入手しにくいソフトだったため、こちらを入手した人も少なくない。エディットしたステージがセーブできればよかった。

ファミコンコラム⑦

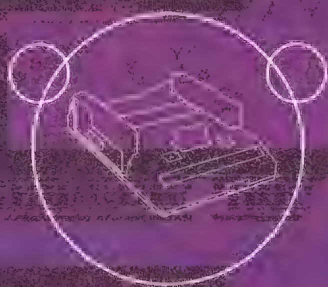
ディスクシステムの嘘

よくディスクシステムには「FM音源が搭載されている」といわれるが「FM音源」はYAMAHAの商標。同社製のチップは搭載されていないし、実際、音の波形も全然違うものだ。なおせっかく追加されたこの音源だが、実は使用していないソフトの方が多い。これは日本以外ではディスクシステムは発売されず、国外ではROMに移植するしかなかったことも大きく影響している。海外版のソフトでは音が抜けたままの状態でリリースされたり、一部『悪魔城ドラキュラⅡ』などでは、わざわざ音楽を作り直すなどの手間をかけている。

読めなくなるディスク

ディスクカードの正体は、当時パソコンやMIDIなどで記録媒体として使われていたクイックディスク。これはカセットテープの磁気面を平面に置き換え、頭出しをなくして読み込み速度を向上したもの。磁性体はフロッピーディスクのような高密度のものではなく、音楽用カセットと同じレベルの素材だ。そのため現在では磁極性が失われ、新品でもデータが読み出せずにエラーになってしまうディスクが現れ始めている。見たことのないエラー番号が表示されるようになってきたら、そろそろ寿命だと思ったほうがいい。

ファミコン GADGETS COLLECTION



ハード、周辺機器、非売品、
レアもの、etc.……

ファミリーコンピュータ



●メーカー／任天堂●価格／14,800円

全ての始まりファミコン本体。外観のプラスチックはやたら分厚く頑丈で、"階段から落としても壊れない"とは有名な逸話である。初期型のA、Bはゴム製の四角形で、後にプラスチック製の丸ボタンに変更。その他、コントローラのケーブル等、出荷時期により細かい仕様の違いがある。

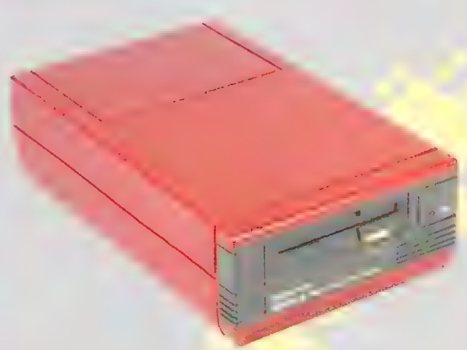
ツインファミコン



●メーカー／シャープ●価格／32,000円

シャープが発売したディスクシステム一体型のファミコン。ディスクシステム全盛期に、その形状や利便性から人気を博した。ビデオ出力に対応し、色は赤と黒の2種類。後に、細かい部分の形状や色違いが変更された連射機能付きコントローラタイプのものも発売された。

ディスクシステム



●メーカー／任天堂●価格／15,000円

ROMカートリッジから磁気ディスクへ移行する戦略で登場。ソフトの低価格・大容量＋セーブ機能、500円でのゲーム書き換えがウリであったが、利幅の薄さなどからソフトメーカーや販売店は敬遠。ROMカートリッジの大容量化・バッテリーバックアップ機能搭載とともに消滅した。

AV仕様 ファミリーコンピュータ



●メーカー／任天堂●価格／6,800円

デザインを一新し、'93年に発売された。NEWファミコンとも呼ばれている。AV仕様という名の通り、テレビとの接続端子としてRF出力に加え、AV出力が追加された。コントローラⅡのマイクが廃止され、クリアできなくなってしまったゲームも……。

ファミコンタイトラー



●メーカー／シャープ●価格／43,000円

スーパーインポーズ等のタイトル編集機能を備えたファミコン。自分で撮影したビデオのタイトル編集などに使える。入出力にS端子とビデオ端子を搭載。「編集」と「ファミコン」のモード変更は切換スイッチで行う。つまり、タイトル編集機能はファミコン自体と何の関係もない。

マイコンピュータテレビC1



●メーカー／シャープ●価格／14型93,000円、19型145,000円

ファミコンの開発に携わったシャープが発売したファミコン一体型テレビ。任天堂のものと一部設計が異なることから、後に動作しないソフトが続出した。実物を見たことがなくとも、ソフトのパッケージや解説書に記されている「C1では動きません」の文面をみた人は多いはず。

ファミリーベーシック



●メーカー／任天堂●価格／14,800円

ファミコンでパソコンと同じようにプログラムを自作できる周辺機器。プログラム言語は、ハドソンが開発したHuBASICをカスタマイズしたNS-HuBASICを採用している。親切に設計されてはいたが、それでも初心者には敷居が高かった上、できることも少なく、あまり普及しなかった。

ファミリーベーシック専用データレコーダ



●メーカー／任天堂
●価格／9,800円

作成したプログラムデータの保存機器。当時、記録メディアに普通のカセットテープを使うのは、パソコンでも一般的だった。

ファミリーベーシックV3



●メーカー／任天堂
●価格／9,800円

ファミリーベーシックのバージョンアップ版。様々な機能強化がなされ、メモリも増えている。ゲームも4タイトル内蔵していた。

ロボット



●メーカー／任天堂●価格／9,800円

'85年発売のファミコンで操作するロボット。ロボットといっても、「ASIMO」や「AIBO」のように歩いたりするわけではなく、肩が上下に動作＆回転し、物をつかめるといった程度のもの。画面の走査線を読みとって動作する。対応ソフトは付属機器とセットになった『ブロック』『ジャイロ』の2本のみ。

ブロックセット



●メーカー／任天堂
●価格／4,800円

ロボット同時発売のソフト同梱の対応機器。カラフルなブロックとそれを設置する台をロボットに接続して使用した。

ジャイロセット



●メーカー／任天堂
●価格／5,800円

ソフト同梱ロボット対応機器の第2弾はジャイロ（コマ）と設置台のセット。コマは台に乗せるとすごい勢いで回りだす。

光線銃シリーズ ガン＆ホルスター



●メーカー／任天堂●価格／3,000円(ガン)、1,000円(ホルスター)、8,500円(ワイルドガンマンセット)

画面に向かって銃を撃つ、的当てゲーム対応の周辺機器。『ワイルドガンマン』をはじめとする専用ソフトのほか、タイトーの『オペーレーション･ウルフ』など、サードパーティからも対応ソフトがリリースされた。ホルスターまで用意されていた本格指向ぶりは◎。

3D SYSTEM



●メーカー／任天堂●価格／5,800円

ファミコンで疑似3D映像を楽しむ周辺機器。左右の目の視差を利用することで立体感を出している。画像がTV画面から飛び出す感覚は鮮烈だった。一方、距離感がつかみづらくゲームとしてはやりにくいものが多かった。カコミ写真はシャープから発売されたツインファミコン用のもの。

通信アダプタセット



●メーカー／任天堂●価格／19,800円

任天堂が野村證券と共同で開発した通信機器。株式取引、銀行取引、馬券購入などの用途に合わせた専用の通信カートリッジをアダプタに差し込み、電話回線を通してサービスを利用することができた。ちなみに、専用コントローラは普通のゲームにも使える。

マイクロコア方式通信アダプタ



●メーカー／マイクロコア

マイクロコアという会社が独自規格で開発した通信アダプタ。任天堂・野村規格に対し、大和・山一・日興証券がこの規格で対抗した。サービスの開始は'88年7月で、任天堂・野村規格と同時。日本中央競馬会（JRA）は両方の規格でサービスを行っていた。

STUDY BOX



●メーカー／福武書店

福武書店から発売されたファミコン用教育機器。前期型・中期型・後期型と3種類あり、写真は後期型のもの。教材はカセットテープでSTUDY BOXにセットして利用する。教材テープは英語・算数・理科など、100タイトルほどリリースされた。

Q太



●メーカー／コナミ●価格／10,000円、ソフト18,000円

コナミ、東京書籍、NHK学園の3社共同開発の通信教育ソフト『スペース・スクール』専用アダプタ。プレイ（学習）した後、ソフト自体をNHK学園に送ると結果等が書き込まれて返送された。小学校4･5･6年向けに各上下巻が発売。算数以外の教科も予定されていたが未発売に終わる。

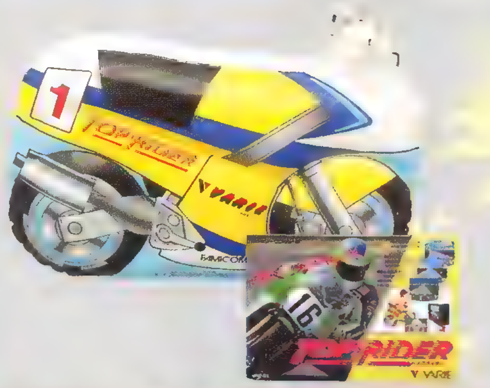
『エキサイティングボクシング』エアーバック



●メーカー／コナミ●価格／7,980円

『エキサイティングボクシング』用の異色の付属機器。圧力センサーが内蔵されており、たたくことによってゲーム画面上の対戦相手にダメージを与えることができる。土台部分に水を入れた上、エアポンプで人形部分を膨らませて使用するので、準備に手間がかかった。

『トップライダー』ハードウェアバイク



●メーカー／バリエ●価格／9,800円

またがってプレイし、臨場感をだそうというのはいいが、コントローラとなっているのはハンドル部分だけで、風船の本体はただの飾り。カーブ時に本体を傾けても、操作には全く関係なかった。耐荷重60kgの子供用。大きな子供は遊べない!?

『スペースシャドー』ハイパーショット



●メーカー／バンダイ●価格／9,800円

トリガーを引くと、本体が振動し、内蔵スピーカから発射音を出す。バイブしながら敵を蹴散らしていく感覚は爽快で、当時としては目新しかったが、別途電池が必要なのが難点。同梱の『スペースシャドー』は、対応ソフト第1弾ということだったが、結局第2弾は発売されず。

『ぽっくんモグラー』コントロール・マット&トンカチ



●メーカー／igs●価格／6,900円

ゲームの特性上、十字キーでは実現できなかったモグラたたきが、ファミコンで実現！　とはいうものの、モグラの出てくる場所はマットではなく、テレビ画面。手元のマットを見ないでプレイしなければならないという、どうしてもやりにくさの残る代物であった。

『ドレミッコ』キーボード



●メーカー／コナミ●価格／8,980円

ファミコン用のキーボード。シンセサイザーのような使い方ができ、作曲も可能だ。14種類の音色、マルチトラックレコーディング機能など、わりと本格的だが、ディスクシステムの音源を含めても、音の貧弱さはいかんともしがたかった。

カラオケスタジオ



●メーカー／バンダイ●価格／7,500円

カセットと専用マイクが一体になっているカラオケソフト。専用マイクはコントローラⅡのマイクと違い、きちんと声を拾う。本体上部は取り外し可能で、曲目を増やす拡張カセットの挿し込み口となっている。しかし、ファミコンの音源では、カラオケとしての魅力に乏しかった。

ファミリートレーナー マットコントローラ



●メーカー／バンダイ●価格／8,500円

体動かしゲームの元祖。ファミコンにつなぎ、画面を見ながら跳ねまわって遊ぶ。ゲームにより、表面と裏面を使い分けた。CM効果もあり、対応ソフトは計10本ほどリリース。『ダンスダンスレボリューション』の大ヒットを見ると、コンセプトの先見性はあったように思われるが……。

データック



●メーカー／バンダイ●価格／7,800円

『バーコードバトラー』などのバーコード読みとりゲームが流行した頃に発売された、ファミコン用バーコードリーダー。遊ぶには専用のゲームカセットが必要だった。同梱の『ドラゴンボールZ 激闘天下一武道会』を含め、計7種類の専用ソフトが発売された。

おえかキッズ



●メーカー／バンダイ
●価格／13,800円

アンパンマンをフィーチャーした幼児対象のお絵かきツール。絵を自由に描けるというコンセプトはいいのだが、タッチパネルの感度が甘いのが難点。うまく描けなくてイライラしてしまった子も多いのでは……。

とびだせメガネ



●メーカー／スクウェア
●価格／3,400円

ディスクソフト『とびだせ大作戦』付属の3Dメガネ。右が赤、左が青という左右色違いのレンズは、映画「ジョーズ3」や「ドラえもん のび太と鉄人兵団」で使われていたものと同じ原理である。3D流行時代の産物。

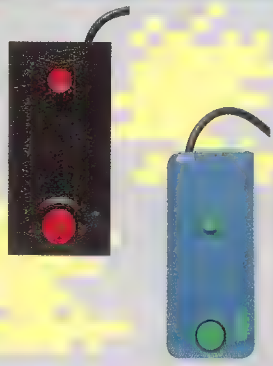
クライマースティック



●メーカー／ニチブツ
●価格／5,300円

『クレイジークライマー』付属の専用アタッチメント。ファミコン本体コントローラの十字キーにかぶせて使う。コントローラI、II両方の十字キーを使うという特殊な操作法から、これがないと実質プレイ不可能だった。

『アルカノイド』パドルコントローラ



●メーカー／タイトー
●価格／
『アルカノイド』同梱5,400円、
『アルカノイドII』同梱5,900円

アーケード版の操作感を再現する『アルカノイド』付属のコントローラ。小ぶりではあるものの、使用感は悪くない。『アルカノイドII』版では、色が違うなど、マイナーチェンジが施されている。

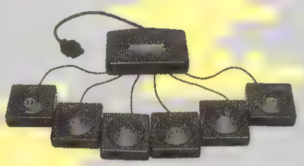
『井手洋介名人の実践麻雀』麻雀コントローラ



●メーカー／カプコン
●価格／
『井手洋介名人の実践麻雀』同梱6,500円、
『井手洋介名人の実践麻雀II』同梱8,500円

アーケードの麻雀ゲームのように牌一つひとつにボタンが割り当てられているので、十字キーで選択する手間が省ける。ソフト付属品とはいえ、他社の麻雀ゲームでも使えればよかったのだが……。

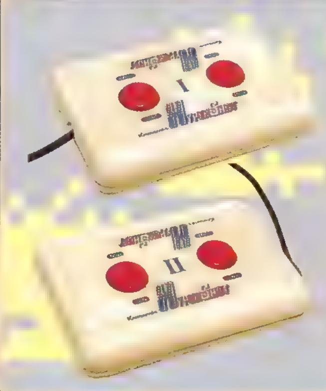
パーティタップ



●メーカー／ヨネザワ
●価格／
ソフト同梱9,800円

最大6人までプレイできる『ギミア・ぶれいく 史上最強のクイズ王決定戦』シリーズ用の早押しボタン。6つもあるのでコードがからまりやすかった。同社の『カジノダービー』やヘクトの『プロジェクトQ』にも対応。

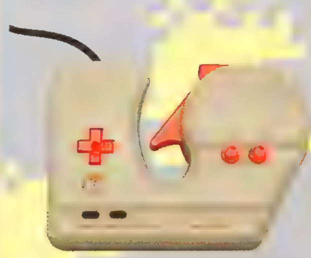
ハイパーショット



●メーカー／コナミ
●価格／2,000円、ソフト同梱6,500円

『ハイパーオリンピック』『ハイパースポーツ』用のボタンパッド。手で連打するより、鉄製定規ではじいたり、コイン等でこするという荒っぽい使い方が一般化。おかげですぐに表面の塗装がはげてしまった。

パチンココントローラ



●メーカー／ココナッツジャパン

パチンコのハンドルを模したコントローラ。玉の出る強さをアナログ的に調整できる。『パチ夫』くんシリーズ等、ココナッツジャパンのゲームに対応している。パチンコファンなら持っておきたい一品だ。

パックスパワーグローブ



●メーカー／パックス・コーポレーション
●価格／19,800円

「ハイテクを駆使した未来型コントローラ」というと聞こえはいいが、操作性最悪の無用の長物。腕を動かしたり、指を曲げたりという操作法は、腕が疲れ、1時間もしないうちに続行不能に。当然売れず、会社も倒産した。

ホリハンドルコントローラ



●メーカー／ホリ電機
●価格／4,980円

車のハンドルというより飛行機の操縦桿に近い形状。グリップ先端にボタンが付いており、ハンドル自体を押したり引いたりもできる。変換ケーブルを通せば、セガのメガドライブで使用することもできた。

ホリトラック



●メーカー／ホリ電機
●価格／3,980円

トラックボールのついたコントローラ。操作感はPCのマウスのような感覚で、十字キーでは体感できないアナログ的な操作を味わえる。しかし、対応するソフトが少なく、その能力を十分に活かしきれなかった。

アスキースティックL5



●メーカー／アスキー
●価格／2,400円

片手操作用コントローラ。パッケージには"RPG専用コントローラ"と書かれている。最大の特徴はなんといっても人間工学に基づいて作られたという、その有機的な形状。フィット感はなかなかなものだ。

ファミリーキング



●メーカー／スピタル
●価格／コントローラⅠ用3,980円、コントローラⅡ用3,800円

ファミコン初のジョイスティック。スティック上部とベース部分にボタンがひとつずつ配置され、A、Bの割り当てを切り換えできる。バランスが悪く、プレイしていると倒れてしまい、操作性は良くなかった。

ファミリーチャンプ



●メーカー／スピタル
●価格／コントローラⅠ、Ⅱ用ともに3,500円

左右にA、Bボタンが配置され、利き手を気にせずにプレイが可能なコントローラ。A、Bボタンの切り換えもできる。コントローラⅡ用のものもあるが、コントロールⅠ用とペアでなければ機能しなかった。

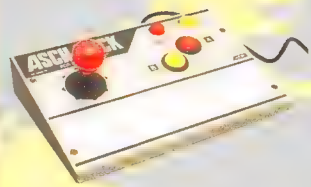
ファミリーチャンプターボ



●メーカー／スピタル
●価格／コントローラⅠ、Ⅱ用ともに4,850円

ファミリーチャンプにボタン連射機能が搭載されたタイプ。左右両利き対応というファミリーチャンプの特徴をそのまま受け継いでいる。主な機能追加が連射というだけでプラス1,350円というのはちょっと割高か。

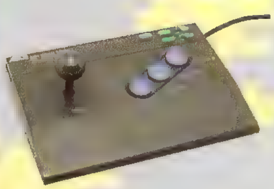
アスキースティック



●メーカー／アスキー
●価格／8,800円

アーケード筐体のコントロールパネルを意識した作りのコントローラ。表面は金属製で重量もあり、抜群の安定性を誇る。他社製品に比べて2倍以上の価格であったが、そのデザイン性の高さと操作性の良さが人気を呼んだ。

アスキースティックⅡターボ



●メーカー／アスキー
●価格／9,900円

アスキースティックに連射機能が付いたもの。色遣いをはじめデザインに細かい変更がみられ、高級感はそのままに洗練された印象を受ける。ボタンが3つあるようにみえるが、左端は連射速度を調整するツマミ。

アスキースティックターボJR.

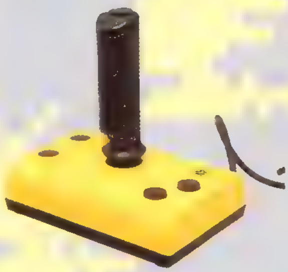


●メーカー／アスキー

デザインが大幅に変わり、グッとおもちゃっぽくなったアスキースティック。高級感のある印象は消え、質感も軽い仕上がりになっている。連射速度をA、Bボタン個別に調整できるようになったが、操作性はダウンした。

ハドソンオリジナルジョイスティック

●メーカー／ハドソン
●価格／3,500円



四角いベースの中央にスティックと、形状は至ってシンプル。黄色と黒のハチスケカラーがハドソンらしい。発売当時、ハドソン社員の高橋名人は、テレビ出演の際、これを使って『スターフォース』を実演していた。

ジョイボール

●メーカー／HAL研究所
●価格／3,980円



操作部分が球形という風変わりなコントローラ。慣れないと扱いづらいが、手の動きが少なくて済み、長時間プレイでも疲れにくい。初の連射機能付きコントローラとしても話題を呼び、連射目当ての購入者が多かった。

ジョイスティック-7

●メーカー／ホリ電機
●価格／3,500円



直角二等辺三角形をふたつ並べたようなA、Bボタンの形状・配置が特徴的なコントローラ。スティックには4/8方向の切り替えスイッチが付いていて、不必要に斜めに入らないような工夫がなされている。

ジョイスティック-7 MARK Ⅱ

●メーカー／ホリ電機
●価格／3,800円



ジョイスティック-7に連射機能が追加されたもの。デザイン等、大きな変更は見られない。初代、MARK Ⅱともに、スティックの操作性の評判は良かったが、A、Bボタンに関しては押しづらいという声もあった。

ウイングコマンダー

●メーカー／ホリ電機
●価格／4,500円



両サイドにA、Bボタンが配置され、左右両利きに対応している。最大の特徴はスティック部のグリップが交換可能なこと。ボール型、T字型、シフトノブ型の3種類をゲームに合わせて換えることができた。

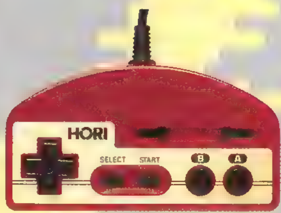
XE-1 FC PRO

●メーカー／電波新聞社
●価格／8,900円



アーケード筐体にある様なスティックタイプのコントローラ。4/8方向切り換え、ボタン別連射速度調整と、ひととおりの機能を備える。A、Bボタンはターンテーブル形式で回転し、物理的に配置の変更が可能だ。

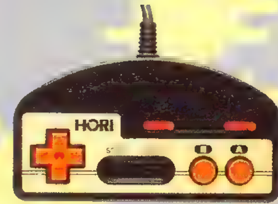
ホリコマンダー



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,500円

連射機能の付いたコントローラ。十字キーやボタンの形状、配置などはファミコン本体のコントローラに準じているので扱いやすい。連射機能は3段階に調整が可能で、最大で秒速24発。低価格がウリだった。

ホリコマンダーブラック



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,500円

ホリコマンダーの色違いバージョン。単に色が黒くなっただけで、特に仕様の変更はない。ゲームによっては、連射速度が速すぎると逆に遅くなってしまうことがあったので、速度調節機能は重宝した。

ホリコマンダーα



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,980円

ボタンを押すと、内蔵スピーカから電子音が出るようになっている。連射機能も付いており、基本的にホリコマンダーと大きな違いはない。コントローラ上部が曲線になっているのがこのシリーズの特徴だ。

ミニコマンダー



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,980円

小型ながら連射機能を装備。通常中央にあるSTART、SELECTボタンをA、Bボタンの上に配置し、ボタンや十字キーの大きさはそのままにコンパクト化している。携帯に便利だが、手の大きな人にはやりにくいかも。

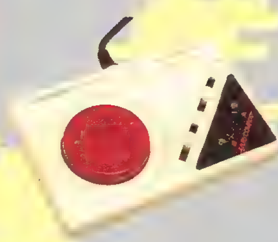
ホリカード



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,980円

片手で使うコントローラ。アスキースティックL5は左手専用だが、こちらは左右どちらでも使える。RPGやAVGなどで攻略本を片手にというのはもちろん、手に油のつくスナック菓子を食べながらのプレイにも最適。

レーザーコマンダー



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,980円

A、Bボタンに光センサーを採用。ボタンの上に指を置くと反応するようになっている。本体の大きさから手に持ってのプレイに不向きなうえ、丸形の方向キーも意図せずにナナメに入りがち。操作性に難があった。

NEWホリコマンダー

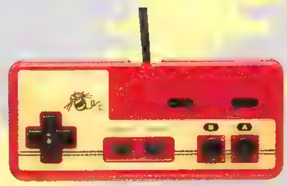
●メーカー／ホリ電機
●価格／1,500円



NEWファミコン専用のホリコマンダー。形状、機能は初代のものと同じだが、接続端子が純正コントローラの差込口に対応している。NEWファミコンの純正コントローラの形状がしっくりこない人に最適。

ジョイカードmkⅡ

●メーカー／ハドソン
●価格／1,980円



連射コントローラの代表格。色や形など、ファミコン純正のものとデザインがほぼ同じで、違和感なく使用できる。連射速度を調整でき、最大速度は秒速16.5発。高橋名人以上の連打をウリにしていた。

ジョイカードmkⅡ ヘクター'87バージョン

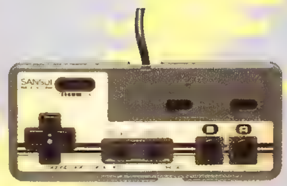
●メーカー／ハドソン
●価格／1,980円



黒色タイプのジョイカードmkⅡ。機能的には初代のものと同じで、左上に同社から発売された連射不可欠な高難度ゲーム『HECTOR'87』の文字がプリントされている。同ソフトのキャンペーンの一環として作られた。

ジョイカードmkⅡ サンスイバージョン

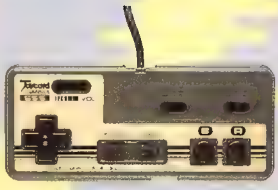
●メーカー／福島サンスイ（ハドソンブランド）
●価格／2,980円



オーディオメーカー・サンスイとハドソンが共同開発したもの。サウンドシフト機能により、十字キーの操作で音のバランスが左右に移動する。PHONE端子がついており、ヘッドホンやステレオにつないで音を楽しめる。

ジョイカードサンスイSSS

●メーカー／福島サンスイ（ハドソンブランド）
●価格／2,980円



ジョイカードmkⅡシリーズのひとつだが、サンスイバージョンと機能面で違いは見あたらない。サンスイものは全てハドソンから発売されているが、コントローラ裏の記載を見ると、製造はサンスイとなっている。

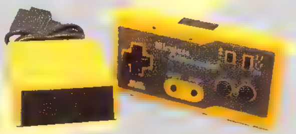
BPS-MAX

●メーカー／BPS



独特な機構を持つ連射機能付きコントローラ。リング状の方向キーに加え、その内側にも方向キーの役割を果たすサイクロイドパッドというものがあり、親指を置いて滑らせるように操作する。慣れると使いやすい。

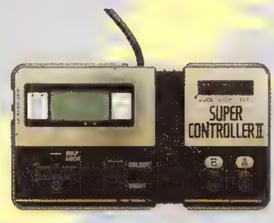
ワイヤレスコマンダー



●メーカー／セタ
●価格／5,800円

ファミコン本体から離れてプレイできるコントローラ。拡張端子に接続した受信機がコントローラから発せられた信号を受信する。連射機能も付いており、1P/2Pの切り換えも可能。動作には単4電池4本が必要となる。

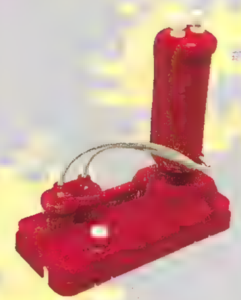
スーパーコントローラーII



●メーカー／バンダイ
●価格／3,200円

液晶画面が付いたコントローラ。LSIが搭載されており、十字キー・A、Bボタンのロック、連射、コマ送り、パスワードの記憶などの様々な機能を備えている。使用する際、別途単4電池4本が必要となる。

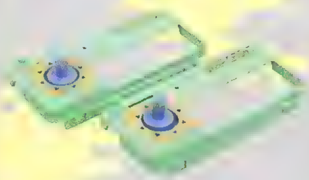
ウルテク3名人くん



●メーカー／はなやま玩具

簡易版ジョイスティックキット。ファミコン本体のコントローラにはめて使用する。スティックは十字キー、その上部に付いたふたつのボタンが、A、Bボタンに連動し片手で操作できるようになっている。

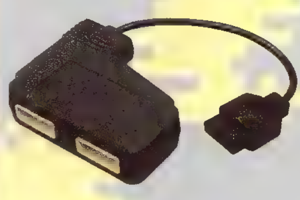
スーパーコントローラー



●メーカー／バンダイ
●価格／800円

ファミコン本体の純正コントローラにかぶせて使うタイプのスティックコントローラ。十字キー部分に付いている棒状のもので操作できるようになる。ボタン部分は切り欠いてあり、直接押せるようになっている。

ジョイペア



●メーカー／HAL研究所
●価格／1,500円

拡張端子用のハブ。外付けコントローラは2P側のことを考えていない仕様のものが多いが、これを使えば、連射付きコントローラを2個つなぐことができる。ふたりで連射機能を使ってプレイしたいときなどに重宝する。

ツインアダプタ

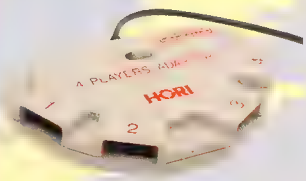


●メーカー／ホリ電機
●価格／1,500円

ジョイペアと同様に外付けコントローラを2個つなぐための製品。こうしたハブは、連射コントローラの2人同時使用だけでなく、後期の『くにおくん』シリーズのような、4人同時プレイ対応のゲームに不可欠だった。

4プレーヤースアダプタ

●メーカー／ホリ電機
●価格／2,480円



ツインアダプタをさらに発展させ、拡張端子にコントローラを4つつなげられるようにしたもの。2人プレイと4人プレイとの切り換えスイッチが付いている。4人プレイ対応のゲームはそれほど多くなかったのだが……。

マルチアダプターAX-1

●メーカー／スピタル
●価格／2,980円



ファミコン本体のパワーアップツール。①ファミコン本体のコントローラで秒速26発の連射可能②ゲームスピードの調整（スローモーション）③ヘッドホン端子からステレオサウンドが楽しめるという3つの機能を持つ。

S.D.STATION

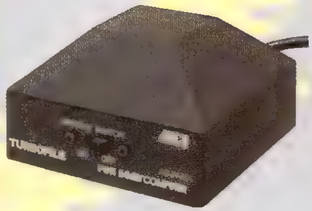
●メーカー／ホリ電機
●価格／4,900円



市販のテープレコーダに接続し、対応ソフトでエディットしたステージデータなどをセーブ・ロードすることができる。外部コントローラの接続も可能。PHONE端子からは疑似ステレオサウンドが楽しめる。ヘッドホン付属。

ターボファイル

●メーカー／アスキー



対応ソフトのデータを保存できる外部メモリ。長いパスワードを打つ手間が省けたり、バックアップ機能の付いたソフトでも、さらにデータをセーブをすることができた。動作には単3電池が2本必要となる。

ターボファイルII

●メーカー／アスキー



データ容量が増えたターボファイルの後継機。対応ソフトが少なく、あまり普及しなかったが、『ウィザードリー』シリーズでは、続編へのデータ転送に不可欠だった。変換ケーブルを通してスーパーファミコンでも使用可。

バトルボックス

●メーカー／IGS
●価格／ソフト同梱版6,800円



電池を必要としない外部メモリ。『バトルスタジアム　選抜プロ野球』にも付属していた。コンパクトで持ち運びにも便利であったが、ターボファイル以上に対応ソフトが少なく、活躍の場はほとんどなかった。

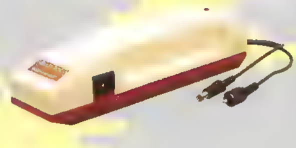
ゲームリピーター



●メーカー／ホリ電機
●価格／6,500円

ゲームプレイ中に、拡張端子に接続した外部コントローラの動作内容を記憶し、それを再生することができるツール。テープレコーダを接続し、市販のカセットテープに保存・再生することも可能であった。

マルチボックス



●メーカー／ホリ電機
●価格／3,980円

電波でテレビに画像を送るワイヤレス機器。ファミコン本体右側にぴったりフィットする。コントローラⅡ用のホルダーも備えており、ファミコン本体への接続後のおさまりも良い。法改正により、電波法違反となってしまった。

ファミコンリール



●メーカー／ホリ電機
●価格／1,500円

ファミコン用延長ケーブル。RFケーブル、電源ケーブルの2本がまとめて延長できるようになっており、テレビ画面から離れてプレイすることが可能だ。巻きとり式なのでかさばらずに済む。長さは最大で3メートルまで。

カードクリーナーセット



●メーカー／任天堂
●価格／ヘッドクリーナーとセットで5,000円

任天堂発売のディスクカード用クリーナー。本体にメディアをセットし、フタ上部のハンドルを回して使用する。磁気ディスクは、ROMカートリッジに比べて耐久性が低く、保存状態が悪いとカビが生えることもあった。

ヘッドクリーナーセット



●メーカー／任天堂
●価格／カードクリーナーとセットで5,000円

ディスクシステム本体のドライブ用クリーナー。任天堂は、こうしたメンテナンス用品をROMカートリッジ用には出していない。同社のディスクシステムへの力の入れようが、こんなとこからも伺い知れる。

おそうじ探偵君



●メーカー／PALTEC

ROMカセット用のクリーナーで、広く普及していたのがこれ。カセットだけでなく、本体の端子にも使用できる。ちなみに、現在カセットや本体端子を掃除したい場合は、NINTENDO64用のもので代用可能だ。

NES



海外版のファミコン本体（写真は米国版）。日本のものと形が違い、少し大きい。カセットは横から挿入する。ビデオ端子が標準で装備され、標準コントローラも交換可能。

NES CONTROL DECK



日本のニューファミコンにあたる機種で、日本のものとサイズ･形がよく似ている。しかし映像出力がRFになってしまい、アメリカではかなり不人気だったようだ。

業務用ファミコン



ラブホテルなどに設置され、お金を入れてプレイする。れっきとした任天堂製のもの。複数のゲームが内蔵され、その中から遊びたいタイトルを選択することができる。

七福神ごりやくスタンプ



『奇々怪界』に付属していた消しゴムスタンプ。写真のもの以外にも、ゴムの色が違う4タイプが生産･流通している。

チョロジップ



『トップルジップ』に付属していた“チョロQ”。ジッピング号、ちまっち号、ギコット号、ジェッポ号、ダンパー号、パラッタ号の6種類がランダム封入されていた。

光栄のサウンドウェア



雰囲気を盛り上げる音楽CDが付いたバージョン。『蒼き狼と白き牝鹿ジンギスカン(12,200円)』『維新の嵐(14,200円)』『三國志Ⅱ(17,200円)』『水滸伝 天命の誓い(14,200円)』『大航海時代(14,200円)』『信長の野望 戦国群雄伝(14,200円)』『ランペルール(14,200円)』『ロイヤルブラッド(12,200円)』『信長の野望 武将風雲録(14,200円)』の9タイトル。

「エグゼドエグゼス」ゴールド/シルバー/プラチナメンバーズステッカー



徳間書店が開催した大会の入賞者に、ランクに応じて次のようなカセットに貼るステッカーが贈られた。

ロイヤル純金メンバーズステッカー　10名
プラチナメンバーズステッカー　100名
ゴールドメンバーズステッカー　500名
シルバーメンバーズステッカー　2,000名

ほかにも『ロットロット』でも同様のイベントがあり、こちらも同数のステッカーがプレゼントされている。

機動戦士Zガンダム ホットスクランブル



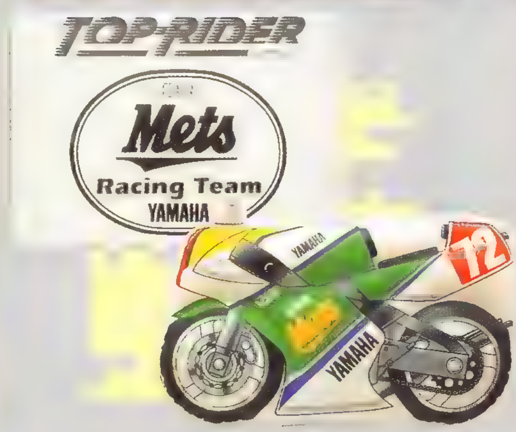
発売記念の懸賞として、ソフトに付属していた応募券を送った人に抽選で900名にプレゼント。またバンダイ主催のゲーム大会の参加者、100名にも配られている。タイトル画面にプレゼント品であるクレジットが入るが、製品版とは違い、こちらは3Dシューティング部分のみを取り出した構成。応募者はすでに市販ソフトを持っていることを考えると、ゲームとしての付加要素は乏しい。

グラディウス アルキメンデス版



大塚製薬のスナック麺「アルキメンデス」のキャンペーン賞品。応募者の中から抽選で、4,000名にプレゼントされた。パワーアップカプセルの形がアルキメンデスに変わっており、エンディングメッセージも変更されている。それ以外は通常版とまったく違いはなく、タイトル画面も同じ。箱とカセットには、後からプレゼント品であることを示すシールが付けられている。

トップライダー キリン「Mets」バージョン



キリンの清涼飲料水「Met's」と、そのバイクチームとのコラボレーション。『トップライダー』を一部変更し、バイク型コントローラやパッケージなどが、チームバイクのデザインものになっている。雑誌などの懸賞でプレゼントされたようなものではなく、スポンサーなど関係者だけに配られていた。

パンチアウト ゴールドカートリッジ





全国にある「ディスクファクス」設置店で参加できた『ゴルフUSコース』大会の賞品。上位入賞者と抽選の、合計10,000名に贈られている。金色のカートリッジだが、内容は当時日本未発売だった『Punch-Out!!』の移植。後に『マイクタイソン·パンチアウト』が発売されてしまったので、タイソンのいないこちらは完全にコレクター向け。上位100にはトロフィーも贈られた。

ファミリースクール



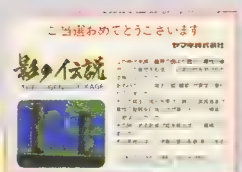




第一生命が、保険の販促グッズとして制作したもの。営業マンが顧客に配ったり、子供のいる家庭に新規営業をかけるために使われた。そのため、箱に担当者名を書く欄がある。単純なパズルを解いてクイズに答えるだけだが、設問が税や保険に関するもので、子供どころか大人にも難しい。ほかにも年齢や収入を入力し、人生設計を調べる機能もあったが、当時の価値基準なので、現在では役に立たない。

ヤマキめんつゆサマープレゼント 影の伝説





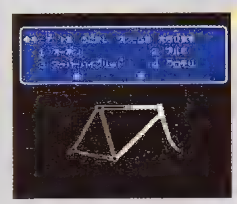


"めんつゆ"に付いていた応募券を集めると、10,000名に当たるキャンペーンが行われていた。内容はまったく同じだが、カセットにはシールが付けられ、箱の印刷は市販品のものに手を加えたもの。

レイダックテーラーメイド

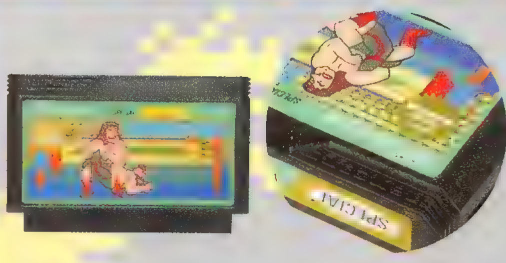






ブリジストンが加盟店の自転車屋などに配付したソフトで、一般への販売はされていない。なお制作は東京書籍。内容は自転車部品のカタログのような位置付けで、店頭に置かれ実際の販売に使われたり、販促グッズとして配られていた。好みに応じて自転車のパーツを選択していくと、最後にオーダー表が出てくる様になっている。遊ぶような要素は皆無で、操作性もいまいち。

タッグチームプロレススペシャル版



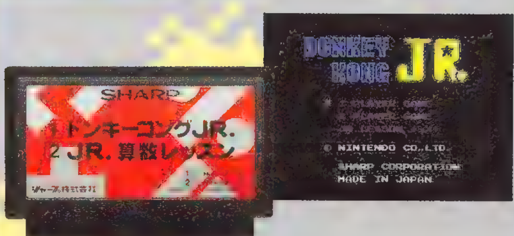
発売記念品として、アンケートハガキを送ると抽選で600名にプレゼントされた。通常版に比べて大きく異なり、BGMや技をかけるための操作方法までがまったく違っている。箱･説明書も変更され、当選通知書が付属している。

ドラゴンボールZ2 激神フリーザ 91JUMP VICTORY MEMORIAL VERSION



'91年に「少年ジャンプ」誌上で同ソフトの発売記念企画に作られ、応募者に抽選でプレゼントされている。カートリッジは金色で、箱の右上にも"非売品"と書かれたシールが貼られている。ゲーム内容は市販品と同じ。

ドンキーコングJr. Jr算数レッスン



シャープから発売されたファミコン内蔵テレビ「C1」の付属カセット。箱や説明書はなく『ドンキーコングJR.』と『〜算数遊び』が1本になっている。一時期はレア扱いされていたが、現在では入手しやすい。

ハイパーオリンピック 殿様バージョン



当時TBSの人気番組「8時だヨ!全員集合」に登場して話題になり、後に「限定版」として市販された。プレイヤーキャラが志村のバカ殿になっていて、最初から遊びたい種目を選択できる。

ほかにもこんな非売品ソフトが…その1

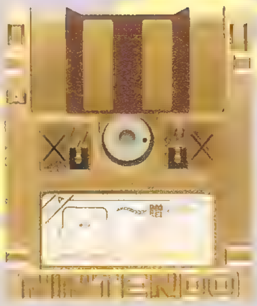
キン肉マン　マッスルタッグマッチ　ゴールドカートリッジ

バンダイが主催した「何ラウンドまで進めるか」を競うゲーム大会で上位8名にプレゼントされた。カートリッジは金色。自分の好きな超人を入れてもらえるサービスが目玉だったが、代わりに別の超人が差し替えになっており、けっきょく登場キャラは8人のまま。必殺技も超人に合わせたものは新たに用意されず、いなくなったキャラクタのものがそのまま流用されている。つまり色を変えて、首をすげ替えただけだったのだ。ほかにも『キン肉マン〜』には"集英社児童図書のプレゼント版"も存在するが、こちらは市販品と同じ内容。カセットも金色とも製品版とも違う緑色。「集英社児童図書おたのしみプレゼント」と書かれたシールが貼られている。

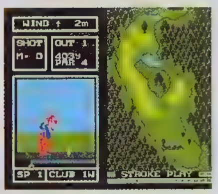
オバケのQ太郎ワンワンパニック　ゴールドカートリッジ

バンダイが主催した「最長日数に挑戦する」コンテストで、上位100名にプレゼントされた。カートリッジがゴールドで、さらになぜかゲーム内のQ太郎のグラフィックまでが金色（というよりは黄土色）にされている。それ以外、ゲーム内容などに違いはない。

ゴルフJAPANコース ゴールドディスク





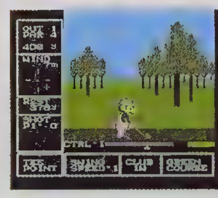


全国に設置された「ディスクファクス」を使ったコンテストの入賞賞品。コースが難易度の高いものに差し替えられており、合計で5,100名に贈られた。ディスクの中身（コースデータ）は2種類用意され、なかでも上位1～500名にプレゼントされたはものは特に難しいレイアウトのほうになっている。なおこれ以下の順位では、先着順ではなく抽選による当選で、上位者と違うコースが用意されていた。

ゴルフUSコース ゴールドディスク







大会の賞品は『パンチアウト』だったが、選外になった参加者の中から、より難しいコースが入ったゴールドディスクが贈られている。このプレゼントはマニュアルには記載されておらず、抽選方法やその本数も未発表。おそらく『ゴルフJAPANコース』のものより少なかったのではないか。ある意味、後に『マイクタイソン～』が出てしまった上位入賞者よりもいいプレゼントだったかもしれない。

オールナイトニッポン版 スーパーマリオブラザーズ







人気ラジオ番組の20周年を記念して、3,000人にプレゼントされた。後にニッポン放送の窓口でも販売されている。敵がサンプラザ中野やタモリ、キノピオがキョンキョンなどのパーソナリティーに置き変わっているだけでなく、マリオとルイージの性能も違い、初代『スーパーマリオ』に『～2』の要素を足したような構成になっている。なお1面から空が真っ黒なのは、夜の番組だったからだ。

ディスクくんのケース



ゴルフJAPANコース

『ゴルフUSコース』のゴールドディスクは、上のような化粧箱に入れられた、プラスチックケースの中に収められていた。ディスクシステムのマスコットキャラ「ディスクくん」をデザインしたもの。

ほかにもこんな非売品ソフトが…その2

ウラナイド!!

『アルカノイド2』のステージエディット機能を使ったキャンペーンが開催され、優秀賞を取った33名に贈られた。タイトルはダジャレ？　面構成が完全に差し替えられ、優秀賞に輝いた33ステージを遊ぶことができる。それ以外にも抽選で267名にプレゼントされているようだが、その数のわりにはなかなか出てこない。

ゼルダの伝説　チャルメラバージョン

'86年に行われた、明星の即席ラーメン「チャルメラ」が行ったプレゼントキャンペーンの賞品。ディスクカードのシールに「CHARUMERA」のロゴがあるが、ゲーム内容は市販品と全く同じ。メディアも通常の黄色いタイプだ。同時に別枠でファミコン本体やディスクシステムもプレゼントされていた。

スターソルジャー　連射測定ソフト

各地で行なわれた「ハドソン夏の全国キャラバン」で、入賞者に配られた連射力を測定するソフト。ゲームではない。ただタイトル画面は、通常版と少し異なるものになっている。カセットに張られたシールはプリンタで打ち出したような簡易的なものが多く、配られた会場によっても表記などに違いがあるようだ。

セイフティラリー

安田火災が頒布していた自動車保険販促キャンペーン用ソフト。第一生命の『ファミリースクール』に比べ、配られた数はとても少なかったようだ。

ロックマン4　ゴールドカートリッジ

同ソフトのボスキャラアイデアコンテストに応募して、採用になった8名にプレゼントされた金色のカートリッジ。ゲーム内容は市販品と同じ。

文房具セット



『3Dホットラリー　ファミコングランプリⅡ』の上位成績者と抽選でもらえた文房具。なのだが、実はプラスチックケースが『ゴルフJAPANコース』『ゴルフUSコース』と同じ「ディスクくん」を流用したもの。中身はメジャー・シャープペンシル・カードパンチャー・ハサミ・磁石(2個)。このケースが余ったのだろうか…。

チャルメラバージョン　ファミコン本体



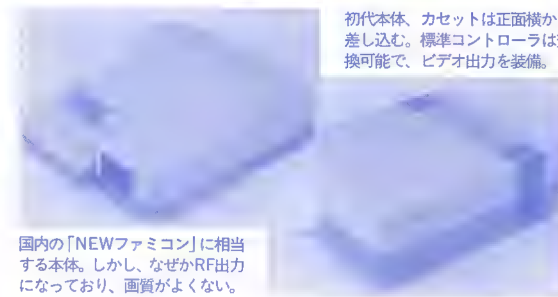
明星の即席ラーメン「チャルメラ」でプレゼントされたもの。本体前部に「CHARUMERA」とロゴ入りのシールが貼られている。同時にディスクシステムや『ゼルダの伝説』のプレゼントも用意されていた。

ファミコンデータベース

NINTENDO ENTERTAINMENT SYSTEM SOFT LIST

>>>nes soft …698

ファミコンは、米国を含む海外では「NINTENDO ENTERTAINMENT SYSTEM」通称“NES”と呼ばれ、国内とは少し違った本体とソフトラインナップで展開されていた。そのソフトのなかには日本未発売のタイトルや、キャラクタを差し替えたもの、ディスクカードからカセットに変更されているゲームなど珍しい点が多く、国内にもコレクションしているマニアが大勢いる。最近ではエミュレータなどから、その存在を知る人も増えてきているようだ。



初代本体、カセットは正面横から差し込む。標準コントローラは交換可能で、ビデオ出力を装備。

国内の「NEWファミコン」に相当する本体。しかし、なぜかRF出力になっており、画質がよくない。

NESソフトリスト:698本(再販版含む)

タイトル	国内版タイトル	発売年	発売元
10-Yard Fight	10ヤードファイト	1985	Nintendo
1942	1942	1986	Capcom
1943:The Battle Of Midway	1943	1988	Capcom
720°	日本未発売	1989	Mindscape
8 Eyes	エイトアイズ	1990	Taxan
A Boy and His Blob:Trouble on Blobolonia	ふしぎなブロビー	1990	Absolute
A Nightmare on Elm Street	日本未発売	1990	LJN
Abadox	アバドックス	1990	MiltonBradley
Advanced Dungeons&Dragons:Dragon Strike Adv	AD&Dドラゴンオブフレイム	1992	FCI
Advanced Dungeons&Dragons:Heroes of the Lance Adv	AD&Dヒーローオブランス	1991	FCI
Advanced Dungeons&Dragons:Hillsfar Adv	AD&Dヒルズファー	1993	FCI
Advanced Dungeons&Dragons:Pool of Radiance Adv	AD&Dプールオブレイディアンス	1992	FCI
Adventure Island	高橋名人の冒険島	1988	HudsonSoft
Adventure Island 2	高橋名人の冒険島II	1991	HudsonSoft
Adventure Island 3	高橋名人の冒険島III	1992	HudsonSoft
Adventures Of Dr.Franken	日本未発売	1992	Elite
Adventures in the Magic Kingdom	日本未発売	1990	Capcom
Adventures of Dino Riki	新人類	1989	HudsonSoft
Adventures of Lolo	日本未発売	1989	HalAmerica
Adventures of Lolo 2	アドベンチャーズオブロロ	1990	HalAmerica
Adventures of Lolo 3	アドベンチャーズオブロロ2	1991	HalAmerica
Adventures of Tom Sawyer	トムソーヤの冒険	1989	Seta
After Burner	アフターバーナー	1989	TENGEN
Air Fortress	エアーフォートレス	1989	HalAmerica
Airwolf	エアーウルフ	1989	Acclaim
Al Unser Jr. Turbo Racing	ボールトゥフィニッシュ	1990	DataEast
Alfred Chicken	日本未発売	1994	Mindscape
Alien3	日本未発売	1993	LJN TOYS
Alien Syndrome	エイリアンシンドローム	1989	TENGEN
All-Pro Basketball	全米プロバスケット	1989	VicTokai
Alpha Mission	ASO	1987	SNK
Altered Beast	獣王記	1990	Asmik
Amagon	突然!マッチョマン	1989	AmericanSammy
American Gladiators	日本未発売	1991	Gametek
Anticipation	日本未発売	1988	Nintendo
Arch Rivals:A Basket Brawl!	日本未発売	1990	Acclaim
Archon	日本未発売	1989	Activision
Arkanoid	アルカノイド	1987	Taito
Arkista's Ring?	マジックキャンドル	1990	AmericanSammy
Astyanax	ザ・ロード・オブ・キング	1990	Jaleco
Athena	アテナ	1987	SNK
Athletic World	ファミリートレーナーアスレチックワールド	1987	Bandai
Attack of the Killer Tomatoes	日本未発売	1992	THQ
Back to the Future	日本未発売	1989	LJN
Back to the Future 2&3	日本未発売	1990	LJN
Bad Dudes	ドラゴンニンジャ	1990	DataEast
Bad News Baseball	激闘!!スタジアム	1990	Tecmo
Bad Street Brawler	日本未発売	1989	Mattel
Balloon Fight	バルーンファイト	1986	Nintendo
Bandai Golf:Challenge Pebble Beach	日本未発売	1989	Bandai
Bandit Kings of Ancient China	水滸伝天命の誓い	1990	Koei
Barbie	日本未発売	1991	HiTechExpressions
Barker Bill's Trick Shooting	日本未発売	1990	Nintendo
Baseball	ベースボール	1985	Nintendo
Baseball Simulator 1.000	超人ウルトラベースボール	1990	CultureBrain
Baseball Stars	ベースボールスターめざせ三冠王	1989	SNK
Baseball Stars 2	日本未発売	1992	Romstar
Bases Loaded	燃えろ!!プロ野球	1988	Jaleco
Bases Loaded 2:Second Season	燃えろ!!プロ野球'88決定版	1990	Jaleco
Bases Loaded 3	燃えプロ'90感動編	991	Jaleco
Bases Loaded	燃えプロ!最強編	993	Jaleco
Batman:Return of the Joker	ダイナマイトバットマン	1991	Sunsoft
Batman:The Video Game	バットマン	1990	Sunsoft
Batman Returns	日本未発売	1993	Konami
Battle Chess	日本未発売	1990	DataEast
Battleship	日本未発売	1993	Mindscape
Battletank	日本未発売	1990	Absolute
Battletoads	バトルトード	1991	Tradewest
Battletoads&Double Dragon:The Ultimate Team	日本未発売	1993	Tradewest
Beetlejuice	日本未発売	1991	LJN
Best of the Best:Championship Karate	日本未発売	1992	ElectroBrain
Bigfoot	日本未発売	1990	Acclaim
Bill & Ted's Excellent Video Game Adventure	日本未発売	1991	LJN
Bill Elliot's NASCAR Challenge	日本未発売	1991	Konami
Bionic Commando	ヒットラーの復活	1988	Capcom
Blades of Steel	コナミックアイスホッケー	1988	Konami
Blaster Master	メタファイト	1988	Sunsoft

Bo Jackson Baseball	日本未発売	1991	DataEast
Bomberman	ボンバーマン	1989	HudsonSoft
Bomberman 2	ボンバーマン2	1993	HudsonSoft
Bonk's Adventure	FC原人	1994	HudsonSoft
Boulder Dash	バルダーダッシュ	1990	JVC
Bram Stoker's Dracula	日本未発売	1993	SonyImagesoft
Break Time:The National Pool Tour	日本未発売	1993	FCI
BreakThru	日本未発売	1987	DataEast
Bubble Bobble	バブルボブル	1988	Taito
Bubble Bobble Part2	バブルボブル2	1993	Taito
Bucky O'Hare	バッキーオヘア	1992	Konami
Bump 'n' Jump	バギーポッパー	1988	VicTokai
Burai Fighter	ブライファイター	1990	Taxan
BurgerTime	バーガータイム	1987	DataEast
Cabal	日本未発売	1990	MiltonBradley
Caesars Palace	日本未発売	1992	VirginGames
California Games	日本未発売	1989	MiltonBradley
Captain America and the Avengers	日本未発売	1991	DataEast
Captain Planet and the Planeteers	日本未発売	1991	Mindscape
Captain Skyhawk	日本未発売	1990	MiltonBradley
Casino Kid	100万$キッド	1989	Sofel
Casino Kid 2	日本未発売	1993	Sofel
Castelian	キョロちゃんランド	1991	Triffix
Castle of Dragon	ドラゴンユニット	1990	Seta
Castlequest	キャッスルエクセレント	1989	Nexoft
Castlevania	悪魔城ドラキュラ	1987	Konami
Castlevania 2:Simon's Quest	ドラキュラII呪いの封印	1988	Konami
Castlevania 3:Dracula's Curse	悪魔城伝説	1990	Konami
Caveman Games	日本未発売	1990	DataEast
Championship Bowling	チャンピオンシップボウリング	1989	Romstar
Championship Pool	日本未発売	1993	Mindscape
Chip 'N Dale:Rescue Rangers	チップとデールの大作戦	1990	Capcom
Chip 'N Dale: Rescue Rangers2	チップとデールの大作戦2	1994	Capcom
Chubby Cherub	オバケのQ太郎ワンワンパニック	1986	Bandai
Circus Caper	燃えろ!お兄さん	1990	Toho
City Connection	シティコネクション	1988	Jaleco
Clash at Demonhead	電撃ビッグバン!	1990	VicTokai
Classic Concentration	日本未発売	1990	Gametek
Cliffhanger	日本未発売	1993	SonyImagesoft
Clu Clu Land	クルクルランド	1985	Nintendo
Cobra Command	コブラコマンド	1988	DataEast
Cobra Triangle	日本未発売	1989	Nintendo(RARE)
Code Name:Viper	デッドフォックス	1990	Capcom
Color a Dinosaur	日本未発売	1993	VirginGames
Commando	戦場の狼	1986	Capcom
Conan:The Mysteries of Time	日本未発売	1991	Mindscape
Conflict	コンクリフト	1990	VicTokai
Conquest of the Crystal Palace	魔天童子	1990	Asmik
Contra	魂斗羅	1988	Konami
Contra Force	日本未発売	1992	Konami
Cool World	日本未発売	1993	Ocean
Cowboy Kid	ウエスタンキッズ	992	Romstar
Crash 'n the Boys:Street Challenge	ダウンタウン熱血物語	992	AmericanTechnos
Crystalis	ゴッドスレイヤーはるか天空のソナタ	1990	SNK
Cyber Stadium Series:Base Wars	日本未発売	991	UltraGames(KONAMI)
Cyberball	日本未発売	1992	Jaleco
Cybernoid:The Fighting Machine	日本未発売	989	Acclaim
Dance Aerobics	ファミトレエアロビスタジオ	1989	Nintendo
Danny Sullivan's Indy Heat	日本未発売	1992	Tradewest
Darkman	日本未発売	1991	Ocean
Darkwing Duck	日本未発売	1992	Capcom
Dash Galaxy in the Alien Asylum	日本未発売	1990	DataEast
Day Dreamin' Davey	日本未発売	1992	HalAmerica
Days of Thunder	日本未発売	1990	Mindscape
Deadly Towers	魔鐘	1987	Broderbund
Defender 2	スターゲート	1988	HalAmerica
Defender of the Crown	日本未発売	1989	UltraGames
Defenders of Dynatron City	日本未発売	1992	JVC
Deja Vu	ディジャブ	1990	KEMCO SEIKA
Demon Sword	不動明王伝	1990	Taito
Desert Commander	砂漠の狐	1989	KEMCO SEIKA

Destination Earthstar	日本未発売	1990	Acclaim
Destiny of an Emperor	天地を喰らう	1990	Capcom
Dick Tracy	マグナム危機一髪	1990	Bandai
Die Hard	日本未発売	1992	Activision
Dig Dug 2	ディグダグII	1989	Bandai
Digger T. Rock:The Legend of the Lost City	日本未発売	1990	MiltonBradley
Dirty Harry	日本未発売	1990	Mindscape
Donkey Kong	ドンキーコング	1986	Nintendo
Donkey Kong 3	ドンキーコング3	1986	Nintendo
Donkey Kong Classics:Original	ドンキーコング1&JR.	1988	Nintendo
Donkey Kong Jr.	ドンキーコングJr.	1986	Nintendo
Donkey Kong Jr. Math	ドンキーコングJr.の算数遊び	1985	Nintendo
Double Dare	日本未発売	1990	Gametek
Double Dragon	双截龍(ダブルドラゴン)	1988	Tradewest
Double Dragon 2:The Revenge	双截龍(ダブルドラゴン)II	1990	Acclaim
Double Dragon 3:The Sacred Stones	双截龍(ダブルドラゴン)III	1991	Acclaim
Double Dribble	エキサイティングバスケット	1987	Konami
Dr. Chaos	Dr.カオス	1988	FCI
Dr. Jekyll & Mr. Hyde	ジーキル博士の彷魔が刻	989	Bandai
Dr. Mario	Dr.マリオ	990	Nintendo
Dragon Fighter	ドラゴンファイター	1992	Sofel
Dragon Power	ドラゴンボール神龍の謎	1988	Bandai
Dragon Spirit:The New Legend	ドラゴンスピリット	1990	Bandai
Dragon Warrior	ドラゴンクエスト	1989	Nintendo(ENIX)
Dragon Warrior 2	ドラゴンクエストII	1990	Enix
Dragon Warrior 3	ドラゴンクエストIII	1992	Enix
Dragon Warrior	ドラゴンクエストIV	1992	Enix
Dragon's Lair	ドラゴンズ・レアー	1990	SonyImagesoft
Duck Hunt	ダックハント(光線銃)	1985	Nintendo
Duck Tales	わんぱくダック夢冒険	1989	Capcom
Duck Tales 2	ダックテイルズ2	993	Capcom
Dungeon Magic:Sword of the Elements	ダンジョン&マジック	1990	Taito
Dusty Diamond's All-Star Softball	ソフトボール天国	990	Broderbund
Dynowarz:Destruction of Spondylus	日本未発売	1990	Bandai
Elevator Action	エレベーターアクション	1987	Taito
Eliminator Boat Duel	日本未発売	1991	ElectroBrain
Evert & Lendl Top Players' Tennis	ワールドスーパーテニス	1990	Asmik
Excitebike	エキサイトバイク	1985	Nintendo
F-117A Stealth Fighter	日本未発売	1992	Microprose
F-15 Strike Eagle	日本未発売	1992	Microprose
Family Feud	日本未発売	1991	Gametek
Family Fun Fitness:Stadium Events	ファミトレランニングスタジアム	1987	Bandai
Fantasy Zone	ファンタジーゾーン	1989	TENGEN
Faria:A World of Mystery & Danger	ファリア	1991	Nexoft
Faxanadu	ファザナドゥ	1989	Nintendo
Felix the Cat	日本未発売	1992	HudsonSoft
Ferrari Grand Prix Challenge	フェラーリ	1992	Acclaim
Fester's Quest:The Addams Family	日本未発売	1989	Sunsoft
Final Fantasy	ファイナルファンタジー	1990	Nintendo
Fire 'N Ice	ソロモンの鍵2	1993	Tecmo
Fisher-Price:Firehouse Rescue	日本未発売	1992	Gametek
Fisher-Price:I Can Remember	日本未発売	1990	Gametek
Fisher-Price:Perfect Fit	日本未発売	1990	Gametek
Fist of the North Star	北斗の拳	1989	Taxan
Flight of the Intruder	日本未発売	1991	Mindscape

国民性の相違!?

日本ではOKでも、海外では問題になる表現が修正されているソフトは多い。例えば宗教上の理由で、海外版『ドラゴンクエスト』の教会では、十字架が違うものになっている。色々な宗教からの反感を買いそうな『女神転生』シリーズを発売するなど、もってのほかだ。

ほかにも暴力表現や喫煙、ナチス関連といったものまでが、教育上の問題として変更の対象になっている。『キン肉マン』のブロッケンJr.をはじめ、さらにはキャラクタがタバコの形をしているといううだけで違うものに差し替えられてしまうのだ。

Flying Dragon:The Secret Scroll	飛龍の拳奥義の書	1989	CultureBrain
Flying Warriors	飛龍の拳IIドラゴンの翼	1991	CultureBrain
Formula 1:Built to Win	日本未発売	1990	Seta
Fox's Peter Pan and the Pirates	日本未発売	1991	THQ
Frankenstein:The Monster Returns	日本未発売	1991	Bandai
Freedom Force	日本未発売	1988	Sunsoft
Friday the 13th	日本未発売	1989	LJN
Fun House	日本未発売	1991	HiTechImpressions
G.I. Joe (2):The Atlantis Factor	日本未発売	1991	Capcom
G.I. Joe:A Real American Hero	日本未発売	1991	Taxan
Galaga:Demons Of Death	ギャラガ	1988	Bandai
Galaxy 5000	日本未発売	1991	Activision
Gargoyle's Quest 2:The Demon Darkness	レッドアリーマーII	[illegible]	[illegible]
Gauntlet	日本未発売	1989	TENGEN
Gauntlet (un)	日本未発売	1988	TENGEN
Gauntlet 2	日本未発売	1990	Mindscape
Gemfire	ロイヤルブラッド	1992	Koei
Genghis Khan	蒼き狼と白き牝鹿ジンギスカン	1990	Koei
George Foreman's KO Boxing	日本未発売	1992	Acclaim
Ghostbusters	ゴーストバスターズ	1988	Activision
Ghostbusters 2	ニューゴーストバスターズ2	1990	Activision
Ghosts 'n Goblins	魔界村	1986	Capcom
Ghoul School	日本未発売	1992	ElectroBrain
Gilligan's Island	日本未発売	1990	Bandai
Goal!	燃えろ!!プロサッカー	1989	Jaleco
Goal! Two	GOAL!!	1992	Jaleco
Godzilla 2:War of the Monsters	日本未発売	1992	Toho
Godzilla:Monster of Monsters!	ゴジラ	1989	Toho
Gold Medal Challenge '92	CAPCOMバルセロナ'92	1992	Capcom
Golf	ゴルフ	1985	Nintendo
Golf Grand Slam	ゴルフグランドスラム	1991	Atlus
Golgo 13:Top Secret Episode	ゴルゴ13第1章神々の黄昏	1988	VicTokai
Gotcha! The Sport!	日本未発売	1987	LJN
Gradius	グラディウス	1986	Konami
Greg Norman's Golf Power	日本未発売	1992	VirginGames
Gremlins 2:The New Batch	グレムリン2	1990	Sunsoft
Guerilla War	ゲバラ	1989	SNK
Gumshoe	日本未発売	1986	Nintendo
Gun-Nac	ガンナック	1991	Nexoft
Gun.Smoke	[illegible]	1988	Capcom
Gyromite	ジャイロ	1985	Nintendo
Gyruss	ジャイラス	1989	UltraGames
Harlem Globetrotters	日本未発売	1991	Gametek
Hatris	ハットリス	1992	BPS
Heavy Barrel	ヘビーバレル	1990	DataEast
Heavy Shreddin'	日本未発売	1990	ParkerBrothers
High Speed	日本未発売	1991	Tradewest
Hogan's Alley	ホーガンズアレイ	1985	Nintendo
Hollywood Squares	日本未発売	1989	Gametek
Home Alone	日本未発売	1991	THQ
Home Alone 2:Lost in New York	日本未発売	1992	THQ
Hook	HOOK	1992	SonyImagesoft
Hoops	燃えろ!!ジュニアバスケット	1989	Jaleco
Hudson Hawk	ハドソンホーク	1992	SonyImagesoft
Hydlide	ハイドライドスペシャル	1989	FCI
Ice Climber	アイスクライマー	1985	Nintendo
Ice Hockey	アイスホッケー	1988	Nintendo
Ikari 3:The Rescue	[illegible]	1991	SNK
Ikari Warriors	[illegible]	1987	SNK
Ikari Warriors 2:Victory Road	[illegible]	1988	SNK
Image Fight	イメージファイト	1990	Irem
Indiana Jones and the Last Crusade	日本未発売	1991	Taito
Indiana Jones and the Temple of Doom	日本未発売	1988	Mindscape
Indiana Jones and the Temple of Doom (un)	日本未発売	1988	TENGEN
Infiltrator	日本未発売	1990	Mindscape
Iron Sword:Wizards and Warriors 2	日本未発売	1989	Acclaim

NESソフトの使用

NESソフトの形状は、国内の“ファミコンカセット”とは全然違うため、そのままでは使うことができない。そのため、変換コネクタが別途必要になる。海外のNES本体を入手するという方法も考えられるが、国内のACアダプタとは規格が異なるため、こちらは改造が必要だろう。

なおNESカセットの形は、日本でもディスクライターの書き換えデータの入ったカセットでも使われていたので、おもちゃ屋で見たことがある人も多いのではないだろうか。ほかにも、ホテルなどに設置されている業務用ファミコンでも採用されている。もちろん、これらカセットはNESで使うことはできない。



Iron Tank:The Invasion of Normandy	グレートタンク	1988	SNK
Isolated Warrior	マックスウォーリアー惑星戒厳令	1991	NTVIC
Ivan "Iron Man" Stewart's Super Off-Road	日本未発売	1990	Tradewest
Jack Nicklaus' Greatest 18 Holes of Major Champ Golf	日本未発売	1990	Konami
Jackal	ファイナルコマンド赤い要塞	1988	Konami
Jackie Chan's Action Kung Fu	ジャッキーチェン	1990	HudsonSoft
James Bond Jr.	日本未発売	1992	THQ
Jaws	日本未発売	1987	LJN
Jeopardy!	日本未発売	1988	Gametek
Jeopardy! 25th Anniversary Edition	日本未発売	1990	Gametek
Jeopardy! Junior Edition	日本未発売	1989	Gametek
Jimmy Connors Pro Tennis Tour	日本未発売	1993	UbiSoft
Joe & Mac	日本未発売	1992	DataEast
John Elway's Quarterback	日本未発売	1989	Tradewest
Jordan vs. Bird:One on One	日本未発売	1989	MiltonBradley
Journey to Silius	ラフ	1990	Sunsoft
Joust	ジャウスト	1988	HalAmerica
Jurassic Park	日本未発売	1993	Ocean
Kabuki Quantum Fighter	地獄・極楽丸	1991	HalAmerica
Karate Champ	[illegible]	1986	DataEast
Karnov	カルノフ	1988	DataEast
Kick Master	日本未発売	1992	Taito
Kickle Cubicle	迷宮島	1990	Irem
Kid Icarus	パルテナの鏡	1987	Nintendo
Kid Klown in Night Mayor World	日本未発売	1993	Kemco
Kid Kool	カケフ君のジャンプ天国スピード地獄	1990	VicTokai
Kid Niki:Radical Ninja	快傑ヤンチャ丸	1987	DataEast
King's Knight	キングスナイト	1989	Square
King's Quest 5	日本未発売	1992	Konami
Kings of the Beach	日本未発売	1990	UltraGames
Kirby's Adventure	星のカービィ	1993	Nintendo
Kiwi Kraze	日本未発売	1991	Taito
KlashBall	日本未発売	1991	Sofe
Klax (un)	KLAX	1990	TENGEN
Knight Rider	ナイトライダー	1989	Acclaim
Krusty's Fun House	日本未発売	1992	Acclaim
Kung Fu	スパルタンX	1985	Nintendo
Kung-Fu Heroes	スーパーチャイニーズ	1989	CultureBrain

L'Empereur	ランペルール	1991	Koei
Laser Invasion	ガンサイト	1991	UltraGames
Last Action Hero	日本未発売	1993	SonyImagesoft
Lee Trevino's Fighting Golf	ファイティングゴルフ	1988	SNK
Legacy of the Wizard	ドラゴンスレイヤーIV	1989	Broderbund
Legend of the Ghost Lion	ホワイトライオン伝説	1992	Kemco
Legendary Wings	日本未発売	1988	Capcom
Legends of the Diamond	日本未発売	1992	Bandai
Lemmings	日本未発売	1992	Sunsoft
Lethal Weapon	日本未発売	1993	Ocean
Life Force	[illegible]	1988	Konami
Little League Baseball:Championship Series	日本未発売	1990	SNK
Little Nemo:The Dream Master	パジャマヒーロー	1990	Capcom
Little Ninja Brothers	スーパーチャイニーズ2ドラゴンキッド	1990	CultureBrain
Little Samson	聖鈴伝説リックル	1992	Taito
Lode Runner	ロードランナー	1987	Broderbund
Loopz	日本未発売	1990	Mindscape
Low-G-Man	日本未発売	1990	Taxan
Lunar Pool	ルナーボール	1987	FCI
M.C. Kids	日本未発売	1992	VirginGames
M.U.L.E	日本未発売	1990	Mindscape
M.U.S.C.L.E.	キン肉マン	1986	Bandai
Mach Rider	マッハライダー	1985	Nintendo
Mad Max	日本未発売	1990	Mindscape
Mafat Conspiracy:Golgo 13	ゴルゴ13第2章イカロスの謎	1990	VicTokai
Magic Darts	マジックダーツ	1991	Romstar
Magic Johnson's Fast Break	日本未発売	1990	Tradewest
Magician	日本未発売	1991	Taxan
Magmax	マグマックス	1988	FCI
Major League Baseball	日本未発売	1988	LJN
Maniac Mansion	マニアックマンション	1990	Jaleco
Mappy-Land	マッピーランド	1989	Taxan
Marble Madness	日本未発売	1989	MiltonBradley
Mario Bros.:Arcade	マリオブラザーズ	1986	Nintendo
Mario is Missing!	日本未発売	1993	Mindscape
Mario's Time Machine!	日本未発売	1994	Mindscape
Marvel's X-Men	日本未発売	1989	LJN
Mechanized Attack	日本未発売	1990	SNK
Mega Man	ロックマン	1987	Capcom
Mega Man 2	ロックマン2	1989	Capcom
Mega Man 3	ロックマン3	1990	Capcom
Mega Man 4	ロックマン4	1992	Capcom
Mega Man 5	ロックマン5	1992	Capcom
Mega Man 6	ロックマン6	1994	Nintendo
Mendel Palace	クインティ	1990	HudsonSoft
Metal Gear	メタルギア	1988	UltraGames
Metal Mech	メタルフレームサイバスター	1991	Jaleco
Metal Storm	重力装甲メタルストーム	1991	Irem
Metroid	メトロイド	1987	Nintendo
Michael Andretti's World GP	日本未発売	1990	AmericanSammy
Mickey Mousecapade	ミッキーマウス不思議の国の大冒険	1988	Capcom
Mickey's Adventures in Numberland	日本未発売	1994	HiTechExpressions
Mickey's Safari in Letterland	日本未発売	1993	HiTechExpressions
Might and Magic:Secret of the Inner Sanctum	マイト&マジック	1992	AmericanSammy
Mighty Bomb Jack	マイティボンジャック	1987	Tecmo
Mighty Final Fight	マイティファイナルファイト	1993	Capcom
Mike Tyson's Punch-Out!!	マイクタイソンパンチアウト	1987	Nintendo
Millipede	ミリピード巨大昆虫の逆襲	1988	HalAmerica
Milon's Secret Castle	迷宮組曲	1988	HudsonSoft
Mission:Impossible	日本未発売	1990	UltraGames
Monopoly	モノポリー	1991	ParkerBrothers
Monster Party	日本未発売	1989	Bandai
Monster Truck Rally	日本未発売	1991	INTV
Monster in My Pocket	日本未発売	1992	Konami
Motor City Patrol	日本未発売	1992	MatchboxToys
Ms. Pac-Man	日本未発売	1993	Namco
Ms. Pac-Man(un)	日本未発売	1993	Tengen
Muppet Adventure: Chaos at the Carnival			

	日本未発売	1990	HiTechExpressions
Mystery Quest	ハオ君の不思議な旅	1989	Taxan
NARC	日本未発売	1990	Acclaim
NES Open Tournament Golf	マリオオープンゴルフ	1991	Nintendo
NES Play Action Football	日本未発売	1990	Nintendo
NFL Football	日本未発売	1989	LJN
Nigel Mansell's World Championship Racing	日本未発売	1993	Gametek
NightShade:Part 1:The Claws of Sutekh	日本未発売	1992	UltraGames
Ninja Crusaders	忍者クルセイダーズ龍牙	1990	AmericanSammy
Ninja Gaiden	忍者龍剣伝	1989	Tecmo
Ninja Gaiden 2:The Dark Sword of Chaos	忍者龍剣伝II	1990	Tecmo
Ninja Gaiden 3:The Ancient Ship of Doom	忍者龍剣伝III	1991	Tecmo
Ninja Kid	ゲゲゲの鬼太郎	1986	Bandai
Nintendo World Cup	くにおくんの熱血サッカーリーグ	1990	Nintendo
Nobunaga's Ambition	信長の野望全国版	1989	Koei
Nobunaga's Ambition 2	信長の野望戦国群雄伝	1991	Koei
North & South	ノース&サウスわくわく南北戦争	1990	Kemco
Operation Wolf	オペレーションウルフ	1989	Taito
Orb-3D	日本未発売	1990	HiTechExpressions
Othello	オセロ	1988	Acclaim
Overlord	日本未発売	1993	VirginGames
P.O.W.:Prisoners Of War	脱獄	1989	SNK
Pac-Man	パックマン	1989	Tengen
Pac-Man(un)	パックマン	1988	TENGEN
Pac-Mania	日本未発売	1993	Namco
Pac-Mania(un)	日本未発売	1991	TENGEN
Palamedes	パラメデス	1990	Hot-B
Panic Restaurant	わんぱくコックンのグルメワールド	1992	Taito
Paperboy	ペーパーボーイ	1988	Mindscape
Paperboy 2	日本未発売	1992	Mindscape
Phantom Fighter	霊幻道士	1990	FCI
Pictionary	日本未発売	1990	LJN
Pinball	ピンボール	1985	Nintendo
Pinball Quest	ピンボールクエスト	1990	Jaleco
Pinbot	日本未発売	1990	Nintendo
Pipe Dream	日本未発売	1990	BPS
Pirates!	日本未発売	1991	UltraGames
Platoon	日本未発売	1988	Sunsoft
Popeye	ポパイ	1986	Nintendo
Power Blade	日本未発売	1991	Taito
Power Blade 2	キャプテンセイバー	1992	Taito
Power Punch 2	日本未発売	1992	AmericanSoftworks
Predator	プレデター	1989	Activision
Prince of Persia	日本未発売	1992	VirginGames
Princess Tomato in the Salad Kingdom	サラダの国のトマト姫	1991	HudsonSoft
Pro Sport Hockey	USA ICE HOCKEY in FC	1993	Jaleco
Pro Wrestling	プロレス	1987	Nintendo
Punch-Out!!	日本未発売	1992	Nintendo
Puss N Boots:Pero's Great Adventure	長靴をはいた猫世界一周80日大冒険	1990	ElectroBrain

ディスクがROMに

国内ではディスクシステムでリリースされていたソフトが、いくつかカセットになって発売されている。読み込みもなくて快適に遊べるし、こちらのほうが耐久性の点でも安心だ。しかもROMの方が容量が大きく、一部に面や音楽などが追加になっている場合も多い。

逆にマイナスなのは、まずディスクへのセーブ方法がバッテリーバックアップではなくてパスワード方式に置き換えられているタイトルがあること。なかにはセーブ自体をなくしてしまっているものまである。またディスクシステムの内蔵音源を使用していたソフトでは、鳴らせる音が1つ少なくなり、曲が変になっている。

Puzznic	パズニック	1990 Taito
Q＊BERT	日本未発売	1989 UltraGames
QIX	日本未発売	1991 Taito
R.B.I. Baseball	プロ野球ファミリースタジアム'87	1989 Tengen
R.B.I. Baseball(un)	プロ野球ファミリースタジアム'87	1988 TENGEN
R.B.I. Baseball 2 (un)	プロ野球ファミリースタジアム'88	1990 TENGEN
R.B.I. Baseball 3 (un)	ファミスタ'89開幕版!!	1991 TENGEN
R.C. Pro-Am 2	日本未発売	1992 Tradewest
R.C. Pro-Am:32 Tracks Of Racing Thrills	日本未発売	1988 Nintendo(RARE)
Race America	日本未発売	1992 Absolute
Racket Attack	燃えろ!!プロテニス	1988 Jaleco
Rad Racer	ハイウェイスター	1987 Nintendo
Rad Racer 2	日本未発売	1990 Square
Raid on Bungeling Bay	バンゲリングベイ	1987 Broderbund
Rainbow Islands	レインボーアイランド	1991 Taito
Rally Bike	ダッシュ野郎	1990 Romstar
Rambo	ランボー	1988 Acclaim
Rampage	日本未発売	1988 DataEast
Rampart	ランパート	1992 Jaleco
Remote Control	日本未発売	1990 HiTechExpressions
Ren & Stimpy Show Buckeroos	日本未発売	1993 THQ
Renegade	熱血硬派くにおくん	1988 Taito
Rescue:The Embassy Mission	ホステージ	1990 KemcoSeika
Ring King	ファミリーボクシング	1987 DataEast
River City Ransom	ダウンタウン熱血物語	1990 AmericanTechnos
Road Runner(un)	日本未発売	1989 TENGEN
RoadBlasters	日本未発売	1990 Mindscape
Robin Hood:Prince of Thieves	日本未発売	1991 VirginGames
Robo Warrior	ボンバーキング	1988 Jaleco
RoboCop	ロボコップ	1989 DataEast
RoboCop 2	ロボコップ2	1991 DataEast
RoboCop 3	日本未発売	1992 Ocean
Rock 'n' Ball	ファミリーピンボール	1990 NTVIC/VAP
Rocket Ranger	日本未発売	1990 KemcoSeika
Rockin' Kats	N.Y.ニャンキーズ	1991 Atlus
Roger Clemens MVP Baseball	日本未発売	1991 LJN
Roller Ball	ローラーボール	1990 HalAmerica
Rollerblade Racer	日本未発売	1993 HiTechExpressions
Rollergames	日本未発売	1990 UltraGames
Rolling Thunder(un)	ローリングサンダー	1989 TENGEN
Romance of the Three Kingdoms	三國志	1989 Koei
Romance of the Three Kingdoms 2	三國志II	1991 Koei
Roundball:2-on-2 Challenge	日本未発売	1992 Mindscape
Rush 'n Attack	グリーンベレー	1987 Konami
Rygar	アルゴスの戦士	1987 Tecmo
S.C.A.T.	ファイナルミッション	1991 Natsume
Section-Z	セクションZ	1987 Capcom
Seicross	セクロス	1988 FCI
Sesame Street 123	日本未発売	1989 HiTechExpressions
Sesame Street:Big Bird's Hide and Speak	日本未発売	1990 HiTechExpressions
Sesame Street ABC	日本未発売	1989 HiTechExpressions
Sesame Street ABC/123	日本未発売	1991 HiTechExpressions
Sesame Street Countdown	日本未発売	1992 HiTechExpressions
Shadow of the Ninja KAGE	闇の仕事人KAGE	1990 Natsume
Shadowgate	シャドウゲイト	1989 Kemco
Shatter Hand	特救指令ソルブレイン	1991 Jaleco
Shingen the Ruler	武田信玄2	1990 Hot-B
Shinobi(un)	日本未発売	1989 TENGEN
Shooting Range	日本未発売	1989 Bandai
Short Order/Eggsplode!	日本未発売	1989 Nintendo
Side Pocket	サイドポケット	1987 DataEast
Silent Service	日本未発売	1989 UltraGames
Silk Worm	日本未発売	1990 AmericanSammy
Silver Surfer	日本未発売	1990 VirginGames
Skate Or Die 2:The Search for Double Trouble	日本未発売	1990 ElectronicArts
Skate Or Die!	日本未発売	1988 UltraGames
Ski Or Die	日本未発売	1991 UltraGames
Skull & Crossbones(un)	日本未発売	1990 TENGEN

国内版との違い



一番の見どころは、国内ソフトの海外でのタイトル。『ドラゴンクエスト』→『Dragon Warrior』など、全然違うものになっているものが多い。また一見同じタイトルでも、日本のソフトとは一部内容に違いのあるものも少なくない。国内版よりも後の発売になるため、その間に改良されてリリースされているケースがあるのだ。しかしROM不足から容量が減らされ、デモなどが削除されているタイトルもあるので、一概に「NESのほうがいい」とも言えないのが微妙だが…。

またTENGEN版『Fantasy Zone』のように全然違うルートで制作されているソフトも一部あり、これはサンソフトのものとまったく異なる内容になっている。

Sky Shark	日本未発売	1989 Taito
SkyKid	スカイキッド	1987 Sunsoft
Slalom	日本未発売	1987 Nintendo
Smash T.V.	日本未発売	1991 Acclaim
Snake Rattle n Roll	日本未発売	1990 Nintendo(RARE)
Snake's Revenge	日本未発売	1990 UltraGames
Snoopy's Silly Sports Spectacular	日本未発売	1990 Kemco
Snow Bros.	スノーブラザーズ	1991 Capcom
Soccer	サッカー	1987 Nintendo
Solar Jetman:Hunt for the Golden Warpship	日本未発売	1990 Tradewest
Solomon's Key	ソロモンの鍵	1987 Tecmo
Solstice	ソルスティス	1990 SonyImagesoft
Space Shuttle Project	日本未発売	1991 Absolute
Spelunker	スペランカー	1987 Broderbund
Spider-Man:Return of the Sinister Six	日本未発売	1992 LJN
Spot:The Video Game SPOT	スポット	1990 VirginGames(Arcadia)
Spy Hunter	日本未発売	1987 Sunsoft
Spy vs. Spy	スパイvsスパイ	1988 Kemco/FIRST STAR
Sqoon	スクーン	1987 Irem
Stack-Up	ロボット&ブロックセット	1985 Nintendo
Stanley:The Search for Dr. Livingston	日本未発売	1992 ElectroBrain
Star Force	スターフォース	1987 Tecmo
Star Soldier	スターソルジャー	1989 Taxan
Star Trek 25th Anniversary	日本未発売	1992 UltraGames
Star Trek:The Next Generation	日本未発売	1993 Absolute
Star Voyager	コスモジェネシス	1987 Acclaim
Star Wars	STAR WARS(ビクター)	1991 JVC
Star Wars:The Empire Strikes Back	STAR WARS帝国の逆襲	1992 JVC
StarTropics	日本未発売	1990 Nintendo
Starship Hector	ヘクター'87	1990 HudsonSoft
Stealth ATF	日本未発売	1989 Activision
Street Cop	ファミリーマンハッタンポリス	1989 Bandai
Street Fighter 2010:The Final Fight	ストリートファイター2010	1990 Capcom
Strider	日本未発売	1989 Capcom
Super C	スーパー魂斗羅	1990 Konami
Super Cars	日本未発売	1991 ElectroBrain
Super Dodge Ball	熱血高校ドッジボール部	1989 SonyImagesoft

Super Glove Ball	日本未発売	1990	Mattel
Super Jeopardy!	日本未発売	1991	Gametek
Super Mario Bros.	スーパーマリオブラザーズ	1985	Nintendo
Super Mario Bros. & Duck Hunt	日本未発売		NINTENDO
Super Mario Bros. & Duck Hunt & Track Meet	日本未発売		NINTENDO
Super Mario Bros. 2	スーパーマリオUSA	1988	Nintendo
Super Mario Bros. 3	スーパーマリオ3	1990	Nintendo
Super Pitfall	スーパーピットフォール	1987	Activision
Super Spike V'Ball/Nintendo World Cup	V'BALL&くにおのサッカー	1990	Nintendo
Super Spike Volleyball(V'Ball)	V'BALL	1990	Nintendo
Super Sprint(un)	スーパースプリント	1988	TENGEN
Super Spy Hunter	バトルフォーミュラ	1992	Sunsoft
Super Team Games	ファミリートレーナーファミトレ大運動会	1988	Nintendo
Superman	スーパーマン	1988	Kemco
Swamp Thing	日本未発売	1992	THQ
Sword Master	ソードマスター	1992	Activision
Swords and Serpents	日本未発売	1990	Acclaim
T&C 2:Thrilla's Surfari	日本未発売	1992	Acclaim
T&C Surf Designs	日本未発売	1988	LJN
Taboo:The Sixth Sense	日本未発売	1989	Tradewest
Tag Team Wrestling	タッグチームプロレスリング	1986	DataEast
Tale Spin	日本未発売	1991	Capcom
Target:Renegade	日本未発売	1990	Taito
Tecmo Baseball	日本未発売	1989	Tecmo
Tecmo Bowl	テクモボウル	1989	Tecmo
Tecmo Cup:Soccer Game	キャプテン翼	1992	Tecmo
Tecmo NBA Basketball	日本未発売	1992	Tecmo
Tecmo Super Bowl	テクモスーパーボウル	1991	Tecmo
Tecmo World Wrestling	激闘プロレスII闘魂伝説	1990	Tecmo
Teenage Mutant Ninja Turtles	激亀忍者伝	1989	UltraGames
Teenage Mutant Ninja Turtles 2:The Arcade Game	T.M.N.T.	1990	UltraGames
Teenage Mutant Ninja Turtles 3:The Manhattan Project	T.M.N.T. II	1992	UltraGames
Teenage Mutant Ninja Turtles:Tournament Fighters	日本未発売	1994	Konami
Tennis	テニス	1985	Nintendo
Terminator 2:Judgment Day	ターミネーター2	1992	Acclaim
Terra Cresta	テラクレスタ	1990	VicTokai
Tetris	テトリス	1989	Nintendo
Tetris 2	テトリスフラッシュ	1993	Nintendo
Tetris:The Soviet Mind Game(un)	日本未発売	1988	TENGEN
The 3-D Battle Of World Runner	とびだせ大作戦	1987	Acclaim
The Addams Family	日本未発売	1992	Ocean
The Addams Family:Pugsley's Scavenger Hunt	日本未発売	1993	Ocean
The Adventures of Bayou Billy	マッド・シティ	1989	Konami
The Adventures of Rad Gravity	日本未発売	1990	Activision
The Adventures of Rocky and Bullwinkle and Friends	日本未発売	1992	THQ
The Bard's Tale:Tales of the Unknown	バーズテイル知られざる物語	1991	FCI
The Battle of Olympus	オリュンポスの戦い	1989	Broderbund
The Black Bass USA	ザ・ブラックバス2	1989	Hot-B
The Blue Marlin	ザ・ブルーマリーン	1992	Hot-B
The Blues Brothers	日本未発売	1992	Titus
The Bugs Bunny Birthday Blowout	ハッピーバースデイ・バックス	1990	Kemco
The Bugs Bunny Crazy Castle	ロジャーラビット	1989	Kemco
The Chessmaster	日本未発売	1990	HiTechExpressions
The Flintstones:The Rescue of Dino & Hoppy	フリントストーン	1991	Taito
The Flintstones:The Surprise at Dinosaur Peak	日本未発売	1993	Taito
The Goonies 2	グーニーズ2	1987	Konami
The Great Waldo Search	日本未発売	1992	THQ
The Guardian Legend	ガーディック外伝	1989	Broderbund
The Hunt for Red October	日本未発売	1991	HiTechExpressions
The Immortal	日本未発売	1990	ElectronicArts
The Incredible Crash Dummies	日本未発売	1994	LJN
The Jetsons:Cogswell's Caper!	ジェットソン	1992	Taito
The Jungle Book	日本未発売	1994	VirginGames
The Karate Kid	日本未発売	1987	LJN
The Krion Conquest	日本未発売	1991	VicTokai
The Last Ninja	日本未発売	1991	Jaleco
The Last Starfighter	日本未発売	1990	Mindscape
The Legend of Kage	影の伝説	1987	Taito
The Legend of Zelda	ゼルダの伝説	1987	Nintendo
The Little Mermaid	リトルマーメイド	1991	Capcom
The Lone Ranger	日本未発売	1991	Konami
The Magic of Scheherazade	アラビアンドリームシェラザード	1989	CultureBrain
The Miracle Piano Teaching System	日本未発売	1990	TheSoftwareToolworks
The Mutant Virus	日本未発売	1992	AmericanSoftworks
The Punisher	日本未発売	1990	LJN
The Rocketeer	日本未発売	1991	Bandai
The Simpsons:Bart vs. the Space Mutants	日本未発売	1991	Acclaim
The Simpsons:Bart vs. the World	日本未発売	1991	Acclaim
The Simpsons:Bartman Meets Radioactive Man	日本未発売	1992	Acclaim
The Terminator	日本未発売	1992	Mindscape
The Three Stooges	日本未発売	1989	Activision
The Untouchables	アンタッチャブル	1991	Ocean
The Young Indiana Jones Chronicles	日本未発売	1992	Jaleco
Thrillas Safari	日本未発売		LJN
Thunder & Lightning	ファミリーブロック	1990	Romstar
Thunderbirds	サンダーバード	1990	Activision
Thundercade	日本未発売	1989	AmericanSammy
Tiger-Heli	タイガーヘリ	1987	Acclaim
Time Lord	日本未発売	1990	MiltonBradley
Times of Lore	タイムズオブロア	1991	Toho
Tiny Toon Adventures	タイニー・トゥーンアドベンチャーズ	1991	Konami
Tiny Toon Adventures 2:Trouble in Wackyland	タイニー・トゥーンアドベンチャーズ2	1993	Konami
Tiny Toon Adventures Cartoon Workshop	日本未発売	1992	Konami
To the Earth	日本未発売	1989	Nintendo
Toki	JuJu伝説	1991	Taito
Tom & Jerry	トムとジェリー	1991	HiTechExpressions
Tombs & Treasure	日本未発売	1991	Activision(Infocom)
Toobin'(un)	日本未発売	1989	TENGEN
Top Gun	トップガン	1987	Konami
Top Gun:The Second Mission	トップガン2	1990	Konami
Total Recall	日本未発売	1990	Acclaim
Totally Rad	マジックジョン	1991	Jaleco
Touchdown Fever	タッチダウンフィーバー	1991	SNK
Toxic Crusaders	日本未発売	1992	Bandai
Track & Field	ハイパーオリンピック&ハイパースポーツ	1987	Konami
Track & Field 2	コナミックスポーツインソウル	1989	Konami
Treasure Master	日本未発売	1991	AmericanSoftworks
Trog!	日本未発売	1991	Acclaim
Trojan	闘いの挽歌	1987	Capcom
Twin Cobra	究極タイガー	1990	AmericanSammy
Twin Eagle	ツインイーグル	1989	Romstar
Ultima:Exodus	ウルティマ恐怖のエクソダス	1989	FCI
Ultima:Quest of the Avatar	ウルティマ聖者への道	1990	FCI

日本未発売のソフト

国内では発売されていないソフトが多いのも、NESの魅力だ。特に目を引くのはアーケードからの移植モノで、ATARIやMidwayといった海外のメーカーをはじめ、カプコンなどの日本でも知名度の高いタイトルがたくさんリリースされている。一時期は国内でも発売がアナウンスされていたものもあり、いわば“幻の”ゲームといえるだろう。

もちろん海外のオリジナルソフトにもおもしろいゲームは多く、雰囲気や操作性などの特有のクセさえ気にならなければなかなか楽しめる。プログラム技術やグラフィックの平均レベルも高く、ある意味日本以上だ。

Ultima:Warriors of Destiny	日本未発売	1993	FCI
Ultimate Air Combat	日本未発売	1992	Activision
Ultimate Basketball	タイトーバスケットボール	1990	AmericanSammy
Uncharted Waters	大航海時代	1991	Koei
Uninvited	悪魔の招待状	1991	Kemco
Urban Champion	アーバンチャンピオン	1986	Nintendo
VICE:Project Doom	GUN-DEC	1991	AmericanSammy
Vegas Dream	日本未発売	1990	HalAmerica
Videomation	日本未発売	1991	THQ
Vindicators(un)	日本未発売		Tengen
Volleyball	バレーボール	1987	Nintendo
WCW:World Championship Wrestling	スーパースタープロレスリング	1990	FCI
WWF King of the Ring	日本未発売	1993	LJN
WWF WrestleMania 3:Steel Cage Challenge	日本未発売	1992	Acclaim
WWF WrestleMania:Bidder Better Badder	日本未発売	1989	Acclaim
WWF WrestleMania Challenge	WWFレッスルマニアチャレンジ	1990	LJN
Wacky Races	チキチキマシン猛レース	1992	Atlus
Wall Street Kid	ザ・マネーゲームII兜町の奇跡	1990	Sofel
Wario's Woods	ワリオの森	1994	Nintendo
Wayne Gretzky Hockey	日本未発売	1991	THQ
Wayne's World	日本未発売	1993	THQ
Werewolf:The Last Warrior	超人狼戦記ウォーウルフ	1990	DataEast
Wheel of Fortune	日本未発売	1988	Gametek
Wheel of Fortune:Family Edition	日本未発売	1990	Gametek
Wheel of Fortune:Junior Edition	日本未発売	1989	Gametek
Wheel of Fortune Featuring Vanna White	日本未発売	1992	Gametek
Where in Time is Carmen Sandiego	日本未発売	1991	Konami
Where's Waldo	日本未発売	1991	THQ
Who Framed Roger Rabbit	日本未発売	1989	LJN
Whomp 'Em	西遊記ワールド	1991	Jaleco
Widget	日本未発売	1992	Atlus
Wild Gunman	ワイルドガンマン	1985	Nintendo
Willow	ウィロー	1989	Capcom
Win, Lose or Draw	日本未発売	1990	HiTechExpressions
Winter Games	ウインターゲームズ	1987	Acclaim
Wizardry 2:The Knight of Diamonds	ウィザードリィII	1992	Ascii
Wizardry:Proving Grounds of the Mad Overlord	ウィザードリィ	1990	Nexoft
Wizards & Warriors	伝説の騎士エルロンド	1987	Acclaim
Wizards & Warriors 3:Kuros: Visions of Power	日本未発売	1992	Acclaim
Wolverine	日本未発売	1991	Acclaim
World Champ:Super Boxing Great Fight	日本未発売	1991	Romstar
World Class Track Meet	ファミリートレーナーアスレチックワールド	1988	Nintendo
World Games	日本未発売	1989	MiltonBradley
Wrath of the Black Manta	忍者COPサイゾウ	1990	Taito
Wrecking Crew	レッキングクルー	1985	Nintendo
Wurm:Journey to the Center of the Earth	地底戦空バゾルダー	1991	Asmik
Xenophobe	日本未発売	1988	Sunsoft
Xevious:The Avenger	ゼビウス	1988	Bandai
Xexyz	亀の恩返し	1990	HudsonSoft
Yo! Noid	仮面の忍者花丸	1990	Capcom
Yoshi	ヨッシーのたまご	1992	Nintendo
Yoshi's Cookie	ヨッシーのクッキー	1993	Nintendo
Zanac	ザナック	1987	FCI
Zelda 2:The Adventure of Link(GOLDCart)	リンクの冒険	1988	Nintendo
Zen:Intergalactic Ninja	日本未発売	1993	Konami
Zoda's Revenge:StarTropics 2	日本未発売	1994	Nintendo
Zombie Nation	暴れん坊天狗	1991	Meldac

このゲームは…？

海外で知名度の低いキャラクタのゲームは、全然別のものになって発売されているケースがある。「オバケのQ太郎」は天使に、「燃えろ！お兄さん」はヒゲのおやじに変えられてアメリカへ進出しているのだ。ほかにも日本人しかわからないようなネタも変更・削除されることが多い。もちろん逆のパターンで、海外のソフトを日本向けにアレンジして難易度を下げたり、タイトル・キャラクタを違うものにして出ているケースは意外に多い。



TENGENのカセット

TENGEN(ATARI)は、当初任天堂の許可を取らず独自にNES対応のソフトをリリースしていた。これらは黒いカートリッジになっており、一目で区別できる。タイトルは以下の18本。

After Burner	R.B.I. Baseball 2
Alien Syndrome	R.B.I. Baseball 3
Fantasy Zone	Road Runner
Gauntlet	Rolling Thunder
Indiana Jones and the Temple of Doom	Shinobi
Klax	Skull & Crossbones
Pac-Man	Super Sprint
Pac-Mania	Tetris
R.B.I. Basebal	Toobin'

もちろんこうした“未公認”ソフトは任天堂の知るところとなり、ライセンスについて裁判にまで発展した。結局はATARIが任天堂と正式なライセンス規約を結ぶことで両者は和解し、上記の一部は正式パッケージでも販売され直している。

またATARI以外にも、バービー人形で有名なMattelなども契約を結ばないままソフトを販売し、これも訴訟→和解となっている。



ファミコンの“非公認”美少女ソフト

ファミコンにも、たくさんの“美少女ゲーム（もっとも、当時は「アダルトゲーム」などと呼ばれていたが…）”がリリースされていたことを知っている読者も多いだろう。今になって画面写真を見ると、お世辞にも優れているとはいえないが、なかなか頑張っていることがわかるはずだ。まだパソコンの表示能力もあまり高くなかった当時、こんなHシーンでも十分ドキドキした中高生がたくさんいたのである。

グレーゾーンの技術

もちろんこうしたソフトの販売を任天堂が認めるはずもなく、そのすべてがノーライセンス品である。またソフ倫のような団体もなく、18禁のマークなしでアダルトソフトを売ることができたおおらかな時代でもあった。

これら“美少女ゲームモドキ”のソフトは「ハッカーインターナショナル」をはじめとした各ブランドから発売されていたのだが、まず気になるのが法的な問題だ。ファミコン用のROMカートリッジの機構自体には、特に特許や著作権に触れるような技術は全くといっていいほど使われていなかった。任天堂は、カセットをその仕組みではなく形状で登録していたのである。そのため形の異なる非公認ソフトを、商標権の侵害として告発することが難しかったようだ。

また作る側のソフトハウスも任天堂の追及を逃れようと工夫を凝らし、注意を受けてもケースの形やパッケージを色々変えて対抗していたようだ。そのためソフトによってカートリッジの形状が全然違い、その種類はいくつあるのかよくわからない。

こうしたカセットはともかく、ディスクシステムの場合もっと困難だったのではないだろうか。純正品のディスクには認証システム用の情報が記録されており、これがないと起動できないようになっていたからだ。このデータをコピーすると、当然著作権法違反になってしまう。

しかしこれも別の情報で起動させる方法が見つかり、市販のクイックディスクを流用したソフトが登場する。違うデータを読み込むため最初のライセンス表示が表示されないが、これを全く違う文字や絵に差し替えた遊び心と技術はたいしたものだ。

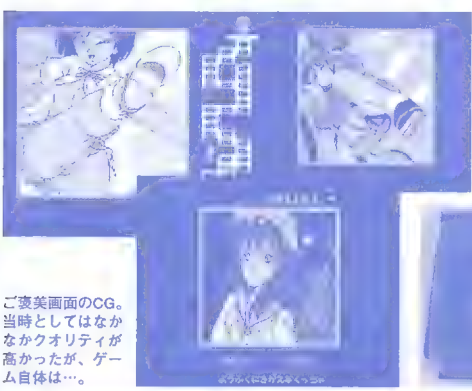
オカズの中身

肝心の出来のほうだが、グラフィックはまずまず合格点を出せると思う。その方面で有名な原画家を起用したソフトも少なくないが、ファミコンの性能でも比較的忠実に再現しているのはすばらしい。絵のタッチもアニメから劇画調まで幅広くて、どれも手抜きがあまり見られない。一般タイトルにも見習って欲しいほどのレベルに達しているソフトも少なくなかった。

しかし一方で、ゲーム自体として見ると厳しいソフトが多かった。ほとんどの場合、ゲームをクリアするとご褒美にHな絵を見られるシステムになっているのだが、難しすぎてなかなか先へ進めないのだ。

バランスが破綻していることなど当たり前。「3Dでブロック崩し」「ブロックの数が20種類ぐらいある落ちモノパズル」といったのような、凝りすぎているものも目立つ。まったく遊び方がわからなくて、困ってしまうプレイヤーが続出してしまった。

これら非公認ソフトが発売されていた時期は、'86～89年と実に短い。これはノーライセンス品に対する任天堂の締めつけがすぐに強くなったこと、またその後ファミコン市場が縮小に転じたことも大きかったのだろうが、ユーザーに対してあまり満足を与えられるゲームが出てこなかったことも、少なからず影響しているのではないだろうか。



ご褒美画面のCG。当時としてはなかなかクオリティが高かったが、ゲーム自体は…。



ライセンスを受けたカセットとはかなり形状が違い、バリエーションも豊富。



クイックディスクを加工したディスクカードと、描き替えられた起動画面。

発売されなかったゲームたち

雑誌などのメディアで発表されながら、ついに発売されなかったタイトルも少なくない。開発に失敗したものから、会社の倒産、海外でのみリリースされたり、プラットフォームが他機種に移行したソフトなど、その理由は多岐にわたる。少ないながらも、当時メディアに露出した情報を元に集めてみた。これらのタイトルが発売されていたとしたら、いったいどのようなゲームだったのだろうか？

アークハウンド	コナミ	『魂斗羅』に似たアクションゲーム。
アーカムの謎（ジョナサン・バートン事件簿）	ジャレコ	内容不明。
アーコン	BPS	パソコンからの移植、チェスを元にしたリアルタイムSLG。海外のみ発売。
アイランド・アドベンチャー	ソフエル	行方不明の父親を探すアドベンチャーRPG。
アダムス・ファミリー	ミサワエンターテイメント	スーファミ・ゲームボーイ版と同じ。海外では発売された。
アドベンチャーゲーム	任天堂	初期タイトルとしてパンフレットに掲載されていた。
AVENGERS	データイースト	アーケードからの移植。アメコミのゲーム化。
アレスの翼	カプコン	アーケードからの移植。海外では発売。
アルタードスペース	EPICソニーレコード	後にゲームボーイで発売。アクションパズル。
アルマジロ2	IGS	『アルマジロ』の続編。
アンダーカバーコップス	アイレム	アーケードからの移植。開発は進んでいたが中止。
囲碁指南'95	ヘクト	'95年版も発売予定だった。
インディ・ジョーンズ	ココナッツジャパン	ゲームボーイに移行。
うさぎの次元の盗難事件（うさぎ次元の盗難事件）	学習研究社	『ハイスクールクエスト』にタイトル変更後、中止に。
ヴァトルギウス	IGS	内容不明。
ウォーロイド	アスキー	MSXからの移植。
宇宙戦争ゲーム	任天堂	初期タイトルとして予定されていた。
エアーウルフ2	九娯貿易	続編が予定されていた。
エイリアン2	スクウェア	ROMで開発されていたがディスクに変更、メーカーもDOGに。アクションゲーム。MSX2版は発売。
エクスプローラー	コトブキシステム	外宇宙から落ちてきた物体の謎を解くRPG。
黄金バット・復活のレヂェンド	学習研究社	「黄金バット」のゲーム化。
王子ビンビン物語	イーストキューブ	同社はファミコンから撤退。後にパソコン版が発売された。
大いなる完	ヘクト	本宮ひろ志のマンガをゲーム化。アドベンチャー。
狼たちの野望	ジャレコ	内容不明。
オーバーロード	アルトロン	未来の地球を舞台にしたSLG。
オフザーケン	徳間書店	職業に「力士」や「女子高生」があるRPG。おふざけ→オフザーケン？
怨霊村	ソフエル	ホラーもののテキストアドベンチャー。
怪盗シュガー	ビック東海	さいとうたかおのマンガをゲーム化。
ガスターフィールド	コナミ	内容不明
ガデュリン	セタ	後にスーパーファミコンで発売された。
株式道場パート2	ヘクト	『株式道場』の続編。
KABUTO（カブト）	ビック東海	ショー・コスギ主演の同名映画をゲーム化。
カロリーくんVSモグラニアン	ビック東海	アーケードから移植。
キャットランナー	ケムコ	近未来の東京23区を救う猫の物語。アクションRPG。
キャリバー50	ビスコ	アーケードからの移植。
Qバート	コナミ	ディスクカードで発売予定だった。
恐竜伝説	HAL研究所	恐竜と世界を救う旅に出るRPG。
緊急発進セイバーキッズ	エンジェル	同名アニメのゲーム化。
クラックバスター(バイオフォースエイプ)	セタ	ちび猿が超戦士に変身するアクションゲーム。
グリッドグラバー	ジャレコ	ロボットを操作し、より多く陣地を取れば勝ち。
グレートソードマン	タイトー	アーケードからの移植。フェンシングゲーム。
グローブビート	タイトー	奥行きのある『パンチアウト』風のボクシングゲーム。頭・ボディ・両手の3つのパーツで組み合わされたキャラが特徴。
ゲートボール	リコーエレメックス	ゲートボールをゲーム化。
KKT 血に犯された女	スコーピオンソフト	ディスク2枚組みのアドベンチャー。

ゲオポリティク島における 国家興亡論	アイレム	政治シミュレーション。BGMにクラシックを使っていた。
けろけろけろっぴの魔法の国伝説	キャラクターソフト	『けろっぴ』シリーズ。
源さんのクイズトライアスロン	アイレム	源さんのクイズゲーム。完成してはいたようだ。
幻獣創世紀	ニチブツ	幻獣を操作するシミュレーションRPG。
甲子園2	ケイ・アミューズメントリース	『甲子園』の続編。
高校野球 栄冠は君に輝く	インダクションプロデュース	高校野球のゲーム。
ゴジラ2	東宝	『大戦略』風シミュレーション。ちなみにコンパイル制作ではない。
コズミック・システム	イマジニア	ディスクで発売予定。敵キャラのデザインを一般募集していた。
コンバットゾーン	BPS	6種類の兵器を使う、リアルタイプシミュレーションゲーム。
ZARK LEGEND 大魔王ザーク伝説	ジェイアンドユー	内容不明。
サイコソルジャー	SNK	アーケードからの移植。
ザインドスリーナ	テクノスジャパン	アーケードからの移植。
西遊降魔録	テクノスジャパン	アーケードからの移植。開発は進んでいた。
坂本竜馬	東芝EMI	坂本竜馬の人生を題材にしたRPG。経験値の代わりに男のコマンドを増やしていく。このため、ユースの『龍馬』が『明治維新』にタイトル変更。
ザ・テール	ジャレコ	内容不明。
ザ・ゾンビ	ホット・ビィ	内容不明。
殺意の階層2	HAL研究所	前作の主人公が殺害され、その犯人を探す推理モノ。
G1	ナツメ	競馬ゲーム。
GTコネクション	ナツメ	内容不明。
シェラザード2	カルチャーブレーン	続編が出る予定だった。
シー・ドッグ	ビック東海	アドベンチャー＋シューティング。「潜水艦を操る少年オルカの8つの海と島を駆け巡る海洋冒険大ロマン」。
Jリーグ サポーターズBOX	エレクトロニック・アーツ・ビクター	Jリーグブームに乗った、サッカーゲーム。
シカゴ・コネクション	DOG	1930年代のアメリカが舞台。ギャング対FBIの推理モノ。
時空の翼	ロジーク	内容不明。
シァドゥ・ドゥ・ファントーム	テクモ	ファンタジックRPG。
ジャングル大帝	タイトー	手塚治虫のマンガをゲーム化。
ジャンプワールド	バップ	異世界に迷い込んだ女の子が冒険するアクション。
少年魔術師インディ	IGS	双葉社のゲームブックをゲーム化。
ジョナサン・バートン事件簿	ジャレコ	内容不明。
白い鷹	インダクションプロデュース	首都高速を舞台とした暴走族RPG。
神界	東映動画	前世や現世の行動で、死後の世界が変化。キャラデザインは漫画家の若林健次。
新説・宮本武蔵	キングレコード	内容不明。
スーパードッグブービー	ジャレコ	犬が主人公。赤ちゃんを守りながら進むアクション。
スーパーマリオブラザーズ2	任天堂	ROM版も予定されていた。
スーパーリアルベースボール2	バップ	続編が予定されていた。
スクランブル21	ビクター音楽産業	画面が上下2分割された3Dシューティング。
スターダスト	ソフエル	ギャンブルゲーム。
スターヴァージン	ポニーキャニオン	オリジナル特撮ビデオのゲーム化。MSX版は発売された。
ストライダー飛竜	カプコン	アーケードではなく、原作のマンガをゲーム化。海外では発売された。
スペースオペラ 〜大いなる神々〜	ソフトウェア興業	画面が『ファイナルファンタジー2』そっくりだった。
スラップショット	ケイアミューズメントリース	アイスホッケーのゲーム。
SLIPPER	スコーピオンソフト	シューティングゲーム。
聖剣伝説	ナツメ	ダンジョンRPG。DOGのものとは別物。
装甲騎兵ボトムズ	バック・イン・ビデオ	アニメのゲーム化。アドベンチャー＋シミュレーションRPG。
ソルダム	ジャレコ	アーケードからの移植。「ロッド・ランド」のキャラが登場するパズル。
Dark Side of moon	DOG	光と闇の世界が戦うアクションRPG。
ダンジョン放浪記	アスキー	潜るたびに地形が変わるRPG。
ダンプ松本	サンリツ電気	アーケードからの移植。長い間発売未定になっていた。
茶々丸冒険記2 魔法のカーペット	ヒューマン	ゲームボーイ版の続編を、ファミコンで出す予定だった。
帝都大戦	ポニーキャニオン	人気邦画のゲーム化。
ディジャヴ2	ケムコ	『ディジャヴ』の続編。
デスボール	ケムコ	内容不明。
テラフォース	ニチブツ	アーケードからの移植。『テラクレスタ』の続編。
ドラえもん2	ハドソン	映画「のび太と竜の騎士」で告知されていた。
トリッキー	IGS	内容不明。
トリトーン・ブラッディ（トリトーン）	ザインソフト	パソコンからの移植。

ドンキーコングの音楽遊び	任天堂	初期ソフトとして発表。実は完成していた。
ナイトライダー2	パック・イン・ビデオ	『ナイトライダー』の続編。
中嶋悟F-1ヒーロー3	バリエ	3作目も出る予定だった。
日本地理制覇大冒険	スコーピオンソフト	『歴史大冒険』と同じシリーズになる予定だった。
熱血野球小僧	テクノスジャパン	後にスーファミで『くにおの野球』に。
バイオレント・ソルジャー	IGS	内容不明。
聖書（バイブル）1999	イマジニア	ディスクで発売予定。地球の破滅を救うRPG。
バカラ	ポニーキャニオン	バカラに特化したギャンブルゲーム。
ぱたぱたパニック	バリエ	内容不明。
バチルス	バップ	内容不明。
バトルボール	アスミック	内容不明。
早指し二段森田将棋2	セタ	後にSFCで発売。雑誌で1名にプレゼントされたようだ!?
ハリキリバレー	タイトー	『究極～』は付いていなかった。
バリバリ伝説	タイトー	同名マンガのゲーム化。バイクゲーム。
パルプス	任天堂	アイコンを使って簡単にプログラム。『ファミリーベーシック』より高度なことができる。
ヒスパーニ	DOG	メインランドとサーバーランドの2つの世界を舞台にしたRPG。
お姫様をマオーツから救い出せ！ピタゴラスの謎	ハドソン	セガのアーケードゲームの移植。
BIGFOOT	アクレイムジャパン	レースゲーム。海外版の移植。
ピットストップ2	ポニーキャニオン	アメリカのパソコンソフトの移植。2人対戦できるF1のゲーム。
ファイナルファンタジーⅣ	スクウェア	スーファミの『FF Ⅳ』は、当初『～Ⅴ』として出す予定だった。
ファイヤートラップ	ケイアミューズメント	アーケードからの移植。火事になったビルを登り救助する。
ファンタジー	ボースティック	海外のパソコン用RPGの移植。
ファンタジー2	ボースティック	海外のパソコン用RPGの移植。『1』より先に開発中止が発表された。
フィリックス・ザ・キャット	ハドソン	海外では発売。
フェアリーランドストーリー	タイトー	アーケードからの移植。
ブロックアウト	テクノスジャパン	アーケードからの移植。3D風の『テトリス』。
プロサッカー	イマジニア	スーパーファミコンで発売。
ペスカトーレ	サン電子	内容不明。
ヘリファイア	任天堂	昔の任天堂のアーケードゲームからの移植。
鳳凰伝説	ヒューマン	内容不明。
冒険浪漫（ドタ君の冒険浪漫）	イマジニア	パソコンからの移植。4匹のトリゥーダを倒して逆秘法を手に入れる。
ボウリング	任天堂	初期のラインナップに挙げられていた。
ポケットザウルス クイズワールド	バンダイ	クイズゲーム。
ホワイトペーパー（ホワイトカード）	スコーピオンソフト	内容不明。
魔獣都市ナーガ	アイレム	RPG。制作はコンパイル。
ミグレイン	アクレイムジャパン	ゲームボーイ版と同じ。光の屈折や反射を利用したパズル。
ミスターIQ	トミー	クイズゲーム。
メタルクラッシャーアーデイス	アスク講談社	コマンド選択式のSFアドベンチャー。
モンスターパーティ	バンダイ	ホラー調のアクション。
妖怪大戦	ホット・ビィ	和風のシミュレーション。
ラッシュ&クラッシュ	カプコン	アーケードからの移植。格闘要素もあるレースゲーム。
ラブクエスト	徳間書店	スーパーファミコンで発売。
リトルサムソン	シュールド・ウェーブ（タケル）	内容不明。
リブルラブル	ナムコ	アーケードからの移植。音楽だけが、CDに収録されて世に出た。
ルーンマスター	バンダイ	パソコンからの移植。製作スタッフが豪華だった。魔法世界が舞台のRPG。
歴史大冒険	スコーピオンソフト	『日本地理制覇大冒険』と同じシリーズになる予定だった。
レジェンドオブヒーロートンマ	アイレム	アーケードからの移植。
レッド・オクトーバーを追え！	アルトロン	同名映画のシューティングゲーム。海外では発売された。
ローラーゲーム	インダクションプロデュース	ローラースケートのゲーム。
ロケットレンジャー	ケムコ	内容不明。
ロゼッタの謎	コトブキシステム	石版のかけらを探し、その謎を解く。
ロッキー	サミー工業	同名映画のゲーム化。ボクシング。
ロボコップ3	EPICソニーレコード	DECOはさすがに3作目の版権まで買わなかった。海外では発売。
ワールドラリー（ザ・スーパーラリー）	ビック東海	途中で名前が変わりながらも、開発は進んでいた。

「かいはつちゅう(仮)」の名前

『星のカービィ』の、開発ネームは"ティンクル・ポポ"だった……というように、開発中・発表初期には発売タイトルとは違う名前がついていたゲームは多い。中には何度もタイトル変更を繰り返すもの、さらには発売元まで変わってしまったソフトまであった。

アイソレイテッドウォリアー→マックス・ウォーリアー ～惑星戒厳令～
愛の伝説→愛の伝説 オリュンポスの戦い
アシュラナーター→不動明王伝
アドベンチャー・スペシャル・シリーズ→[illegible]
あるでん・らるでん→ロボっ子ウォーズ(タイトー→IGS)
囲碁道場→囲碁指南
アラビアの魔法使い→シェラザード
宇宙海賊の宝→銀河伝承
浦島次郎→TAO
エキサイティンクアイスホッケー→エキサイティングアイスホッケー
エンジェランド→ハイドライド・スペシャル
CASINO KID→100万＄キッド 幻の帝王
カオス→ドクターカオス
究極の野球狂→究極ハリキリスタジアム
恐怖の手紙→名探偵ホームズ Mからの挑戦状
皇帝の闇→リーガルアイランド(ディスク→ROM)
コーデス→闘竜伝フリガンディーネ→[illegible]
サイキック→星をみるひと
財テクOL 死のマネーゲーム→京都財テク殺人事件
ザ・キャッスル→キャッスルエクセレント
ザ・クエスト・オブ・カイ→カイの冒険
ザ・ゴルフ→ゴルフグランドスラム
さとうげんの燃えよブタマン!?→たいむゾーン
シャーロックホームズ犯罪組織壊滅作戦
→名探偵ホームズ 霧のロンドン殺人事件
スパイVSスパイ2→スパイVSスパイ マッドアイランド
→南国指令!! スパイvsスパイ
スーパースターフォース ラピアス→スーパースターフォース
3Dウガウガー→コスモジェネシス
3Dラリー→3Dホットラリー(HAL研→任天堂)
ソフトハウス殺人事件→【ソフトハウス連続殺人事件】殺意の階層
ダークサイダー→ダークロード
ダークサイダー→ソードマスター
TANK3→グレートタンク
地球戦士ライーザ→銀河の三人
超能力ピープル→マインドシーカー
テクモプロレス→激闘プロレス
東京ドームビッグエッグ→スーパーリアルベースボール
怒号層圏→怒II DOGOSOKEN
トップシークレット→ヒットラーの復活 トップシークレット
とびだせ大作戦パート2→JJ
とびだせレーシング→ハイウェイスター

トムソーヤシンドロームミシシッピーを越えて→スクウェアのトム・ソーヤ
ニューイーゼウ→[illegible]
忍者外伝→DORAGON NINJA→忍者龍剣伝
NEO F1GP→POLE TO FINISH
ネオスロ→パズロ[illegible]
バイオニックチェーサーダン→[illegible]DAN インクリーザーとの闘い
パズラーディスクマガジン→ナゾラーランド
ハットトリック→パワーサッカー
パラファイター→アバドックス
ハルスウインド→スーパーホライゾン→[illegible]
ハルハルークの冒険→ハルハルークの伝説→[illegible]
ファミコンジャンプ91→ファミコンジャンプII 最強の7人
ファミ戦→ファミコンウォーズ
ファミリーシンセ・ミュージックワールド→[illegible]ミュージシャン
飛ingボーイ→飛ingヒーロー
プロジェクトQ・熱血アイドル養成クイズ
→キューティープロジェクト&激突対戦早押しクイズ バトル10000
→クイズ10000→クイズ10K→クイズプロジェクトQ
ヒゲ丸→魔界島
ピンボール→ムーンボールマジック(DOG→スクウェア)
ブービートラップ→ブービーキッズ
ベストナインプロ野球スペシャル→ベストプレープロ野球
ヘラクレス→ヘラクレスの栄光
魔獣の森伝説→聖なる剣サイコカリバー 魔獣の森伝説
モンティー・オン・ザ・ラン→モンティのドキドキ大脱走
野球探偵→プロ野球殺人事件
リトル・コンピュータ・ピープル→アップルタウン物語
龍馬→明治維新
レイメイズ→遊メイズ
ロービー→小さなオバケアッチコッチソッチ
ワールドリーグ→サッカーリーグ ウィナーズカップ

※カッコ内は発売メーカー・メディアの変更

発売コード

パッケージやカートリッジ裏面には、アルファベットや数字を組み合わせたソフト識別用コードが記入されている。これは会社やタイトルを略した文字列が使われてるのが一般的だが、ナムコなど一部メーカーでは、各ソフトの発売順に通し番号を使っているところもある。

こうした数字を並べていくと、発売中止になったのか時々欠番になっているナンバーがあることに気がつく。果たしてどのようなゲームが企画されていたのだろうか…。

ファミコンソフト攻略本リスト

徳間書店



隆盛を誇った「ファミマガ」の別冊を多数出版。そのなかでも「スーパーマリオ 完全攻略本」は飛ぶように売れ、世間に攻略本を認知させた。

必勝完ぺキ本シリーズ

必勝完ぺキ本スペースハンター	'86/11/20
必勝完ぺキ本長靴をはいた猫	'86/12/20
必勝完ぺキ本ミシシッピー殺人事件	'87/01/25
必勝完ぺキ本もえろツインビー	'87/01/25
必勝完ぺキ本デッドゾーン	'87/02/10
必勝完ぺキ本マドゥーラの翼	
必勝完ぺキ本ラビリンス	'87/03/31
必勝完ぺキ本メルヘンヴェール	'87/04/10
必勝完ぺキ本エスパードリーム	'87/04/20
必勝完ぺキ本グーニーズ2	'87/05/20
必勝完ぺキ本新宿中央公園殺人事件	'87/06/20
必勝完ぺキ本妖怪倶楽部	'87/06/20
必勝完ぺキ本愛戦士ニコル	'87/06/25
必勝完ぺキ本聖剣サイコカリバー	'87/07/20
必勝完ぺキ本アテナ	
必勝完ぺキ本ファミリーボクシング	'87/07/25
必勝完ぺキ本ヘラクレスの栄光	'87/08/10
必勝完ぺキ本燃えろ!!プロ野球	'87/08/10
必勝完ぺキ本ファンタジーゾーン	'87/08/20
必勝完ぺキ本月風魔伝	
必勝完ぺキ本水戸黄門	'87/08/20
必勝完ぺキ本バイオ戦士DAN	'87/10/15
必勝完ぺキ本フォトン	'87/10/20
必勝完ぺキ本つっぱり大相撲	'87/10/25
必勝完ぺキ本沙羅曼蛇	'87/10/30
必勝完ぺキ本カリーンの剣	'87/11/20
必勝完ぺキ本エスパ冒険隊	'87/11/30
必勝完ぺキ本宇宙船コスモキャリア	'87/12/25
必勝完ぺキ本覇邪の封印	'87/12/25
必勝完ぺキ本鉄道王	'88/01/15
必勝完ぺキ本ドラゴンスクロール	'88/01/15
必勝完ぺキ本バーディーラッシュ	'88/01/15
必勝完ぺキ本エキサイティングベースボール	'88/02/20
必勝完ぺキ本メタルギア	
必勝完ぺキ本コナミワイワイワールド	'88/02/29
必勝完ぺキ本スケバン刑事III	'88/02/29
必勝完ぺキ本リップルアイランド	'88/03/10
必勝完ぺキ本銀河の三人	'88/03/20
必勝完ぺキ本仮面ライダー倶楽部	'88/03/30
必勝完ぺキ本魂斗羅	'88/04/10
必勝完ぺキ本横浜港連続殺人事件	'88/04/15
必勝完ぺキ本オリュンポスの戦い	'88/04/30
必勝完ぺキ本鉄腕アトム	'88/04/30

完全攻略本シリーズ

スーパーマリオブラザーズ 完全攻略本	'85/10/31
バックランド完全攻略本	'85/12/31
スペランカー 完全攻略本	'86/01/31
ツインビー 完全攻略本	'86/01/31
マッハライダー 完全攻略本	'86/01/31
ポートピア連続殺人事件 完全攻略本	'86/04/15
魔界村 完全攻略本	'86/06/30
ワルキューレの冒険 完全攻略本	'86/08/31
ドラゴンクエスト 完全攻略本	'86/09/30
戦場の狼 完全攻略本	'86/10/15
怒IKARI 完全攻略本	'86/12/31
キャッスルエクセレント 完全攻略本	'86/12/31
ディープダンジョン 完全攻略本	'87/01/31
魔鐘 完全攻略本	'87/01/31
ゴルフJAPANコース 完全攻略本	'87/02/28
スーパーロードランナー 完全攻略本	'87/03/31
ポケットザウルス 十王剣の謎 完全攻略本	'87/03/31
ゴルフUSコース 完全攻略本	'87/06/30
勇士の紋章 完全攻略本	'87/06/30
ドラゴンクエストII 完全攻略本	'87/07/15
夢幻戦士ヴァリス 完全攻略本	'87/09/15
女神転生 完全攻略本	'87/09/30
キョンシーズ2 完全攻略本	'87/10/31
ミネルバトンサーガ 完全攻略本	'87/11/30
殺意の階層 完全攻略本	'88/01/31
ジャンボ尾崎のホールインワン 完全攻略本	'88/01/31
ファイナルファンタジー 完全攻略本	'88/01/31
ディープダンジョンIII 完全攻略本	'88/05/31
ファイナルファンタジーII 完全攻略本 上巻	'89/01/31
ファイナルファンタジーII 完全攻略本 下巻	'89/02/28
スクウェアのトムソーヤ 完全攻略本	'89/12/31
女神転生II 完全攻略本	'90/04/30
ラグランジュポイント 完全攻略本	'91/05/30
ロックマン4 完全攻略本	'92/01/10
がんばれゴエモン外伝2 完全攻略本	'92/03/10
ロックマン5 完全攻略本	'93/01/05
マイティファイナルファイト 完全攻略本	'93/07/15

必勝テクニック完ぺキ版シリーズ

必勝テクニック完ぺキ版1 スーマリオブラザーズ他	'86/04/15
必勝テクニック完ぺキ版2 グーニーズ他	'86/06/15
必勝テクニック完ぺキ版3 マイティボンジャック	'86/06/15
必勝テクニック完ぺキ版4 ゼルダの伝説	'86/07/15
必勝テクニック完ぺキ版5 魔界村	'86/08/15
必勝テクニック完ぺキ版6 かんしゃく玉なげカン太郎の東海道五十三次	'86/08/30
必勝テクニック完ぺキ版7 スーパーマリオブラザーズ2	'86/09/20
必勝テクニック完ぺキ版8 アトランティスの謎他	'86/09/20
必勝テクニック完ぺキ版9 ソロモンの鍵	'86/10/10
必勝テクニック完ぺキ版10 メトロイド	'86/10/25
必勝テクニック完ぺキ版11 機動戦士Zガンダムホットスクランブル	'86/10/30
必勝テクニック完ぺキ版12 じゃじゃ丸の大冒険	'86/10/30
必勝テクニック完ぺキ版13 戦場の狼	'86/11/20
必勝テクニック完ぺキ版14 スーパースターフォース時空暦の秘密	'86/12/30
必勝テクニック完ぺキ版15 スペースハンター他	'86/12/30
必勝テクニック完ぺキ版16 デッドゾーン	'87/01/20
必勝テクニック完ぺキ版17 レイラ	'87/02/25
必勝テクニック完ぺキ版18 プロ野球ファミリースタジアム	'87/02/25
必勝テクニック完ぺキ版19ドラゴンバスター	'87/02/25
必勝テクニック完ぺキ版20 プロレス他	'87/02/25
必勝テクニック完ぺキ版21 光神話パルテナの鏡	'87/03/20
必勝テクニック完ぺキ版22 消えたプリンセス	'87/03/20
必勝テクニック完ぺキ版23 リンクの冒険1	'87/04/20
必勝テクニック完ぺキ版24 花のスター街道	'87/05/01
必勝テクニック完ぺキ版25 ポケットザウルス十王剣の謎	'87/05/20
必勝テクニック完ぺキ版26 アルゴスの戦士はちゃめちゃ大進撃	'87/06/20
必勝テクニック完ぺキ版27 リンクの冒険2	'87/07/20
必勝テクニック完ぺキ版28 リンクの冒険3	'87/08/20
必勝テクニック完ぺキ版29 聖剣サイコカリバー魔獣の森伝説	'87/09/20
必勝テクニック完ぺキ版30 ふぁみこんむかし話新鬼ヶ島上	'87/11/20
必勝テクニック完ぺキ版31 ふぁみこんむかし話新鬼ヶ島下	'88/01/20
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART1	'84/06/30

ファミリーコンピュータ大図鑑シリーズ

ファミリーコンピュータ 大図鑑PART2	'85/01/20
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART3	'85/04/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART4	'85/07/01
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART5	'85/08/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART6	'85/10/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART7	'85/11/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART8	'86/01/01
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART9	'86/01/15
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART10	'86/03/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART11	'86/05/01
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART12	'86/05/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART13	'86/06/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART14	'86/08/30
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART15	'86/11/01
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART16	
ファミリーコンピュータ 大図鑑PART17	
ファミリーコンピュータ ウラわざかくれキャラ大図鑑	'87/05/01
ファミリーコンピュータ ウラわざかくれキャラ大図鑑2	'87/09/30
ファミリーコンピュータ ウラわざかくれキャラ大図鑑3	'88/08/30

わんぱっくコミック完ぺキ本シリーズ

わんぱっくコミック完ぺキ本燃えろ!プロテニス	'88/05/20
わんぱっくコミック完ぺキ本仮面ライダーBLACK	'88/05/30
わんぱっくコミック完ぺキ本ダブルドラゴン	'88/05/30
わんぱっくコミック完ぺキ本不動明王伝	'88/05/30
わんぱっくコミック完ぺキ本 名探偵ホームズ 霧のロンドン殺人事件	
わんぱっくコミック完ぺキ本仮面の忍者 赤影	'88/06/25
わんぱっくコミック完ぺキ本 ファミコン探偵倶楽部〜消えた後継者〜前編	'88/06/30
わんぱっくコミック完ぺキ本将軍	'88/07/15
わんぱっくコミック完ぺキ本超惑星戦記 メタファイト	'88/07/25
わんぱっくコミック完ぺキ本 ファミコン探偵倶楽部〜消えた後継者〜後編	'88/07/30
わんぱっくコミック完ぺキ本 スーパーブラックオニキス	'88/09/01
わんぱっくコミック完ぺキ本熱血高校ドッジボール部	'88/09/01
わんぱっくコミック完ぺキ本水戸黄門II	'88/09/01
わんぱっくコミック完ぺキ本ザ・マネーゲーム	'88/09/15
わんぱっくコミック完ぺキ本 燃えろ!プロ野球'88決定版	'88/09/15
わんぱっくコミック完ぺキ本ファンタジーゾーンII	'89/01/20
わんぱっくコミック完ぺキ本 エッガーランド 迷宮の復活	
わんぱっくコミック完ぺキ本 ファミコン探偵倶楽部〜消えた後継者〜事件解決編	

その他

ゲームポシェット(1)	'85/05/31
超ウルトラ技 決定版	'85/12/31
ファミリーコンピュータ必勝カードブック第1巻	'86/01/10
ファミリーコンピュータ必勝カードブック第2巻	'86/01/10
必勝ヒント本ゼルダの伝説	'86/05/25
超ウルトラ技 決定版 パート2	'86/06/30
謎の村雨城	'86/11/20
ファミコン大戦略PART1	'87/04/01

ファミコン大戦略PART2 '88/03/30
ファミコン大戦略PART3人気野球ゲーム大特集 '88/09/30
ファミコン大戦略PART4
　スーパーマリオブラザーズ・2&3 '88/12/30
超ウルトラ技 決定版 パート3
必勝ヒント本がんばれゴエモンからくり道中
必勝ヒント本スーパーマリオブラザーズ2
ファミリーベーシック入門
ファミコントレード マル株 攻略本

徳間コミュニケーションズ

今は亡き「徳間インターメディア」の前身。ヒット作からカルト作まで取り上げ、ソフトのラインナップは幅広く、安心して買える価格帯だった。



テクニックブックシリーズ

フラッピーテクニックブック '85/10/30
ヴォルガードII テクニックブック '85/12/20
頭脳戦艦ガル テクニックブック '85/12/20
スーパーピットフォール 完全攻略テクニックブック '86/10/01
バナナ 完全攻略テクニックブック '86/10/01
子猫物語 完全攻略テクニックブック '86/11/01
テラクレスタ 完全攻略テクニックブック '86/11/01
元祖 西遊記 スーパーモンキー大冒険
　完全攻略テクニックブック '86/12/20
レイラ 完全攻略テクニックブック '87/02/01
聖飢魔II 完全攻略テクニックブック '87/02/10
麻雀悟空 完全攻略テクニックブック '87/03/10
花のスター街道 完全攻略テクニックブック '87/04/10
ローオブザウエスト 完全攻略テクニックブック '87/04/10
うっでいぽこ 完全攻略テクニックブック '87/05/01
南国指令!!SPY VS SPY 完全攻略テクニックブック '87/05/01
アルゴスの戦士 完全攻略テクニックブック '87/05/20
森田将棋 完全攻略テクニックブック '87/05/20
ダイナマイトボウル 完全攻略テクニックブック '87/06/10
リフレクトワールド 完全攻略テクニックブック '87/06/20
ドクターカオス 完全攻略テクニックブック '87/06/30
ブービーキッズ 完全攻略テクニックブック '87/07/31
エキサイティングビリヤード
　完全攻略テクニックブック '87/08/01
未来神話ジャーヴァス 完全攻略テクニックブック '87/08/10
チェスターフィールド 完全攻略テクニックブック '87/08/20
エキサイティングバスケット
　完全攻略テクニックブック '87/09/01
奇々怪界 完全攻略テクニックブック '87/09/30
シェラザード 完全攻略テクニックブック '87/09/30
ゾイド～中央大陸の戦い～
　完全攻略テクニックブック '87/09/30
快傑ヤンチャ丸 完全攻略テクニックブック '87/10/30
インドラの光 完全攻略テクニックブック '87/11/10
ウルティマ～恐怖のエクソダス～
　完全攻略テクニックブック '87/11/10
新鬼ヶ島 完全攻略テクニックブック 上 '87/11/30
妖怪屋敷 完全攻略テクニックブック '87/11/30
アウトランダーズ 完全攻略テクニックブック '87/12/30
ウルティマ～恐怖のエクソダス～ 完結編 '87/12/30
時空戦士テビアス 完全攻略テクニックブック '87/12/30
新鬼ヶ島 完全攻略テクニックブック 下 '87/12/30
目指せパチプロ パチ夫くん
　完全攻略テクニックブック '87/12/30
スーパーマン 完全攻略テクニックブック '88/01/30
タイトーグランプリ 完全攻略テクニックブック '88/01/30
マイクタイソンパンチアウト
　完全攻略テクニックブック '88/01/30
アイスホッケー 完全攻略テクニックブック '88/02/29
ガーディック外伝 完全攻略テクニックブック '88/02/29
ドナルドランド 完全攻略テクニックブック '88/02/29
釣りキチ三平 完全攻略テクニックブック '88/03/30
ナポレオン戦記 完全攻略テクニックブック '88/03/30
松本亨の株式必勝学 完全攻略テクニックブック '88/03/30
武田信玄 完全攻略テクニックブック '88/04/20
ドルイド 完全攻略テクニックブック '88/04/30
風雲少林寺～暗黒の魔王～
　完全攻略テクニックブック '88/04/30
フリートコマンダー 完全攻略テクニックブック '88/04/30
エリュシオン 完全攻略テクニックブック '88/05/10
砂漠の狐 完全攻略テクニックブック '88/05/10
3Dホットラリー 完全攻略テクニックブック '88/05/30
忍者くん 阿修羅ノ章 完全攻略テクニックブック '88/06/20
1943 完全攻略テクニックブック '88/07/10
真田十勇士 完全攻略テクニックブック '88/07/30
カケフ君のジャンプ天国 完全攻略テクニックブック '88/08/10
カイの冒険 完全攻略テクニックブック '88/08/10
三国志～中原の覇者～完全攻略テクニックブック '88/08/10
伝説の騎士エルロンド 完全攻略テクニックブック '88/08/10
ヒットラーの復活 完全攻略テクニックブック '88/08/10
飛龍の拳II 完全攻略テクニックブック '88/08/10
Mr.GOLD 完全攻略テクニックブック '88/08/10
スーパーリアルベースボール
　完全攻略テクニックブック '88/08/30
太陽の神殿 完全攻略テクニックブック '88/08/30
ファミコンウォーズ 完全攻略テクニックブック '88/08/30
ウィナーズカップ 完全攻略テクニックブック '88/09/10
不如帰 完全攻略テクニックブック '88/09/10
スーパーピンボール 完全攻略テクニックブック '88/09/30
イース 完全攻略テクニックブック '88/10/10
霊幻道士 完全攻略テクニックブック '88/10/10
大戦略 完全攻略テクニックブック '88/10/20
マニアックマンション 完全攻略テクニックブック '88/10/20
コブラコマンド 完全攻略テクニックブック '88/10/30
スーパーマリオブラザーズ3
　完全攻略テクニックブック1 '88/11/10
西遊記ワールド 完全攻略テクニックブック '88/11/30
貝獣物語 完全攻略テクニックブック '88/12/10
銀河英雄伝説 完全攻略テクニックブック '88/12/30
ゴジラ 完全攻略テクニックブック '88/12/30
スーパーマリオブラザーズ3
　完全攻略テクニックブック2 '88/12/30
探偵神宮寺三郎 危険な二人 前編
　完全攻略テクニックブック '88/12/30
燃えろ!!プロサッカー 完全攻略テクニックブック '88/12/30
忍者龍剣伝 完全攻略テクニックブック '89/01/10
スーパーマリオブラザーズ3
　完全攻略テクニックブック3 '89/01/30
グラディウスII 完全攻略テクニックブック '89/02/10
ゾイド2～ゼネバスの逆襲～
　完全攻略テクニックブック '89/02/20
スーパーマリオブラザーズ3
　完全攻略テクニックブック4 '89/02/28
がんばれゴエモン外伝 完全攻略テクニックブック '89/03/10
ハイドライド3 完全攻略テクニックブック '89/03/10
探偵神宮寺三郎 危険な二人 後編
　完全攻略テクニックブック '89/03/30
ジーザス 完全攻略テクニックブック '89/03/31
ホームランナイター 完全攻略テクニックブック '89/04/20
ドラゴンスピリット 完全攻略テクニックブック '89/04/30
ドラゴンバスターII 完全攻略テクニックブック '89/05/30
ベースボールスター 完全攻略テクニックブック '89/05/30
スーパーチャイニーズ2 完全攻略テクニックブック '89/06/20
ファミコン探偵倶楽部PARTII
　うしろに立つ少女1 完全攻略テクニックブック1 '89/06/30
ラサール石井のチャイルズクエスト
　完全攻略テクニックブック '89/07/10
ドラゴンニンジャ 完全攻略テクニックブック '89/07/30
究極ハリキリスタジアム
　平成元年度版 完全攻略テクニックブック '89/08/10
スーパーマリオブラザーズ3
　完全攻略テクニックブック5 '89/08/10
ケルナグール 完全攻略テクニックブック '89/08/20
MOTHER 完全攻略テクニックブック1 '89/08/20
ファミコン探偵倶楽部PARTII
　うしろに立つ少女2 完全攻略テクニックブック2 '89/08/30
激闘プロレス 完全攻略テクニックブック '89/09/20
コズミックウォーズ 完全攻略テクニックブック '89/09/30
MOTHER 完全攻略テクニックブック2 '89/09/30
ウルティマ～聖者への道～完全攻略テクニックブック '89/10/10
ツインビー3 完全攻略テクニックブック '89/10/10
ウルティマ～聖者への道～
　完全攻略テクニックブック 完結編 '89/11/10
超人ウルトラベースボール
　完全攻略テクニックブック '89/11/20
ダンジョン&マジック 完全攻略テクニックブック '89/12/10
ファミスタ'90 完全攻略テクニックブック '89/12/30
遊遊記 完全攻略テクニックブック '89/12/30
バットマン 完全攻略テクニックブック '90/01/10
ヘラクレスの栄光II 完全攻略テクニックブック '90/01/10
悪魔城伝説 完全攻略テクニックブック '90/01/20
がんばれゴエモン2 完全攻略テクニックブック '90/02/28
スーパー魂斗羅 完全攻略テクニックブック '90/03/10
忍者龍剣伝II 完全攻略テクニックブック '90/05/10
イースII 完全攻略テクニックブック '90/06/30
キャッスルクエスト 完全攻略テクニックブック '90/06/30
飛龍の拳III 完全攻略テクニックブック '90/08/10
ドクターマリオ完全攻略テクニックブック '90/08/30
燃えプロ'90 感動編 完全攻略テクニックブック '90/08/30
忍者らホイ! 完全攻略テクニックブック '90/09/30
ロックマン3 完全攻略テクニックブック '90/10/30
ダウンタウン熱血行進曲 完全攻略テクニックブック '90/11/10
スペランカーII 完全攻略テクニックブック

その他

松本亨の株式必勝学PARTII 指南の書 '88/04/20
スーパーマリオブラザーズ3
　パーフェクトガイドブック '89/03/31
ファミリーコンピュータ野球ゲーム
　パーフェクトガイドブック '90/01/10
スーパーヒントブック ムサシの冒険 '91/01/05
スーパーヒントブック ふしぎの海のナディア '91/05/10
完全攻略マニュアル 時の過ぎゆくままに

ケイブンシャ(勁文社)

話題作を押さえ、丁寧な攻略が人気だった「必勝法」シリーズは、付録のマップなども充実し、読み物としても楽しめた。



ゲーム必勝法シリーズ

ゲーム必勝法シリーズ1 ゼビウス '85/03/15
ゲーム必勝法シリーズ2
　エキサイトバイク/アイスクライマー '85/04/10
ゲーム必勝法シリーズ3 バンゲリングベイ '85/05/30
ゲーム必勝法シリーズ4
　チャンピオンシップロードランナー '85/06/10
ゲーム必勝法シリーズ5
　サッカー/ゴルフ/ベースボール '85/07/01
ゲーム必勝法シリーズ6 スターフォース '85/08/25
ゲーム必勝法シリーズ7 ドルアーガの塔 '85/09/10
ゲーム必勝法シリーズ8 バトルシティ '85/10/25

ゲーム必勝法シリーズ9 アナザードルアーガの塔	'85/10/30
ゲーム必勝法シリーズ10 スーパーマリオブラザーズ	'85/11/25
ゲーム必勝法シリーズ11 チャレンジャー	'85/12/25
ゲーム必勝法シリーズ12 バックランド	'85/12/30
ゲーム必勝法シリーズ13 スターラスター	'86/02/01
ゲーム必勝法シリーズ14 ボンバーマン	'86/02/05
ゲーム必勝法シリーズ15 ツインビー	'86/03/01
ゲーム必勝法シリーズ16 グーニーズ	
ゲーム必勝法シリーズ17 ゼルダの伝説	'86/05/01
ゲーム必勝法シリーズ18 影の伝説	'86/05/20
ゲーム必勝法シリーズ19 謎の村雨城	'86/06/10
ゲーム必勝法シリーズ20 B—WING	'86/06/25
ゲーム必勝法シリーズ21 スーパーチャイニーズ	'86/07/15
ゲーム必勝法シリーズ22 スーパーマリオブラザーズ2	'86/07/30
ゲーム必勝法シリーズ23 バベルの塔	'86/08/05
ゲーム必勝法シリーズ24 ワルキューレの冒険	'86/08/25
ゲーム必勝法シリーズ25 メトロイド	
ゲーム必勝法シリーズ26 スーパーゼビウス	'86/10/05
ゲーム必勝法シリーズ27 スペースハンター	'86/11/05
ゲーム必勝法シリーズ28 マッピーランド	
ゲーム必勝法シリーズ29 ディーヴァ	'86/12/25
ゲーム必勝法シリーズ30 デッドゾーン	'87/01/10
ゲーム必勝法シリーズ31 ドラゴンバスター	'87/01/30
ゲーム必勝法シリーズ32 パルテナの鏡	
ゲーム必勝法シリーズ33 リンクの冒険	'87/03/01
ゲーム必勝法シリーズ34 アルカノイド	
ゲーム必勝法シリーズ35 裏ゼルダの伝説	'87/03/30
ゲーム必勝法シリーズ36 ゴルフJAPANコース	'87/04/01
ゲーム必勝法シリーズ37 南国指令!! SPY VS SPY	
ゲーム必勝法シリーズ38 ダーティーペア	'87/05/05
ゲーム必勝法シリーズ39 新宿中央公園殺人事件	'87/05/25
ゲーム必勝法シリーズ40 勇士の紋章	'87/07/01
ゲーム必勝法シリーズ41 ヘラクレスの栄光	'87/07/10
ゲーム必勝法シリーズ42 ゴルフUSコース	
ゲーム必勝法シリーズ43 ファンタジーゾーン	
ゲーム必勝法シリーズ44 モンティのドキドキ大脱走	'87/08/05
ゲーム必勝法シリーズ45 クレオパトラの魔宝	'87/08/30
ゲーム必勝法シリーズ46 大魔司教ガリウス	'87/09/05
ゲーム必勝法シリーズ47 フォトン	
ゲーム必勝法シリーズ48 新鬼ヶ島 前編	'87/10/25
ゲーム必勝法シリーズ49 カリーンの剣	'87/10/30
ゲーム必勝法シリーズ50 新鬼ヶ島 後編	'87/11/25
ゲーム必勝法シリーズ51 SDガンダム ガチャポン戦士	'87/12/15
ゲーム必勝法シリーズ52 京都龍の寺殺人事件	
ゲーム必勝法シリーズ53 銀河の3人	'88/01/25
ゲーム必勝法シリーズ54 中山美穂のトキメキハイスクール	
ゲーム必勝法シリーズ55 横浜港連続殺人事件	
ゲーム必勝法シリーズ56 武田信玄	
ゲーム必勝法シリーズ57 独眼竜政宗	
ゲーム必勝法シリーズ58 エリュシオン	
ゲーム必勝法シリーズ59 ディープダンジョン3	'88/06/14
ゲーム必勝法シリーズ60 ファミコン探偵倶楽部 前編	'88/06/14
ゲーム必勝法シリーズ61 サラダの国のトマト姫	
ゲーム必勝法シリーズ62 妖怪道中記	'88/07/11
ゲーム必勝法シリーズ63 太陽の神殿	'88/08/16
ゲーム必勝法シリーズ64 ファミコンウォーズ	
ゲーム必勝法シリーズ65 ファミコン探偵倶楽部 後編	'88/08/30
ゲーム必勝法シリーズ66 ホトトギス	'88/09/03
ゲーム必勝法シリーズ67 えりかとさとるの夢冒険	'88/10/19
ゲーム必勝法シリーズ68 源平討魔伝	'88/10/31
ゲーム必勝法シリーズ69 危険な二人 前編	'88/12/27
ゲーム必勝法シリーズ70 半熟英雄	
ゲーム必勝法シリーズ71 危険な二人 後編	
ゲーム必勝法シリーズ72 京都花の密室殺人事件	
ゲーム必勝法シリーズ73 じゃじゃ丸忍法帖	'89/04/14

ファミリーコンピュータ必勝法スペシャルシリーズ

ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 完ペキ版スーパーマリオブラザーズ3特別号	'89/01/19
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ファミコン探偵倶楽部2 うしろに立つ少女(前編)	'89/07/08
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 新・燃えろ!!プロ野球	'89/08/01
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 武田信玄2	'89/09/09
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ファミコン探偵倶楽部2 うしろに立つ少女(後編)	'89/09/09
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 甲子園	'89/11/06
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ふぁみこんむかし話遊遊記 前編	'89/12/22
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ふぁみこんむかし話遊遊記 後編	'90/01/19
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル スクウェアのトムソーヤ	'90/01/19
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル SDバトル大相撲	'90/05/22
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ドクターマリオ	'90/08/10
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 烈火のごとく天下を盗れ!	'90/10/22
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 京都財テク殺人事件	'90/12/05
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル スーパーチャイニーズ3	'91/05/17
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 高橋名人の冒険島II	'91/06/14
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル A列車でいこう	'91/10/08
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル タイムツイスト	'91/10/21
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 第2次 スーパーロボット大戦	'92/01/14
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ファイヤーエムブレム外伝	'92/04/30
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル レッドアリーマーII	'92/08/19
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ウルトラマン倶楽部怪獣大決戦!!	'93/02/17
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル グレイトバトルサイバー	'93/02/18
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル バトルベースボール	'93/03/22
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル ゼルダの伝説	'94/08/01
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 女神転生	
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル 決定版スーパーマリオブラザーズ3特別号	
ファミリーコンピュータ必勝法スペシャル MOTHER	

大百科シリーズ

ファミリーコンピュータ1大百科	'84/12/30
ファミリーコンピュータ2大百科	'85/05/05
ファミリーコンピュータ3大百科	
ファミリーコンピュータ4大百科	
ファミリーコンピュータ5大百科	
ファミリーコンピュータ6大百科	
ファミリーコンピュータ7大百科	
ファミリーコンピュータ8大百科	
ファミリーコンピュータ9大百科	
ファミリーコンピュータつくり面大百科	'86/02/05
ファミリーコンピュータ全ゲームカタログ大百科	'86/03/01
スーパーチャイニーズ大百科	'93/01/11
ファミリーベーシック大百科	
スーパーマリオ1・2・3大百科	

その他

一発解答スーパーマリオブラザーズ	'85/12/10
おたくの星座 オフィシャルガイドブック	'91/09/06
スーパーマリオUSA	'92/11/19
FC版 甲竜伝説ヴィルガスト外伝	'93/10/14
ファミリーコンピュータゲームカタログ	
ファミリーコンピュータゲームカタログ パート2	

双葉社

専門誌がなかったせいか、人気作よりもマイナーなRPGやアドベンチャーが中心。一般的な層よりもマニア受けするラインナップ。



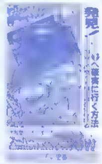
必勝攻略法シリーズ

ディグダグII 必勝攻略法	'86/05/22
ゼルダの伝説 必勝攻略法	'86/05/22
グラディウス 必勝攻略法	'86/06/22
謎の村雨城 必勝攻略法	'86/06/22
スーパーマリオブラザーズ2 必勝攻略法	'86/08/04
スーパーチャイニーズ 必勝攻略法	'86/08/05
バベルの塔 必勝攻略法	'86/08/25
ワルキューレの冒険 時の鍵伝説 必勝攻略法	'86/09/15
裏バベルの塔 必勝攻略法	'86/09/28
スカイキッド 必勝攻略法	'86/09/28
メトロイド 必勝攻略法	'86/10/22
スーパーゼビウス ガンプの謎 必勝攻略法	'86/10/26
ファミコンパグランド	'86/12/27
マッピーランド 必勝攻略法	'86/12/27
ミシシッピー殺人事件 必勝攻略法	'87/01/15
プロ野球ファミリースタジアム 必勝攻略法	'87/01/18
ナイト・ロアー 必勝攻略法	'87/01/24
闘いの挽歌 必勝攻略法	'87/01/26
メトロクロス 必勝攻略法	'87/01/26
光神話 パルテナの鏡 必勝攻略法	'87/02/20
ドラゴンバスター 必勝攻略法	'87/02/24
リンクの冒険 必勝攻略法	'87/03/20
ゴルフトーナメントJAPANコース 必勝攻略法	'87/04/06
熱血硬派くにおくん 必勝攻略法	'87/05/27
ファミリージョッキー 必勝攻略法	'87/05/27
魔界島 7つの島大冒険 必勝攻略法	'87/05/27
さんまの名探偵 必勝攻略法	'87/06/08
ファミリーボクシング 必勝攻略法	'87/07/19
所さんのまもるもせめるも 必勝攻略法	'87/07/27
ゴルフトーナメントUSコース 必勝攻略法	'87/08/03
燃えろ!! プロ野球 必勝攻略法	'87/08/03
未来神話ジャーヴァス 必勝攻略法	'87/09/01
夢工場ドキドキパニック 必勝攻略法	'87/09/06
デジタル・デビル物語 女神転生 必勝攻略法	'87/10/25
ふぁみこんむかし話 新鬼ヶ島 必勝攻略法	'87/12/13
ルパン三世 パンドラの遺産 必勝攻略法	'87/12/13
ファザナドゥ 必勝攻略ハンドブック	'87/12/20
ファミリーテニス 必勝攻略法	'88/01/11
カルノフ 必勝攻略法	'88/01/21
プロ野球ファミリースタジアム'87 必勝攻略法	'88/01/21
アイドルホットライン トキメキハイスクール 必勝攻略法	'88/03/14
アイスホッケー 必勝攻略法	'88/03/15
銀河の三人 必勝攻略法	'88/03/15

独眼竜政宗 必勝攻略法 '88/05/05
ナムコクラシック 必勝攻略法 '88/06/27
ファミコングランプリII
3Dホットラリー 必勝攻略法 '88/06/27
妖怪道中記 必勝攻略法 '88/07/24
ファミコン探偵倶楽部 消えた後継者 必勝攻略法 '88/08/14
三国志 中原の覇者 必勝攻略法 '88/08/22
カイの冒険 ザ・クエストオブカイ 必勝攻略法 '88/08/25
じゃりン子チエ
ばくだん娘の幸せさがし 必勝攻略法 '88/09/01
燃えろ!!プロ野球'88決定版 必勝攻略法 '88/09/10
ファミコンウォーズ 必勝攻略法 '88/09/12
えりかとさとるの夢冒険 必勝攻略法 '88/11/04
源平討魔伝 必勝攻略法 '88/11/12
貝獣物語 必勝攻略法 '88/12/22
スーパーマリオブラザーズ3 必勝攻略法 上級編 '89/01/05
キングオブキングス 必勝攻略法 '89/01/16
プロ野球ファミリースタジアム
'88年度版 必勝攻略法 '89/01/19
プロ野球?殺人事件! 必勝攻略法 '89/02/06
スーパーマリオブラザーズ3 必勝攻略法 完璧編 '89/02/15
ハイドライド3 闇からの訪問者 必勝攻略法 '89/03/22
じゃじゃ丸忍法帳 必勝攻略法 '89/04/10
ドラゴンスピリット 必勝攻略法 '89/04/25
ドラゴンバスターII 必勝攻略法 '89/05/06
天地を喰らう 必勝攻略法 '89/06/10
ファミコン探偵倶楽部PART II
うしろに立つ少女 前編 必勝攻略法 '89/07/05
クインティ 必勝攻略法 '89/07/10
ラサール石井のチャイルズクエスト 必勝攻略法 '89/07/10
ケルナグール 必勝攻略法 '89/07/25
新 燃えろ!! プロ野球 必勝攻略法 '89/07/27
ファミスタ'89 開幕版!! 必勝攻略法 '89/08/10
ウィロー 必勝攻略法 '89/08/28
MOTHER マザー 必勝攻略法 '89/08/28
ファミコン探偵倶楽部PART II
うしろに立つ少女 必勝攻略法 前後編完璧版 '89/08/30
MOTHER マザー 必勝攻略法 完全版 '89/09/30
マルサの女 必勝攻略法 '89/10/06
ヘラクレスの栄光II タイタンの滅亡 必勝攻略法 '89/12/28
ふぁみこんむかし話 遊遊記
前・後編 必勝攻略法 完全版 '90/01/05
ファミスタ'90 必勝攻略法 '90/01/05
スウィートホーム 必勝攻略法 '90/01/12
裏版ゼルダの伝説 必勝攻略法 '90/03/20
サンサーラ・ナーガ 必勝攻略法 '90/03/30
魔神英雄伝ワタル外伝 必勝攻略法 '90/04/20
デジタルデビル物語 女神転生II 必勝攻略法 '90/04/30
ウィザードリィIII 必勝攻略法5 '90/05/15
デジタルデビル物語 女神転生 必勝攻略法 完璧版 '90/05/15
じゃじゃ丸撃魔伝 幻の金魔城 必勝攻略法 '90/06/30
イースII 必勝攻略法 '90/07/01
ファイアーエムブレム 必勝攻略法 '90/07/01
バトルフリート 必勝攻略法 '90/07/05
ドクターマリオ 必勝攻略法 '90/08/12
忍者らホイ! 必勝攻略法 '90/10/12
ファミスタ'91 必勝攻略法 '91/01/12
じゅうべえくえすと 必勝攻略法 '91/02/12
虹のシルクロード ジグザグ冒険記 必勝攻略法 '91/03/12
AD&D ヒーロー・オブ・ランス 必勝攻略法 '91/03/26
天地を喰らうII 諸葛孔明伝 必勝攻略法 '91/06/26
メタルマックス 必勝攻略法 '91/06/26
A列車で行こう 必勝攻略 '91/09/12
ファミリーサーキット'91 必勝攻略法 '91/09/12
イースIII ワンダラーズ・フロム・イース 必勝攻略法 '91/10/12
ロードランナー 必勝攻略法 '91/11/26
スターウォーズ 必勝攻略法 '91/12/12
ファミスタ'92 必勝攻略法 '92/01/12
ヨッシーのたまご 必勝攻略法 '92/03/12
がんばれゴエモン外伝2 天下の財宝 必勝攻略法 '92/04/10
ファイアーエムブレム外伝 必勝攻略法 '92/05/25
三国志II 覇王の大陸 必勝攻略法 '92/06/26
エスパードリーム2 新たなる戦い 必勝攻略法 '92/08/12
シルヴァ・サーガ 必勝攻略法 '92/08/26
スーパーマリオUSA 必勝攻略法 '92/09/25
ヨッシーのクッキー 必勝攻略法 '92/12/25
ワギャンランド3 必勝攻略法
ナムコ公式ガイドブック '92/12/25
ファミスタ'93 必勝攻略法 ナムコ公式ガイドブック '93/01/25
スターウォーズ 帝国の逆襲 必勝攻略法 '93/04/10
星のカービィ 夢の泉の物語 必勝攻略法 '93/07/10
ジョイメカファイト 必勝攻略法 '93/08/10
クレヨンしんちゃん オラとポイポイ 必勝攻略法 '93/09/30
ロックマン6 史上最大の戦い!! 必勝攻略法 '94/01/20
ファミスタ'94 必勝攻略法 '94/01/21
桃太郎伝説外伝 必勝攻略法 '94/01/21
ゼルダの伝説1 必勝攻略法 '94/03/15

JICC出版局(宝島社)

「必勝本」シリーズは、表やマップなどデータベース重視の攻略が充実していて、“読む”より“調べる”使い方が中心だった。



ファミコン必勝本シリーズ

フライデースペシャル1 ファミコン必勝本
バグボーイスペシャル '86/09/08
フライデースペシャル2 ファミコン必勝本
バレーボール完全必勝本 '86/09/29
フライデースペシャル3 ファミコン必勝本
ソロモンの鍵完全必勝本
フライデースペシャル4 ファミコン必勝本
じゃじゃ丸の大冒険完全必勝本 '86/10/12
フライデースペシャル5 ファミコン必勝本
スーパピットフォール完全必勝本
フライデースペシャル6 ファミコン必勝本
スーパーゼビウス完全必勝本
フライデースペシャル7 ファミコン必勝本
テラクレスタ VS ASO完全必勝本 '86/11/03
フライデースペシャル8 ファミコン必勝本
戦場の狼
フライデースペシャル9 ファミコン必勝本
子猫物語
フライデースペシャル10 ファミコン必勝本
ファミコン・必笑・コミック
フライデースペシャル11 ファミコン必勝本
バギーポッパー完全必勝本 '86/11/30
フライデースペシャル12 ファミコン必勝本
マリオ探偵の事件簿 '86/12/07
フライデースペシャル13 ファミコン必勝本
ミシシッピー殺人事件捜査ノート '86/12/14
フライデースペシャル14 ファミコン必勝本
プロレス完全必勝本 '86/12/21
フライデースペシャル15 ファミコン必勝本
スーパースターフォース完全必勝本 '86/12/28
フライデースペシャル16 ファミコン必勝本
必勝テク道場
フライデースペシャル17 ファミコン必勝本
アイギーナの予言完全必勝本 '87/01/05
フライデースペシャル18 ファミコン必勝本
ザナック完全必勝本 '87/01/12
フライデースペシャル19 ファミコン必勝本
ディーヴァ完全必勝本
フライデースペシャル20 ファミコン必勝本
きね子必勝マニュアル '87/01/19
フライデースペシャル21 ファミコン必勝本
闘いの挽歌完全必勝本 '87/01/26
フライデースペシャル22 ファミコン必勝本
メトロクロス完全必勝本
フライデースペシャル23 ファミコン必勝本
デッドゾーン完全必勝本 '87/02/09
フライデースペシャル24 ファミコン必勝本
水晶の龍完全必勝本 '87/02/16
フライデースペシャル25 ファミコン必勝本
魔鐘完全必勝本
フライデースペシャル26 ファミコン必勝本
シャーロックホームズ伯爵令嬢誘拐事件完全必勝本 '87/02/23
フライデースペシャル27 ファミコン必勝本
必勝テク道場2 '87/02/28
フライデースペシャル28 ファミコン必勝本
パルテナの鏡完全必勝本 '87/03/01
フライデースペシャル29 ファミコン必勝本
ディープダンジョン完全必勝本 '87/03/13
フライデースペシャル30 ファミコン必勝本
リンクの冒険完全必勝本 '87/03/20
フライデースペシャル31 ファミコン必勝本
飛龍の拳奥義の書完全必勝本 '87/03/27
フライデースペシャル32
スーパースターフォース・ゲームブック '87/04/06
フライデースペシャル33 ファミコン必勝本
メルヘンヴェール完全必勝本 '87/04/13
フライデースペシャル34 ファミコン必勝本
オトッキー&いきなりミュージシャン完全必勝本 '87/04/20
フライデースペシャル35 ファミコン必勝本
ゴルフJAPANコース完全必勝本 '87/04/20
フライデースペシャル36 ファミコン必勝本
とびだせ大作戦完全必勝本 '87/04/27
フライデースペシャル37 ファミコン必勝本
南国指令!SPY VS SPY完全必勝本
フライデースペシャル38 ファミコンゲームブック
リンクの冒険 暗黒トライフォース伝承 '87/05/10
フライデースペシャル39 ファミコン必勝本
さんまの名探偵捜査必勝本 '87/05/17
フライデースペシャル40 ファミコン必勝本
グーニーズ2完全必勝本 '87/05/22
フライデースペシャル41 ファミコン必勝本
ダーティーペア完全必勝本 '87/05/24
フライデースペシャル42 ファミコン必勝本
魔界島完全必勝本
フライデースペシャル43 ファミコン必勝本
熱血硬派くにおくん完全必勝本 '87/05/27
フライデースペシャル44 ファミコン必勝本
アルゴスの戦士完全必勝本 '87/06/01
フライデースペシャル45 ファミコン必勝本
ドラクエ2大特集! バグボーイスペシャル2 '87/06/01
フライデースペシャル46 ファミコン必勝本
妖怪倶楽部完全必勝本 '87/06/15
フライデースペシャル47 ファミコン必勝本
ハオ君の不思議な旅完全必勝本 '87/06/15
フライデースペシャル48 ゲームブック
迷宮組曲 新ミロンの冒険 '87/06/10
フライデースペシャル49 ファミコン必勝本
セクションZ完全必勝本 '87/06/29
フライデースペシャル50 ファミコン必勝本
迷宮寺院ダババ完全必勝本 '87/07/12
フライデースペシャル51 ファミコン必勝本
アテナ完全必勝本
フライデースペシャル52 ファミコン必勝本
闘人魔境伝ヘラクレスの栄光完全必勝本 '87/08/03
フライデースペシャル53 ファミコン必勝本
ゴルフUSコース完全必勝本 '87/08/03
フライデースペシャル54 ファミコン必勝本
燃えろ!プロ野球完全必勝本 '87/08/10
フライデースペシャル55 ファミコン必勝本
ナムコットファミリーシリーズ ボクシング・スタジアム・ジョッキー '87/08/22
フライデースペシャル56 ファミコン必勝本

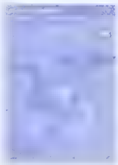
ドラゴンスレイヤー4完全必勝本 '87/08/30
フライデースペシャル57 ファミコン必勝本 女神転生完全必勝本 '87/10/25
フライデースペシャル58 ファミコン必勝本 ドラキュラ2完全必勝本 '87/10/25
フライデースペシャル59 ファミコン必勝本 沙羅曼蛇完全必勝本 '87/10/30
フライデースペシャル60 ファミコン必勝本 ウルティマ恐怖のエクソダス完全必勝本 '87/11/09
フライデースペシャル61 ファミコン必勝本 新鬼ヶ島必勝絵本 '87/11/23
フライデースペシャル62 ファミコン必勝本 必勝テク道場3
フライデースペシャル63 ファミコン必勝本 ファミコングランプリF1レース完全必勝本 '87/12/30
フライデースペシャル64 ファミコン必勝本 ロックマン完全必勝本
フライデースペシャル65 ファミコン必勝本 マイクタイソン・パンチアウト!!完全必勝本
フライデースペシャル66 ファミコン必勝本 ナムコットファミリーシリーズ サーキット・スタジアム87・テニス '88/02/08
フライデースペシャル67 ファミコン必勝本 銀河の三人完全必勝本 '88/02/22
フライデースペシャル68 ファミコン必勝本 中山美穂のトキメキハイスクール必勝ファンブック '88/02/29
フライデースペシャル69 ファミコン必勝本 バグボーイデラックス ギャグ爆発!! '88/03/29
フライデースペシャル70 ファミコン必勝本 武田信玄必勝ガイド '88/04/28
フライデースペシャル71 ファミコン必勝本 独眼竜政宗必勝ガイド
フライデースペシャル72 ファミコン必勝本 ディープダンジョン3完全必勝本 '88/06/27
フライデースペシャル73 ファミコン必勝本 究極ハリキリスタジアム完全必勝本 '88/07/30
フライデースペシャル74 ファミコン必勝本 リサの妖精伝説必勝ファンブック '88/08/15
フライデースペシャル75 ファミコン必勝本 ファミコン探偵倶楽部 '88/08/15
フライデースペシャル76 ファミコン必勝本 ファミコンウォーズ完全必勝本
フライデースペシャル77 ファミコン必勝本 イース必勝ガイドブック '88/10/16
フライデースペシャル78 ファミコン必勝本 コナミックスポーツインソウル完全必勝本 '88/10/26
フライデースペシャル79 ファミコン必勝本 大戦略完全必勝本 '88/10/30
フライデースペシャル80 ファミコン必勝本 スーパーマリオブラザーズ3 完全必勝本 '88/11/23
フライデースペシャル81 ファミコン必勝本 ジーザス 恐怖のバイオモンスター 完全必勝本 '89/03/24

その他

ファミリーコンピュータ必勝本1 '85/06/25
ファミリーコンピュータ必勝本2 '85/09/15
ファミリーコンピュータ必勝本3 '86/01/01
ファミコン必勝本 必勝ゲームブック 魔界村 '86/08/04
ファミコン必勝本 バベルの塔必勝マニュアル '86/08/26
ファミリースタジアム'88のすべて '89/01/20
ウィザードリーのすべて '89/08/31
ファミスタファンブックファミスタ名鑑 '90/03/10
デジタルデビル物語 女神転生II のすべて '90/05/20
イースIIのすべて '90/06/25
ウィザードリーIIIのすべて '90/08/01
メタルスレイダーグローリー ファンブック '91/09/25
ファイアーエムブレム外伝 のすべて '92/05/15
ベスト競馬ダービースタリオンを一生遊ぶ本 '92/09/01
ダービースタリオン全国版を一生遊ぶ本 '92/10/20
スーパーマリオUSAのすべて '92/11/21
100万人のダービースタリオン '93/04/25
星のカービィ 夢の泉の物語のすべて '93/06/15
ファミコン必勝本マップ本シリーズ1 スーパーマリオブラザーズのすべてがわかるマップ本
ファミコン必勝本マップ本シリーズ2 グーニーズ完全必勝本
ファミコン必勝本マップ本シリーズ3 マイティボンジャック完全必勝本
MOTHERのすべて
アドベンチャーゲーム必勝本
ウィザードリー2のすべて
ウルティマ 聖者への道 完全必勝ガイドブック
スーパーマリオブラザーズ3 のすべて 完全必勝本PART2
ロールプレイングゲーム必勝本
遊遊記必勝ガイドブック

講談社

「コミックボンボン」で現在も人気が続いている「SDガンダム」に混じり、「ヤングマガジン」連載の渋めのタイトルも見られる。



ファミリーコンピュータ必勝道場シリーズ

ファミリーコンピュータ必勝道場1 スパルタンX スターフォース レッキングクルー '85/08/20
ファミリーコンピュータ必勝道場2 裏ドルアーガの塔 スーパーマリオブラザーズ バトルシティ '85/11/23
ファミリーコンピュータ必勝道場3 神わざ・隠れキャラ大全集
ファミリーコンピュータ必勝道場4 グーニーズ '86/04/10
ファミリーコンピュータ必勝道場5 マイティボンジャック
ファミリーコンピュータ必勝道場6 ゲゲゲの鬼太郎 妖怪大魔境 '86/06/30
ファミリーコンピュータ必勝道場7 スーパーマリオブラザーズ2 '86/09/09
ファミリーコンピュータ必勝道場8 ソロモンの鍵
ファミリーコンピュータ必勝道場9 機動戦士Zガンダム '86/11/09
ファミリーコンピュータ必勝道場10 スーパースターフォース '86/12/30
ファミリーコンピュータ必勝道場11 スーパーマリオ1&2 神わざ大全集 '87/01/10
ファミリーコンピュータ必勝道場12 トランスフォーマーコンボイの謎 '87/01/17
ファミリーコンピュータ必勝道場13 リンクの冒険 '87/03/25
ファミリーコンピュータ必勝道場14 グーニーズ2 '87/05/22
ファミリーコンピュータ必勝道場15 アテナ
ファミリーコンピュータ必勝道場16 磁界少年メット・マグ '87/08/03
ファミリーコンピュータ必勝道場17 ゲゲゲの鬼太郎2妖怪軍団の挑戦 '88/02/29
ファミリーコンピュータ必勝道場18 スーパーマリオブラザーズ3 PART1 '88/12/04
ファミリーコンピュータ必勝道場19 スーパーマリオブラザーズ3 PART2 '89/01/24
ファミリーコンピュータ必勝道場20 まんがスーパーマリオブラザーズ3完全攻略本
ファミリーコンピュータ必勝道場21 SDガンダムガチャポン戦士2 カプセル戦記 '89/08/14
ファミリーコンピュータ必勝道場（21）22 完全版 スーパーマリオ3
ファミリーコンピュータ必勝道場23 SDガンダム外伝ナイトガンダム物語 '90/10/03
ファミリーコンピュータ必勝道場24 SDガンダムガチャポン戦士3 英雄戦記 '91/02/28
ファミリーコンピュータ必勝道場 ミッキーマウス 不思議の国の大冒険 '87/04/03

その他

ビーバップハイスクール 高校生極楽伝説 '88/04/08
講談社ヒットブックス15 アキラ 完全攻略本 '89/01/24
コミックボンボンスペシャル73 SDガンダム外伝ナイトガンダム物語2 '91/12/12
ボンボンファミコン必勝攻略本1 SDガンダム外伝ナイトガンダム物語3 '92/12/06
コミックボンボンスペシャル87 ロックマン大図鑑 '93/04/01
ボンボンファミコン必勝攻略本6 完全攻略本 星のカービィ '93/06/12
覇王ゲームスペシャル2 ロックマン6 史上最大の戦い!! '93/12/14
ファミコン必笑ど〜じょ〜1
ファミコン必笑ど〜じょ〜2
ファミコン必笑ど〜じょ〜3

小学館

「コロコロコミック」読者の幼児〜小学校低学年がターゲット。同社の所有する版権作品ゲームは、他社から攻略本を出せなかった。



完全必勝法シリーズ

忍者ハットリくん 完全必勝法 '86/04/24
アトランチスの謎 完全必勝法 '86/06/22
スターソルジャー 完全必勝法 '86/08/07
東海道五十三次 完全必勝法 '86/08/15
高橋名人の冒険島 完全必勝法 '86/10/12
うる星やつら 完全必勝法 '86/12/02
タッチ 完全必勝法 '87/05/02
プロゴルファー猿 完全必勝法 '87/07/25
ヘクター'87 完全必勝法 '87/08/17
ボンバーキング 完全必勝法 '87/09/20
水戸黄門 完全攻略法 '87/09/20
ファザナドゥ 完全必勝法

その他

ファミリーコンピュータ わくわく必勝法 '85/05/21
ファミコンマル秘テクニック '85/12/10
入門百科グラフィック ドルアーガの塔 ファミリーコンピュータ パート1 '85/12/30
完全決定版 オバケのQ太郎 裏技虎の巻 '86/04/20
忍者ハットリくん ひみつ攻略法 '86/06/30
迷宮組曲 ひみつ攻略法 '86/12/20
マドゥーラの翼 '87/02/09
桃太郎伝説 ひみつ攻略法 '87/12/05
マザー攻略ガイドブック '89/09/10
マザー百科 '89/10/20
ファイアーエムブレム百科 '90/05/20
ドラえもん ギガゾンビの逆襲 ファミコン攻略ブック '90/10/10
'91ファミスタ百科 '91/02/01
任天堂公式ガイドブック ヨッシーのたまご '92/02/01
ファイアーエムブレム外伝百科 '92/04/10
任天堂公式ガイドブック スーパーマリオUSA '92/11/20
カーツ佐藤のジャストブリード '93/02/20
星のカービィ '93/05/20

入門百科グラフィック
　ファミリーコンピュータ パート2
ドラえもん
ファミコンテクニック
ファミコンスーパーテクニック

集英社

「ファミコン神拳」シリーズと「ジャンプ」連載漫画が中心。雑誌で情報を先取りしていた「ドラクエ」関連は意外にもない。



ファミコン奥義大全書シリーズ

ファミコン奥義大全書 ファミコンジャンプ	'89/04/25
ファミコン奥義大全書 ドラゴンクエストIV	'90/02/26
ファミコン奥義大全書 ドラゴンボールZ	'90/11/05
ファミコン奥義大全書 まじかる★タルるートくん	'91/04/05
ファミコン奥義大全書 ドラゴンボールZII	'91/08/12
ファミコン奥義大全書 ファミコンジャンプII	'92/01/15
ファミコン奥義大全書 ドラゴンボールZIII	'92/08/15

ファミコン神拳 奥義大全書シリーズ

ファミコン神拳 奥義大全書 巻の一	'85/12/04
ファミコン神拳 奥義大全書 巻の二	'86/05/31
ファミコン神拳 奥義大全書 巻の三	'86/12/15
ファミコン神拳 奥義大全書 巻の四	'87/02/13
ファミコン神拳 奥義大全書 特別編	'87/04/25
ファミコン神拳 奥義大全書 巻の五	'88/02/22

その他

まんが版ファミコン必勝法 　キン肉マンマッスルタッグマッチ	'86/03/31
ハイドライドスペシャル マルテク必勝本	'86/04/15
ハイテク 北斗の拳 秘奥義の書	'86/08/19
ハイテク 北斗の拳2 秘奥義の書	'87/04/25
聖闘士星矢 黄金伝説 打倒教皇! 奥義の書!!	'87/08/31
キャプテン翼 栄光へのスーパーシュート	'88/04/30
聖闘士星矢 黄金伝説·完結編	'88/05/30
ドラゴンボール大魔王復活 必勝! 奥義の書!!	'88/08/15
闘将!!拉麺男 炸裂超人一〇二芸	'88/09/04
桃太郎電鉄 　日本一周すちゃらかトレイン 大出世! 虎の巻	'88/12/07
魁!!男塾 疾風1号生 光芒一閃!!奥義の書	'89/03/08
孔雀王2 ファミコン攻略大全書	'90/09/19
ドラゴンボールZ·外伝	'93/09/14
野球だ!バスケだ!チャンバラだ! 　くにおくんはちゃめちゃスペシャル	'94/01/17

アスキー出版局

「ファミ通」ブランドをフルに活用している現在の別冊攻勢と違い、当時は自社ゲーム以外はあまり攻略本を出版していなかった。



すべてがわかる本シリーズ

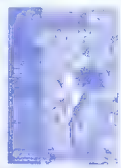
ドルアーガの塔のすべてがわかる本	'85/09/05
ベストプレープロ野球のすべてがわかる本	'88/08/15
ぎゅわんぶらあ自己中心派のすべてがわかる本	'88/11/20
スーパーマリオブラザーズ3のすべてがわかる本	'89/06/30
ディープダンジョンIVのすべてがわかる本	'90/06/15
忍者らホイ!のすべてがわかる本	'90/09/20
いただきストリートのすべてがわかる本	'91/05/20
ファイアーエムブレム外伝のすべてがわかる本	'92/06/06
オホーツクに消ゆのすべてがわかる本	
プール·オブ·レイディアンスのすべてがわかる本	
MOTHERのすべてがわかる本	
スーパーマリオブラザーズ3のすべてがわかる本	

その他

ファミリーコンピュータ 　ゲーム攻略マル秘テクニック	'85/03/20
ウィザードリィ攻略の手引き	'87/12/20
ウィザードリィII攻略の手引き	'89/03/25
ウィザードリィIII攻略の手引き	'90/05/20
メタルマックス公式ガイドブック	'91/06/20
ダービースタリオン全国版公式ガイドブック	'92/10/30
星のカービィのひみつがわかる本	'93/04/23
桃太郎伝説外伝 公式ガイドブック	
マザー探検マニュアル	

角川書店

ファミコン雑誌「マル勝」の別冊が中心。ゲームになった本誌連載の漫画「魔陀羅」は、メディアミックス展開の先駆け。



ファミコンマル勝シリーズ

ファミコンマル勝シリーズ1 グーニーズ	'86/03/15
ファミコンマル勝DXシリーズ1 ゼルダの伝説	'86/04/30
ファミコンマル勝シリーズ2 影の伝説	'86/05/15
ファミコンマル勝シリーズ3 スーパーチャイニーズ	'86/07/10
ファミコンマル勝シリーズ4 ソロモンの鍵	'86/09/10
ファミコンマル勝DXシリーズ3 ドラゴンバスター	'87/01/30
ファミコンマル勝シリーズ5 ドラゴンスレイヤー4	'87/08/10
ファミコンマル勝DXシリーズ2 グラディウス	

その他

魍魎戦記MADARA公式攻略ガイド	'90/05/30

エニックス

この攻略本が「ガンガン」など同社の出版部門のきっかけになる。しかし、自社作品の本とは思えないほど質が低かった。



ドラゴンクエストIIIそして伝説へ公式ガイドブック	'88/09/01
ドラゴンクエスト公式ガイドブック	'88/10/01
ドラゴンクエストII悪霊の神々公式ガイドブック	'88/10/01
ドラゴンクエストIV上巻世界編公式ガイドブック	'90/07/11
ドラゴンクエストIV下巻知識編公式ガイドブック	'90/08/25

NTT出版

「FFIII」だけで3冊リリース。1つのゲームで、攻略以外に設定資料など複数に分けて出版するスタイルはここから始まった。



ファイナルファンタジーIII第1巻基礎知識編	'90/04/20
ファイナルファンタジーIII第2巻完全攻略編上	'90/06/30
ファイナルファンタジーIII第3巻完全攻略編下	'90/08/30
ファイナルファンタジーI·II完全攻略編	'94/07/13
ファイアーエムブレムザ·コンプリート	'96/05/20

日本ソフトバンク

マイナー作品が多いが、セガ愛好者のバイブル雑誌「Beep!」もファミコンの攻略本を出していた。この事実だけでも驚き。



Beepポケットシリーズ1 マイティボンジャック	'86/05/15
Beep別冊 RPGブック	'86/05/22
Beepポケットシリーズ2 セクロス	'86/05/23
Beepポケットシリーズ3 ファンタジーゾーン	
Beep別冊 RPGブック 　ファミリーコンピュータ'86ゲームハンドブック	

ハドソン

攻略記事と同社も開発に関わったファミリーベーシックの入門書で、データレコーダ用カセットや付録も付属した豪華仕様。



少年メディア1	'84/12/01
少年メディア2	'85/06/01
少年メディア3	'85/12/15

リイド社

看板漫画「ゴルゴ13」のゲーム化なので、表紙やイラストには気合いが入っている。しかし、「～第二章～」の攻略本は出なかった。



徹底攻略本 ゴルゴ13 第一章 神々の黄昏	'88/04/01

その他の出版社

二見書房

裏技大全集1
ゼビウス/エキサイトバイク/F1レース/マリオブラザーズ/マッピー
裏技大全集2
アイスクライマー/ギャラガ/ロードランナー/デビルワールド/バンゲリングベイ
裏技大全集3
チャンピオンシップロードランナー/サッカー/イーアルカンフー/忍者くん
裏技大全集4
スターフォース/ちゃっくんぽっぷ/ディグダグ/ドアドア/スパルタンX
裏技大全集5
ドルアーガの塔/バトルシティ/10ヤードファイト/レッキングクルー/シティコネクション
裏技大全集別巻 スーパーマリオブラザーズ
裏技大全集別巻 パックランド
裏技大全集別巻 ツインビー
裏技大全集別巻 スターラスター
裏技大全集別巻 1942
裏技大全集別巻 頭脳戦艦ガル
裏技大全集別巻 ルナーボール
裏技大全集別巻 グーニーズ
裏技大全集 ゼルダの伝説 挑戦編
裏技大全集 ゼルダの伝説 完結編
裏技大全集 グラディウス
裏技大全集別巻 スーパーマリオブラザーズ2
裏技大全集 スーパーゼビウス
裏技大全集 スーパースターフォース
裏わざ大全集 ゼルダの伝説裏攻略付
裏技大全集 リンクの冒険
裏技大全集 さんまの名探偵
裏技大全集別巻 スーパーマリオブラザーズ3
裏技大全集 マザー攻略マップ
裏技大全集 マイティボンジャック
裏技大全集 ソロモンの鍵

秋田書店

ファミリーコンピュータ人気ゲーム攻略法PART1
ファミリーコンピュータ人気ゲーム攻略法PART2
ファミリーコンピュータ人気ゲーム攻略法PART3
ファミリーコンピュータ人気ゲーム攻略法PART4
ファミリーコンピュータ人気ゲーム攻略法PART5
ゼルダの伝説攻略法
パルテナの鏡 ウルトラ撃破本
必笑 ファミコン塾1
必笑 ファミコン塾2
必笑 ファミコン塾3
超人伝説ヘラクレスの栄光パワフル撃破本
ゾイド・中央大陸の戦いパワーアップ撃破本
夢工場ドキドキパニック決定撃破本
リンクの冒険 エキサイト撃破本
スーパースターフォース ミラクル撃破本
メトロイドパーフェクト撃破本
新宿中央公園殺人事件謎解き本
ミシシッピー殺人事件 スーパー謎とき本

実業之日本社

ファミコン必勝攻略カード ゼルダの伝説
スーパーマリオブラザーズ大百科
ファミコン必勝攻略カード
スーパーマリオブラザーズ2
ファミコン必勝攻略カード プロレス
ファミコン必勝攻略カード リンクの冒険
ファミコンRPGマル秘わざ大百科
ファミコン必勝攻略ブック ゴルフUSコース
ファミコン必勝攻略ブック 完全版 新鬼ヶ島
ファミコン必勝攻略ブック 銀河の三人
ファミコン必勝攻略ブック
スーパーマリオブラザーズ3 速報版
ファミコン必勝攻略ブック
スーパーマリオブラザーズ3 完全版
ファミコン必勝攻略ブック マザー 完全版
ファミコンマル秘わざ大百科
銀河の三人

バンダイ

ゲゲゲの鬼太郎完全必勝ブック
機動戦士Zガンダム完全必勝ブック
ポケットザウルス十王剣の謎完全必勝ブック
仮面ライダー倶楽部完全必勝ブック
ウルトラマン倶楽部完全必勝ブック
SDガンダムガチャポン戦士2
カプセル戦記完全必勝ブック
ウルトラマン倶楽部2完全必勝ブック
SDガンダム外伝ナイトガンダム物語完全必勝ブック
SDガンダムガチャポン戦士3 英雄戦記 完全必勝ブック
SDガンダム外伝
ナイトガンダム物語2完全必勝ブック
SDガンダムガチャポン戦士4
ニュータイプストーリー 完全必勝ブック
ウルトラマン倶楽部3完全必勝ブック
SDガンダム外伝
ナイトガンダム物語3完全必勝ブック
SDガンダムガチャポン戦士5
バトルオブユニバーサルセンチュリー完全必勝ブック

光栄

信長の野望 全・国・版ガイドブック
三国志ガイドブック
蒼き狼と白き牝鹿 ジンギスカンガイドブック
信長の野望 戦国群雄伝ガイドブック
水滸伝 天命の誓いガイドブック
維新の嵐ガイドブック
三國志IIガイドブック
大航海時代ガイドブック
ランペルールガイドブック
三國志IIスーパーガイドブック
信長の野望武将風雲録
スーパーガイドブック上巻群雄乱舞編
信長の野望武将風雲録
スーパーガイドブック下巻天下布武編
蒼き狼と白き牝鹿 元朝秘史スーパーガイドブック
トップガン必勝法マニュアル

コナミ出版

メタルギア必勝法マニュアル
コナミワイワイワールド必勝法マニュアル
がんばれペナントレース!公式データファイル
鉄腕アトム必勝法マニュアル
バイオミラクルぼくってウパ必勝法マニュアル
じゃりン子チエ必勝法マニュアル
マッド・シティ必勝法マニュアル
コナミックスポーツインソウル必勝法マニュアル
グラディウスII バイブル
魂斗羅必勝法マニュアル
がんばれゴエモン2 解体新書

学習研究社

ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ1
ツインビー必勝ブック
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ2
グーニーズ必勝ブック
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ3
ジャイロダイン必勝ブック
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ4
ディグダグII必勝ブック
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ5
影の伝説
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ6
スーパーチャイニーズ
ファミリーコンピュータ パーフェクト必勝シリーズ7
まんが マリオ大辞典
完全攻略!タイタニックミステリー
ファミコン版 完全攻略 公式ハンドブック
マイト アンド マジック
永久保存版 ファミコン完全大図鑑
ファミコン完全Vブック

永岡書店

人気ゲーム攻略法シリーズ1 けっきょく南極大冒険
人気ゲーム攻略法シリーズ2 イーアルカンフー
ファミリーコンピュータ 攻略百科
人気ゲーム攻略法シリーズ3 ロードファイター
人気ゲーム攻略法シリーズ4 ハイパーオリンピック
ツインビースーパーテクニック攻略法
グーニーズスーパーテクニック攻略法
裏ワザスーパーテクニック
裏ワザスーパーテクニック2
裏ワザスーパーテクニック3
ファミリーコンピュータ 最新ベスト6完全攻略

冬樹社

ドラゴンクエストIII マルヒ公式ガイド
どらくえ3謎の魔王をやっつけろ
スーパーマリオブラザーズ3 第1弾
ワールド早回りテクニック集
スーパーマリオブラザーズ3
第2弾・第3弾合本 完全攻略大百科
スーパーマリオブラザーズ3 第4弾
必勝うらワザ大百科
ファミスタ'89 開幕版完全攻略マニュアル
マザー 完全攻略マニュアル
ファミスタ'90 完全攻略マニュアル
ドクターマリオ 完全攻略マニュアル
ドラクエ4 パーフェクトデータ
スーパーマリオブラザーズ物語

旺文社

ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド1
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド2
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド3
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド4
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド5
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド6
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド7
ファミリーコンピュータ 必勝メチャガイド8

コスカ出版

がんばれゴエモン!からくり道中完ペキ攻略本
悪魔城ドラキュラ完ペキ攻略本
もえろツインビー完ペキ攻略本
キングコング2完ペキ攻略本
火の鳥完ペキ攻略本
迷宮寺院ダババ完ペキ攻略本
月風魔伝完ペキ攻略本

日本文華社(ぶんか社)

完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝1の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝2の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝3の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝4の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝5の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝6の巻
完全必勝法 ファミコン探偵団 秘伝7の巻

誠文堂新光社

ファミコン大作戦 ファミコンソフト集 001
ファミコン大作戦 ファミコンソフト集 002
ファミコン大作戦 ファミコンソフト集 003
ファミリーベーシック ホップ
ファミリーベーシック ステップ
ファミリーベーシック ジャンプ

リットーミュージック

必勝!スゴわざマル秘大作戦ハドソン秘伝の巻1
必勝!スゴわざマル秘大作戦ハドソン秘伝の巻2
必勝!スゴわざマル秘大作戦コナミ秘伝の巻
必勝!スゴわざマル秘大作戦ナムコ秘伝の巻1
必勝!スゴわざマル秘大作戦ナムコ秘伝の巻2
ファミコンソフト完全総カタログ

朝日ソノラマ

ファミリーコンピュータ スーパーテクニック マニュアル1 ボンバーマン
ファミリーコンピュータ スーパーテクニック マニュアル2 バイナリィランド
ファミリーコンピュータ スーパーテクニック マニュアル3 スペランカー
ファミリーコンピュータ スーパーテクニック マニュアル4 スターラスター
ファミリーコンピュータ スーパーテクニック マニュアル5 アーガス

ビッグアップル

パーフェクト攻略シリーズ1 勇士の紋章 完全攻略法
パーフェクト攻略シリーズ2 夢工場ドキドキパニック 完全攻略法
パーフェクト攻略シリーズ3 クレオパトラの魔宝 完全攻略法
パーフェクト攻略シリーズ4 新鬼ヶ島 前・後編 完全攻略法
パーフェクト攻略シリーズ5 覇邪の封印 完全攻略法

ミリオン出版

ゼルダの伝説 必勝本シリーズ1
謎の村雨城 必勝本シリーズ2
スクーン 必勝本シリーズ3
じゃじゃ丸の大冒険 必勝本シリーズ4
メトロイド 必勝本シリーズ5

新星出版社

ファミコンゲーム必勝攻略法
ぼくらのファミコン入門
ゼルダの伝説 必勝攻略ガイド
ファミコンVテク大作戦
絵でわかるファミコンベーシック

マイクロデザイン

ぼくとわたしのファミリーベーシック教室 ファミリーベーシックで遊ぼう!
ファミコン・ゲームマル秘攻略法 シリーズ 任天堂のゴルフ
ぼくとわたしのファミリーベーシック教室 ファミリーベーシックで歌おう!
ファミリーベーシックで遊ぼう! GAMEGAME20

曙出版

ファミリーコンピュータ攻略ガイドブック1 ゼルダの伝説
ファミリーコンピュータ攻略ガイドブック2 謎の村雨城
ファミコン手帳

太田出版

たけしの挑戦状ファミコンゲーム虎の巻
たけしの挑戦状ファミコンゲーム虎の巻完全解決版
たけしの戦国風雲児ファミコンゲーム必敗本

池田書店

チャレンジマップ 謎の村雨城
スーパーマリオブラザーズ2

新紀元社

ファイアーエムブレム タクティクス
解析 ファイアーエムブレム外伝

辰巳出版

MOTHER 完全攻略本
モンスターメーカー 7つの秘宝 必勝攻略法

東京書籍

ファミリーコンピュータ必勝ガイドブック ロマンシア
ファミリーコンピュータ必勝ガイドブック 太陽の神殿

飛鳥新社

パーフェクト攻略本1 キングスナイト

技術評論社

グーニーズ ウルトラ・テクニック

創芸社

スーパー攻略ガイドモンスターメーカー7つの秘宝

竹書房

ファミコン手帳1 スクーン

電波新聞社

ドラゴンバスターの本

日本文芸社

最新 ファミコンゲームの徹底攻略裏技集

ポニカ出版

ウルティマ完全攻略法

ファミコン漫画

徳間書店		
ファミコンまんが大全集 全3巻	やまと虹一他	第1巻、'86年発売
謎の村雨城	やまと虹一	'86年発売
スーパーマリオブラザーズ2 全3巻	沢田ユキオ	第1巻、'86年発売
ファミ魂ウルフ 全4巻	かたおか徹治	第1巻、'86年発売
高機動戦闘メカ ヴォルガード2	たまだとしみつ	'86年発売
ゼルダの伝説	乱丸	'86年発売
ファミコン突撃隊	しごと大介	'87年発売
ディーヴァ	たまだとしみつ	'87年発売
リンクの冒険 全2巻	乱丸	第1巻、'87年発売
リップルアイランド	もりけん	'88年発売
秋田書店		
ファミコン探偵団 全2巻	佐藤元	第1巻、'86年発売

小学館		
ファミコンロッキー 全8巻	あさいもとゆき	第1巻、'85年発売
ファミコン少年団 全3巻	さいとうはるお	第1巻、'86年発売
ファミコンCAP 全3巻	小林たつよし	第1巻、'86年発売
ファミコンランナー高橋名人物語 全6巻	河合一慶	第1巻、'86年発売
講談社		
ファミコン風雲児 全7巻	池原しげと	第1巻、'85年発売
ファミ拳リュウ 全5巻	ほしの竜一	第1巻、'86年発売
ファミコン風雲児対ファミ拳リュウ 全2巻	池原しげと+ほしの竜一	第1巻、'86年発売
電波新聞社		
ワルキューレの冒険外伝-ふたりの女神-	杉森建	'89年発売
妖怪道中記	細貝明男	'89年発売
集英社		
われらホビーズ ファミコンゼミナール 全4巻	あおきけい	第1巻、'88年発売

CASSETTE INDEX Lower Volume 381本

は行 CASSETTE

ま行 CASSETTE

や行 CASSETTE

ら行 CASSETTE

DISK CARD INDEX

198本

DISK CARD

DISK CARD

DISK CARD

や／ら／わ行 DISK CARD

カセット逆引きINDEX・メーカー&発売日

アイ・ジー・エス 7本

スーパーモグラたたき!! ぽっくんモグラー	89/12/8
バトルスタジアム 選抜プロ野球	90/12/20
パズニック	91/7/19
ロボッ子ウォーズ	91/8/2
アルマジロ	91/8/9
陰謀の惑星 シャンカラ	92/6/26
Jリーグ ファイティングサッカー THE KiNG OF ACE STRIKERS	93/6/19

アイマックス 3本

ファミコン将棋 竜王戦	91/2/15
ファミコン囲碁入門	91/11/29
ネイビーブルー	92/2/14

アイレム 28本

ジッピーレース	85/7/18
10ヤードファイト	85/8/30
スペランカー	85/12/7
スクーン	86/6/26
魔鐘	86/12/15
スペランカーⅡ 勇者への挑戦	87/9/18
怪傑ヤンチャ丸	87/10/2
ガーディック外伝	88/2/5
ナポレオン戦記	88/3/18
不如帰（ほととぎす）	88/8/19
西村京太郎・ミステリー ブルートレイン殺人事件	89/1/20
ホーリー・ダイヴァー	89/4/28
メジャーリーグ	89/10/27
激突四駆バトル	89/11/17
神仙伝	89/12/15
西村京太郎ミステリー スーパーエクスプレス殺人事件	90/3/2
イメージファイト	90/3/16
迷宮島	90/6/29
パーマン	90/12/14
怪傑ヤンチャ丸2 からくりランド	91/8/30
スパルタンX2	91/9/27
大工の源さん	91/11/15
パーマンPART2 秘密結社マドー団をたおせ!	91/12/20
太陽の勇者ファイバード	92/1/11
重力装甲メタルストーム	92/4/24
愛先生のO・SHI・E・TEわたしの星	93/3/26
怪傑ヤンチャ丸3 対決!ゾウリンゲン	93/3/30
大工の源さん2 赤毛のダンの逆襲	93/10/22

青木書店 1本

囲碁名鑑	90/1/10

アスキー 21本

アストロロボ SASA	85/8/9
ゲイモス	85/8/28
ボコスカウォーズ	85/12/14
ぺんぎんくんwars	85/12/25
キャッスルエクセレント	86/11/28
コスモジェネシス	86/12/23
北海道連鎖殺人 オホーツクに消ゆ	87/6/27
覇邪の封印	87/10/23
ウィザードリィ	87/12/22
フリートコマンダー	88/3/29
ベストプレープロ野球	88/7/15
ベストプレープロ野球 新データ	88/10/11
ウィザードリィⅡ・リルガミンの遺産	89/2/21
ウィザードリィⅢ・ダイヤモンド騎士	90/3/9
ベストプレープロ野球Ⅱ	90/3/30
忍者らホイ!	90/8/8
ベストプレープロ野球'90	90/12/13
いただきストリート 私のお店によってって	91/3/21
ベスト競馬 ダービースタリオン	91/12/21
ダービースタリオン 全国版	92/8/29
ベストプレープロ野球スペシャル	92/10/16

アスク講談社 1本

百の世界の物語	91/8/9

アスミック 10本

ぎゅわんぶらあ自己中心派	88/11/11
ワールドスーパーテニス	89/10/13
コズミックイプシロン	89/11/24
名門!多古西応援団 硬派六人衆	89/12/1
ディープダンジョン、黒の妖術師	90/4/6
獣王記	90/7/20
日本一の名監督	90/8/10
ぎゅわんぶらあ自己中心派2	90/12/7
ジャンピン・キッド ジャックと豆の木ものがたり	90/12/19
アスミッくんランド	91/12/20

アテナ 8本

ファミリークイズ 4人はライバル	88/11/16
ドラゴン ユニット	90/2/27
wit's（ウィッツ）	90/7/13
ソードマスター	90/12/21
チャンピオンシップボーリング	91/2/8
ファミリーブロック	91/4/12
DE・BLOCK	91/8/9
絵描衛門（でざえもん）	91/9/13

アトラス 2本

ニューヨーク・ニャンキーズ	91/4/5
チキチキマシン猛レース	91/12/25

アルトロン 4本

ペーパーボーイ	91/1/30
スーパースプリント	91/8/3
アンタッチャブル	91/12/20
トムとジェリー	92/11/13

イマジニア 4本

松本亨の株式必勝学	88/2/18
愛の伝説 オリュンポスの戦い	88/3/28
松本亨の株式必勝学Ⅱ	89/3/31
井崎脩五郎の競馬必勝学	90/3/30

インタクションプロデュース 1本

'89電脳九星占い by Gingukan	88/12/10

A-WAVE 2本

アストロ・ファング	90/10/26
ミニ・パット	91/2/15

SNK 9本

ASO	86/9/3
アテナ	87/6/5
ファイティングゴルフ	88/3/24
グレートタンク	88/7/29
ファミコン名人戦	88/9/2
ゲバラ	88/12/26
里見八犬伝	89/1/20
めざせ三冠王 ベースボールスター	89/5/19
ゴッドスレイヤー はるか天空のソナタ	90/4/13

エニックス 7本

ドアドア	85/7/18
ポートピア連続殺人事件	85/11/29
ドラゴンクエスト	86/5/27
ドラゴンクエストⅡ 悪霊の神々	87/1/26
ドラゴンクエストⅢ そして伝説へ…	88/2/10
ドラゴンクエストⅣ 導かれし者たち	90/2/11
ジャストブリード	92/12/15

エピック・ソニーレコード 9本

所さんのまもるもせめるも	87/6/27
VIVA LASVEGAS	88/9/30
飛ing（フライング）ヒーロー	89/2/17
田代まさしのプリンセスがいっぱい	89/10/27
TM NETWORK ライブインパワーボウル	89/12/22
ソルスティス 三次元迷宮の狂獣	90/7/20
ドラゴンズ レア	91/9/20
ハドソン・ホーク	91/12/27
HOOK	92/3/27

エポック社 5本

ファミコン野球盤	89/12/15
キテレツ大百科	90/2/23
ドラえもん ギガゾンビの逆襲	90/9/14
迷宮の達人 大迷路	90/11/30
パラソルヘンベえ おとぎの国は大さわぎ!	91/2/15

M&M 1本

おたくの星座	91/7/31

エレクトロニック・アーツ・ビクター 1本

Jリーグ ウイニングゴール	94/5/27

エンジュル 7本

特救指令ソルブレイン	91/10/26
鳥人戦隊ジェットマン	91/12/21
それいけ!アンパンマン みんなでハイキングゲーム	92/3/20
恐竜戦隊ジュウレンジャー	92/11/6
ウルトラマン倶楽部 怪獣大決戦!!	92/12/25
仮面ライダーSD グランショッカーの野望	93/1/22
甲竜伝説 ヴィルガスト外伝	93/7/30

学習研究社 2本

ムーランルージュ戦記 メルヴィルの炎	89/8/11
Might and Magic	90/7/31

科研 1本

エキサイティングラリー	92/4/24

カプコン 36本

1942	85/12/11
ソンソン	86/2/8
魔界村	86/6/13
戦場の狼	86/9/27
闘いの挽歌	86/12/24
魔界島 七つの島の大冒険	87/4/14
井出洋介名人の実践麻雀	87/9/24
ロックマン	87/12/17
ヒットラーの復活 トップシークレット	88/7/20
プロ野球？殺人事件!	88/12/24
ロックマン2 Dr.ワイリーの謎	88/12/24
天地を喰らう	89/5/19
1943	89/6/20
ウィロー	89/7/18
マルサの女	89/9/19
スウィートホーム	89/12/15
わんぱくダック夢冒険 DUCK TALES	90/1/26
デッドフォックス	90/2/23
仮面の忍者 花丸	90/3/16
チップとデールの大作戦	90/6/8
2010 ストリートファイター	90/8/8
ロックマン3 Dr.ワイリーの最期!?	90/9/28
水島新司の大甲子園	90/10/26
パジャマヒーロー	90/12/7
井出洋介名人の実践麻雀Ⅱ	91/2/22
天地を喰らうⅡ 諸葛孔明伝	91/4/5
リトル・マーメイド－人魚姫－	91/7/19
ロックマン4 新たなる野望!!	91/12/6
CAPCOM バルセロナ'92	92/6/5
レッドアリーマーⅡ	92/7/17
ロックマン5 ブルースの罠!?	92/12/4
ワイリー&ライトのロックボード ザッツ☆パラダイス	93/1/15
ダックテイルズ2	93/4/23
マイティ ファイナルファイト	93/6/11
ロックマン6 史上最大の戦い!!	93/11/5
チップとデールの大作戦2	93/12/10

カルチャーブレーン 8本

飛龍の拳 奥義の書	87/2/14
シェラザード アラビアン ドリーム	87/9/3
飛龍の拳Ⅱ ドラゴンの翼	88/7/29
スーパーチャイニーズ2 ドラゴンキッド	89/5/26
超人ウルトラベースボール	89/10/27
飛龍の拳Ⅲ 五人の龍戦士	90/7/6
スーパーチャイニーズ3	91/3/1
飛龍の拳スペシャル ファイティングウォーズ	91/6/21

河田 1本

Othello（オセロ）	86/11/13

キャラクターソフト 9本

サンリオカーニバル	90/11/22
けろけろけろっぴの大冒険	91/3/29
みんなのたあ坊のなかよし大作戦	91/11/22
ハローキティワールド	92/3/27
サンリオカップ ポンポンバレー	92/7/17
ハローキティのおはなばたけ	92/12/11
サンリオカーニバル2	93/1/14
けろけろけろっぴの大冒険2（ドーナツ池はおおさわぎ!!）	93/2/19
けろっぴとけろりーぬのスプラッシュボム!	93/12/1

キングレコード 3本

ミラクルロピット～2100年の大冒険～	87/8/7

ジーザス 恐怖のバイオ·モンスター	89/3/17
赤川次郎の幽霊列車	91/2/8

九娯貿易……3本

エアーウルフ	88/12/24
忍者COPサイゾウ	89/11/17
クロスファイヤー	90/11/2

クエスト……2本

魔天童子	90/8/24
ダンジョンキッド	90/8/31

ケイ·アミューズメントリース……11本

怒 IKARI	86/11/26
ジャンボウ	87/7/18
スティックハンター	87/12/18
怒Ⅱ DOGOSOKEN	88/4/16
アメリカンフットボール タッチダウンフィーバー	88/11/11
ザ·トライアスロン	88/12/16
脱獄-PRISONERS OF WAR-	89/6/30
甲子園	89/10/6
怒Ⅲ	90/3/16
馬券必勝学 ゲートイン	90/5/25
ステッド 遺跡惑星の野望	90/7/27

ケムコ……20本

ダウ·ボーイ	85/12/11
スパイvsスパイ	86/4/26
スペースハンター	86/9/25
時空（とき）の旅人	86/12/26
南国指令!! スパイvsスパイ	87/3/27
インドラの光	87/10/20
スーパーマン	87/12/26
砂漠の狐 戦車戦略	88/4/28
真田十勇士	88/6/27
ドナルドダック	88/9/22
ディジャブ	88/11/22
銀河英雄伝説（わが征くは星の大海）	88/12/21
シャドウゲイト	89/3/31
ホワイトライオン伝説－ピラミッドの彼方に－	89/7/14
悪魔の招待状	89/9/29
ホステージ	89/12/1
ハッピーバースディ·バッグス	90/8/3
ノース＆サウス わくわく南北戦争	90/9/21
ドラゴン ウォーズ	91/8/9
ミッキーマウスⅢ 夢ふうせん	92/9/30

光栄……14本

信長の野望 全·国·版	88/3/18
三國志	88/10/30
蒼き狼と白き牝鹿 ジンギスカン	89/4/20
麻雀大会	89/10/31
信長の野望 戦国群雄伝	90/2/3
[水滸伝] 天命の誓い	90/6/25
維新の嵐	90/9/15
三國志Ⅱ	90/11/2
トップマネジメント	90/12/12
大航海時代	91/3/15
ランペルール	91/5/23
ロイヤルブラッド	91/8/29
信長の野望 武将風雲録	91/12/21
蒼き狼と白き牝鹿 元朝秘史	93/3/25

ココナッツジャパンエンターテイメント……18本

目指せパチプロ パチ夫くん	87/12/18
スーパー·ピンボール	88/8/23
パチ夫くん2	89/1/30
アメリカンドリーム	89/9/23
I LOVE ソフトボール	89/12/19
ゲームパーティ	90/8/3
パチ夫くん3	90/10/26
爆笑 愛の劇場	90/12/29
パチンコ大作戦1	91/7/19
パチ夫くん4	91/11/22
東京パチスロアドベンチャー	91/12/13
舛添要一 朝までファミコン	92/4/17
パチンコ大作戦2	92/7/10
1999 ほれ、みたことか! 世紀末	92/9/18
フェラーリ GRAND PRIX CHALLENGE	92/11/13
パチ夫くん5－Jrの挑戦－	93/6/18
パチスロアドベンチャー2 そろっ太くんのパチスロ探偵団	93/9/17
パチスロアドベンチャー3 ビタオシー7見参!	94/5/13

コナミ……59本

イー·アル·カンフー	85/4/22
けっきょく南極大冒険	85/4/22
ハイパーオリンピック	85/6/21
ロードファイター	85/7/11
ハイパースポーツ	85/9/27
ツインビー	86/1/4
グーニーズ	86/2/21
グラディウス	86/4/25
がんばれゴエモン! からくり道中	86/7/30
キングコング2 怒りのメガトンパンチ	86/12/18
火の鳥 鳳凰編 我王の冒険	87/1/4
グーニーズ2－フラッテリー最後の挑戦－	87/3/18
月風魔伝	87/7/7
魔城伝説Ⅱ 大魔司教ガリウス	87/8/11
沙羅曼陀	87/9/25
ドラゴンスクロール 甦りし魔竜	87/12/4
トップガン	87/12/11
エキサイティングボクシング	87/12/16
メタルギア	87/12/22
コナミワイワイワールド	88/1/14
魂斗羅（コントラ）	88/2/9
鉄腕アトム	88/2/26
じゃりン子チエ ばくだん娘の幸せさがし	88/7/15
マッド·シティ	88/8/12
コナミックスポーツ イン ソウル	88/9/16
グラディウスⅡ	88/12/16
がんばれゴエモン2	89/1/4
モトクロスチャンピオン	89/1/27
がんばれペナントレース!	89/2/28
激亀忍者伝	89/5/12
コズミックウォーズ	89/8/4
レーサーミニ四駆 ジャパンカップ	89/8/25
ツインビー3 ポコポコ大魔王	89/9/29
トップガン デュアルファイターズ	89/12/15
悪魔城伝説	89/12/22
がんばれゴエモン外伝 きえた黄金キセル	90/1/5
SUPER魂斗羅（コントラ）	90/2/2
モアイくん	90/3/9
魍魎戦記 MADARA（魔陀羅）	90/3/30
クォース	90/4/13
悪魔城すぺしゃる ぼくドラキュラくん	90/10/19
パロディウスだ!	90/11/30
ティーンエージ ミュータント ニンジャ タートルズ	90/12/7
ワイワイワールド2 SOS!!パセリ城	91/1/5
夢ペンギン物語	91/1/25
ガンサイト	91/3/15
ラグランジュポイント	91/4/26
クライシスフォース	91/8/27
ランパート	91/11/29
ティーンエージ ミュータント ニンジャ タートルズ2 ザ マンハッタン プロジェクト	91/12/13
タイニー·トゥーン アドベンチャーズ	91/12/20
がんばれゴエモン外伝2 天下の財宝	92/1/3
バッキー オヘア	92/1/31
エスパードリーム2 新たなる戦い	92/6/26
タイニー·トゥーン アドベンチャーズ2 モンタナランドへようこそ	92/11/27
F-1 センセーション	93/1/29
悪魔城ドラキュラ	93/2/5
バイオミラクルぼくってウパ	93/2/26
もえろツインビー シナモン博士を救え!	93/3/26

サミー……6本

龍牙 忍者クルセイダーズ	90/12/14
ガンデック	91/4/26
つっぱりウォ→ズ	91/6/28
パズロット	92/2/28
マジックキャンドル	92/3/6
嗚呼!野球人生 一直線	92/12/25

サンソフト……32本

スーパーアラビアン	85/7/25
ルート16ターボ	85/10/4
いっき	85/11/28
アトランチスの謎	86/4/17
東海道五十三次	86/7/3
マドゥーラの翼	86/12/18
ファンタジーゾーン	87/7/20
天下のご意見番 水戸黄門	87/8/11
上海	87/12/4
リップルアイランド	88/1/23
超惑星戦記 メタファイト	88/6/17
水戸黄門Ⅱ 世界漫遊記	88/8/11
エイリアンシンドローム	88/12/2
ファンタジーゾーンⅡ オパオパの涙	88/12/20
赤龍王	89/2/10
アフターバーナー	89/3/30
マハラジャ	89/9/29
バットマン	89/12/22
ラフ	90/8/10
上海Ⅱ	90/8/24
なんてったって!!ベースボール	90/10/26
グレムリン2－新·種·誕·生－	90/12/14
なんてったって!!ベースボール 子ガメカセット OBオールスター編	91/2/28
なんてったって!! ベースボール 子ガメカセット '91 開幕編	91/5/31
へべれけ	91/9/20
バトルフォーミュラ	91/9/27
ダイナマイトバットマン	91/12/20
ギミック	92/1/31
炎の闘球児 ドッジ弾平	92/3/28
バーコードワールド	92/12/18
ぴょこたんの大迷路	93/3/19
炎の闘球児 ドッジ弾平2	93/3/26

サンリツ電気……1本

ビーバータイム	90/8/10

ジー·オー·ワン……1本

THE GOLF '92	92/7/3

シグマ商事……5本

必殺道場破り	89/7/18
ベガスコネクション カジノより愛をこめて	89/11/24
ムサシの冒険	90/12/22
ファジカルファイター	91/5/17
たいむゾーン	91/10/25

CBSソニーグループ……5本

聖飢魔Ⅱ 悪魔の逆襲!	86/12/25
パリ·ダカール·ラリー·スペシャル	88/2/1
究極タイガー	89/8/4
キャプテン ED（えど）	89/8/25
【かってにシロクマ】もりをすくえのまき	89/12/15

ジャレコ……47本

エクセリオン	85/2/11
フォーメーションZ	85/4/4
忍者くん 魔城の冒険	85/5/10
フィールドコンバット	85/7/9
シティ コネクション	85/9/27
忍者じゃじゃ丸くん	85/11/15
アーガス	86/4/17
チョップリフター	86/6/26
じゃじゃ丸の大冒険	86/8/22
うる星やつら ラムのウェディングベル	86/10/23
ミシシッピー殺人事件	86/10/31
妖怪倶楽部	87/5/19
燃えろ!! プロ野球	87/6/26
バイオ戦士DAN インクリーザーとの闘い	87/9/22
エスパ冒険隊 魔王の砦	87/10/13
宇宙船コスモキャリア	87/11/6
燃えろ!!プロテニス	88/4/15
伝説の騎士エルロンド	88/7/15
燃えろ!!プロ野球'88決定版	88/8/10
マニアックマンション	88/9/13
西遊記ワールド	88/11/11
燃えろ!!ジュニアバスケット TWO ON TWO	88/11/22
中国占星術	88/11/29
燃えろ!!プロサッカー	88/12/23
じゃじゃ丸忍法帳	89/3/28
新燃えろ!!プロ野球	89/7/13
落っことしパズル とんじゃん!?	89/9/29
寺尾のどすこい大相撲	89/11/24
ピンボールクエスト	89/12/15
ザ·ロード·オブ·キング	89/12/21
じゃじゃ丸撃魔伝 幻の金魔城	90/5/29
燃えろ!! 柔道WARRIORS	90/6/29
燃えプロ!'90感動編	90/7/27
マジック·ジョン	90/9/28
ふしぎなブロビー ブロバニアの危機	90/11/29
西遊記ワールドⅡ 天上界の魔神	90/12/7
メタルフレーム サイバスター	90/12/14
忍者じゃじゃ丸 銀河大作戦	91/3/29
燃えプロ! 最強編	91/11/22
つるピカハゲ丸 めざせ! つるセコの証	91/12/13
ピザポップ	92/1/7
プラズマ·ボール	92/3/27
闘魂倶楽部	92/7/24
ゴール!!	92/9/25
妖精物語 ロッド·ランド	92/12/11
めざせトッププロ グリーンに賭ける夢	93/3/5
USA アイスホッケー in FC	93/3/6

スクウェア……11本

テグザー	85/12/19
キングスナイト	86/9/18
ハイウェイスター	87/8/7
JJ	87/12/7
ファイナルファンタジー	87/12/18

ディープダンジョンⅢ 勇士への旅	88/5/13
半熟英雄	88/12/2
ファイナルファンタジーⅡ	88/12/17
スクウェアのトム・ソーヤ	89/11/30
ファイナルファンタジーⅢ	90/4/27
ファイナルファンタジーⅠ・Ⅱ	94/2/27

セタ 7本

本将棋 内藤九段将棋秘伝	85/8/10
森田将棋	87/4/14
エイト・アイズ	88/9/27
トム・ソーヤーの冒険	89/2/6
マーダークラブ	89/6/30
マジック・ダーツ	91/4/26
シルヴァ・サーガ	92/7/24

ソフエル 7本

ザ・マネーゲーム	88/8/10
100万$キッド 幻の帝王編	89/1/6
帰って来た!軍人将棋 なんやそれ!?	89/5/26
ザ・マネーゲームⅡ「兜町の奇跡」	89/12/20
タイタン	90/8/10
地底戦空バゾルダー	91/11/15
モンスターメーカー 7つの秘宝	91/12/20

ソフトプロ 2本

カラテカ	85/12/5
サーカス・チャーリー	86/3/4

タイトー 49本

スペースインベーダー	85/4/17
ちゃっくんぽっぷ	85/5/24
エレベーター アクション	85/6/28
フロントライン	85/8/1
スカイデストロイヤー	85/11/14
ジャイロダイン	86/3/13
影の伝説	86/4/18
六四三の剣 ただいま修業中	86/8/8
たけしの挑戦状	86/12/10
アルカノイド	86/12/26
未来神話ジャーヴァス	87/6/30
キョンシーズ2	87/9/25
ミネルバトンサーガ ラゴンの復活	87/10/23
京都 龍の寺殺人事件	87/12/11
タイトーグランプリ 栄光のライセンス	87/12/18
アルカノイドⅡ	88/3/8
不動明王伝	88/3/29
究極ハリキリスタジアム	88/6/28
レインボーアイランド	88/7/26
たけしの戦国風雲児	88/11/25
究極ハリキリスタジアム'88 選手新データバージョン	88/12/16
アキラ	88/12/24
京都 花の密室殺人事件	89/2/11
爆笑 人生劇場	89/3/17
オペレーション・ウルフ	89/3/31
究極ハリキリスタジアム 平成元年版	89/7/21
中華大仙	89/9/22
ゴルフッ子オープン	89/11/25
タイトー チェイスH.Q.	89/12/8
フリップル	89/12/15
ドンドコドン	90/3/9
パワー・ブレイザー	90/4/20
無頼戦士（ブライファイター）	90/7/20
インセクターX	90/9/21
究極ハリキリスタジアムⅢ	91/3/1
爆笑 人生劇場2	91/3/22
タイトーバスケットボール	91/4/26
テトラ・スター	91/5/24
JuJu伝説	91/7/19
SD刑事ブレイダー	91/8/2
爆笑 人生劇場3	91/12/20
ドンドコドン2	92/1/31
究極ハリキリ甲子園	92/3/19
わんぱくコックンのグルメワールド	92/4/24
聖鈴伝説リックル	92/6/26
フリントストーン The Rescue of Dino & Hoppy	92/8/7
キャプテンセイバー	92/9/29
バブルボブル2	93/3/5
ジェットソン	93/4/23

タカラ 10本

戦え!超ロボット生命体トランスフォーマー コンボイの謎	86/12/5
ー失われたメッセージーロストワード オブ ジェニー	87/3/25
光の戦士フォトン 惑星ゾルディアスの戦い	87/8/28
スペースハリアー	89/1/6
超人狼戦記ウォーウルフ	91/6/28
少年アシベ ネパール大冒険の巻	91/11/15

バナナン王子の大冒険	91/12/20
伝染るんです。かわうそハワイへ行く	92/3/6
ひらけ! ポンキッキ	92/4/17
RPG（ロープレ）人生ゲーム	93/11/26

タケル 1本

ココロン	91/5/3

T.S.S 2本

スーパー ラグビー	89/12/27
ワールドボクシング	90/9/8

データイースト 22本

B-ウイング	86/6/3
バギー・ポッパー	86/10/8
闘人魔境伝 ヘラクレスの栄光	87/6/12
ゴルフ倶楽部 バーディ・ラッシュ	87/12/9
ドナルドランド	88/1/29
探偵 神宮寺三郎 横浜港連続殺人事件	88/2/26
ビー・バップ・ハイスクール 高校生極楽伝説	88/3/30
サッカーリーグ ウィナーズカップ	88/8/12
コブラコマンド	88/10/21
ワールドグランプリ POLE to FINISH	89/1/31
ペナントリーグ!! ホームランナイター	89/3/31
ロボコップ	89/8/25
ヘラクレスの栄光Ⅱ タイタンの滅亡	89/12/23
ヘビーバレル	90/3/2
バルダーダッシュ	90/3/23
THEペナントリーグ ホームランナイター'90	90/7/24
リトルマジック	90/9/14
探偵 神宮寺三郎 時の過ぎゆくままに	90/9/28
大怪獣デブラス	90/12/21
ダークロード	91/2/8
ロボコップ2	91/4/2
メタルマックス	91/5/24

デービーソフト 6本

フラッピー	85/6/14
高機動戦闘メカ ヴォルガードⅡ	85/12/7
頭脳戦艦ガル	85/12/14
レイラ	86/12/20
うっでいぽこ	87/6/20
鉄道王	87/12/12

テクノスジャパン 16本

熱血硬派くにおくん	87/4/17
双截龍（ダブルドラゴン）	88/4/8
熱血高校ドッジボール部	88/7/26
ダウンタウン熱血物語	89/4/25
U.S. チャンピオンシップ V'BALL	89/11/10
双截龍Ⅱ The Revenge	89/12/22
熱血高校ドッジボール部サッカー編	90/5/18
ダウンタウン熱血行進曲 それゆけ大運動会	90/10/12
双截龍Ⅲ The Rosetta Stone	91/2/22
すごろクエスト ダイスの戦士たち	91/6/28
ダウンタウン スペシャル くにおくんの時代劇だよ全員集合	91/7/26
いけいけ熱血ホッケー部「すべってころんで大乱闘」	92/2/7
びっくり熱血新記録! はるかなる金メダル	92/6/26
熱血格闘伝説	92/12/23
くにおくんの熱血サッカーリーグ	93/4/23
熱血! すとりーとバスケット がんばれDUNK HEROES	93/12/17

テクモ 19本

マイティボンジャック	86/4/24
ソロモンの鍵	86/7/30
スーパースターフォース　時空歴の秘密	86/11/11
アルゴスの戦士 はちゃめちゃ大進撃	87/4/17
つっぱり大相撲	87/9/18
キャプテン翼	88/4/28
忍者龍剣伝	88/12/9
激闘プロレス!! 闘魂伝説	89/9/1
激闘スタジアム!!	89/12/15
忍者龍剣伝Ⅱ 暗黒の邪神剣	90/4/6
キャプテン翼Ⅱ スーパーストライカー	90/7/20
テクモボウル	90/11/30
テクモ ワールドカップサッカー	90/12/7
おぼっちゃまくん	91/4/5
忍者龍剣伝Ⅲ～黄泉の方船～	91/6/21
キャッ党忍伝てやんでえ	91/7/19
ラディア戦記ー黎明篇ー	91/11/15
テクモ スーパーボウル	91/12/13
ソロモンの鍵2 クールミン島救出作戦	92/1/24

トーワチキ 7本

シャーロック・ホームズ 伯爵令嬢誘拐事件	86/12/11
エルナークの財宝	87/8/10
名探偵ホームズ 霧のロンドン殺人事件	88/5/13

ガーフィールドの一週間	89/4/7
名探偵ホームズ Mからの挑戦状	89/5/1
アイドル八犬伝	89/9/14
ドラゴンファイター	90/8/10

東亜プラン 1本

スノーブラザーズ	91/12/6

東映動画 14本

バルトロン	86/3/19
北斗の拳	86/8/10
長靴をはいた猫 世界一周80日大冒険	86/11/21
北斗の拳2	87/4/17
SWAT	87/9/11
スケバン刑事Ⅲ	88/1/22
仮面の忍者 赤影	88/5/20
ファイティングロード	88/12/13
北斗の拳3 新世紀創造 凄拳列伝	89/10/19
光と闇の戦い 新里見八犬伝	89/12/8
もっともあぶない刑事	90/2/6
ブラッディ ウァリアーズ シャンゴーの逆襲	90/10/19
北斗の拳4 七星覇拳伝 北斗神拳の彼方へ	91/3/29
紫禁城	91/4/26

東京書籍 7本

けいさんゲーム さんすう1年	86/4/25
けいさんゲーム算数2年	86/4/25
けいさんゲーム算数3年	86/4/25
けいさんゲーム算数4年	86/10/30
けいさんゲーム算数5・6年 小数・分数のまとめ	86/10/30
太陽の神殿 アステカⅡ	88/8/3
サイクルレース ロードマン 激走!! 日本一周4000キロ	88/12/17

東芝EMI 8本

パチコン	85/11/21
ハイドライド・スペシャル	86/3/18
バード・ウィーク	86/6/3
ディーヴァ ストーリー6 ナーサティアの玉座	86/12/5
ダイナマイトボウル	87/5/24
ゾイド 中央大陸の戦い	87/9/5
マグナム危機一髪 エンパイアシティ 1931	87/12/25
ゾイド2 ゼネバスの逆襲	89/1/27

東宝 6本

タッチ ミステリー・オブ トライアングル	87/3/14
ジーキル博士の彷魔が刻	88/4/8
ゴジラ	88/12/9
燃える!お兄さん	89/8/8
タイムズ・オブ・ロア失われたメダリオン	90/12/7
ふしぎの海のナディア	91/3/15

徳間書店 10本

エグゼドエグゼス	85/12/21
ロットロット	85/12/21
ゴーストバスターズ	86/9/22
ラビリンス 魔王の迷宮	87/1/7
夢幻戦士ヴァリス	87/8/2[illegible]
キャプテン シルバー	88/12/16
パワーサッカー	90/3/30
まじゃべんちゃー 麻雀戦記	90/10/19
ゴルビーのパイプライン大作戦	91/4/12
ぷよぷよ	93/7/23

トミー 5本

メカ生体ゾイド　黙示録	90/12/21
モノポリー	91/11/1
アメリカ横断ウルトラクイズ 史上最大の戦い	91/11/29
三つ目がとおる	92/7/17
コロンブスー黄金の夜明けー	92/11/20

トンキンハウス 8本

ファミリーシンセ いきなりミュージシャン	87/3/5
ロマンシア	87/10/30
エリュシオン	88/4/28
暗黒神話 ヤマトタケル伝説	89/3/24
パーフェクト ボウリング	89/7/25
ソフトボール天国	89/10/27
プロディアランド	90/8/11
ガンナック	90/10/5

ナグザット 1本

Summer Carnival 92 烈火	92/7/17

ナツメ 8本

東方見文録	88/11/10
ダンジョン&マジック SWORDS OF ELEMENT	89/11/10
アバドックス	89/12/15

中国雀士物語・東風（トンフー）	89/12/23
ファイナルミッション	90/6/22
闇の仕事人 KAGE	90/8/10
ドラドラドラ	91/1/25
カオスワールド	91/10/25

ナムコ……83本

ギャラクシアン	84/9/7
パックマン	84/11/2
ゼビウス	84/11/8
マッピー	84/11/14
ギャラガ	85/2/15
ディグダグ	85/6/4
ワープマン	85/7/12
ドルアーガの塔	85/8/6
バトルシティー	85/9/9
パックランド	85/11/21
バーガータイム	85/11/27
スターラスター	85/12/6
タッグチームプロレスリング	86/4/2
ディグダグII	86/4/18
スーパーチャイニーズ	86/6/20
バベルの塔	86/7/18
ワルキューレの冒険 時の鍵の伝説	86/8/1
スカイキッド	86/8/22
スーパーゼビウス ガンプの謎	86/9/19
マッピーランド	86/11/26
プロ野球 ファミリースタジアム	86/12/10
メトロクロス	86/12/16
ドラゴンバスター	87/1/7
さんまの名探偵	87/4/2
ファミリージョッキー	87/4/24
ファミリーボクシング	87/6/19
ドラゴンスレイヤーIV	87/7/17
ファミリーマージャン	87/8/11
デジタル・デビル物語 女神転生	87/9/11
サイドポケット	87/10/30
ルパン三世 パンドラの遺産	87/11/6
時空勇伝 デビアス	87/11/27
スターウォーズ	87/12/4
ファミリーテニス	87/12/11
カルノフ	87/12/18
プロ野球 ファミリースタジアム87年度版!	87/12/22
ファミリーサーキット	88/1/6
ローリングサンダー	88/3/17
独眼竜正宗	88/4/5
ナムコクラシック	88/5/27
妖怪道中記	88/6/24
カイの冒険	88/7/22
三国志 中原の覇者	88/7/29
ファイナルラップ	88/8/12
えりかとさとるの夢冒険	88/9/27
源平討魔伝	88/10/21
貝獣物語	88/11/18
ファミリーマージャンII 上海への道	88/11/25
キングオブキングス	88/12/9
プロ野球 ファミリースタジアム'88年度版	88/12/20
ワギャンランド	89/2/9
ハイドライド3 闇からの訪問者	89/2/17
早打ちスーパー囲碁	89/3/3
ファミリーピンボール	89/3/24
ドラゴンスピリット 新たなる伝説	89/4/14
マインドシーカー	89/4/18
デビルマン	89/4/25
ドラゴンバスターII 闇の封印	89/4/27
ラサール石井のチャイルズクエスト	89/6/23
クインティ	89/6/27
ドラゴンニンジャ	89/7/14
ケルナグール	89/7/21
ファミスタ'89 開幕版!!	89/7/28
スプラッターハウス わんぱくグラフィティ	89/7/31
ファミスタ'90	89/12/19
マッピーキッズ	89/12/22
デジタル・デビル物語 女神転生II	90/4/6
バトルフリート	90/6/22
ワギャンランド2	90/12/14
ファミスタ'91	90/12/21
じゅうべえくえすと	91/1/4
ナムコット麻雀III マージャン天国	91/3/8
ファミリーサーキット'91	91/7/19
ちびまる子ちゃん うきうきショッピング	91/10/4
平成天才バカボン	91/12/6
ファミスタ'92	91/12/20
ナムコクラシックII	92/3/13
三国志II 覇王の大陸	92/6/10
ドリームマスター	92/9/22
トップストライカー	92/10/22
ワギャンランド3	92/12/8
ファミスタ'93	92/12/22
ファミスタ'94	93/12/1

日本コンピュータシステム……2本

バトルトード	91/12/20
ダブルムーン伝説	92/10/30

日本物産……12本

マグマックス	86/3/19
セクロス	86/5/15
テラクレスタ	86/9/27
クレイジー・クライマー	86/12/26
ブービーキッズ	87/7/10
アルテリオス	87/11/13
コスモポリスギャリバン	88/6/3
KEIBA SIMULATION 本命	89/4/28
黒鉄ヒロシの予想大好き! 勝馬伝説	90/4/20
ニチブツマージャンIII マージャンGメン	90/7/20
F1サーカス	92/2/7
麻雀大戦	92/5/20

任天堂……49本

ドンキーコング	83/7/15
ドンキーコングJR.	83/7/15
ポパイ	83/7/15
五目ならべ 連珠	83/8/27
麻雀	83/8/27
マリオブラザーズ	83/9/9
ポパイの英語遊び	83/11/22
ベースボール	83/12/7
ドンキーコングJR.の算数遊び	83/12/12
テニス	84/1/14
ピンボール	84/2/2
ワイルドガンマン	84/2/18
ダックハント	84/4/21
ゴルフ	84/5/1
ホーガンズアレイ	84/6/12
ドンキーコング3	84/7/4
デビルワールド	84/10/5
F1レース	84/11/2
4人打ち麻雀	84/11/2
アーバンチャンピオン	84/11/14
クルクルランド	84/11/22
エキサイトバイク	84/11/30
バルーンファイト	85/1/22
アイスクライマー	85/1/30
サッカー	85/4/9
レッキングクルー	85/6/18
スパルタンX	85/6/21
ブロック	85/7/26
ジャイロ	85/8/13
スーパーマリオブラザーズ	85/9/13
マッハライダー	85/11/21
マイクタイソン・パンチアウト!!	87/11/21
銀河の三人	87/12/15
ファミコンウォーズ	88/8/12
スーパーマリオブラザーズ3	88/10/23
MOTHER	89/7/27
ファイアーエムブレム 暗黒竜と光の剣	90/4/20
Dr.マリオ	90/7/27
新4人打ちマージャン 役満天国	91/6/28
マリオオープンゴルフ	91/9/20
ヨッシーのたまご	91/12/14
ファイアーエムブレム外伝	92/3/14
スーパーマリオUSA	92/9/14
ヨッシーのクッキー	92/11/21
星のカービィ 夢の泉の物語	93/3/23
ジョイメカファイト	93/5/21
テトリスフラッシュ	93/9/21
ゼルダの伝説1	94/2/19
ワリオの森	94/2/19

ハイスコアメディアワーク……2本

ゾンビハンター	87/7/3
ファリア 封印の剣	89/7/21

パック・イン・ビデオ……11本

ランボー	87/12/4
シュワルツェネッガー プレデター	88/3/10
ナイトライダー	88/9/30
サンダーバード	89/9/29
未来（フューチャー）戦史ライオス	89/12/1
川のぬし釣り	90/8/10
爆笑!スターものまね四天王	90/9/14
地獄極楽丸	90/12/21
ダイ・ハード	91/7/19
ターミネーター2	92/6/26
エイセス アイアンイーグルIII	92/8/7

バップ……8本

元祖西遊記 スーパーモンキー大冒険	86/11/21
スーパーリアル ベースボール	88/7/30
スーパーダイナミックス バドミントン	88/8/26
TAO（道）	89/12/1
マックス・ウォーリアー〜惑星戒厳令〜	91/2/15
ベースボールファイター	91/7/5
ドキ!ドキ!遊園地 〜クレイジーランド大作戦〜	91/8/9
ちいさなおばけアッチコッチソッチ	92/12/4

ハドソン……36本

ナッツ&ミルク	84/7/28
ロードランナー	84/7/31
バンゲリング ベイ	85/2/22
チャンピオンシップ・ロードランナー	85/4/17
スターフォース	85/6/25
ブーヤン	85/9/20
チャレンジャー	85/10/15
バイナリィランド	85/12/19
ボンバーマン	85/12/19
忍者ハットリくん 忍者は修行でござるの巻	86/3/5
スターソルジャー	86/6/13
高橋名人の冒険島	86/9/12
迷宮組曲 ミロンの大冒険	86/11/13
ドラえもん	86/12/12
ミッキーマウス 不思議の国の大冒険	87/3/6
高橋名人のBUGってハニー	87/6/5
ヘクター'87	87/7/16
ボンバーキング	87/8/7
桃太郎伝説	87/10/26
ファザナドゥ	87/11/16
サラダの国のトマト姫	88/5/27
亀の恩返し	88/8/26
桃太郎電鉄	88/12/2
星霊狩り	89/12/8
魔神英雄伝ワタル外伝	90/3/23
キャッスルクエスト	90/5/18
ビックリマン☆ワールド−激闘聖戦士−	90/7/27
KLAX	90/12/14
ジャッキーチェン	91/1/25
高橋名人の冒険島II	91/4/26
ボンバーマンII	91/6/28
SUPER桃太郎電鉄	92/3/20
高橋名人の冒険島III	92/7/31
FC原人	93/7/30
桃太郎伝説外伝	93/12/17
高橋名人の冒険島IV	94/6/24

バリエ……7本

中嶋悟F-1ヒーロー	88/12/9
トップライダー	88/12/17
ヴィナス戦記	89/10/14
ガンヘッド 新たなる戦い	90/4/13
ぱられるワールド	90/8/10
グランド マスター	91/2/26
中嶋悟監修F-1ヒーロー2	91/9/27

HAL研究所……14本

エアー・フォートレス	87/8/17
スター・ゲート	87/9/24
ミリピード 巨大昆虫の逆襲	87/10/1
ジャウスト	87/10/30
【ソフトハウス連続殺人事件】殺意の階層	88/1/7
ジャンボ尾崎のホールインワン・プロフェッショナル	88/2/1
エッガーランド 迷宮の復活	88/8/9
ローラーボール	88/12/20
御存知弥次喜多珍道中	89/11/7
アドベンチャーズ オブ ロロ	90/1/6
宇宙警備隊 SDF	90/9/7
アドベンチャーズ オブ ロロII	90/12/26
NEWゴーストバスターズ2	90/12/26
メタルスレイダーグローリー	91/8/30

バンダイ……57本

キン肉マン マッスルタッグマッチ	85/11/8
超時空要塞マクロス	85/12/10
オバケのQ太郎 ワンワンパニック	85/12/16
ゲゲゲの鬼太郎 妖怪大魔境	86/4/17
機動戦士Zガンダム ホットスクランブル	86/8/28
ファミリートレーナーシリーズ1 アスレチックワールド	86/11/12
ドラゴンボール 神龍の謎	86/11/27
ファミリートレーナーシリーズ2 ランニングスタジアム	86/12/23
ファミリートレーナーシリーズ3 エアロビスタジオ	87/2/26
ポケットザウルス 十王剣の謎	87/2/27

ファミリートレーナーシリーズ4 ジョギングレース	87/5/28
カラオケスタジオ	87/7/30
ファミリートレーナーシリーズ5 迷路大作戦	87/7/31
聖闘士星矢 黄金伝説	87/8/10
ファミリートレーナーシリーズ6 マンハッタンポリス	87/8/31
カラオケスタジオ専用カセット トップヒット20 Vol.1	87/10/28
ファミリートレーナーシリーズ7 ファミトレ大運動会	87/11/27
ゲゲゲの鬼太郎2 妖怪軍団の挑戦	87/12/22
ファミリートレーナーシリーズ8 突撃!風雲たけし城	87/12/28
仮面ライダー倶楽部	88/2/3
カラオケスタジオ専用カセット トップヒット20 Vol.2	88/2/18
聖闘士星矢 黄金伝説完結編	88/5/30
闘将! 拉麺男 炸裂超人一〇二芸	88/8/10
ドラゴンボール 大魔王復活	88/8/12
ファミリートレーナーシリーズ9 風雲!たけし城二	88/12/20
ファミリートレーナーシリーズ10 ●来来キョンシーズ● ベビーキョンシーのあみだ大冒険	89/1/26
ファミコンジャンプ 英雄列伝	89/2/15
スペースシャドー	89/2/20
魁!男塾 疾風一号生	89/3/3
SDガンダムワールド ガチャポン戦士2 カプセル戦記	89/6/25
美味しんぼ 究極のメニュー三本勝負	89/7/25
名門!第三野球部	89/8/8
ドラゴンボール3 悟空伝	89/10/27
おそ松くん バック・トゥ・ザ・ミーの出っ歯の巻	89/12/8
悪魔くん 魔界の罠	90/2/24
ウルトラマン倶楽部2 帰ってきたウルトラマン倶楽部	90/4/7
SDガンダム外伝 ナイトガンダム物語	90/8/11
おえかキッズ アンパンマンとおえかきしよう!!	90/10/25
ドラゴンボールZ 強襲! サイヤ人	90/10/27
SDガンダム ガチャポン戦士3 英雄戦記	90/12/22
まじかる☆タルるートくん FANTASTIC WORLD!!	91/3/21
おえかキッズ アンパンマンのひらがなだいすき	91/3/26
ドラゴンボールZ II 激神フリーザ!!	91/8/10
SDガンダム外伝 ナイトガンダム物語2 光の騎士	91/10/12
ファミコンジャンプII 最強の7人	91/12/2
まじかる☆タルるートくん2 まほうだいぼうけん	92/6/19
ドラゴンボールZ III 烈戦人造人間	92/8/7
SDガンダム外伝 ナイトガンダム物語3〜伝説の騎士団〜	92/10/23
データック専用ミニカセットドラゴンボールZ 激闘天下一武道会	92/12/29
データック専用ミニカセット ウルトラマン倶楽部 スポ根ファイト!	93/4/23
データック専用ミニカセット SDガンダム ガンダム ウォーズ	93/4/23
ドラゴンボールZ 外伝 サイヤ人絶滅計画	93/8/6
クレヨンしんちゃん "オラとポイポイ"	93/8/27
データック専用ミニカセット クレヨンしんちゃん "オラとポイポイ"	93/8/27
データック専用ミニカセット 幽☆遊☆白書 爆闘暗黒武術会	93/10/22
ろくでなしBLUES	93/10/29
データック専用ミニカセット J.LEAGUE スーパートッププレイヤーズ	94/4/22

バンプレスト 9本

SDバトル大相撲 平成ヒーロー場所	90/4/20
SDヒーロー総決戦 倒せ悪の軍団	90/7/7
SD戦国武将列伝 烈火のごとく天下を盗れ!	90/9/8
必殺仕事人	90/12/15
マイライフマイラブ ぼくの夢わたしの願い	91/8/3
第2次スーパーロボット大戦	91/12/19
シャッフルファイト	92/10/9
グレイトバトルサイバー	92/12/25
バトルベースボール	93/2/19

ビーアイ 1本

データック専用ミニカセット バトルラッシュ	93/11/13

ピクセル 1本

影狼伝説	90/5/11

ビクターエンタテインメント 13本

バナナ	86/9/8
花のスター街道	87/3/17
アウトランダーズ	87/12/4
釣りキチ三平〜ブルーマーリン編〜	88/3/17
イース	88/8/26
かぐや姫伝説	88/12/16
サンサーラ・ナーガ	90/3/23
イースII	90/5/25
雀豪	90/8/30
虹のシルクロード〜ジグザグ冒険記〜	91/2/22
イースIII ワンダラーズ フロム イース	91/9/27
スター・ウォーズ	91/11/15
スター・ウォーズ 帝国の逆襲	93/3/12

ビスコ 4本

ダッシュ野郎	90/6/15
グレートボクシング RUSH・UP	90/12/7
ツインイーグル	91/4/12
ウエスタンキッズ	91/9/13

ビック東海 10本

アイギーナの予言「バルバルークの伝説より」	86/11/21
チェスター・フィールド "暗黒神への挑戦"	87/7/30
ゴルゴ13 第一章 神々の黄昏	88/3/26
カケフ君のジャンプ天国 スピード地獄	88/7/22
突然!マッチョマン	88/12/2
電撃ビッグバン!	89/1/27
全米プロバスケット	89/7/21
コンフリクト	89/12/1
ゴルゴ13 第二章 イカロスの謎	90/7/27
まじかるキッズどろぴ〜	90/12/14

BPS 6本

囲碁 九路盤対局	87/8/11
スーパーブラックオニキス	88/7/14
テトリス	88/12/22
ハットリス	90/7/6
テトリス2+ボンブリス	91/12/13
スポット	92/10/16

ヒューマン 1本

エジプト	91/5/31

ヒロ 1本

キョロちゃんランド	92/12/11

フェイス 1本

千代の富士の大銀杏	90/12/7

フジテレビ 1本

小公子セディ	88/12/24

ヘクト 19本

将軍	88/5/27
アメリカ大統領選挙	88/10/28
株式道場−実践編−	89/5/2
囲碁指南	89/7/14
エモやんの10倍プロ野球 セリーグ編	89/12/19
キャデラック	90/2/2
京都 財テク殺人事件	90/11/2
ゴルフグランドスラム	91/1/31
麻雀倶楽部永田町−総裁戦−	91/4/25
囲碁指南'91	91/7/5
グレートディール	91/10/25
ビジネス ウォーズ 最強の企業戦略M&A	92/1/24
将棋名鑑'92	92/1/30
囲碁指南'92	92/3/10
クイズ プロジェクトQ	92/5/29
ムーンクリスタル	92/8/28
囲碁指南'93	92/11/27
将棋名鑑'93	92/12/4
囲碁指南'94	93/12/17

ホーステック 2本

めぞん一刻	88/7/21
大戦略	88/10/11

ホット・ビィ 11本

ザ・ブラックバス	87/2/6
星をみるひと	87/10/27
武田信玄	88/3/28
ザ・ブラックバスII	88/10/18
武田信玄2	89/8/21
プレジデントの選択	90/3/2
パラメデス	90/7/6
オーバーホライゾン	91/4/26
パラメデスII	91/5/17
ザ・ブルーマリーン	91/12/27
WWFレッスルマニアチャレンジ	92/3/27

ポニーキャニオン 27本

おにゃんこTOWN	85/11/21
ルナーボール	85/12/5
スーパーピットフォール	86/9/5
タイガーヘリ	86/12/5
Law of the West〔西部の掟〕	87/3/6
ウルティマ〜恐怖のエクソダス〜	87/10/9
アタックアニマル学園	87/12/26
ボールブレイザー	88/3/4
谷川浩司の将棋指南II <名人への道>	88/3/18
霊幻道士	88/9/16
孔雀王	88/9/21
谷川浩司の将棋指南III	89/9/14
ウルティマ−聖者への道−	89/9/20
SUPER STAR プロレスリング	89/12/9
クォーターバックスクランブル	89/12/19
アークティック	90/2/23
孔雀王II	90/8/21
田村光昭 麻雀ゼミナール	90/9/21
シャッフルパック・カフェ	90/10/21
バーズテイル	90/12/21
Advanced Dungeons&Dragons ヒーロー・オブ・ランス	91/3/8
Advanced Dungeons&Dragons ヒルズファー	91/3/21
シャドウブレイン	91/3/21
Advanced Dungeons&Dragons プール・オブ・レイディアンス	91/6/28
A列車で行こう	91/8/21
バーズテイルII THE DISTINY KNIGHT	92/1/25
Advanced Dungeons&Dragons ドラゴン・オブ・フレイム	92/2/21

メルダック 1本

暴れん坊天狗	90/12/14

ユース 4本

ホッターマンの地底探検	86/12/6
バツ&テリー 魔境の鉄人レース	87/7/22
百鬼夜行	89/2/23
明治維新	89/9/29

ユタカ 9本

ラストハルマゲドン	90/11/10
からくり剣豪伝ムサシロード〜からくり人疾走る〜	91/10/5
SDガンダム ガチャポン戦士4 ニュータイプストーリー	91/12/21
ウルトラマン倶楽部3 またまた出現!! ウルトラ兄弟	91/12/29
ひょっこりひょうたん島 なぞのかいぞくせん	92/4/25
魔法のプリンセスミンキーモモ リメンバードリーム	92/7/29
SDガンダム ガチャポン戦士5 バトル オブ ユニバーサルセンチュリー	92/12/22
うしおととら 深淵の大妖	93/7/9
なかよしといっしょ	93/12/10

UPL 1本

忍者くん 阿修羅の章	88/5/27

ヨネザワ 5本

ギミア・ぶれいく 史上最強のクイズ王決定戦	91/12/13
バトルストーム	91/12/21
ギミア・ぶれいく 史上最強のクイズ王決定戦2	92/8/28
カジノダービー&スーパービンゴ	93/3/19
ゴリラーマン	93/4/28

リコーエレメックス 1本

新人類	87/2/10

ディスクカード逆引きINDEX・メーカー&発売日

アイレム 6本

きね子	86/11/28
スーパーロードランナー	87/3/5
麻雀家族	87/8/3
妖怪屋敷	87/10/23
きね子II	87/2/15
スーパーロードランナーII	87/8/1

アスキー 3本

涙の倉庫番スペシャル	86/7/30
プロフェッショナル麻雀悟空	86/12/15
オトッキー	87/3/27

アテナ 1本

Lutter（リュッター）	89/11/24

アトラス……1本

パズルボーイズ	90/11/16

イーストキューブ……1本

リフレクトワールド	87/6/2

イマジニア……3本

銀河伝承 GALAXY ODYSSEY	86/11/6
消えたプリンセス	86/12/20
聖剣サイコカリバー 魔獣の森伝説	87/5/19

学習研究社……1本

タイタニックミステリー－蒼の戦慄－	87/7/24

カプコン……3本

セクションZ	87/5/25
ガンスモーク	88/1/27
サムライソード	88/11/15

河田……1本

Othello（オセロ）	86/10/13

コトブキシステム……2本

エレクトリシャン	86/12/26
ロジャー・ラビット	89/2/16

コナミ……23本

悪魔城ドラキュラ	86/9/26
もえろツインビー シナモン博士を救え!	86/11/21
謎の壁 ブロックくずし	86/12/13
エスパードリーム	87/2/20
グリーンベレー	87/4/10
愛戦士ニコル	87/4/24
迷宮寺院ダババ	87/5/30
エキサイティングビリヤード	87/6/26
エキサイティングバスケット	87/7/24
アルマナの奇跡	87/8/11
ドラキュラII 呪いの封印	87/8/28
ファルシオン	87/10/21
ドレミッコ	87/12/4
エキサイティングベースボール	87/12/8
エキサイティングサッカー コナミカップ	88/2/16
ツインビー	88/3/11
バイオミラクル ぼくってウパ	88/4/22
ファイナルコマンド 赤い要塞	88/5/2
グーニーズ	88/5/14
リサの妖精伝説	88/6/21
コナミックアイスホッケー	88/7/22
コナミックテニス	88/8/19
ジャイラス	88/11/18

サンソフト……10本

デッド★ゾーン	86/11/20
知能ゲームシリーズ（算数－整数編）アディアンの杖	86/12/12
ナゾラーランド 創刊号	87/2/6
メルヘンヴェール	87/3/3
知能ゲームシリーズ2（算数－分数編）スーパーボーイ・アラン	87/3/27
知能ゲームシリーズ3（算数～小数編）地底大陸オルドーラ	87/3/27
ナゾラーランド 第2号	87/6/12
ナゾラーランドスペシャル!!「クイズ王を探せ」	87/12/18
ナゾラーランド 第3号	88/3/11
ナゾラーランドシリーズ なんきんのアドベンチア	88/12/9

ジャレコ……10本

ナイト・ロアー－魔城の狼男－	86/12/19
風雲少林拳	87/4/15
モンティのドキドキ大脱走	87/7/31
ドルイド－恐怖の扉－	88/3/3
風雲少林拳 暗黒の魔王	88/4/22
らじかるぼんばー!!地雷くん	88/7/29
ビッグチャレンジ! 柔道選手権	88/8/10
ビッグチャレンジ! ドッグファイトスピリット	88/10/21
ビッグチャレンジ! ガンファイター	89/3/28
ビッグチャレンジ! GO!GO!ボーリング	89/6/23

スクウェア（DOG）……11本

水晶の龍（ドラゴン）	86/12/15
魔洞戦記 ディープダンジョン	86/12/19
とびだせ大作戦	87/3/12
アップルタウン物語 Little Computer People	87/4/3
ハオ君の不思議な旅	87/5/1
勇士の紋章 ディープダンジョン	87/5/30
磁界少年メット・マグ DOGからの挑戦状	87/7/3
クレオパトラの魔宝	87/7/24
カリーンの剣	87/10/2
亜空戦記ライジン	88/7/12
ムーンボールマジック	88/7/12

スコーピオンソフト……2本

マイケル・イングリッシュ大冒険	87/6/19
タロット占い	88/12/23

ソフエル……2本

ココナワールド	87/4/10
極楽遊戯(げーむ てんごく)	87/12/12

ソフトプロ……5本

ブリーダー	86/12/17
パルサーの光	87/10/2
19(ヌイーゼン)	88/3/4
爆闘士パットンくん	88/8/5
フェアリーテイル	89/4/28

タイトー……7本

奇々怪界 怒涛編	87/8/28
バブルボブル	87/10/30
レプリカート	88/2/26
ワードナの森	88/3/25
キックアンドラン	88/9/13
遊メイズ	88/10/28
ハレーウォーズ	89/1/14

タカラ……1本

トランスフォーマー ザ★ヘッドマスターズ	87/8/28

データイースト……7本

探偵 神宮寺三郎 新宿中央公園殺人事件	87/4/24
サンタクロースの宝箱	87/12/4
カラテ・チャンプ	88/7/22
パチンコGP（グランプリ）	88/11/18
探偵 神宮寺三郎 危険な二人【前編】	88/12/9
探偵 神宮寺三郎 危険な二人【後編】	89/2/10
バーガータイム	89/9/23

テクモ……1本

ソロモンの鍵	91/1/25

ナムコ……6本

ゼビウス	90/5/18
パックマン	90/5/18
ギャラガ	90/6/22
ギャラクシアン	90/7/20
ディグダグ	90/7/20
ディグダグII	90/8/31

東映映画……1本

遠山の金さん すぺえす帖 Mr.GOLD（ミスター ゴールド）	88/7/19

東京書籍……1本

ファミリーコンポーザー	87/10/30

東芝EMI……1本

パチコン	88/10/4

徳間書店……7本

マグマプロジェクト ハッカー	89/8/11
香港	90/3/23
クロックス	91/4/19
パニックスペース	90/10/19
オール1	91/2/22
ぷよぷよ	91/10/25
じゃんけんディスク城	92/12/22

任天堂……41本

ゴルフ	86/2/21
サッカー	86/2/21
スーパーマリオブラザーズ	86/2/21
ゼルダの伝説	86/2/21
テニス	86/2/21
ベースボール	86/2/21
麻雀	86/2/21
謎の村雨城	86/4/14
スーパーマリオブラザーズ2	86/6/3
バレーボール	86/7/21
メトロイド	86/8/6
プロレス	86/10/21
光神話 パルテナの鏡	86/12/19
リンクの冒険	87/1/14
ゴルフJAPANコース	87/2/21
スマッシュピンポン	87/5/30
ゴルフUSコース	87/6/14
ふぁみこん昔話 新鬼ヶ島【前編】	87/9/4
ふぁみこん昔話 新鬼ヶ島【後編】	87/9/30
ファミコングランプリ F1レース	87/10/30
アイドルホットライン 中山美穂のトキメキハイスクール	87/12/1
アイスホッケー	88/1/21
ドンキーコング	88/4/8
3Dホットラリー ファミコングランプリII	88/4/14
ファミコン探偵倶楽部 消えた後継者【前編】	88/4/27
ファミコン探偵倶楽部 消えた後継者【後編】	88/6/14
ドンキーコングJR.	88/7/19
アイスクライマー	88/11/18
帰ってきたマリオブラザーズ	88/11/30
VS.エキサイトバイク	88/12/9
レッキングクルー	89/2/3
ファミコン探偵倶楽部パートII うしろに立つ少女【前編】	89/5/23
ピンボール	89/5/30
ファミコン探偵倶楽部パートII うしろに立つ少女【後編】	89/6/30
ふぁみこん昔話 遊遊記【前編】	89/10/14
ふぁみこん昔話 遊遊記【後編】	89/11/14
ナイトムーブ	90/6/5
バックギャモン	90/9/7
タイムツイスト 歴史のかたすみで…【前編】	91/7/26
タイムツイスト 歴史のかたすみで…【後編】	91/7/26
クルクルランド	92/4/28

パック・イン・ビデオ……3本

シルヴィアーナ 愛いっぱいの冒険者（リトルエンジェル）	88/8/10
パットパットゴルフ	89/5/19
かっとび!童児	89/10/20

バップ……1本

キック・チャレンジャー エアフット 野菜の国の足戦士	87/11/20

ハドソン……1本

ボンバーマン	90/4/24

HAL研究所……4本

ガルフォース	86/11/19
エッガーランド	87/1/29
ファイヤーバム	88/2/1
エッガーランド 創造への旅立ち	88/8/20

バンダイ……14本

ウルトラマン 怪獣帝国の逆襲	87/1/29
ダーティペア プロジェクトエデン	87/3/28
キン肉マン キン肉星王位争奪戦	87/5/1
プロゴルファー猿 影のトーナメント	87/5/25
SDガンダムワールド ガチャポン戦士スクランブルウォーズ	87/11/20
ウルトラマン2 出撃科特隊!!	87/12/18
おもいっきり探偵団 覇亜怒組 魔天郎の挑戦状	88/3/25
仮面ライダーBLACK 対決シャドムーン	88/4/15
ウルトラマン倶楽部 地球奪還作戦	88/10/22
じゃあまん探偵団 魔隣組 ㊙ジゴマ捜査ファイル	88/11/29
機動警察パトレイバー 第2小隊出動せよ!	89/1/24
タマ&フレンズ 3丁目大冒険	89/2/21
SDガンダムワールド ガチャポン戦士スクランブルウォーズ（書き換え版）	88/1/20
SDガンダムワールド ガチャポン戦士スクランブルウォーズ マップコレクション	89/3/3

BPS……1本

囲碁 九路盤対局	87/8/12

ヒロ……1本

石道（Ishido）	90/12/7

フジテレビ……1本

夢工場 ドキドキパニック	87/7/10

ポーステック……3本

レリクス 暗黒要塞	87/4/10
トップルジップ	87/10/9
アスピック 魔蛇王の呪い	88/3/31

ポニーキャニオン……9本

子猫物語	86/9/19
ザナック	86/11/28
ウインターゲームズ	87/3/27
ドクター・カオス 地獄の扉	87/6/19
谷川浩司の将棋指南II～名人への道～	87/11/13
谷川浩司の将棋指南II新版 詰め将棋・次の一手	88/8/10
魔塔の崩壊	88/9/2
ダンディ<ゼウオンの復活>	88/10/21
光GENJI ローラーパニック	89/3/20

ユース……1本

ファイヤーロック	88/6/20

ロイヤル工業……2本

アイアムアティーチャースーパーマリオのセーター	86/8/27
アイ アム ア ティーチャー 手あみのきそ	86/9/26

FAMI・COMPLETE

ファミ・コンプリート

2003年10月18日　第1刷発行

ゲームソフト提供	福井清文　冨江宏幸 斎藤栄治　フニャオ ソーナンス　大原登（Next-α） 香川正樹（おじゃま館）
各種資料提供	福井清文
ソフト紹介記事原案	福井清文　上田真理 香川正樹　塩原寿樹 延澤優樹
NESソフトリスト	木村竜司（Joker-X）
ファミコン20年の歩み	水口真
ファミコン20年の歩み・外伝	八甲田硫黄堂
周辺機器紹介記事	佐々木寿貴
画面写真撮影	長戸健司　木村克之 上修　後藤修治
企画協力	プチワラドットコム
編集協力	福井清文 ZERO 櫻井晋（CPU-GO）
写真撮影	竹中智也

住所　〒104-0031
　　　東京都中央区京橋3-14-6 斎藤ビル
TEL　03-3535-7331　FAX　03-3567-6435
ホームページ　http://www.sansaibooks.co.jp/
Eメール　l100@sansaibooks.co.jp

発行人	和田淳子
編集人	後藤将之
編集スタッフ	近藤理　芦本史朗
表紙・パッケージデザイン	マッハ55号
レイアウト	FREE WAY WORKS 萌木遥
印刷・製本	凸版印刷

万一、落丁・乱丁の場合は、お手数ですが
小社販売部宛にお送りください。お取り替えいたします。

定価はパッケージに表示してあります。